

## 参 考 編

(アプリケーション個別データディクショナリ)

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 日時情報 / 10 ミリ秒 dates10milliSecond ( 2 ) D E 識別コード 20000001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 0 ~ 990 ミリ秒までの値を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..990) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..990 データ単位 ms
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.31
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) インテリジェント情報板情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 0 ~ 99 x ミリ秒までの 10 ミリ秒を示す。 ( 2 ) データ定義内容 0 ~ 99 ミリ秒までの 10 ミリ秒を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。 北海道開発局 寒冷地用 A H S システム 計測日時 { 10ms }  Ver0.02 2000/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項

	<p>目を共通化した。</p> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム</p> <p>Ver0.20 2002/03/15 (1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASN.1name を「dates10miriSecond」から「dates10milliSecond」へ変更した。</li> <li>・定義を「0～99×10 ミリ秒までの10 ミリ秒を示す。」から「0～990 ミリ秒までの値を示す。」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式(データフォーマット)を「99」から「999」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式(実際の数値表現)を「0..99」から「0..990」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01 (1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式(データ型)を「INTEGER(0..999)」から「INTEGER(0..990)」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.31 2003/03/15 (1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 日時情報 / 時分単位 datesSurveyUnitOfHourAndMinute ( 2 ) D E 識別コード 20000002
2 . データ定義	( 1 ) 定義 観測した 5 分間の時分単位 {00～05分(1)、05～10分(2)、10～15分(3)、15～20分(4)、20～25分(5)、25～30分(6)、30～35分(7)、35～40分(8)、40～45分(9)、45～50分(10)、50～55分(11)、55～00分(12)、無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{zeroToFiveMin(1),fiveToTenMin(2),tenToFifteenMin(3),fifteenToTwentyMin(4),twentyToTwentyFiveMin(5),twentyFiveToThirtyMin(6),thirtyToThirtyFiveMin(7),thirtyFiveToFortyMin(8),fortyToFortyfiveMin(9),fortyfiveToFiftyMin(10),fiftyToFiftyFiveMin(11),fiftyFiveToZeroMin(12),invalidData(99)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.31
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトウェア データ名 : 時分単位 定義 : 観測した 5 分間の時分単位 {00～05分(1)、05～10分(2)、10～15分(3)、15～20分(4)、20～25分(5)、25～30分(6)、30～35分(7)、35～40分(8)、40～45分(9)、45～50分(10)、50～55分(11)、55～00分(12)} ( 2 ) データ定義内容 観測した 5 分間の時分単位 {00～05分(1)、05～10分(2)、10～15分(3)、15～20分(4)、20～25分(5)、25～30分(6)、30～35分(7)、35～40分(8)、40～45分(9)、45～50分(10)、50～55分(11)、55～00分(12)} ( 3 ) その他

7.データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能(実時間性) 随時</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8.データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.02 2001/3/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <p>定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</p> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p>中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム</p> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のためコード(ASN型)を「{00~05分(1)、05~10分(2)、10~15分(3)、15~20分(4)、20~25分(5)、25~30分(6)、30~35分(7)、35~40分(8)、40~45分(9)、45~50分(10)、50~55分(11)、55~00分(12)}」から「{00~05分(1)、05~10分(2)、10~15分(3)、15~20分(4)、20~25分(5)、25~30分(6)、30~35分(7)、35~40分(8)、40~45分(9)、45~50分(10)、50~55分(11)、55~00分(12)、無効データ(99)}」へ変更した。</li> <li>・誤記のため外部表現形式(データ型)を「ENUMERATED{00to05min(1), 05to10min(2), 10to15min(3), 15to20min(4), 20to25min(5), 25to30min(6), 30to35min(7), 35to40min(8), 40to45min(9), 45to50min(10), 50to55min(11), 55to00min(12)}」から「ENUMERATED{00to05min(1), 05to10min(2), 10to15min(3), 15to20min(4), 20to25min(5), 25to30min(6), 30to35min(7), 35to40min(8), 40to45min(9), 45to50min(10), 50to55min(11), 55to00min(12), invalidData(99)}」へ変更した。</li> <li>・誤記のためデータ表現形式(実際の数値表現)を「1..12」から「1..99」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.31 2003/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MSに対応しないDEのため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別DDへ移行した。</li> <li>・外部表現形式(データ型)のコード内容のうち、数字から始まる文字が存在したため、</li> </ul> <p>「ENUMERATED{00to05min(1),05to10min(2),10to15min(3),15to2</p>

	<p>0min(4),20to25min(5),25to30min(6),30to35min(7),35to40min(8),40to45min(9),45to50min(10),50to55min(11),55to00min(12),invalidData(99)」から</p> <p>「ENUMERATED{zeroToFiveMin(1),fiveToTenMin(2),tenToFifteenMin(3),fifteenToTwentyMin(4),twentyToTwentyFiveMin(5),twentyFiveToThirtyMin(6),thirtyToThirtyFiveMin(7),thirtyFiveToFortyMin(8),fortyToFortyfiveMin(9),fortyfiveToFiftyMin(10),fiftyToFiftyFiveMin(11),fiftyFiveToZeroMin(12),invalidData(99)」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 日時情報 / 日付 datesDay ( 2 ) D E 識別コード 20000003
2 . データ定義	( 1 ) 定義 暦年、暦月及び暦月の中の序数によって指定される特定の日の日付を示す。日付は、西暦・月・日の並び ( YYYYMMDD ) で 8 桁の数字で表す ( 西暦が 4 桁 ( YYYY )、月が 2 桁 ( MM )、日が 2 桁 ( DD ) )。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(00000101.. 99991231) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 00000101..99991231 データ単位 ( YYYY ) 年 ( MM ) 月 ( DD ) 日
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.31
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 暦年、暦月及び暦月の中の序数によって指定される特定の日の日付を示す。日付は、西暦・月・日の並び ( YYYYMMDD ) で 8 桁の数字で表す ( 西暦が 4 桁 ( YYYY )、月が 2 桁 ( MM )、日が 2 桁 ( DD ) )。 ( 3 ) その他 JIS X 0301 を参考に定義を行った。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.31 2003/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 日時情報 / 時刻 datesTime ( 2 ) D E 識別コード 20000004
2 . データ定義	( 1 ) 定義 時刻は、時・分・秒の並び (hhmmss) で 6 桁の数字で表す (時が 2 桁 (hh)、分が 2 桁 (mm)、秒が 2 桁 (ss))。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..235959) 内部表現形式 (データフォーマット) 999999 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..235959  データ単位 (hh) 時 (mm) 分 (ss) 秒
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.31
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等)  ( 2 ) データ定義内容 時刻は、時・分・秒の並び (hhmmss) で 6 桁の数字で表す (時が 2 桁 (hh)、分が 2 桁 (mm)、秒が 2 桁 (ss))。 ( 3 ) その他 JIS X 0301 を参考に定義を行った。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 . データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	Ver0.31 2003/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 日時情報 / 時刻高精度 datesTimeHighQuality ( 2 ) D E 識別コード 20000005
2 . データ定義	( 1 ) 定義 時刻は、時・分・秒の並び ( hhmmsssss ) で 9 桁の数字で表す ( 時が 2 桁 ( hh ) 、分が 2 桁 ( mm ) 、秒が 5 桁 ( sssss ) ) 。秒は 1/1000 秒までを表す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..235959999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999v999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..235959.999  データ単位 ( hh ) 時 ( mm ) 分 ( ss.sss ) 秒
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.31
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 時刻は、時・分・秒の並び ( hhmmsssss ) で 9 桁の数字で表す ( 時が 2 桁 ( hh ) 、分が 2 桁 ( mm ) 、秒が 5 桁 ( sssss ) ) 。秒は 1/1000 秒までを表す。 ( 3 ) その他 JIS X 0301 を参考に定義を行った。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.31 2003/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 日時情報 / 日付と時刻 datesDateTime ( 2 ) D E 識別コード 20000006
2 . データ定義	( 1 ) 定義 日付と時刻を組合わせて表現したもの。日付と時刻の間に[T]を時刻の指示記号として付け、( YYYYMMDD[T]hhmmss ) の 1 5 桁で表す。 日付は、西暦・月・日の並び( YYYYMMDD ) で 8 桁の数字で表す( 西暦が 4 桁( YYYY )、月が 2 桁( MM )、日が 2 桁( DD ) )。時刻は、時・分・秒の並び( hhmmss ) で 6 桁の数字で表す( 時が 4 桁( hh )、分が 2 桁( mm )、秒が 2 桁( ss ) )。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式( データ型 ) OCTET STRING (size(8)) 内部表現形式( データフォーマット ) 99999999T999999 データ表現形式( 実際の数値表現 ) 日付部 00000101..99991231 時刻部 0..235959  データ単位 日付部 ( YYYY ) 年 ( MM ) 月 ( DD ) 日 時刻部 ( hh ) 時 ( mm ) 分 ( ss ) 秒
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.31
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 日付と時刻を組合わせて表現したもの。日付と時刻の間に[T]を時刻の指示記号として付け、( YYYYMMDD[T]hhmmss ) の 1 5 桁で表す。 日付は、西暦・月・日の並び( YYYYMMDD ) で 8 桁の数字で表す( 西暦が 4 桁( YYYY )、月が 2 桁( MM )、日が 2 桁( DD ) )。時刻は、時・分・秒の並び( hhmmss ) で 6 桁の数字で表す( 時が 4 桁( hh )、分が 2 桁( mm )、秒が 2 桁( ss ) )。  ( 3 ) その他 JIS X 0301 を参考に定義を行った。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度

	( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.31 2003/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)          日時情報 / 期間日時 datesTermDateTime          ( 2 ) D E 識別コード 20000007</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義          ある始点からある終点までの期間を日時で示したもの。日付と時刻の間に[T]を時刻の指示記号として付け、また始点期間と終点期間の間に[/]をの指示記号として付け、31桁で表す          ( YYYYYMMDD[T]hhmmss[/]YYYYMMDD[T]hhmmss )。日付は、西暦・月・日の並び ( YYYYYMMDD ) で8桁の数字で表す ( 西暦が4桁 ( YYYYY )、月が2桁 ( MM )、日が2桁 ( DD ) )。時刻は、時・分・秒の並び ( hhmmss ) で6桁の数字で表す ( 時が2桁 ( hh )、分が2桁 ( mm )、秒が2桁 ( ss ) )。</p> <p>( 2 ) データの表現          外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING (size(17))          内部表現形式 ( データフォーマット )          99999999T999999/99999999T999999          データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 日付部 00000101..99991231          時刻部 0..235959</p> <p>データ単位 日付部 ( YYYYY ) 年 ( MM ) 月 ( DD ) 日          時刻部 ( hh ) 時 ( mm ) 分 ( ss ) 秒</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted          ( 2 ) 版数 0.31</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2002/03/15          ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )</p> <p>( 2 ) データ定義内容          ある始点からある終点までの期間を日時で示したもの。日付と時刻の間に[T]を時刻の指示記号として付け、また始点期間と終点期間の間に[/]をの指示記号として付け、31桁で表す          ( YYYYYMMDD[T]hhmmss[/]YYYYMMDD[T]hhmmss )。日付は、西暦・月・日の並び ( YYYYYMMDD ) で8桁の数字で表す ( 西暦が4桁 ( YYYYY )、月が2桁 ( MM )、日が2桁 ( DD ) )。時刻は、時・分・秒の並び ( hhmmss ) で6桁の数字で表す ( 時が2桁 ( hh )、分が2桁 ( mm )、秒が2桁 ( ss ) )。</p>

	( 3 ) その他 JIS X 0301 を参考に定義を行った。
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.31 2003/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 .関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.lname) 位置情報 / 観測地点番号 locationobservationNumber ( 2 ) D E 識別コード 20010001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 観測地点番号を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99999999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 茨城バスロケシステム ( 2 ) データ定義内容 観測地点番号を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / 地点名称 locationName ( 2 ) D E 識別コード 20010002
2 . データ定義	( 1 ) 定義 ある地点を表わすための名称を、フリーテキストで示したもの。地名 ( 千葉県、つくば市など )、交差点名 ( 交差点など )  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING(size(0..256)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 九州地方建設局 災害対応システム 観測端末地点名称 東北地方建設局 道路関連情報事前提供システム 地点名 四国地方建設局 道路関連情報事前提供システム 地点名 関東地方建設局 特車行政手続き対応 地先_漢字名、地先_カナ名 ( 2 ) データ定義内容  ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。

	<p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を「OCTET STRING」から「OCTET STRING(size(0..256))」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / 地点住所 locationAdress ( 2 ) D E 識別コード 20010003
2 . データ定義	( 1 ) 定義 ある地点を表わすための住所  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..256)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム ( 2 ) データ定義内容 出発地_住所_漢字名 出発地の住所 VARCHAR2(80) 目的地_住所_漢字名 目的地の住所 VARCHAR2(80) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。 ・ 外部表現形式 ( データ型 ) を「UTF8String」から「UTF8String(size(0..256))」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / 車線 locationTrafficLanes ( 2 ) D E 識別コード 20010004</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 一縦列の自動車を安全かつ円滑に通行させるために設けられる帯状の車道の部分。道路構造令においては、道路区分に応じて車線幅として2.75m、3.00m、3.25m、3.5m等が決められている。 機能的にみれば(本線)車線に対して、特別な目的を持った車線として、変速車線・屈折車線・登坂車線がある。運用面からバス車線・切り替え車線・追い越し車線・走行車線・駐車車線などがある。 本項目では2車線以上ある車道において一番中央よりの車線を追い越し車線とし、それ以外の車線を走行車線とする。 {下り走行車線(1)、下り追越車線(2)、上り走行車線(3)、上り追越車線(4)、無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) ENUMERATED{downCruisingLane(1),downPassingLane(2),upCruisingLane(3),upPassingLane(4),invalidData(9)} 内部表現形式 (データフォーマット) 9 データ表現形式(実際の数値表現) 1..9 データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/02/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ データ名 : 車線 一縦列の自動車を安全かつ円滑に通行させるために設けられる帯状の車道の部分。道路構造令においては、道路区分に応じて車線幅として2.75m、3.00m、3.25m、3.5m等が決められている。 機能的にみれば(本線)車線に対して、特別な目的を持った車線として、変速車線・屈折車線・登坂車線がある。運用面からバス車線・切り替え車線・追い越し車線・走行車線・駐車車線などがある</p> <p>( 2 ) データ定義内容</p> <p>( 3 ) その他</p>

7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/02/01 ( 1 ) 変更内容 ・無効データの設定  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え当該 DE を「車線種別」へ統合することとした。 ・「車線」を「車線種別」に統合したため、登録ステータスを「Recorded」から「restricted」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / 地点種別 locationKindOfSurveyPoint ( 2 ) D E 識別コード 20010005</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 計測地点に付番されている地点種別  {基本観測地点道路局(1)、基本観測地点都市局(2)、補助観測地点道路局(3)、補助観測地点都市局(4)、その他観測地点道路局(5)、その他観測地点都市局(6)、無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{basicObservationPointRoadOffice(1),basicObservationPointTownOffice(2),auxiliaryObservationPointRoadOffice(3),auxiliaryObservationPointTownOffice(4),otherObservationPointRoadOffice(5),otherObservationPointTownOffice(6),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトウェア データ名 : 地点種別 定義 : 計測地点に付番されている地点種別 {基本観測地点道路局(1)、基本観測地点都市局(2)、補助観測地点道路局(3)、補助観測地点都市局(4)、その他観測地点道路局(5)、その他観測地点都市局(6)}</p> <p>( 2 ) データ定義内容 計測地点に付番されている地点種別 {基本観測地点道路局(1)、基本観測地点都市局(2)、補助観測地点道路局(3)、補助観測地点都市局(4)、その他観測地点道路局(5)、その他観測地点都市局(6)}</p> <p>( 3 ) その他</p>

7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無効データの設定</li> </ul> <p>位置情報クラスに定義されていた当該 DD 項目を、地物識別データとして登録し直した。</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.lname) 位置情報 / 地点番号 locationNumberOfSurveyPoint ( 2 ) D E 識別コード 20010006
2 . データ定義	( 1 ) 定義 計測地点に付番されている地点番号。観測地点種別毎に一連番号としている。JHにより設定されている道路コード順に上位から一連番号を付し、同一路線内では起点側より順に返す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..999) 内部表現形式 (データフォーマット) 999 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..999 データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名：地点番号 計測地点に付番されている地点番号。観測地点種別毎に一連番号としている。道路コード順に上位から一連番号を付し、同一路線内では起点側より順に付す。 最小単位：1 ( 2 ) データ定義内容 計測地点に付番されている地点番号。観測地点種別毎に一連番号としている。道路コード順に上位から一連番号を付し、同一路線内では起点側より順に返す。 最小単位：1 ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / 枝番号 locationNumberOfBranch ( 2 ) D E 識別コード 20010007
2 . データ定義	( 1 ) 定義 計測地点に付番されている枝番号。観測地点の追加が発生した場合に用いる番号。観測地点を廃止する場合は欠番とする。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 枝番号 定義 : 計測地点に付番されている枝番号。観測地点の追加が発生した場合に用いる番号。観測地点を廃止する場合は欠番とする。 最小単位 : 1 ( 2 ) データ定義内容 計測地点に付番されている枝番号。観測地点の追加が発生した場合に用いる番号。観測地点を廃止する場合は欠番とする。 最小単位 : 1 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される

8 .データ定義変更 履歴（変更毎に追 記）	Ver0.20 2002/03/15 （１）変更内容 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / 緯度 locationLatitude ( 2 ) D E 識別コード 20010008
2 . データ定義	( 1 ) 定義 緯度は赤道に平行して地球の表面を南北に測る座標を示し、度・分・秒 ( ± XX XX XXXX ) で表現する。赤道を零度として南北おのおの 90 度に至り、北緯を ( XX XX XXX ) で南緯を ( -XX XX XXXX ) で表す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(-90595999..90595999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999v99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) -905959.99.. 905959.99 データ単位 ( XXX ) 度 ( XX ) 分 ( XX.XX ) 秒
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.31
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 緯度は赤道に平行して地球の表面を南北に測る座標を示し、度・分・秒 ( ± XXX XX XXXX ) で表現する。赤道を零度として南北おのおの 90 度に至り、北緯を ( XXX XX XXX ) で南緯を ( -XXX XX XXXX ) で表す。 ( 3 ) その他 ISO6709 を参考に定義を行った。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.31 2003/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との	

対応関係	
------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / 経度 locationLongitude ( 2 ) D E 識別コード 20010009
2 . データ定義	( 1 ) 定義 経度はある地点を過ぎる子午線及び本初子午線がそれぞれ赤道と交わる二点を地球の中心に結びつけて得る角度で表し、度・分・秒( XXX XX XXX ) で表現する。 本初子午線を基準として東西おのおの 180 度に至り、東経を ( XXX XX XXX ) で西緯を ( -XXX XX XXXX ) で表す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(-180595999.. 180595999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999999v99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) -1805959.99.. 1805959.99 データ単位 ( XXX ) 度 ( XX ) 分 ( XX.XX ) 秒
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.31
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  ( 2 ) データ定義内容 経度はある地点を過ぎる子午線及び本初子午線がそれぞれ赤道と交わる二点を地球の中心に結びつけて得る角度で表し、度・分・秒( XXX XX XXX ) で表現する。 本初子午線を基準として東西おのおの 180 度に至り、東経を ( XXX XX XXX ) で西緯を ( -XXX XX XXXX ) で表す。  ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.31 2003/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / 緯度経度 locationLatitudeLongitude ( 2 ) D E 識別コード 20010010</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 緯度と経度を組合わせて表現したもの。緯度は赤道に平行して地球の表面を南北に測る座標を示し、度・分・秒 ( XX XX XXXX ) で表現する。赤道を零度として南北おのおの 9 0 度に至り、北緯を [N] で南緯を [S] で表す。経度はある地点を過ぎる子午線及び本初子午線がそれぞれ赤道と交わる二点を地球の中心に結びつけて得る角度で表し、度・分・秒 ( XXX XX XXX ) で表現する。本初子午線を基準として東西おのおの 180 度に至り、東経を [E] で西緯を [W] で表す。緯度と経度の並びの 1 9 桁で表す ( [N] 或いは [S] XX XX XXXX , [E] 或いは [W] XXX XX XXXX ) 。</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING (size(10)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999999999999999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 緯度部 0.. 905959.99 経度部 0.. +1805959.99</p> <p>データ単位 ( XXX ) 度 ( XX ) 分 ( XXXX ) 秒</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.31</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )</p> <p>( 2 ) データ定義内容 緯度と経度を組合わせて表現したもの。緯度は赤道に平行して地球の表面を南北に測る座標を示し、度・分・秒 ( XX XX XXXX ) で表現する。赤道を零度として南北おのおの 9 0 度に至り、北緯を [N] で南緯を [S] で表す。経度はある地点を過ぎる子午線及び本初子午線がそれぞれ赤道と交わる二点を地球の中心に結びつけて得る角度で表し、度・分・秒 ( XXX XX XXX ) で表現する。本初子午線を基準として東西おのおの 180 度に至り、東経を [E] で西緯を [W] で表す。緯度と経度の並びの 1 9 桁で表す ( [N] 或いは [S] XX XX XXXX , [E] 或いは [W] XXX XX XXXX ) 。</p>

	<p>( 3 ) その他 ISO6709 を参考に定義を行った。</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため登録ステータスを「restricted」から「recorded」へ変更した。</p> <p>Ver0.31 2003/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p>
9 .関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 位置情報 / 2 次メッシュコード locationSecondaryCoordinatesCode ( 2 ) D E 識別コード 20010011
2 . データ定義	( 1 ) 定義 「標準地域メッシュ」を利用して作成された 2 次メッシュの各ブロックを 6 桁のコードで示したものの。2 次メッシュとは、全国の地域を 1 度毎の経線と 2/3 度の緯線に区切った 1 次メッシュを更に縦横 8 等分したもので、1 辺の長さは約 10km である。 V I C S センタの V I C S リンク関連資料を外部参照する。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.31
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地建 道路交通情報システム関連 2 次メッシュコード ピ - コン設置地点の 2 次メッシュコード を表す。但し移動用ピ - コンなどで座標が規定できない場合は全て 0 を設定する。 {000000 ~ 999999} 関東地建 道路情報システム仕様書 ( 2 ) データ定義内容 日本のエリアを概ね 10km 四方に分割した単位のを 6 桁のコードで示したものの。全国的な規模の数値地図情報の一種で、位置を表現するのに「標準地域メッシュ」を利用している。1 次メッシュは、全国の地域を 1 度毎の経線と 2/3 度の緯線に区切り、2 次メッシュは 1 次メッシュをさらに縦横 8 等分している。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度

	<p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.02 2000/01/06</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容を以下のように変更した。</li> </ul> <p>「標準地域メッシュ」を利用して作成された2次メッシュの各ブロックを6桁のコードで示したものを。</p> <p>2次メッシュとは、全国の地域を1度毎の経線と2/3度の緯線に区切った1次メッシュを更に縦横8等分したもので、1辺の長さは約10kmである。</p> <p>( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初期設定における説明では解りにくいため、変更内容のように訂正を行った。</li> </ul> <p>Ver0.03 2000/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>日本道路公団 高速バス情報提供システム  区間情報</p> <p>東北地方建設局 道路関連情報事前提供システム  区間情報</p> <p>四国地方建設局 道路関連情報事前提供システム  区間情報</p> <p>Ver0.31 2003/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MSに対応しないDEのため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別DDへ移行した。</li> </ul>
9 . 関連DS	
10 . 基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 道路・網情報 / 緊急輸送路区分 roadUrgentTransportRoadClassification ( 2 ) D E 識別コード 20020001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 緊急輸送道路の指定区分 {無し(0),一次緊急輸送道路(1),二次緊急輸送道路(2),三次緊急輸送道路(3),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{none(0),firstUrgentTransportationRoad(1),secondUrgentTransportationRoad(2),thirdUrgentTransportationRoad(3),invalidData(99)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/03/01 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 東海道路災害情報共有システム ( 2 ) データ定義内容  ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のためコード ( ASN 型 ) を「 { 無し(0),一次緊急輸送道路(1),二次緊急輸送道路(2),三次緊急輸送道路(3) } 」から「 { 無し(0),一次緊急輸送道路(1),二次緊急輸送道路(2),三次緊急輸送道路(3),無効データ(9) } 」へ変更した。 ・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を

	<p>「ENUMERATED{none(0),firstUrgentTransportationRoad(1),secondUrgentTransportationRoad(2),thirdUrgentTransportationRoad(3)}」から</p> <p>「ENUMERATED{none(0),firstUrgentTransportationRoad(1),secondUrgentTransportationRoad(2),thirdUrgentTransportationRoad(3),invalidData(99)}」へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のためデータ表現形式(実際の数値表現)を「0..3」から「0..9」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 道路・網情報 / 道路番号 roadNumber ( 2 ) D E 識別コード 20020002
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路番号を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 茨城バスロケシステム ( 2 ) データ定義内容 道路番号を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 道路・網情報 / 曲線半径 roadCurvatureRadius ( 2 ) D E 識別コード 20020003
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路線形に於ける曲率半径。曲率半径は道路毎の基準線を円弧が通る線として計測する。R<0(左カーブ)、R=0(直線)、R>0(右カーブ)、とする。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..999) 内部表現形式 (データフォーマット) 999 データ表現形式(実際の数値表現) 0..999 データ単位 m
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/08 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 特車管理に関するシステムタスクフォース : H10 年度道路通信標準における検討結果 展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ データ名 : 曲率半径 曲線半径。円曲線の半径をいい、一般の曲線においては、各点に対応する曲率半径をいう。 数値的な精度:1m ( 2 ) データ定義内容 曲線半径。円曲線の半径をいい、一般の曲線においては、各点に対応する曲率半径をいう。 数値的な精度:0m ~ 999m、1m ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される

<p>8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p>Ver0.02 2000/02/08</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定義内容を以下のように変更した。</li> </ul> <p>「道路線形に於ける曲率半径。曲率半径は道路毎の基準線を円弧が通る線として計測する。R&lt;0(左カーブ)、R=0(直線)、R&gt;0(右カーブ)、とする。」</p> <p>( 2 ) その他（変更時の検討内容など）</p> <p>Ver0.02 2000/03/03</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 以下のデータを共通化した。</li> </ul> <p>展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ</p> <p>データ名 : 曲率半径</p> <p>定 義 : 道路線形における曲率半径。R&lt;0 を左カーブ、R=0 を直線、R&gt;0 を右カーブ</p> <p>精度、単位 : 1m</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ データ単位を「1m」から「m」へ変更した。</li> <li>・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
<p>9 . 関連 D S</p>	
<p>10 .基本 D S との対応関係</p>	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 道路・網情報 / 縦断勾配 roadGradient ( 2 ) D E 識別コード 20020004
2 . データ定義	( 1 ) 定義 縦断勾配。道路に沿う水平長に対する鉛直長の割合をいい、通常パーセントで表示する。特に道路の水平でない区間を勾配部という。 勾配 < 0 を下り、勾配 = 0 を平坦、勾配 > 0 を上り  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(-1000..1000) 内部表現形式 (データフォーマット) 999v9 データ表現形式 (実際の数値表現) -100.0..100.0 データ単位 %
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/08 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 特車管理に関するシステムタスクフォース、OD 交通データ計測・予測システムタスクフォース : H10 年度道路通信標準における検討結果 展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ データ名 : 縦断勾配 縦断勾配。道路に沿う水平長に対する鉛直長の割合をいい、通常パーセントで表示する。特に道路の水平でない区間を勾配部という。 勾配 < 0 を下り、勾配 = 0 を平坦、勾配 > 0 を上り 数値的な精度:0.1% ( 2 ) データ定義内容 縦断勾配。道路に沿う水平長に対する鉛直長の割合をいい、通常パーセントで表示する。特に道路の水平でない区間を勾配部という。 数値的な精度:0% ~ 99%、1% ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2 :

	データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p>Ver0.02 2000/02/08</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容を以下のように変更した。 「縦断勾配。道路に沿う水平長に対する鉛直長の割合をいい、通常パーセントで表示する。特に道路の水平でない区間を勾配部という。勾配&lt;0を下り、勾配=0を平坦、勾配&gt;0を上り」</li> </ul> <p>(2) その他（変更時の検討内容など）</p> <p>Ver0.02 2000/03/03</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下のデータを共通化した。 展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ データ名：縦勾配 定義：道路線形における縦勾配。勾配&lt;0を下り、勾配=0を平坦、勾配&gt;0上り 精度、単位：0.1%</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内部表現形式（データフォーマット）を「9999」から「999v9」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「0.1%」から「%」へ変更した。</li> <li>・MSに対応しないDEのため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別DDへ移行した。</li> </ul>
9 . 関連DS	
10 . 基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 道路・網情報 / 横勾配 roadBank ( 2 ) D E 識別コード 20020005
2 . データ定義	( 1 ) 定義 路頂から車道端、あるいは舗装端までの勾配で百分率で表わす。直線部では 1.5 ~ 2% の尾根勾配とし、曲線部では設計速度と曲線半径に応じた片勾配とする。 勾配 < 0 を左下がり、勾配 = 0 を平坦、勾配 > 0 を右下がり  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(-1000..1000) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) -100.0..100.0 データ単位 %
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ データ名 : 横勾配 路頂から車道端、あるいは舗装端までの勾配で百分率で表わす。直線部では 1.5 ~ 2% の尾根勾配とし、曲線部では設計速度と曲線半径に応じた片勾配とする。 勾配 < 0 を左下がり、勾配 = 0 を平坦、勾配 > 0 を右下がり 数値的な精度 : 0.1% ( 2 ) データ定義内容 路頂から車道端、あるいは舗装端までの勾配で百分率で表わす。直線部では 1.5 ~ 2% の尾根勾配とし、曲線部では設計速度と曲線半径に応じた片勾配とする。 勾配 < 0 を左下がり、勾配 = 0 を平坦、勾配 > 0 を右下がり 数値的な精度 : 0.0% ~ 100.0%、0.1% ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.02 2000/02/09 ( 1 ) その他 ( 変更時の検討内容など ) ・参考文献 : 道路用語辞典 ( 日本道路協会編 )  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・内部表現形式 ( データフォーマット ) を「9999」から「999v9」へ 変更した。 ・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「-1000..1000」から 「-100.0..100.0」へ変更した。 ・データ単位を「0.1%」から「%」へ変更した。 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 道路・網情報 / 上下車線種別 roadUpDownLaneType ( 2 ) D E 識別コード 20020006
2 . データ定義	( 1 ) 定義 事象を検出した車線。 {下り走行車線(1)、下り追越車線(2)、上り走行車線(3)、上り追越車線(4)無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{downRunningLane(1),downOvertakingLane(2),upRunningLane(3),upOvertakingLane(4),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 建設省 土木研究所 突発事象検知システム 車線 事象を検出した車線。 {下り走行車線(1)、下り追越車線(2)、上り走行車線(3)、上り追越車線(4)} ENUMERATED 北陸地方建設局 車線 ( 2 ) データ定義内容 事象を検出した車線。 {下り走行車線(1)、下り追越車線(2)、上り走行車線(3)、上り追越車線(4)} ( 3 ) その他 00300012 車線種別と区別するため、名称を「上下車線種別」に変更して登録した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度

	<p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )</p>
<p>8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )</p>	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無効データの設定</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
<p>9 . 関連 D S</p>	
<p>10 .基本 D S との対応関係</p>	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 道路・網情報 / 車線幅 roadCargoWidthTrafficLanes ( 2 ) D E 識別コード 20020007
2 . データ定義	( 1 ) 定義 自動車が、列になって走行することの出来る基本的な車線の幅で、走行する車の速度によって必要な幅が異なる。道路構造令では、道路の種別・級別によって 2.75 ~ 3.75m の幅員が定められている。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 (データフォーマット) 99v99 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..99.9 データ単位 m
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.31
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/09 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ データ名 : 車線幅 自動車が、列になって走行することの出来る基本的な車線の幅で、走行する車の速度によって必要な幅が異なる。道路構造令では、道路の種別・級別によって 2.75 ~ 3.75m の幅員が定められている。 数値的な精度 : 0.1m ( 2 ) データ定義内容 自動車が、列になって走行することの出来る基本的な車線の幅で、走行する車の速度によって必要な幅が異なる。道路構造令では、道路の種別・級別によって 2.75 ~ 3.75m の幅員が定められている。 数値的な精度 : 0m ~ 99.9m、0.1m ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される

<p>8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p>Ver0.02 2000/02/09  ( 1 ) その他（変更時の検討内容など）  ・参考文献：道路用語辞典（日本道路協会編）</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  ( 1 ) 変更内容  ・内部表現形式（データフォーマット）を「999」から「99v9」へ変更した。  ・データ表現形式（実際の数値表現）を「0..999」から「0..99.9」へ変更した。  ・データ単位を「0.1m」から「m」へ変更した。  ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p> <p>Ver0.31 2003/03/15  ( 1 ) 変更内容  ・外部表現形式（データ型）を「INTEGER(0..999)」から「INTEGER(0..9999)」へ変更した。  ・内部表現形式（データフォーマット）を「99v9」から「99v99」へ変更した。  ・データ表現形式（実際の数値表現）を「0..99.9 最小刻み値は 0.1m」から「0..99.9 最小刻み値は 0.05m」へ変更した。</p>
<p>9 . 関連 D S</p>	
<p>10 .基本 D S との対応関係</p>	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 道路・網情報 / 舗装の種類 roadPavementType ( 2 ) D E 識別コード 20020008
2 . データ定義	( 1 ) 定義 サービス対象区間の表面処理を施した路面の種類。 {アスファルト舗装(1)、コンクリート舗装(2)、無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{asphaltPavement(1),concretePavement(2),invalid Data(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ データ名 : 舗装の種類 サービス対象区間の表面処理を施した路面の種類。 {アスファルト舗装(1)、コンクリート舗装(2)} ( 2 ) データ定義内容 サービス対象区間の表面処理を施した路面の種類。 {アスファルト舗装(1)、コンクリート舗装(2)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機 能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 . データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.02 2000/02/09 ( 1 ) その他 ( 変更時の検討内容など ) ・参考文献：道路用語辞典 ( 日本道路協会編 )

	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無効データの設定</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 道路・網情報 / 設計速度 (直線部) roadStraightLineDesignCriteriaSpeed ( 2 ) D E 識別コード 20020009
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路の設計要素の機能が十分に発揮されている条件の下で、平均的な運転者が道路直線部で快適性を失わずに運転することの出来る速度。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..999) 内部表現形式 (データフォーマット) 999 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..999 データ単位 km/h
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ データ名 : 設計速度 (直線部) 道路の設計要素の機能が十分に発揮されている条件の下で、平均的な運転者が道路直線部で快適性を失わずに運転することの出来る速度。 数値的な精度 : 1km/h ( 2 ) データ定義内容 道路の設計要素の機能が十分に発揮されている条件の下で、平均的な運転者が道路直線部で快適性を失わずに運転することの出来る速度。 数値的な精度 : 0km/h ~ 999km/h、1km/h ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 (変更毎に追)	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

記)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・データ単位を「1km/h」から「km/h」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 道路・網情報 / 設計速度 (カーブ区間) roadCurveSectionDesignCriteriaSpeed ( 2 ) D E 識別コード 20020010</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 道路の設計要素の機能が十分に発揮されている条件の下で、平均的な運転者が道路カーブ区間で快適性を失わずに運転することの出来る速度。</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..999) 内部表現形式 (データフォーマット) 999 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..999 データ単位 km/h</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/02/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ データ名 : 設計速度 (カーブ区間) 道路の設計要素の機能が十分に発揮されている条件の下で、平均的な運転者が道路カーブ区間で快適性を失わずに運転することの出来る速度。 数値的な精度 : 1km/h</p> <p>( 2 ) データ定義内容 道路の設計要素の機能が十分に発揮されている条件の下で、平均的な運転者が道路カーブ区間で快適性を失わずに運転することの出来る速度。 数値的な精度 : 0km/h ~ 999km/h、1km/h</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補</p>

	完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p>Ver0.02 2000/04/19</p> <p>（ 1 ）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路関連情報から機器制御DDへ変更</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>（ 1 ）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ単位を「1km/h」から「km/h」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しないDE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.lname) 道路・網情報 / 交差点からの距離 roadIntesectionDistance ( 2 ) D E 識別コード 20020011
2 . データ定義	( 1 ) 定義 交差点からの距離 ( m )  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 m
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム ( 2 ) データ定義内容 始点側交差点からの距離 ( m ) NUMBER(6) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 移動体情報 / 車両管理番号 movablecarNumber ( 2 ) D E 識別コード 20030001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 車両管理番号を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..99999999) 内部表現形式 (データフォーマット) 99999999 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..99999999 データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 茨城バスロケシステム ( 2 ) データ定義内容 車両管理番号を示す。 ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 .データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 移動体情報 / 車両管理番号(キヤラクタ-) movablecarNumberCharactor ( 2 ) D E 識別コード 20030002
2 . データ定義	( 1 ) 定義 車両管理番号(キヤラクタ-)を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) OCTET STRING(size(8)) 内部表現形式 (データフォーマット) - データ表現形式(実際の数値表現) - データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 茨城バスロケシステム ( 2 ) データ定義内容 車両管理番号(キヤラクタ-)を示す。 ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) システムにおける設定による ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 システム側定義に従う ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) 無し
8 .データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  移動体情報 / 道路管理車両種別 movableRestorationVehicleType  ( 2 ) D E 識別コード 20030003</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  路側において観測された道路管理車両の種類を示す。  {パトロールカー(1),作業車クレーン付(2),作業車標識清掃装置付(3),草刈車(搭乗式)(4),散水車(5),路面清掃車(6),ガードレール清掃車(7),排水管清掃車(8),側溝清掃車(9),トンネル清掃車(10),リフト車(11),橋梁点検車(12),すべり摩擦測定車(13),道路調査車(たわみ測定)(14),調査車(水陸両用)(15),モーダグレーダ(16),フォークリフト(17),照明車(18),土のう造成車(19),災害対策車( 拡幅型支援車 )(20),災害対策車( 情報収集車 )(21),衛星通信車(22),排水ポンプ車(23),無効データ(99)}</p> <p>( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 )  ENUMERATED{policeVehicle(1),crane(2),roadSignCleaningVehicle(3),weedingVehicleLarge(4),waterSprinklingVehicle(5),roadCleaningVehicle(6),crashBarrierCleaningVehicle(7),drainCleaningVehicle(8),sideDrainCleaningVehicle(9),tunnelCleaningVehicle(10),liftingVehicle(11),bridgeMaintenanceVehicle(12),skidResistanceTestVehicle(13),roadMaintenanceVehicleFlexMeasurement(14),examinationVehicleAmphibian(15),motorizedGrader(16),forkLiftTruck(17),lightingVehicle(18),sandBagMakingVehicle(19),damageRecoveryVehicleMultiPurposeType(20),damageRecoveryVehicleHeadquarter(21),satelliteCommunicationVehicle(22),pumpVehicle(23),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 99  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/06  ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  九州地方建設局 災害対応システム  道路管理車両種別  路側において観測された道路管理車両の種類を示す。  {パトロールカー(1),作業車クレーン付(2),作業車標識清掃装置付(3),</p>

	<p>草刈車（搭乗式）(4),散水車(5),路面清掃車(6),ガードレール清掃車(7),排水管清掃車(8),側溝清掃車(9),トンネル清掃車(10),リフト車(11),橋梁点検車(12),すべり摩擦測定車(13),道路調査車（たわみ測定）(14),調査車（水陸両用）(15),モーダグレーダ(16),フォークリフト(17),照明車(18),土のう造成車(19),災害対策車（拡幅型支援車）(20),災害対策車（情報収集車）(21),衛星通信車(22),排水ポンプ車(23)}</p> <p>情報更新 5 分周期</p> <p>（ 2 ） データ定義内容</p> <p>路側において観測された道路管理車両の種類を示す。</p> <p>（ 3 ） その他</p>
<p>7 .データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>（ 1 ） 時間性能（実時間性） データ生成は随時、データ更新は 5 分間周期</p> <p>（ 2 ） 数値的な精度</p> <p>（ 3 ） データ生成方法 監視員による入力</p> <p>（ 4 ） 信頼性（データの欠落の発生に対する許容段階） 特になし</p>
<p>8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>（ 1 ） 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無効データの設定</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>（ 1 ） 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え当該 DE を「事務所所有建設機械(N)コード」へ統合した。</li> <li>・当該 DE を「事務所所有建設機械（N)コード」に統合したため、登録ステータスを「Recorded」から「restricted」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>（ 1 ） 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式（データ型）を「ENUMERATED{policeVehicle(1),crane(2),roadSignCleaningVehicle(3),weedingVehicleLarge(4),waterSprinklingVehicle(5),roadCleaningVehicle(6),crashBarrierCleaningVehicle(7),drainCleaningVehicle(8),sideDrainCleaningVehicle(9),tunnelCleaningVehicle(10),liftingVehicle(11),bridgeMaintenanceVehicle(12),skidResistanceTestVehicle(13),roadMaintenanceVehicleFlexMeasurement(14),examinationVehicleAmphibian(15),motorizedGrader(16),forkLiftTruck(17),lightingVehicle(18),sandBagMakingVehicle(19),damageRecoveryVehicleMulti-purposeType(20),damageRecoveryVehicleHeadquarter(21</li> </ul>

	<p>),satelliteCommunicationVehicle(22),pumpVehicle(23),invalidData(99)}」から</p> <p>「ENUMERATED{policeVehicle(1),crane(2),roadSignCleaningVehicle(3),weedingVehicleLarge(4),waterSprinklingVehicle(5),roadCleaningVehicle(6),crashBarrierCleaningVehicle(7),drainCleaningVehicle(8),sideDrainCleaningVehicle(9),tunnelCleaningVehicle(10),liftingVehicle(11),bridgeMaintenanceVehicle(12),skidResistanceTestVehicle(13),roadMaintenanceVehicleFlexMeasurement(14),examinationVehicleAmphibian(15),motorizedGrader(16),forkLiftTruck(17),lightingVehicle(18),sandBagMakingVehicle(19),damageRecoveryVehicleMultiPurposeType(20),damageRecoveryVehicleHeadquarter(21),satelliteCommunicationVehicle(22),pumpVehicle(23),invalidData(99)}」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  移動体情報 / 火薬類  movableGunpowderAndOtherExplosiveSubstances  ( 2 ) D E 識別コード 20030004</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  危険物を積載する車両の通行を禁止する当該危険物のうち、火薬類および火薬類以外の爆発性物質。道路管理者は、当該危険物を積載する車両の水底トンネルの通行を禁止することができる。「道路法施行令19条の12」で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック (S63.11) を参照のこと。  {アジ化鉛(1),ジアゾジニトロフェノール(2),ジニトロレゾルシン鉛(3),テトラセン(4),トリニトロレゾルシン鉛(5),その他火薬類取扱法に規定する起爆剤(6),四硝酸ペンタニリスリット(7),ニトログリコール(8),ニトログリセリン(9),爆薬の用途供せられるその他の硝酸エステル (建設省令で定めるものを除く) (10),煙火 (がん具煙火を除く) (11),無効データ(99)}</p> <p>( 2 ) データの表現  外部表現形式 (データ型)  ENUMERATED{eadAzide(1),diazodinitrophenol(2),dinitroresorcinolLead(3),tetracene(4),torinitroresorcinolLead(5),otherDetonatingAgentsDefinedByTheLaw(6),pentaerythriteTetranitrate(7),nitroglycol(8),nitroglycerin(9),otherNitricEstersUsedAsExplosiveExceptTheOnesThatAreDefinedByTheOrdinanceOfTheMinistryOfConstruction(10),fireworkExceptToyFirework(11),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 (データフォーマット) 99  データ表現形式(実際の数値表現) 1..99  データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.31</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/09  ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)  危険物情報に関連するシステム  ( 2 ) データ定義内容  危険物を積載する車両の通行を禁止する当該危険物のうち、火薬類および火薬類以外の爆発性物質。道路管理者は、当該危険物を積載する車両の水底トンネルの通行を禁止することができる。「道路法施行令</p>

	<p>19 条の 12」で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック（S63.11）を参照のこと。</p> <p>（3）その他</p> <p>[ 道路法施行令 19 条の 12 ]: 抜粋・道路管理者は、危険物を積載する車両の水底トンネルの通行を禁止することができる。1．火薬類取締法第二条に規定する火薬類のうち次に掲げるもの イ. 雷こう、アジ化鉛その他の起爆薬 ロ. ニトログリセリン、ニトログリコール及び爆発の用途に供せられるその他の硝酸エステル（建設省令で定めるものを除く） ハ. 煙火（玩具煙火を除く。）2．火薬類以外の物品で、アセチレン銅、ジアゾメタンその他これらと同程度以上の爆発性を有するもの3．毒物及び劇物取締法第二条第一項に規定する毒物又は同法第二条第二項に規定する劇物のうち次に掲げるもの イ. シアン化水素 ロ. 塩化シアノゲン ハ. 四アルキル鉛 ニ. ホスゲン ホ. クロルピクリン4．毒物以外の物品で、チオホスゲンその他これと同程度以上の毒性を有するもの5．消防法第二条第七項に規定する危険物以外の物品で、塩化アセチレン、ジシランその他水又は空気と作用してこれらと同程度以上の発火性を有するもの</p>
<p>7 .データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>（1）時間性能（実時間性）</p> <p>（2）数値的な精度</p> <p>（3）データ生成方法</p> <p>（4）信頼性（データの欠落の発生に対する許容段階）</p>
<p>8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>（1）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無効データの設定</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>（1）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASN.1name を「movableGunpowder and other explosive substances」から「movableGunpowderAndOtherExplosiveSubstances」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul> <p>Ver0.31 2003/03/15</p> <p>（1）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式（データ型）のコード内容のうち「otherNitricEstersUsedAsExplosiveExceptTheOnesThatAreDefinedByTheOrdinanceOfTheMinistryOfConstruction.(10)」のピリオドを削除し、</li> </ul>

	「otherNitricEstersUsedAsExplosiveExceptTheOnesThatAreDefinedByTheOrdinanceOfTheMinistryOfConstruction(10)」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  移動体情報 / 火薬 movableGunpowder  ( 2 ) D E 識別コード 20030005</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  危険物を積載する車両の通行を制限する当該危険物のうち、火薬類及びがん具煙火。道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。[ 道路法施行令 19 条の 13 ] で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック ( S63.11 ) を参照のこと。  { 黒色火薬 (1), 無煙火薬 (2), その他火薬類取締法に規定する火薬 (3), 無効データ (9) }</p> <p>( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 )  ENUMERATED { blackPowder (1), smokelessPowder (2), otherPowdersDefinedByTheLaw (3), invalidData (9) }  内部表現形式 ( データフォーマット ) 9  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/09  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  危険物情報に関連するシステム</p> <p>( 2 ) データ定義内容  危険物を積載する車両の通行を制限する当該危険物のうち、火薬類及びがん具煙火。道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。[ 道路法施行令 19 条の 13 ] で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック ( S63.11 ) を参照のこと。</p> <p>( 3 ) その他  [ 道路法施行令 19 条の 13 ] : 抜粋・道路管理者は、水底トンネルを</p>

	<p>通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。 1 . 火薬類 2 . 高圧ガス保安法第二条に規定する高圧ガス 3 . 毒物又は劇物 4 . 毒物及び劇物以外の物品で、クロルアセトフェノン、モノクロルアセトンその他これらと同程度以上の毒性を有するもの 5 . 消防法第二条第七項に規定する危険物（第四類、引火点 70 度未満） 6 . 四塩化けい素、オキシ塩化りんその他これらと同程度以上の腐食性を有するもの 7 . マッチ 8 . 前条第 2 号及び第 5 号に掲げるもの・道路管理者は、前項各号に掲げる危険物を積載する車両が水底トンネルを通行することができる時間を限ることができる。</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )  ( 2 ) 数値的な精度  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )</p>
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01  ( 1 ) 変更内容  ・無効データの設定</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  ( 1 ) 変更内容  ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  移動体情報 / 火薬類以外の爆発性物質  movableExplosiveSubstancesExceptGunpowder  ( 2 ) D E 識別コード 20030006</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  危険物を積載する車両の通行を禁止する当該危険物のうち、火薬類および火薬類以外の爆発性物質。道路管理者は、当該危険物を積載する車両の水底トンネルの通行を禁止することができる。「道路法施行令 19 条の 12」で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック (S63.11) を参照のこと。  {ニトロメタン(1),その他これらと同程度以上の爆発性を有するもの(2),無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 )  ENUMERATED{nitromethane(1),otherExplosiveSubstancesThatHaveTheSameOrMoreExplosivePowerThanNitromethane(2),invalidData(9)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 9  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/09  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  危険物情報に関連するシステム</p> <p>( 2 ) データ定義内容  危険物を積載する車両の通行を禁止する当該危険物のうち、火薬類および火薬類以外の爆発性物質。道路管理者は、当該危険物を積載する車両の水底トンネルの通行を禁止することができる。「道路法施行令 19 条の 12」で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック (S63.11) を参照のこと。</p> <p>( 3 ) その他  [ 道路法施行令 19 条の 12 ]: 抜粋・道路管理者は、危険物を積載する車両の水底トンネルの通行を禁止することができる。 1 . 火薬類取締法第二条に規定する火薬類のうち次に掲げるもの イ. 雷こう、ア</p>

	<p>ジ化鉛その他の起爆薬 ロ. ニトログリセリン、ニトログリコール及び爆発の用途に供せられるその他の硝酸エステル（建設省令で定めるものを除く） 八. 煙火（玩具煙火を除く。） 2 . 火薬類以外の物品で、アセチレン銅、ジアゾメタンその他これらと同程度以上の爆発性を有するもの 3 . 毒物及び劇物取締法第二条第一項に規定する毒物又は同法第二条第二項に規定する劇物のうち次に掲げるもの イ. シアン化水素 ロ. 塩化シアノゲン 八. 四アルキル鉛 ニ. ホスゲン ホ. クロルピクリン 4 . 毒物以外の物品で、チオホスゲンその他これと同程度以上の毒性を有するもの 5 . 消防法第二条第七項に規定する危険物以外の物品で、塩化アセチレン、ジシランその他水又は空気と作用してこれらと同程度以上の発火性を有するもの</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能（実時間性）  ( 2 ) 数値的な精度  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性（データの欠落の発生に対する許容段階）</p>
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p>Ver0.10 2001/02/01  ( 1 ) 変更内容  ・無効データの設定</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  ( 1 ) 変更内容  ・ASN.1name を「movableExplosiveSubstances(ExceptGunpowder)」から「movableExplosiveSubstancesExceptGunpowder」へ変更した。  ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  移動体情報 / 毒物 movablePoison  ( 2 ) D E 識別コード 20030007</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  危険物を積載する車両の通行を禁止する当該危険物のうち、毒物・劇物及びその他の有毒性物質。道路管理者は、当該危険物を積載する車両の水底トンネルの通行を禁止することができる。「道路法施行令 19 条の 12」で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック (S63.11) を参照のこと。  {塩化シアノゲン(1),シアン化水素(2),四アルキル鉛(3),ホスゲン(4),無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現  外部表現形式 (データ型)  ENUMERATED{cyanogenChloride(1),hydrogenCyanide(2),4AlkylideLead(3),phosgene(4)invalidData(9)}  内部表現形式 (データフォーマット) 9  データ表現形式(実際の数値表現) 1..9  データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/09  ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)  危険物情報に関連するシステム</p> <p>( 2 ) データ定義内容  危険物を積載する車両の通行を禁止する当該危険物のうち、毒物・劇物及びその他の有毒性物質。道路管理者は、当該危険物を積載する車両の水底トンネルの通行を禁止することができる。「道路法施行令 19 条の 12」で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック (S63.11) を参照のこと。</p> <p>( 3 ) その他  [ 道路法施行令 19 条の 12 ]: 抜粋・道路管理者は、危険物を積載する車両の水底トンネルの通行を禁止することができる。 1 . 火薬類取締法第二条に規定する火薬類のうち次に掲げるもの イ. 雷こう、アジ化鉛その他の起爆薬 ロ. ニトログリセリン、ニトログリコール及び爆発の用途に供せられるその他の硝酸エステル (建設省令で定めるものを除く) ハ. 煙火 (玩具煙火を除く。) 2 . 火薬類以外の物品</p>

	<p>で、アセチレン銅、ジアゾメタンその他これらと同程度以上の爆発性を有するもの 3 . 毒物及び劇物取締法第二条第一項に規定する毒物又は同法第二条第二項に規定する劇物のうち次に掲げるもの イ. シアン化水素 ロ. 塩化シアノゲン ハ. 四アルキル鉛 ニ. ホスゲン ホ. クロルピクリン 4 . 毒物以外の物品で、チオホスゲンその他これと同程度以上の毒性を有するもの 5 . 消防法第二条第七項に規定する危険物以外の物品で、塩化アセチレン、ジシランその他水又は空気と作用してこれらと同程度以上の発火性を有するもの</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )  ( 2 ) 数値的な精度  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )</p>
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01  ( 1 ) 変更内容  ・無効データの設定</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  ( 1 ) 変更内容  ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01  ( 1 ) 変更内容  ・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を  「ENUMERATED{cyanogenChloride(1),hydrogenCyanide(2),4-alkylideLead(3),phosgene(4)invalidData(9)}」から  「ENUMERATED{cyanogenChloride(1),hydrogenCyanide(2),4AlkylideLead(3),phosgene(4)invalidData(9)}」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 移動体情報 / 劇物 movablePoisonedDrug ( 2 ) D E 識別コード 20030008
2 . データ定義	( 1 ) 定義 危険物を積載する車両の通行を禁止する当該危険物のうち、毒物・劇物及びその他の有毒性物質。道路管理者は、当該危険物を積載する車両の水底トンネルの通行を禁止することができる。「道路法施行令 19 条の 12」で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック (S63.11) を参照のこと。 {クロルピクリン(1),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) ENUMERATED{chloropicrin(1),invalidData(9)} 内部表現形式 (データフォーマット) 9 データ表現形式(実際の数値表現) 1..9 データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 危険物情報に関連するシステム ( 2 ) データ定義内容 危険物を積載する車両の通行を禁止する当該危険物のうち、毒物・劇物及びその他の有毒性物質。道路管理者は、当該危険物を積載する車両の水底トンネルの通行を禁止することができる。「道路法施行令 19 条の 12」で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック (S63.11) を参照のこと。 ( 3 ) その他 [ 道路法施行令 19 条の 12 ]: 抜粋・道路管理者は、危険物を積載する車両の水底トンネルの通行を禁止することができる。 1 . 火薬類取締法第二条に規定する火薬類のうち次に掲げるもの イ. 雷こう、アジ化鉛その他の起爆薬 ロ. ニトログリセリン、ニトログリコール及び爆発の用途に供せられるその他の硝酸エステル (建設省令で定めるものを除く) ハ. 煙火 (玩具煙火を除く。) 2 . 火薬類以外の物品で、アセチレン銅、ジアゾメタンその他これらと同程度以上の爆発性を有するもの 3 . 毒物及び劇物取締法第二条第一項に規定する毒物又

	<p>は同法第二条第二項に規定する劇物のうち次に掲げるもの イ. シアン化水素 ロ. 塩化シアノゲン ハ. 四アルキル鉛 ニ. ホスゲン ホ. クロルピクリン 4 . 毒物以外の物品で、チオホスゲンその他これと同程度以上の毒性を有するもの 5 . 消防法第二条第七項に規定する危険物以外の物品で、塩化アセチレン、ジシランその他水又は空気と作用してこれらと同程度以上の発火性を有するもの</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )  ( 2 ) 数値的な精度  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01  ( 1 ) 変更内容  ・無効データの設定</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  ( 1 ) 変更内容  ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  移動体情報 / 毒物・劇物以外の有毒性物質  movableToxicSubstancesExceptPoisonPoisonedDrug  ( 2 ) D E 識別コード 20030009</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  危険物を積載する車両の通行を禁止する当該危険物のうち、毒物・劇物及びその他の有毒性物質。道路管理者は、当該危険物を積載する車両の水底トンネルの通行を禁止することができる。「道路法施行令 19 条の 12」で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック (S63.11) を参照のこと。  {二酸化窒素(1),その他これらと同程度以上の有毒性を有するもの(2),無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現  外部表現形式 (データ型)  ENUMERATED{nitrogenDioxide(1),otherPoisonousSubstancesThatHaveTheSameOrMoreExplosivePowerThanNitrogenDioxide(2),invalidData(9)}</p> <p>内部表現形式 (データフォーマット) 9  データ表現形式(実際の数値表現) 1..9  データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/09  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)  危険物情報に関連するシステム</p> <p>( 2 ) データ定義内容  危険物を積載する車両の通行を禁止する当該危険物のうち、毒物・劇物及びその他の有毒性物質。道路管理者は、当該危険物を積載する車両の水底トンネルの通行を禁止することができる。「道路法施行令 19 条の 12」で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック (S63.11) を参照のこと。</p> <p>( 3 ) その他  [道路法施行令 19 条の 12]: 抜粋・道路管理者は、危険物を積載する車両の水底トンネルの通行を禁止することができる。 1 . 火薬類取締法第二条に規定する火薬類のうち次に掲げるもの イ. 雷こう、アジ化鉛その他の起爆薬 ロ. ニトログリセリン、ニトログリコール及</p>

	<p>び爆発の用途に供せられるその他の硝酸エステル（建設省令で定めるものを除く） 八. 煙火（玩具煙火を除く。） 2 . 火薬類以外の物品で、アセチレン銅、ジアゾメタンその他これらと同程度以上の爆発性を有するもの 3 . 毒物及び劇物取締法第二条第一項に規定する毒物又は同法第二条第二項に規定する劇物のうち次に掲げるもの イ. シアン化水素 ロ. 塩化シアノゲン 八. 四アルキル鉛 ニ. ホスゲン ホ. クロルピクリン 4 . 毒物以外の物品で、チオホスゲンその他これと同程度以上の毒性を有するもの 5 . 消防法第二条第七項に規定する危険物以外の物品で、塩化アセチレン、ジシランその他水又は空気と作用してこれらと同程度以上の発火性を有するもの</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能（実時間性）  ( 2 ) 数値的な精度  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性（データの欠落の発生に対する許容段階）</p>
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p>Ver0.10 2001/02/01  ( 1 ) 変更内容  ・無効データの設定</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  ( 1 ) 変更内容  ・ASN.1name を  「movableToxicSubstances(ExceptPoison,PoisonedDrug)」から  「movableToxicSubstancesExceptPoisonPoisonedDrug」へ変更した。  ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  移動体情報 / 水又は空気と作用して発火性を有する物質  movableCombustibleSubstancesMakingAChemicalReactionWithWaterOrAir  ( 2 ) D E 識別コード 20030010</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  危険物を積載する車両の通行を禁止する当該危険物のうち、水又は空気と作用して発火性を有する物質。道路管理者は、当該危険物を積載する車両の水底トンネルの通行を禁止することができる。「道路法施行令 19 条の 12」で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック ( S63.11 ) を参照のこと。  {塩化アセチレン(1),シラン(2),ジシラン(3),臭化アセチレン(4),樹脂酸コバルト(5),テトラシラン(6),ジアミドマグネシウム(7),トリシラン(8),トリメチルほう素(9),二臭化ジルコニウム(10),ペンタボラン(11),ホスフィン(12),その他水または空気と作用してこれと同程度以上の発火性を有するもの(13),無効データ(99)}</p> <p>( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 )  ENUMERATED{acetyleneChloride(1),silane(2),disilane(3),acetyleneBromide(4),resinAcidCobalt(5),tetrasilane(6),diamidemagnesium(7),trisilane(8),trimethylboron(9),zirconiumDibromide(10),pentaborane(11),phosphine(12),otherSubstancesThatMakeAChemicalReactionWithWaterOrAirAndHaveTheSameOrMoreExplosivePowerThanTheSubstancesListedOnTheLeft(13),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 99  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/09  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  危険物情報に関連するシステム  ( 2 ) データ定義内容  危険物を積載する車両の通行を禁止する当該危険物のうち、水又は空気と作用して発火性を有する物質。道路管理者は、当該危険物を積載する車両の水底トンネルの通行を禁止することができる。「道路法施</p>

	<p>行令 19 条の 12」で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック（S63.11）を参照のこと。</p> <p>（3）その他</p> <p>[ 道路法施行令 19 条の 12 ]: 抜粋・道路管理者は、危険物を積載する車両の水底トンネルの通行を禁止することができる。1．火薬類取締法第二条に規定する火薬類のうち次に掲げるもの イ. 雷こう、アジ化鉛その他の起爆薬 ロ. ニトログリセリン、ニトログリコール及び爆発の用途に供せられるその他の硝酸エステル（建設省令で定めるものを除く） ハ. 煙火（玩具煙火を除く。）2．火薬類以外の物品で、アセチレン銅、ジアゾメタンその他これらと同程度以上の爆発性を有するもの3．毒物及び劇物取締法第二条第一項に規定する毒物又は同法第二条第二項に規定する劇物のうち次に掲げるもの イ. シアン化水素 ロ. 塩化シアノゲン ハ. 四アルキル鉛 ニ. ホスゲン ホ. クロルピクリン4．毒物以外の物品で、チオホスゲンその他これと同程度以上の毒性を有するもの5．消防法第二条第七項に規定する危険物以外の物品で、塩化アセチレン、ジシランその他水又は空気と作用してこれらと同程度以上の発火性を有するもの</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>（1）時間性能（実時間性）</p> <p>（2）数値的な精度</p> <p>（3）データ生成方法</p> <p>（4）信頼性（データの欠落の発生に対する許容段階）</p>
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>（1）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無効データの設定</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>（1）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 .関連 DS	
10 .基本 DS との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  移動体情報 / 爆薬 movableExplosive  ( 2 ) D E 識別コード 20030011</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  危険物を積載する車両の通行を制限する当該危険物のうち、火薬類及びがん具煙火。道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。[ 道路法施行令 19 条の 13 ] で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック ( S63.11 ) を参照のこと。  {カーリット(1),ダイナマイト(2),硝安爆薬(3),テトリル(4),トリニトロトルエン(5),トリメチレントリニトロアミン(6),ピクリン酸(7),その他火薬類取扱法に規定する爆薬(8),無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 )  ENUMERATED{carlit(1),dynamite(2),ammoniumNitrateExplosive(3),tetryl(4),trinitrotoluene(5),trimethylenetrinitroamine(6),picricAcid(7),otherExplosivesDefinedByTheLaw(8),invalidData(9)}  内部表現形式 ( データフォーマット ) 9  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/09  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  危険物情報に関連するシステム  ( 2 ) データ定義内容  危険物を積載する車両の通行を制限する当該危険物のうち、火薬類及びがん具煙火。道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。[ 道路法施行令 19 条の 13 ] で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック ( S63.11 ) を参照のこと。</p>

	<p>(3) その他</p> <p>[道路法施行令 19 条の 13]: 抜粋・道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。1. 火薬類 2. 高圧ガス保安法第二条に規定する高圧ガス 3. 毒物又は劇物 4. 毒物及び劇物以外の物品で、クロルアセトフェノン、モノクロルアセトンその他これらと同程度以上の毒性を有するもの 5. 消防法第二条第七項に規定する危険物(第四類、引火点 70 度未満) 6. 四塩化けい素、オキシ塩化りんその他これらと同程度以上の腐食性を有するもの 7. マッチ 8. 前条第 2 号及び第 5 号に掲げるもの・道路管理者は、前項各号に掲げる危険物を積載する車両が水底トンネルを通行することができる時間を限ることができる。</p>
7. データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能(実時間性)</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階)</p>
8. データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1) 変更内容 無効データの設定</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p>
9. 関連 DS	
10. 基本 DS との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  移動体情報 / 火工品 movableAmmuniation  ( 2 ) D E 識別コード 20030012</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  危険物を積載する車両の通行を制限する当該危険物のうち、火薬類及びがん具煙火。道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。[ 道路法施行令 19 条の 13 ] で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック ( S63.11 ) を参照のこと。  {工業雷管(1),電気雷管(2),信号雷管(3),導火管付き雷管(4),銃用雷管(5),実包(6),空包(7),導爆線(8),制御発破用コード(9),導火線(10),信号えん管(11),信号火せん(12),その他火薬類取締法に規定する火工品(13),がん具煙火(14),無効データ(99)}</p> <p>( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 )  ENUMERATED{fuseBlastingCap(1),electricBlastingCap(2),signalCap(3),blastingFuseCap(4),gunPrimer(5),cartridge(6),blankCartridge(7),blastingFuse(8),blastingCode(9),fuse(10),signalFireTube(11),rocketSignal(12),otherPyrotechnicsDefinedByTheLaw(13),toySignalFire(14),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 99  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/09  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  危険物情報に関連するシステム  ( 2 ) データ定義内容  危険物を積載する車両の通行を制限する当該危険物のうち、火薬類及びがん具煙火。道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。[ 道路法施</p>

	<p>行令 19 条の 13 ] で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック (S63.11) を参照のこと。</p> <p>( 3 ) その他</p> <p>[ 道路法施行令 19 条の 13 ]: 抜粋・道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。 1 . 火薬類 2 . 高圧ガス保安法第二条に規定する高圧ガス 3 . 毒物又は劇物 4 . 毒物及び劇物以外の物品で、クロルアセトフェノン、モノクロルアセトンその他これらと同程度以上の毒性を有するもの 5 . 消防法第二条第七項に規定する危険物 ( 第四類、引火点 70 度未満 ) 6 . 四塩化けい素、オキシ塩化りんその他これらと同程度以上の腐食性を有するもの 7 . マッチ 8 . 前条第 2 号及び第 5 号に掲げるもの・道路管理者は、前項各号に掲げる危険物を積載する車両が水底トンネルを通行することができる時間を限ることができる。</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )</p>
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>( 1 ) 変更内容 無効データの設定</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p>
9 . 関連 DS	
10 . 基本 DS との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  移動体情報 / 可燃性ガス及び毒性ガス  movableFlammableGasAndToxicGas  ( 2 ) D E 識別コード 20030013</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  危険物を積載する車両の通行を制限する当該危険物のうち、高圧ガス（液化ガス含む）。道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。[ 道路法施行令 19 条の 13 ] で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック（S63.11）を参照のこと。  {アセチレン(1),エタン(2),エチレン(3),塩化ビニル(4),メチルエーテル(5),水素(6),ブタジエン(7),石油ガス(8),天然ガス(9),二酸化硫黄（亜硫酸ガス）(10),塩素(11),アンモニア(12),塩化メチル（クロルメチル）(13),エチレンオキシド（酸化エチレン）(14),トリメチルアミン(15),臭化メチル（プロムメチル）(16),モノメチルアミン(17),硫化水素(18),六フッ化硫黄(19),亜酸化窒素(20),その他の高圧ガス取締法に規定する可燃性ガス及び毒性ガス(21),無効データ(99)}</p> <p>( 2 ) データの表現  外部表現形式（データ型）  ENUMERATED{acetylene(1),ethane(2),ethylene(3),chloroethylene(4),methylEther(5),hydrogen(6),butadiene(7),petroleumGas(8),naturalGas(9),sulfurDioxide(10),chlorine(11),ammonia(12),methylChloride(13),ethyleneOxide(14),trimethylamine(15),methylBromide(16),monomethylamine(17),hydrogenSulfide(18),sulphurHexafluoride(19),nitrogenMonoxide(20),otherFlammableGasOrToxicGasDefinedByTheLaw(21),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式（データフォーマット） 99  データ表現形式(実際の数値表現) 1..99  データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/09  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)  危険物情報に関連するシステム</p>

	<p>( 2 ) データ定義内容 危険物を積載する車両の通行を制限する当該危険物のうち、高圧ガス（液化ガス含む）。道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。[ 道路法施行令 19 条の 13 ] で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック（S63.11）を参照のこと。</p> <p>( 3 ) その他 [ 道路法施行令 19 条の 13 ]: 抜粋・道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。 1 . 火薬類 2 . 高圧ガス保安法第二条に規定する高圧ガス 3 . 毒物又は劇物 4 . 毒物及び劇物以外の物品で、クロルアセトフェノン、モノクロルアセトンその他これらと同程度以上の毒性を有するもの 5 . 消防法第二条第七項に規定する危険物（第四類、引火点 70 度未満） 6 . 四塩化けい素、オキシ塩化りんその他これらと同程度以上の腐食性を有するもの 7 . マッチ 8 . 前条第 2 号及び第 5 号に掲げるもの・道路管理者は、前項各号に掲げる危険物を積載する車両が水底トンネルを通行することができる時間を限ることができる。</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能（実時間性） ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性（データの欠落の発生に対する許容段階）</p>
8 . データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p>Ver0.10 2001/02/01 ( 1 ) 変更内容 無効データの設定</p> <p>Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  移動体情報 / 酸素 movableOxygen  ( 2 ) D E 識別コード 20030014</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  危険物を積載する車両の通行を制限する当該危険物のうち、高圧ガス（液化ガス含む）。道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。[ 道路法施行令 19 条の 13 ] で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック（S63.11）を参照のこと。  {酸素(1),無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現  外部表現形式（データ型）  ENUMERATED{oxygen(1),invalidData(9)}  内部表現形式（データフォーマット） 9  データ表現形式(実際の数値表現) 1..9  データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/09  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)  危険物情報に関連するシステム</p> <p>( 2 ) データ定義内容  危険物を積載する車両の通行を制限する当該危険物のうち、高圧ガス（液化ガス含む）。道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。[ 道路法施行令 19 条の 13 ] で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック（S63.11）を参照のこと。</p> <p>( 3 ) その他  [ 道路法施行令 19 条の 13 ]: 抜粋・道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ること</p>

	<p>ができる。 1 . 火薬類 2 . 高圧ガス保安法第二条に規定する高圧ガス 3 . 毒物又は劇物 4 . 毒物及び劇物以外の物品で、クロルアセトフェノン、モノクロルアセトンその他これらと同程度以上の毒性を有するもの 5 . 消防法第二条第七項に規定する危険物（第四類、引火点 70 度未満） 6 . 四塩化けい素、オキシ塩化りんその他これらと同程度以上の腐食性を有するもの 7 . マッチ 8 . 前条第 2 号及び第 5 号に掲げるもの・道路管理者は、前項各号に掲げる危険物を積載する車両が水底トンネルを通行することができる時間を限ることができる。</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能（実時間性）  ( 2 ) 数値的な精度  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性（データの欠落の発生に対する許容段階）</p>
8 . データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p>Ver0.10 2001/02/01  ( 1 ) 変更内容  無効データの設定</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  ( 1 ) 変更内容  ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p>
9 . 関連 DS	
10 . 基本 DS との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 移動体情報 / 不活性ガス movableInactiveGas ( 2 ) D E 識別コード 20030015
2 . データ定義	( 1 ) 定義 危険物を積載する車両の通行を制限する当該危険物のうち、高圧ガス（液化ガス含む）。道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。[ 道路法施行令 19 条の 13 ] で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック（S63.11）を参照のこと。 {空気(1),窒素(2),二酸化炭素(3),アルゴン(4),ネオン(5),ヘリウム(6),その他の高圧ガス取締法に規定する可燃性ガス、毒性ガス及び酸素以外のガス(7),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式（データ型） ENUMERATED{air(1),nitrogen(2),carbonDioxide(3),argon(4),neon(5),helium(6),otherFlammableGasToxicGasEtcExceptOxygenDefinedByTheLaw(7),invalidData(9)} 内部表現形式（データフォーマット） 9 データ表現形式(実際の数値表現) 1..9 データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.31
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 危険物情報に関連するシステム ( 2 ) データ定義内容 危険物を積載する車両の通行を制限する当該危険物のうち、高圧ガス（液化ガス含む）。道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。[ 道路法施行令 19 条の 13 ] で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック（S63.11）を参照のこと。 ( 3 ) その他

	<p>[ 道路法施行令 19 条の 13 ]: 抜粋・道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。 1 . 火薬類 2 . 高圧ガス保安法第二条に規定する高圧ガス 3 . 毒物又は劇物 4 . 毒物及び劇物以外の物品で、クロルアセトフェノン、モノクロルアセトンその他これらと同程度以上の毒性を有するもの 5 . 消防法第二条第七項に規定する危険物（第四類、引火点 70 度未満） 6 . 四塩化けい素、オキシ塩化りんその他これらと同程度以上の腐食性を有するもの 7 . マッチ 8 . 前条第 2 号及び第 5 号に掲げるもの・道路管理者は、前項各号に掲げる危険物を積載する車両が水底トンネルを通行することができる時間を限ることができる。</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能（実時間性）  ( 2 ) 数値的な精度  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性（データの欠落の発生に対する許容段階）</p>
8 . データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p>Ver0.10 2001/02/01  ( 1 ) 変更内容  無効データの設定</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  ( 1 ) 変更内容  ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p> <p>Ver0.31 2003/03/15  ( 1 ) 変更内容  ・ 外部表現形式（データ型）のコード内容のうち  「otherFlammableGas,toxicGas,etc.exceptOxygenDefinedByTheLaw(7)」を  「otherFlammableGasToxicGasEtcExceptOxygenDefinedByTheLaw(7)」へ変更した。</p>
9 . 関連 DS	
10 . 基本 DS との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  移動体情報 / 毒物 1 movableToxicSubstance1  ( 2 ) D E 識別コード 20030016</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  危険物を積載する車両の通行を制限する当該危険物のうち、毒物または劇物。道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。[ 道路法施行令 19 条の 13 ] で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック ( S63.11 ) を参照のこと。  {無機シアン化合物を含有する製剤で液体状のもの(1),フッ化水素(2),フッ化水素を含有する製剤(3),その他の毒物及び劇物取締法に規定する毒物であって、液体状のもの(4),無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 )  ENUMERATED{liquidFormulasContainigInorgaanicCyanogenCompound(1),hydrogenFluoride(2),formulasContainigHydrogenFluoride(3),otherLiquidPoisonDefinedTheLow(4),invalidData(9)}  内部表現形式 ( データフォーマット ) 9  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/09  ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  危険物情報に関連するシステム</p> <p>( 2 ) データ定義内容  危険物を積載する車両の通行を禁止する当該危険物のうち、毒物・劇物及びその他の有毒性物質。道路管理者は、当該危険物を積載する車両の水底トンネルの通行を禁止することができる。「道路法施行令 19 条の 12 」で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック ( S63.11 ) を参照のこと。</p> <p>( 3 ) その他  [ 道路法施行令 19 条の 12 ] : 抜粋・道路管理者は、危険物を積載する車両の水底トンネルの通行を禁止することができる。 1 . 火薬類取</p>

	<p>締法第二条に規定する火薬類のうち次に掲げるもの イ. 雷こう、アジ化鉛その他の起爆薬 ロ. ニトログリセリン、ニトログリコール及び爆発の用途に供せられるその他の硝酸エステル（建設省令で定めるものを除く） ハ. 煙火（玩具煙火を除く。） 2 . 火薬類以外の物品で、アセチレン銅、ジアゾメタンその他これらと同程度以上の爆発性を有するもの 3 . 毒物及び劇物取締法第二条第一項に規定する毒物又は同法第二条第二項に規定する劇物のうち次に掲げるもの イ. シアン化水素 ロ. 塩化シアノゲン ハ. 四アルキル鉛 ニ. ホスゲン ホ. クロルピクリン 4 . 毒物以外の物品で、チオホスゲンその他これと同程度以上の毒性を有するもの 5 . 消防法第二条第七項に規定する危険物以外の物品で、塩化アセチレン、ジシランその他水又は空気と作用してこれらと同程度以上の発火性を有するもの</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能（実時間性）  ( 2 ) 数値的な精度  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性（データの欠落の発生に対する許容段階）</p>
8 . データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p>Ver0.10 2001/02/01  ( 1 ) 変更内容  無効データの設定</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  ( 1 ) 変更内容  ・誤記のため、ASN.1name を「movableToxicSubstance(1)」から「movableToxicSubstance1」へ変更した。  ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01  ( 1 ) 変更内容  ・誤記のためデータ項目名を「毒物」から「毒物 1」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  移動体情報 / 劇物 2 movableToxicSubstance2  ( 2 ) D E 識別コード 20030017</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  危険物を積載する車両の通行を制限する当該危険物のうち、毒物または劇物。道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。[ 道路法施行令 19 条の 13 ] で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック ( S63.11 ) を参照のこと。  {アンモニアを含有する製剤 ( アンモニア 10%以下を除く ) (1), 珪フッ化水素酸(2), ジメチル硫酸(3), 臭素(4), ホルマリン ( ホルムアルデヒド 1%以下を除く ) (5), その他の毒物及び劇物取締法に規定する劇物であって、液体状のもの ( 次にあげるものを除く。 1、水酸化トリブチル錫、その塩類及びこれらの無水物並びにこれらのいずれかを含有する製剤 2、ロダン酢酸エチル及びこれを含有する製剤 ) (6), 無効データ (9)}</p> <p>( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 )  ENUMERATED{formulasContainigAmmoniaExceptThoseThatContainLessThan10%(1),hydrofluosilicicAcid(2),dimethylSulfate(3),bromine(4),formalinExceptThoseThatContainLessThan1%FormicAldehyde(5),otherLiquidPoisonedDrugsDefinedTheLowExceptTheFollowing1TributyltinHydroxideItsSaltItsAnhydrideOrFormulasContainigOneOfThem2RhodanicEthylButyrateAndFormulasContainigIt(6),invalidData(9)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 9  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.31</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/09  ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  危険物情報に関連するシステム  ( 2 ) データ定義内容</p>

	<p>危険物を積載する車両の通行を禁止する当該危険物のうち、毒物・劇物及びその他の有毒性物質。道路管理者は、当該危険物を積載する車両の水底トンネルの通行を禁止することができる。「道路法施行令 19 条の 12」で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック（S63.11）を参照のこと。</p> <p>（ 3 ）その他</p> <p>[ 道路法施行令 19 条の 12 ]: 抜粋・道路管理者は、危険物を積載する車両の水底トンネルの通行を禁止することができる。 1 . 火薬類取締法第二条に規定する火薬類のうち次に掲げるもの イ. 雷こう、アジ化鉛その他の起爆薬 ロ. ニトログリセリン、ニトログリコール及び爆発の用途に供せられるその他の硝酸エステル（建設省令で定めるものを除く） ハ. 煙火（玩具煙火を除く。） 2 . 火薬類以外の物品で、アセチレン銅、ジアゾメタンその他これらと同程度以上の爆発性を有するもの 3 . 毒物及び劇物取締法第二条第一項に規定する毒物又は同法第二条第二項に規定する劇物のうち次に掲げるもの イ. シアン化水素 ロ. 塩化シアノゲン ハ. 四アルキル鉛 ニ. ホスゲン ホ. クロルピクリン 4 . 毒物以外の物品で、チオホスゲンその他これと同程度以上の毒性を有するもの 5 . 消防法第二条第七項に規定する危険物以外の物品で、塩化アセチレン、ジシランその他水又は空気と作用してこれらと同程度以上の発火性を有するもの</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>（ 1 ）時間性能（実時間性）</p> <p>（ 2 ）数値的な精度</p> <p>（ 3 ）データ生成方法</p> <p>（ 4 ）信頼性（データの欠落の発生に対する許容段階）</p>
8 . データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>（ 1 ）変更内容 無効データの設定</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>（ 1 ）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「movableToxicSubstance(2)」から「movableToxicSubstance2」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>（ 1 ）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のためデータ項目名を「劇物」から「劇物 2」へ変更した。</li> </ul>

	<p>Ver0.31 2003/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外部表現形式 ( データ型 ) のコード内容のうち</li> </ul> <p>「 otherLiquidPoisonedDrugsDefinedTheLowExceptTheFollowing1 ,tributyltinHydroxide,itsSalt,itsAnhydrideOrFormulasContainigOneOfThem2,rhodanicEthylButyrateAndFormulasContainigIt(6) 」を</p> <p>「 otherLiquidPoisonedDrugsDefinedTheLowExceptTheFollowing1 TributyltinHydroxideItsSaltItsAnhydrideOrFormulasContainigOneOfThem2RhodanicEthylButyrateAndFormulasContainigIt(6) 」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  移動体情報 / 第一類・酸化性固体 movableClass1AcidicSolid  ( 2 ) D E 識別コード 20030018</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  危険物を積載する車両の通行を制限する当該危険物のうち、消防法別表等に掲げるもの。道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。[ 道路法施行令 19 条の 13 ] で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック ( S63.11 ) を参照のこと。  {塩素酸塩類(1),過塩素酸塩類(2),無機過酸化物(3),亜塩素酸塩類(4),臭素酸塩類(5),硝酸塩類(6),ヨウ素酸塩類(7),過マンガン酸塩類(8),重クロム酸塩類(9),その他のもので危険物の規制に関する政令第 1 条第 1 項に定めるもの(10),前記に掲げるもののいずれかを含有するもの(11),無効データ(99)}</p> <p>( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 )  ENUMERATED{chloricAcidSalt(1),perchloricAcidSalt(2),inorganic Peroxide(3),chlorousAcidSalt(4),bromicAcidSalt(5),nitricAcidSalt(6 ),iodicAcidSalt(7),permanganicAcidSalt(8),dichromicAcidSalt(9),ot herDangerousSubstancesDefinedByTheGovernmentOrdinanceOfD angerousSubstanceArticle1clause1(10),substancesThatContainOn eOfTheAboveDangerousSubstances(11),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 99  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/09  ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  危険物情報に関連するシステム  ( 2 ) データ定義内容  危険物を積載する車両の通行を制限する当該危険物のうち、消防法別表等に掲げるもの。道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物</p>

	<p>の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。[ 道路法施行令 19 条の 13 ] で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック (S63.11) を参照のこと。</p> <p>( 3 ) その他</p> <p>[ 道路法施行令 19 条の 13 ]: 抜粋・道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。1 . 火薬類 2 . 高压ガス保安法第二条に規定する高压ガス 3 . 毒物又は劇物 4 . 毒物及び劇物以外の物品で、クロルアセトフェノン、モノクロルアセトンその他これらと同程度以上の毒性を有するもの 5 . 消防法第二条第七項に規定する危険物 ( 第四類、引火点 70 度未満 ) 6 . 四塩化けい素、オキシ塩化りんその他これらと同程度以上の腐食性を有するもの 7 . マッチ 8 . 前条第 2 号及び第 5 号に掲げるもの・道路管理者は、前項各号に掲げる危険物を積載する車両が水底トンネルを通行することができる時間を限ることができる。</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )</p>
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>( 1 ) 変更内容 無効データの設定</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「movableClass :AcidicSolid」から「movableClass1AcidicSolid」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を「ENUMERATED{chloricAcidSalt(1),perchloricAcidSalt(2),inorganicPeroxide(3),chlorousAcidSalt(4),bromicAcidSalt(5),nitricAcidSalt(6),iodicAcidSalt(7),permanganicAcidSalt(8),dichromicAcidSalt(9),otherDangerousSubstancesDefinedByTheGovernmentOrdinanceO</li> </ul>

	<p>fDangerousSubstance,article1-1(10),substancesThatContainOneOfTheAboveDangerousSubstances(11,invalidData(99))」から  「ENUMERATED{chloricAcidSalt(1),perchloricAcidSalt(2),inorganicPeroxide(3),chlorousAcidSalt(4),bromicAcidSalt(5),nitricAcidSalt(6),iodicAcidSalt(7),permanganicAcidSalt(8),dichromicAcidSalt(9),otherDangerousSubstancesDefinedByTheGovernmentOrdinanceOfDangerousSubstanceArticle1clause1(10),substancesThatContainOneOfTheAboveDangerousSubstances(11,invalidData(99))」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  移動体情報 / 第二類・可燃性固体 movableClass2CombustibleSolid  ( 2 ) D E 識別コード 20030019</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  危険物を積載する車両の通行を制限する当該危険物のうち、消防法別表等に掲げるもの。道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。[ 道路法施行令 19 条の 13 ] で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック ( S63.11 ) を参照のこと。  {硫化りん(1),赤りん(2),硫黄(3),鉄粉(4),金属粉(5),マグネシウム(6),前記に掲げるもののいずれかを含有するもの(7),引火性固体(8),無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 )  ENUMERATED{phosphorusSulfide(1),redPhosphorus(2),sulfur(3),ironPowder(4),metalPowder(5),magnesium(6),substancesThatContainOneOfTheAboveDangerousSubstances(7),flammableSolid(8),invalidData(9)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 9  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/09  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  危険物情報に関連するシステム</p> <p>( 2 ) データ定義内容  危険物を積載する車両の通行を制限する当該危険物のうち、消防法別表等に掲げるもの。道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。[ 道路法施行令 19 条の 13 ] で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック ( S63.11 ) を参照のこと。</p>

	<p>(3) その他</p> <p>[道路法施行令 19 条の 13]: 抜粋・道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。1. 火薬類 2. 高圧ガス保安法第二条に規定する高圧ガス 3. 毒物又は劇物 4. 毒物及び劇物以外の物品で、クロルアセトフェノン、モノクロルアセトンその他これらと同程度以上の毒性を有するもの 5. 消防法第二条第七項に規定する危険物(第四類、引火点 70 度未満) 6. 四塩化けい素、オキシ塩化りんその他これらと同程度以上の腐食性を有するもの 7. マッチ 8. 前条第 2 号及び第 5 号に掲げるもの・道路管理者は、前項各号に掲げる危険物を積載する車両が水底トンネルを通行することができる時間を限ることができる。</p>
7. データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能(実時間性)</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階)</p>
8. データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1) 変更内容 無効データの設定</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「movableClass :CombustibleSolid」から「movableClass2CombustibleSolid」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9. 関連 DS	
10. 基本 DS との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  移動体情報 / 第三類・自然発火性物質及び禁水性物質  movableClass3SpontaneousIgnitionSubstanceAndSubstanceProhibitedFromWater  ( 2 ) D E 識別コード 20030020</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  危険物を積載する車両の通行を制限する当該危険物のうち、消防法別表等に掲げるもの。道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。[ 道路法施行令 19 条の 13 ] で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック ( S63.11 ) を参照のこと。  {カリウム(1),ナトリウム(2),アルキルアルミニウム(3),アルキルリチウム(4),黄りん(5),アルカリ金属 ( カリウム及びナトリウムを除く。 ) (6), アルカリ土類金属(7),有機金属化合物 ( アルキルアルミニウム及びアルキルリチウムを除く。 ) (8),金属の水素化物(9),金属のりん化物(10),カルシウム又はアルミニウムの炭化物(11),その他のもので危険物の規制に関する政令第 1 条第 2 項に定めるもの(12),前記に掲げるもののいずれかを含有するもの(13),無効データ(99)}</p> <p>( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 )  ENUMERATED{kaliuM(1),sodium(2),alkylaluminium(3),alkyllithium(4),whitePhosphorus(5),alkaliMetalExceptKaliuMAndSodium(6),alkaliEarthMetal(7),organometallicCompoundExceptAlkylaluminiumAndAlkylolithium(8),hydrogenCompoundOfMetal(9),phosphideOfMetal(10),carbideOfCalciumOrAluminium(11),otherDangerousSubstancesDefinedByTheGovernmentOrdinanceOfDangerousSubstanceArticle1clause2(12),substancesThatContainOneOfTheAboveDangerousSubstances(13)invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 99  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/09  ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>

5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義 内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 危険物情報に関連するシステム</p> <p>( 2 ) データ定義内容 危険物を積載する車両の通行を制限する当該危険物のうち、消防法別表等に掲げるもの。道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。[ 道路法施行令 19 条の 13 ] で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック ( S63.11 ) を参照のこと。</p> <p>( 3 ) その他 [ 道路法施行令 19 条の 13 ] : 抜粋・道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。 1 . 火薬類 2 . 高圧ガス保安法第二条に規定する高圧ガス 3 . 毒物又は劇物 4 . 毒物及び劇物以外の物品で、クロルアセトフェノン、モノクロルアセトンその他これらと同程度以上の毒性を有するもの 5 . 消防法第二条第七項に規定する危険物 ( 第四類、引火点 70 度未満 ) 6 . 四塩化けい素、オキシ塩化りんその他これらと同程度以上の腐食性を有するもの 7 . マッチ 8 . 前条第 2 号及び第 5 号に掲げるもの・道路管理者は、前項各号に掲げる危険物を積載する車両が水底トンネルを通行することができる時間を限ることができる。</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>( 1 ) 変更内容 無効データの設定</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を「 movableClass :SpontaneousIgnitionSubstanceAndSubstanceProhibitedFromWater 」から 「 movableClass3SpontaneousIgnitionSubstanceAndSubstanceProhibitedFromWater 」へ変更した。</p>

	<p>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を  「ENUMERATED{kaliu(m),sodium(2),alkylaluminium(3),alkyllit hium(4),whitePhosphorus(5),alkaliMetalExceptKaliu(m)AndSodium (6),alkali-earthMetal(7),organometallieCompoundExceptAlkylalu miniumAndAlkylolithium(8),hydrogenCompoundOfMetal(9),phosph ideOfMetal(10),carbideOfCalciumOrAluminium(11),otherDangero usSubstancesDefinedByTheGovernmentOrdinanceOfDangerousSu bstance,article1-2(12),substancesThatContainOneOfTheAboveDan gerousSubstances(13)invalidData(99)}」から  「ENUMERATED{kaliu(m),sodium(2),alkylaluminium(3),alkyllit hium(4),whitePhosphorus(5),alkaliMetalExceptKaliu(m)AndSodium (6),alkaliEarthMetal(7),organometallieCompoundExceptAlkylalu miniumAndAlkylolithium(8),hydrogenCompoundOfMetal(9),phosph ideOfMetal(10),carbideOfCalciumOrAluminium(11),otherDangero usSubstancesDefinedByTheGovernmentOrdinanceOfDangerousSu bstanceArticle1clause2(12),substancesThatContainOneOfTheAbov eDangerousSubstances(13)invalidData(99)}」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  移動体情報 / 第四類・引火性液体  movableClass4InflammableLiquid  ( 2 ) D E 識別コード 20030021</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  危険物を積載する車両の通行を制限する当該危険物のうち、消防法別表等に掲げるもの。道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。[ 道路法施行令 19 条の 13 ] で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック ( S63.11 ) を参照のこと。  {特殊引火物(1),第一石油類(2),アルコール類(3),第二石油類(4),無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 )  ENUMERATED{specialFlammables(1),oil1(2),akcohol(3),oil2(4),invalidData(9)}  内部表現形式 ( データフォーマット ) 9  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/09  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  危険物情報に関連するシステム</p> <p>( 2 ) データ定義内容  危険物を積載する車両の通行を制限する当該危険物のうち、消防法別表等に掲げるもの。道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。[ 道路法施行令 19 条の 13 ] で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック ( S63.11 ) を参照のこと。</p> <p>( 3 ) その他  [ 道路法施行令 19 条の 13 ] : 抜粋・道路管理者は、水底トンネルを</p>

	<p>通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。 1 . 火薬類 2 . 高圧ガス保安法第二条に規定する高圧ガス 3 . 毒物又は劇物 4 . 毒物及び劇物以外の物品で、クロルアセトフェノン、モノクロルアセトンその他これらと同程度以上の毒性を有するもの 5 . 消防法第二条第七項に規定する危険物（第四類、引火点 70 度未満） 6 . 四塩化けい素、オキシ塩化りんその他これらと同程度以上の腐食性を有するもの 7 . マッチ 8 . 前条第 2 号及び第 5 号に掲げるもの・道路管理者は、前項各号に掲げる危険物を積載する車両が水底トンネルを通行することができる時間を限ることができる。</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能（実時間性）  ( 2 ) 数値的な精度  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性（データの欠落の発生に対する許容段階）</p>
8 . データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p>Ver0.10 2001/02/01  ( 1 ) 変更内容  無効データの設定</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  ( 1 ) 変更内容  ・誤記のため、ASN.1name を「movableClass :InflammableLiquid」から「movableClass4InflammableLiquid」へ変更した。  ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  移動体情報 / 第五類・自己反応性物質  movableClass5SelfReactingSubstance  ( 2 ) D E 識別コード 20030022</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  危険物を積載する車両の通行を制限する当該危険物のうち、消防法別表等に掲げるもの。道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。[ 道路法施行令 19 条の 13 ] で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック ( S63.11 ) を参照のこと。  {有機過酸化物(1),硝酸エステル類(2),ニトロ化合物(3),ニトロソ化合物(4),アゾ化合物(5),ヒドラジンの誘導体(6),その他のもので危険物の規制に関する政令第 1 条第 3 項に定めるもの(7),前記に掲げるもののいずれかを含有するもの(8),無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 )  ENUMERATED{organicPeroxide(1),nitricEster(2),nitroCompound(3),nitrosoCompound(4),azoCompound(5),hydrazineDerivative(6),otherDangerousSubstancesDefinedByTheGovernmentOrdinanceOfDangerousSubstance,article1clause3(7),substancesThatContainOneOfTheAboveDangerousSubstances(8),invalidData(9)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 9  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/09  ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  危険物情報に関連するシステム  ( 2 ) データ定義内容  危険物を積載する車両の通行を制限する当該危険物のうち、消防法別表等に掲げるもの。道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物</p>

	<p>の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。[ 道路法施行令 19 条の 13 ] で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック (S63.11) を参照のこと。</p> <p>( 3 ) その他</p> <p>[ 道路法施行令 19 条の 13 ]: 抜粋・道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。 1 . 火薬類 2 . 高压ガス保安法第二条に規定する高压ガス 3 . 毒物又は劇物 4 . 毒物及び劇物以外の物品で、クロルアセトフェノン、モノクロルアセトンその他これらと同程度以上の毒性を有するもの 5 . 消防法第二条第七項に規定する危険物 ( 第四類、引火点 70 度未満 ) 6 . 四塩化けい素、オキシ塩化りんその他これらと同程度以上の腐食性を有するもの 7 . マッチ 8 . 前条第 2 号及び第 5 号に掲げるもの・道路管理者は、前項各号に掲げる危険物を積載する車両が水底トンネルを通行することができる時間を限ることができる。</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )</p>
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>( 1 ) 変更内容 無効データの設定</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「movableClass :Self-ReactingSubstance」から「movableClass5SelfReactingSubstance」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を「ENUMERATED{organicPeroxide(1),nitricEster(2),nitro-compound(3),nitroso-compound(4),azo-compound(5),hydrazineDerivative(6),otherDangerousSubstancesDefinedByTheGovernmentOrdinance</li> </ul>

	<p>OfDangerousSubstance,  article1-3(7),substancesThatContainOneOfTheAboveDangerousSubstances(8),invalidData(9)}」から  「ENUMERATED{organicPeroxide(1),nitricEster(2),nitroCompound(3),nitrosoCompound(4),azoCompound(5),hydrazineDerivative(6),otherDangerousSubstancesDefinedByTheGovernmentOrdinanceOfDangerousSubstance,  article1clause3(7),substancesThatContainOneOfTheAboveDangerousSubstances(8),invalidData(9)}」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  移動体情報 / 第六類・酸化性液体 movableClass5OxdativeLiquid  ( 2 ) D E 識別コード 20030023</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  危険物を積載する車両の通行を制限する当該危険物のうち、消防法別表等に掲げるもの。道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。[ 道路法施行令 19 条の 13 ] で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック ( S63.11 ) を参照のこと。  {過塩素酸(1),過酸化水素(2),硝酸(3),その他のもので危険物の規制に關する政令第 1 条第 4 項に定めるもの(4),前記に掲げるもののいずれかを含有するもの(5),無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 )  ENUMERATED{hyperchloride(1),peroxide(2),nitricAcid(3),otherDangerousSubstancesDefinedByTheGovernmentOrdinanceOfDangerousSubstanceArticle1clause4(4),substancesThatContainOneOfTheAboveDangerousSubstances(5),invalidData(9)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 9  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.31</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/09  ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  危険物情報に関連するシステム</p> <p>( 2 ) データ定義内容  危険物を積載する車両の通行を制限する当該危険物のうち、消防法別表等に掲げるもの。道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。[ 道路法施行令 19 条の 13 ] で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック ( S63.11 ) を参照のこと。</p>

	<p>( 3 ) その他  [ 道路法施行令 19 条の 13 ]: 抜粋・道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。 1 . 火薬類 2 . 高压ガス保安法第二条に規定する高压ガス 3 . 毒物又は劇物 4 . 毒物及び劇物以外の物品で、クロルアセトフェノン、モノクロルアセトンその他これらと同程度以上の毒性を有するもの 5 . 消防法第二条第七項に規定する危険物（第四類、引火点 70 度未満） 6 . 四塩化けい素、オキシ塩化りんその他これらと同程度以上の腐食性を有するもの 7 . マッチ 8 . 前条第 2 号及び第 5 号に掲げるもの・道路管理者は、前項各号に掲げる危険物を積載する車両が水底トンネルを通行することができる時間を限ることができる。</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能（実時間性）  ( 2 ) 数値的な精度  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性（データの欠落の発生に対する許容段階）</p>
8 . データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p>Ver0.10 2001/02/01  ( 1 ) 変更内容  無効データの設定</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  ( 1 ) 変更内容  ・誤記のため、ASN.1name を「movableClass :OxdativeLiquid」から「movableClass5OxdativeLiquid」へ変更した。  ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01  ( 1 ) 変更内容  ・誤記のため外部表現形式（データ型）を  「ENUMERATED{hyperchloride(1),peroxide(2),nitricAcid(3),other DangerousSubstancesDefinedByTheGovernmentOrdinanceOfDangerousSubstance,article1-4(4),substancesThatContainOneOfTheAboveDangerousSubstances(5),invalidData(9)}」から  「ENUMERATED{hyperchloride(1),peroxide(2),nitricAcid(3),other DangerousSubstancesDefinedByTheGovernmentOrdinanceOfDangerousSubstance,article1clause4(4),substancesThatContainOneOfTheAboveDangerousSubstances(5),invalidData(9)}」へ変更した。</p>

	<p>Ver0.31 2003/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式 ( データ型 ) のコード内容のうち 「otherDangerousSubstancesDefinedByTheGovernmentOrdinance OfDangerousSubstance,article1clause4(4)」を 「otherDangerousSubstancesDefinedByTheGovernmentOrdinance OfDangerousSubstanceArticle1clause4(4)」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  移動体情報 / マッチ movableMatch  ( 2 ) D E 識別コード 20030024</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  危険物を積載する車両の通行を制限する当該危険物のうち、マッチ。道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。[ 道路法施行令 19 条の 13 ] で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック ( S63.11 ) を参照のこと。  {マッチ(1),無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 )  ENUMERATED{match(1),invalidData(9)}  内部表現形式 ( データフォーマット ) 9  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/09  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  危険物情報に関連するシステム</p> <p>( 2 ) データ定義内容  危険物を積載する車両の通行を制限する当該危険物のうち、マッチ。道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ることができる。[ 道路法施行令 19 条の 13 ] で定められている。危険物品名の詳細は、危険物輸送・貯蔵ハンドブック ( S63.11 ) を参照のこと。</p> <p>( 3 ) その他  [ 道路法施行令 19 条の 13 ] : 抜粋・道路管理者は、水底トンネルを通行することができる車両を、道路管理者の定める種類に属し、かつ、積載する危険物の容器、容器への収納方法及び包装、積載数量並びに積載方法が道路管理者の定める要件を満たしているものに限ること</p>

	<p>ができる。 1 . 火薬類 2 . 高圧ガス保安法第二条に規定する高圧ガス  3 . 毒物又は劇物 4 . 毒物及び劇物以外の物品で、クロルアセトフェ  ノン、モノクロルアセトンその他これらと同程度以上の毒性を有する  もの 5 . 消防法第二条第七項に規定する危険物（第四類、引火点 70  度未満） 6 . 四塩化けい素、オキシ塩化りんその他これらと同程度以  上の腐食性を有するもの 7 . マッチ 8 . 前条第 2 号及び第 5 号に掲げ  るもの・道路管理者は、前項各号に掲げる危険物を積載する車両が水  底トンネルを通行することができる時間を限ることができる。</p>
7 . データ品質、機 能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能（実時間性）  ( 2 ) 数値的な精度  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性（データの欠落の発生に対する許容段階）</p>
8 . データ定義変更 履歴（変更毎に追 記）	<p>Ver0.10 2001/02/01  ( 1 ) 変更内容  無効データの設定</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  ( 1 ) 変更内容  ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から  「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 駐車場営業開始時刻 facilitybusinessHoursOpen ( 2 ) D E 識別コード 20040001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 営業を開始する時刻。数値で表示する。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER ( 0..999912311235959 ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999999999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999912311235959 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 中部地方建設局 駐車場情報情報パッケージ データ名 : 営業開始時刻営業を開始する時刻 ( 2 ) データ定義内容 営業を開始する時刻- ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 中部地方整備局 駐車場案内システム  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・JH の「文字列ではなく日時情報 / 時 ( 整数型 ) の方がよい。」とい

	<p>うご指摘をふまえ、定義を「営業を開始する時刻。フリーテキストにより表示する。」から「営業を開始する時刻。数値で表示する。」へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ JH からの「文字列ではなく日時情報 / 時 ( 整数型 ) の方がよい。」というご指摘を踏まえ、外部表現形式 ( データ型 ) を「OCTET STRING」から「INTEGER ( 0..999912311235959 )」へ変更した。</li> <li>・ 外部表現形式の変更に伴い、内部表現形式 ( データフォーマット ) を「-」から「99999999999999」へ変更した。</li> <li>・ 外部表現形式 ( データ型 ) の変更に伴い、データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「-」から「999912311235959」へ変更した。</li> <li>・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01  ( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のためデータ表現形式( 実際の数値表現 )を「999912311235959」から「0..999912311235959」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 駐車可能車高制限 facilityAutoParkHeightRestriction ( 2 ) D E 識別コード 20040002
2 . データ定義	( 1 ) 定義 駐車可能な車両の高さ  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..256)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 m
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 中部地方建設局 駐車場情報情報パッケージ データ名 : 駐車可能車高制限 駐車可能な車両の高さ ( 2 ) データ定義内容 駐車可能な車両の高さ ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 中部地方整備局 駐車場案内システム

	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ単位を「-」から「m」へ変更した。</li> <li>・外部表現形式(データ型)を「UTF8String」から「UTF8String(size(0..256))」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しないDE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 駐車場割引料金 facilityAutoParkDiscount ( 2 ) D E 識別コード 20040003
2 . データ定義	( 1 ) 定義 割引料金  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..256)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 円
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 中部地方建設局 駐車場情報情報パッケージ データ名 : 料金 : 割引料金 割引料金 ( 2 ) データ定義内容 割引料金 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 中部地方整備局 駐車場案内システム

	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ単位を「-」から「円」へ変更した。</li> <li>・外部表現形式(データ型)を「UTF8String」から「UTF8String(size(0..256))」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 駐車場情報提供画面 facilityinformationDisplay ( 2 ) D E 識別コード 20040004
2 . データ定義	( 1 ) 定義 インターネットで情報提供する画面 ( 地図情報を含む )  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) BIT STRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/22 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 中部地方建設局 駐車場情報情報パッケージ データ名 : 情報提供画面 インターネットで情報提供する画面 ( 地図情報を含む ) ( 2 ) データ定義内容 インターネットで情報提供する画面 ( 地図情報を含む ) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との	

対応関係	
------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 公共施設利用開始時刻 facilityOpenHoursOpen ( 2 ) D E 識別コード 20040005
2 . データ定義	( 1 ) 定義 各施設の利用開始できる時刻  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING ( size(0..64) ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/22 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 中部地方建設局 駐車場情報情報パッケージ データ名 : 利用開始時刻 各施設の利用開始できる時刻 ( 2 ) データ定義内容 利用開始できる時刻 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/02/23 ( 1 ) 変更内容 ・以下の定義に変更した。 「各施設の利用開始できる時刻」 ( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など ) ・内容補充

	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式 ( データ型 ) を「OCTET STRING」から「OCTET STRING ( size(0..64) )」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 公共施設利用終了時刻 facilityOpenHoursClose ( 2 ) D E 識別コード 20040006
2 . データ定義	( 1 ) 定義 各施設の利用終了する時刻  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING ( size(0..64) ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/22 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 中部地方建設局 駐車場情報情報パッケージ データ名 : 利用終了時刻 各施設の利用終了する時刻 ( 2 ) データ定義内容 利用終了する時刻 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/02/23 ( 1 ) 変更内容 ・以下の定義に変更した。 各施設の利用終了する時刻 ( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など ) ・内容補充

	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式 ( データ型 ) を「OCTET STRING」から「OCTET STRING ( size(0..64) )」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 規制基準気象等観測所番号 facilityObservatoryStationNumberForRegulationCriteria ( 2 ) D E 識別コード 20040007
2 . データ定義	( 1 ) 定義 事前通行規制区間等における規制判断となる気象基準値の観測所の コード番号  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 災害対応パッケージ ( 九州地建 ) 規制事前通行 規制区間等における規制判断となる気象基準値の観測所のコード 番号基準気象等観測所番号 ( 2 ) データ定義内容 事前通行規制区間等における規制判断となる気象基準値の観測所の コード番号 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機 能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特になし ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・クラスを「統計情報」から「施設情報」へ変更した。 ・クラスの移動に伴い、ASN.1name を 「statisticsObservatoryStationNumberForRegulationCriteria」から 「facilityObservatoryStationNumberForRegulationCriteria」へ変更

	<p>した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 規制基準気象等観測所名称 facilityObservatoryStationNameForRegulationCriteria ( 2 ) D E 識別コード 20040008
2 . データ定義	( 1 ) 定義 事前通行規制区間等における規制判断となる気象基準値の観測所名称  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..256)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 災害対応パッケージ ( 九州地建 ) 規制基準気象等観測所名称 事前通行規制区間等における規制判断となる気象基準値の観測所名称 ( 2 ) データ定義内容 事前通行規制区間等における規制判断となる気象基準値の観測所名称 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特になし ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・クラスを「統計情報」から「施設情報」へ変更した。 ・クラスの移動に伴い、ASN.1name を「statisticsObservatoryStationNameForRegulationCriteria」から「facilityObservatoryStationNameForRegulationCriteria」へ変更し

	<p>た。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外部表現形式(データ型)を無表記から「UTF8String(size(0..256))」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>誤記のため登録ステータスを「imcomplete」から「restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 施設情報 / 交通遮断機の有無 facilityCrossingBarrierWhetherExtentOrNot ( 2 ) D E 識別コード 20040009
2 . データ定義	( 1 ) 定義 事前通行規制区間における交通遮断機の有無を示す {あり(1),なし(2),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) ENUMERATED{anyCrossingGate(1),noCrossingGate(2),invalidData(9)} 内部表現形式 (データフォーマット) 9 データ表現形式(実際の数値表現) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 災害対応パッケージ (九州地建) 交通遮断機の有無 事前通行規制区間における交通遮断機の有無を示す {あり(1),なし(2)} ( 2 ) データ定義内容 事前通行規制区間における交通遮断機の有無を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) 特になし ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) 特になし
8 . データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	Ver0.10 2001/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスを「統計情報」から「施設情報」へ変更した。</li> <li>・クラスの移動に伴い、ASN.1name を「statisticsCrossingBarrierWhetherExtentOrNot」から「facilityCrossingBarrierWhetherExtentOrNot」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 大気温度 calculationAtmosphericTemperature ( 2 ) D E 識別コード 20050001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 路側に設置された気温計により計測された気温 ( 地上の気温は地表面から 1.25 ~ 2.0m の所で図るのが基準 ) 。計測最小単位は ± 0.5 。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER (-200..800) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) -20.0..80.0 データ単位
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路管理システム ( 栃木県大田原土木事務所 ) データ名 : 大気温度 定義 : 路側に設置された気温計により計測された気温 ( 地上の気温は地表面から 1.25 ~ 2.0m の所で図るのが基準 ) 。数値的な精度 : -20.0 ~ +80.0 。最小単位は ± 0.5 。 ( 2 ) データ定義内容 路側に設置された気温計により計測された気温 ( 地上の気温は地表面から 1.25 ~ 2.0m の所で図るのが基準 ) 。数値的な精度 : -20.0 ~ +80.0 。最小単位は ± 0.5 。 ( 3 ) その他 ・対象となる基本ディクショナリ 気温 ・相違内容 データ表現形式が異なる。氷点下以下の表現が不明 ( データの範囲が 0..999 であり、マイナスの表現がない ) 。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 正 10 分確定データ ( 2 ) 数値的な精度 測定範囲は -20 ~ +80 測定精度は ± 0.5 ( 3 ) データ生成方法 不明 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 不明
8 . データ定義変更	Ver0.30 2002/07/01

履歴（変更毎に追記）	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式（データ型）を「INTEGER(0..999)」から「INTEGER(-200..800)」へ変更した。</li> <li>・誤記のため内部表現形式（データフォーマット）を「999」から「99v9」へ変更した。</li> <li>・誤記のためデータ表現形式（実際の数値表現）を「-200..800 最小刻み値は 0.1 」から「-20.0..80.0 最小刻み値は 0.5 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	<p>（１）対象となる基本ディクショナリ 気温 calculationTemperature 10050024</p> <p>（２）相違内容 データ表現形式のデータの範囲が異なる。基本 DD は(-300..700)となっている。</p>

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 路面温度個別 calculationRoadTemperatureLc ( 2 ) D E 識別コード 20050002
2 . データ定義	( 1 ) 定義 路温計により計測された路面の温度。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(-100..600) 内部表現形式 (データフォーマット) 99v9 データ表現形式 (実際の数値表現) -10.0..60.0 データ単位
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 道路管理システム (栃木県大田原土木事務所) データ名 : 路面温度 定義 : 路温計により計測された路面の温度。数値的な精度 : -10.0 ~ +60.0 。 ( 2 ) データ定義内容 路温計により計測された路面の温度。数値的な精度 : -100..+600。 ( 3 ) その他 ・対象となる基本ディクショナリ 路面温度 ・相違内容 データ表現形式が異なる。( -999..999 )
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) 5分周期 ( 2 ) 数値的な精度 -10.0 ~ 60.0 、 0.1 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のためデータ項目名を「路面温度」から「路面温度個別」へ変更した。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式(データ型)を「INTEGER(0..999)」から「INTEGER(-100..600)」へ変更した。</li> <li>・誤記のため内部表現形式(データフォーマット)を「999」から「99v9」へ変更した。</li> <li>・誤記のためデータ表現形式(実際の数値表現)を「-100..600 最小刻み値は0.1 」から「-10.0..60.0 最小刻み値は0.1 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	<p>( 1 ) 対象となる基本ディクショナリ 路面温度 calculationRoadTemperature 10050084</p> <p>( 2 ) 相違内容 データ表現形式のデータの範囲が異なる。基本 DD は(-999..999)となっている。</p>

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 積雪深個別 calculationSnowAmountLc ( 2 ) D E 識別コード 20050003
2 . データ定義	( 1 ) 定義 地表に積もった雪の深さ。超音波積雪深計により、音波が雪面から反射して帰ってくる時間を測定して積雪の深さを求める。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..400) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..400 データ単位 cm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路管理システム ( 栃木県大田原土木事務所 ) データ名 : 積雪深 定義 : 地表に積もった雪の深さ。超音波積雪深計により、音波が雪面から反射して帰ってくる時間を測定して積雪の深さを求める。数値的な精度 : 0 ~ 400cm。100cm 以下 : 2cm 刻み、100cm 超 : 積雪深の 2% 刻み。 ( 2 ) データ定義内容 地表に積もった雪の深さ。超音波積雪深計により、音波が雪面から反射して帰ってくる時間を測定して積雪の深さを求める。数値的な精度 : 0 ~ 400cm。100cm 以下 : 2cm 刻み、100cm 超 : 積雪深の 2% 刻み。 ( 3 ) その他 ・対象となる基本ディクショナリ 積雪深 ・相違内容 データ表現形式、数値的な精度が異なる ( 0cm ~ 9999cm、1cm )
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 cm ~ 400 cm、1 cm ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 :

	データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.30 2002/07/01 (1) 変更内容 ・誤記のためデータ項目名を「積雪深」から「積雪深個別」へ変更した。 ・誤記のため外部表現形式（データ型）を「INTEGER(0..999)」から「INTEGER(0..400)」へ変更した。
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	(1) 対象となる基本ディクショナリ 積雪深 calculationSnowAmount 10050049  (2) 相違内容 データ表現形式のデータの範囲が異なる。基本DDは(0..9999)となっている。

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 瞬間最大風速 calculationMaxInstantaneousWindSpeedLc ( 2 ) D E 識別コード 20050004
2 . データ定義	( 1 ) 定義 単位時間に空気が移動した距離で、任意時間内の瞬間風速の最大値を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(2..600) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 2..60.0 データ単位 m/s
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路管理システム ( 栃木県大田原土木事務所 ) データ名 : 瞬間最大風速 定義 : 単位時間に空気が移動した距離で、任意時間内の瞬間風速の最大値を示す。数値的な精度 : 10m/s 以下 : $\pm 0.5\text{m/s}$ 以内 10m/s 以上 : $\pm 5\%$ 以内 測定範囲 : 2 ~ 60m/s ( 2 ) データ定義内容 単位時間に空気が移動した距離で、任意時間内の瞬間風速の最大値を示す。数値的な精度 : 10m/s 以下 : $\pm 0.5\text{m/s}$ 以内 10m/s 以上 : $\pm 5\%$ 以内 測定範囲 : 2 ~ 60m/s ( 3 ) その他 ・対象となる基本ディクショナリ 最大瞬間風速 ・相違内容 データ表現形式、数値的な精度が異なる ( 0 ~ 99.9m/s、0.1m/s )
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 正 10 分確定データ ( 2 ) 数値的な精度 10m/s 以下 : $\pm 0.5\text{m/s}$ 以内 10m/s 以上 : $\pm 5\%$ 以内 測定範囲 : 2 ~ 60.0m/s ( 3 ) データ生成方法 不明

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 不明
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を「INTEGER(0..999)」から「INTEGER(2..600)」へ変更した。 ・誤記のため内部表現形式( データフォーマット )を「999」から「99v9」へ変更した。 ・誤記のためデータ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「2..600 最小刻み値は 0.1m/s」から「2..60.0 最小刻み値は 0.1m/s」へ変更した。
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	( 1 ) 対象となる基本ディクショナリ 最大瞬間風速 calculationMaxInstantaneousWindSpeed 10050058  ( 2 ) 相違内容 データ表現形式のデータの範囲が異なる。基本 DD は(0..9999)となっている。

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 平均風速個別 calculationAverageWindSpeedLc ( 2 ) D E 識別コード 20050005
2 . データ定義	( 1 ) 定義 計測時間内の平均風速値を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..600) 内部表現形式 (データフォーマット) 99v9 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..60.0 データ単位 m/s
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 道路管理システム (栃木県大田原土木事務所) データ名 : 平均風速 定義 : 計測時間内の平均風速値を示す。数値的な精度 : 10m/s 以下 : ±0.5m/s 以内 10m/s 以上 : ±5% 以内 測定範囲 : 2 ~ 60m/s ( 2 ) データ定義内容 計測時間内の平均風速値を示す。数値的な精度 : 10m/s 以下 : ±0.5m/s 以内 10m/s 以上 : ±5% 以内 測定範囲 : 2 ~ 60m/s ( 3 ) その他 ・対象となる基本ディクショナリ 平均風速 ・相違内容データ表現形式、数値的な精度が異なる ( 0m/s ~ 9999m/s、1m/s )
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 0m/s ~ 60m/s、0.1m/s ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のためデータ項目名を「平均風速」から「平均風速個別」へ変

	<p>更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式(データ型)を「INTEGER(0..999)」から「INTEGER(0..600)」へ変更した。</li> <li>・誤記のため内部表現形式(データフォーマット)を「999」から「99v9」へ変更した。</li> <li>・誤記のためデータ表現形式(実際の数値表現)を「0.600 最小刻み値は 0.1m/s」から「0..60.0 最小刻み値は 0.1m/s」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との 対応関係	<p>( 1 ) 対象となる基本ディクショナリ 平均風速 calculationAverageWindSpeed 10050066</p> <p>( 2 ) 相違内容 データ表現形式のデータの範囲が異なる。基本 DD は(0..9999)となっている。</p>

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 風向 calculationWindDirectionsLc ( 2 ) D E 識別コード 20050006</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 風が吹いてくる方向を北を基準に 1 6 等分した方向で示す。 { 北(0)、北北東(1)、北東(2)、東北東(3)、東(4)、東南東(5)、南東(6)、南南東(7)、南(8)、南南西(9)、南西(10)、西南西(11)、西(12)、西北西(13)、北西(14)、北北西(15)、無効データ(99) }</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{n(0),nne(1),ne(2),ene(3),e(4),se(5),ese(6),sse(7),s(8),ssw(9),sw(10),wsw(11),w(12),wnw(13),nw(14),nnw(15),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2001/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路管理システム ( 栃木県大田原土木事務所 ) データ名 : 風向 定義 : 風が吹いてくる方向を北を基準に 1 6 等分した方向で示す。{ 北(0)、北北東(1)、北東(2)、東北東(3)、東(4)、東南東(5)、南東(6)、南南東(7)、南(8)、南南西(9)、南西(10)、西南西(11)、西(12)、西北西(13)、北西(14)、北北西(15) }</p> <p>( 2 ) データ定義内容 風が吹いてくる方向を北を基準に 1 6 等分した方向で示す。{ 北(0)、北北東(1)、北東(2)、東北東(3)、東(4)、東南東(5)、南東(6)、南南東(7)、南(8)、南南西(9)、南西(10)、西南西(11)、西(12)、西北西(13)、北西(14)、北北西(15) }</p> <p>( 3 ) その他 ・ 対象となる基本ディクショナリ 風向 ・ 相違内容 データ表現形式およびコード定義内容が異なる ( { 北(1)、北北東(2)、</p>

	北東(3)、東北東(4)、東(5)、南東(6)、東南東(7)、南南東(8)、南(9)、南南西(10)、南西(11)、西南西(12)、西(13)、西北西(14)、北西(15)、北北西(16)、静穏(17) }。
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 正 10 分確定データ ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 不明 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 不明
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のためコード ( ASN 型 ) を「{ 北(0)、北北東(1)、北東(2)、東北東(3)、東(4)、東南東(5)、南東(6)、南南東(7)、南(8)、南南西(9)、南西(10)、西南西(11)、西(12)、西北西(13)、北西(14)、北北西(15) }」から「{ 北(0)、北北東(1)、北東(2)、東北東(3)、東(4)、東南東(5)、南東(6)、南南東(7)、南(8)、南南西(9)、南西(10)、西南西(11)、西(12)、西北西(13)、北西(14)、北北西(15)、無効データ(99) }」へ変更した。 ・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を「ENUMERATED{n(0),nne(1),ne(2),ene(3),e(4),se(5),ese(6),sse(7),s(8),ssw(9),sw(10),wsw(11),w(12),wnw(13),nw(14),nnw(15)}」から「ENUMERATED{n(0),nne(1),ne(2),ene(3),e(4),se(5),ese(6),sse(7),s(8),ssw(9),sw(10),wsw(11),w(12),wnw(13),nw(14),nnw(15),invalidData(99)}」へ変更した。 ・誤記のためデータ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「0..15」から「0..99」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	( 1 ) 対象となる基本ディクショナリ 風向 ( 16 方位 ) calculation16WindDirections 10050057  ( 2 ) 相違内容 データ表現形式のコード定義内容、割り付ける値、区分が異なる。基本 DD は { 北(1)、北北東(2)、北東(3)、東北東(4)、東(5)、南東(6)、東南東(7)、南南東(8)、南(9)、南南西(10)、南西(11)、西南西(12)、西(13)、西北西(14)、北西(15)、北北西(16)、静穏(17)、無効データ(99) }

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 進行方向精度指標 calculationprogressDirectionAccuracy ( 2 ) D E 識別コード 20050007
2 . データ定義	( 1 ) 定義 進行方向精度指標を示す。 {8 方向(1),16 方向(2),360 ° の 1 ° 刻み(3),360 ° の 0.1 ° 刻み(4),予備 1(5),予備 2(6),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{eightDirection(1),sixteenDirection(2),oneDegreeC arvingOf360degrees(3),zeroDotOneDegreeCarvingOf360degrees(4) ,spare1(5),spare2(6),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.31
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 茨城バスロケシステム ( 2 ) データ定義内容 進行方向精度指標を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機 能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) システムにおける設定による ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 システム側定義に従う ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 無し
8 . データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のためコード ( ASN 型 ) を「 {8 方向(1),16 方向(2),360 ° の 1 ° 刻み(3),360 ° の 0.1 ° 刻み(4),予備 1(5),予備 2(6)} 」から「 {8 方向(1),16 方向(2),360 ° の 1 ° 刻み(3),360 ° の 0.1 ° 刻み(4),予備 1(5),予備 2(6), 無効データ(9)} 」へ変更した。 ・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を

	<p>「ENUMERATED{8direction(1),16direction(2),1DegreeCarvingOf360degrees(3),0.1DegreeCarvingOf360degrees(4),spare1(5),spare2(6)}」から</p> <p>「ENUMERATED{8direction(1),16direction(2),1DegreeCarvingOf360degrees(3),0.1DegreeCarvingOf360degrees(4),spare1(5),spare2(6),invalidData(9)}」へ変更した。</p> <p>・誤記のためデータ表現形式(実際の数値表現)を「1..6」から「1..9」へ変更した。</p> <p>Ver0.31 2003/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <p>・外部表現形式(データ型)のコード内容のうち、数字から始まる文字が存在したため、</p> <p>「ENUMERATED{8direction(1),16direction(2),1DegreeCarvingOf360degrees(3),0.1DegreeCarvingOf360degrees(4),spare1(5),spare2(6),invalidData(9)}」から</p> <p>「ENUMERATED{eightDirection(1),sixteenDirection(2),oneDegreeCarvingOf360degrees(3),zeroDotOneDegreeCarvingOf360degrees(4),spare1(5),spare2(6),invalidData(9)}」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 進行方向 calculationprogressDirection ( 2 ) D E 識別コード 20050008
2 . データ定義	( 1 ) 定義 進行方向を示す。なお単位については progressDirectionAccuracy に従う。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER ( 0..3600 ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..360.0 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 茨城バスロケシステム ( 2 ) データ定義内容 進行方向を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) システムにおける設定による ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 360.0 ( 3 ) データ生成方法 システム側定義に従う ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 無し
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため内部表現形式 ( データフォーマット ) を「9999」から「999v9」へ変更した。
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 進行方向精度 calculationspeedAccuracy ( 2 ) D E 識別コード 20050009
2 . データ定義	( 1 ) 定義 進行方向精度を示す。 {GPS 単独測位(1),車速パルス(2),独自方式(3),予備 1(4),予備 2(5),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{gPSSoloMeasurement(1),carVelocityPulse(2),originalMethod(3),spare1(4),spare2(5),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 茨城バスロケシステム ( 2 ) データ定義内容 進行方向精度を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) システムにおける設定による ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 システム側定義に従う ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 無し
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・ 誤記のためコード ( ASN 型 ) を 「 {GPS 単独測位(1),車速パルス(2),独自方式(3),予備 1(4),予備 2(5)} 」 から 「 {GPS 単独測位(1),車速パルス(2),独自方式(3),予備 1(4),予備 2(5),無効データ(9)} 」 へ変更した。 ・ 誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を 「 ENUMERATED{gPSSoloMeasurement(1),carVelocityPulse(2),originalMethod(3),spare1(4),spare2(5)} 」 から 「 ENUMERATED{gPSSoloMeasurement(1),carVelocityPulse(2),or

	<p>iginalMethod(3),spare1(4),spare2(5),invalidData(9)}」へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のためデータ表現形式(実際の数値表現)を「1..5」から「1..9」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 速度 calculationSpeed ( 2 ) D E 識別コード 20050010
2 . データ定義	( 1 ) 定義 速度を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.9 データ単位 m/s
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 茨城バスロケシステム ( 2 ) データ定義内容 速度を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) システムにおける設定による ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 999.9 ( 3 ) データ生成方法 システム側定義に従う ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 無し
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・ 誤記のため内部表現形式 ( データフォーマット ) を「9999」から「999v9」へ変更した。 ・ 誤記のためデータ単位を「-」から「m/s」へ変更した。
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / GPS 計測方式 calculationgpsMethod ( 2 ) D E 識別コード 20050011
2 . データ定義	( 1 ) 定義 GPS 計測方式を示す。 {不定(1),未測位(2),単独測位(3),DGPS 測位(4),予備 1(5),予備 2(6),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{incertitude(1),unmeasurement(2),soloMeasurement(3),dGPSMeasurement(4),spare1(5),spare2(6),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 茨城バスロケシステム ( 2 ) データ定義内容 GPS 計測方式を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) システムにおける設定による ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 システム側定義に従う ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 無し
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・ 誤記のためコード ( ASN 型 ) を 「 {不定(1),未測位(2),単独測位(3),DGPS 測位(4),予備 1(5),予備 2(6)} 」 から 「 {不定(1),未測位(2),単独測位(3),DGPS 測位(4),予備 1(5),予備 2(6),無効データ(9)} 」 へ変更した。 ・ 誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を 「 ENUMERATED{incertitude(1),unmeasurement(2),soloMeasurement(3),dGPSMeasurement(4),spare1(5),spare2(6)} 」 から 「 ENUMERATED{incertitude(1),unmeasurement(2),soloMeasure

	<p>ment(3),dGPSMeasuremen(4),spare1(5),spare2(6),invalidData(9)}」へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のためデータ表現形式(実際の数値表現)を「1..6」から「1..9」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / GPS 受信衛星数 calculationgpsSatelliteReceivingNumber ( 2 ) D E 識別コード 20050012
2 . データ定義	( 1 ) 定義 GPS 受信衛星数を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..8) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..8 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 茨城バスロケシステム ( 2 ) データ定義内容 GPS 受信衛星数を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) システムにおける設定による ( 2 ) 数値的な精度 0. ~ 8 ( 3 ) データ生成方法 システム側定義に従う ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 無し
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 計測周期 calculationCollectionTime ( 2 ) D E 識別コード 20050013
2 . データ定義	( 1 ) 定義 交通量を計測する周期である。交通量データとの組合せにより、1 分交通量、5 分交通量、15 分交通量、30 分交通量、1 時間交通量を表現することができる。 {1 分間(1),5 分間(2),15 分間(3),30 分間(4),1 時間(5),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{oneMinute(1),fiveMinutes(2),fifteenMinutes(3),thirtyMinutes(4),sixtyMinutes(5),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.31
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/02 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 データディクショナリ定義を参照した。 J H 東京第一管理局交通管制システム J H 東京第二管理局交通管制システム 1 分間、5 分間大型交通量 1 分間、5 分間小型交通量 車種分類は、 ・大型車両は、車長が 6m ± 0.5m 以上の車両をいう。 ・小型車両は、車長が 6m ± 0.5m 以下の車両をいう。 ( 2 ) データ定義内容  ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無効データの設定</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASN.1name を「 calculationcollectionTime 」から「 calculationCollectionTime 」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul> <p>Ver0.31 2003/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式 ( データ型 ) のコード内容のうち、数字から始まる文字が存在したため、 「 ENUMERATED{1Minute(1),5Minutes(2),15Minutes(3),30Minutes(4),60Minutes(5),invalidData(9)} 」から 「 ENUMERATED{oneMinute(1),fiveMinutes(2),fifteenMinutes(3),thirtyMinutes(4),sixtyMinutes(5),invalidData(9)} 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 車種分類無交通量 calculationvehcleTypeNoneTrafficVolume ( 2 ) D E 識別コード 20050014
2 . データ定義	( 1 ) 定義 指定した車線における、交通量計測用の無車種分類で計測された交通量である。( 詳細定義は確認必要 )  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 台
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/02 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 データディクショナリ定義を参照した。 ( 2 ) データ定義内容 交通量計測用の無車種分類で計測された交通量である。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 計測周期データエレメントとの組合せにより、1 分、5 分、15 分、30 分、1 時間の周期の選択が可能である。 ( 2 ) 数値的な精度 感知可能車両は軽自動車以上、感知可能速度は 1 ~ 160km/h 0..999999、1 台 ( 3 ) データ生成方法 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。 ・ ループコイルセンサー及び超音波受波センサーの併用方式感知器 ・ 画像データ方式感知器

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え、当該 DE を「総交通量」へ統合した。</li> <li>・誤記のため、データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「999999」から「0..999999」へ変更した。</li> <li>・「車種分類無交通量」を「総交通量」に統合したため、登録ステータスを「imcomplete」から「restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 構造型 2 車種分類交通量 calculationvehcleType2TrafficVolumeString ( 2 ) D E 識別コード 20050015</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 指定した車線における、交通量計測用の 2 車種分類で計測された交通量である。以下の 3 つのデータで構成されるデータを、構造体として OCTET STRING 型で定義したもの。 tc 交通量 2 車種大型車両 INTEGER( 0..999999) 単位は台。 tc 車線情報で指定した車線における、大型車両の通過台数。 TrafficVolumeVehicleType2Large tc 交通量 2 車種小型車両 INTEGER( 0..999999) 単位は台。 tc 車線情報で指定した車線における、小型車両の通過台数。 TrafficVolumeVehicleType2Small tc 交通量 2 車種判定不能 INTEGER( 0..999999) 単位は台。 tc 車線情報で指定した車線における、判定不能車両の通過台数。 TrafficVolumeVehicleType2Unkown 2 車種分類の判定は、車長の長さが 4.75m 以上の場合は大型車両、4.75 m 未満の場合は小型車両とした。</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING ( size(18) ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 台</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/02 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 データディクショナリ定義を参照した。 交通量計測用の 2 車種分類で計測された交通量である。以下の 4 つのデータで構成される構造体として定義する。 tc 交通量 2 車種大型車両 INTEGER( 0..999999) 単位は台。 "tc 車線情報で指定した車線における、大型車両の通過台数。</p>

	<p>tc 交通量 2 車種小型車両 INTEGER(0..999999) 単位は台。  "tc 車線情報で指定した車線における、小型車両の通過台数。</p> <p>tc 交通量 2 車種判定不能 INTEGER(0..999999) 単位は台。  "tc 車線情報で指定した車線における、判定不能車両の通過台数。  2 車種分類の判定は、車長の長さが 4.75m 以上の場合は大型車両、  4.75m 未満の場合は小型車両とした。</p> <p>JH 東京第一管理局交通管制システム  JH 東京第二管理局交通管制システム</p> <p>1 分間、5 分間大型交通量、1 分間、5 分間小型交通量  車種分類は、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大型車両は、車長が 6m ± 0.5m 以上の車両をいう。</li> <li>・小型車両は、車長が 6m ± 0.5m 以下の車両をいう。</li> </ul> <p>参考資料 交通量計測設備標準仕様書 機電通仕第 96112 号 平成 8 年 4 月</p> <p>首都公団交通管制システム  地点 1 分データ、交通量 (台)、大型車交通量 (台)  車種分類は調査中</p> <p>(2) データ定義内容  交通量計測用の 2 車種分類で計測された交通量である。以下の 4 つのデータで構成される構造体として定義する。</p> <p>tc 交通量 2 車種大型車両 INTEGER(0..999999) 単位は台。  "tc 車線情報で指定した車線における、大型車両の通過台数。</p> <p>tc 交通量 2 車種小型車両 INTEGER(0..999999) 単位は台。  "tc 車線情報で指定した車線における、小型車両の通過台数。</p> <p>tc 交通量 2 車種判定不能 INTEGER(0..999999) 単位は台。  "tc 車線情報で指定した車線における、判定不能車両の通過台数。  2 車種分類の判定は、車長の長さが 4.75m 以上の場合は大型車両、  4.75m 未満の場合は小型車両とした。</p> <p>(3) その他  JH では、トラカンの設置間隔により 2 分類車種は車長 6メートルで大型車と小型車に区分している。これは交通量常時観測調査のトラカンで定義されている 4.75m とは異なっている。しかし、JH の担当者によると、現状では 4.75 から 6m の間の車両が少ないため、差異はほとんど無いということである。このためこの二つの定義を共通化することとした。</p> <p>車種別の交通量データは、同一のトラフィックカウンタにより計測される値であり、品質や機能は同一で、常に一緒に扱われるものである。ここで定義した DE は、これらの複数のデータを伝送する際のデータ伝送時の転送効率の問題等に対応するため、車種別のデータ毎に付番されているタグを省略し OCTETSTRING 型によりこれら複数の</p>
--	---

	<p>データを一つに構造化して纏めたものを、構造体 DD として定義した。</p> <p>この DE は、構造型 2 車種分類交通量 DS により利用される。この他、車種別交通量毎に DE を定義しておき、それらを 2 車種分類交通量 DS で SEQUENCE 分で纏めて定義する方法がある。</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 計測周期データエレメントとの組合せにより、1 分、5 分、15 分、30 分、1 時間の周期の選択が可能である。</p> <p>( 2 ) 数値的な精度 感知可能車両は軽自動車以上、感知可能速度は 1 ~ 160km/h 1 台</p> <p>( 3 ) データ生成方法 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ループコイルセンサー及び超音波受波センサーの併用方式感知器</li> <li>・ 画像データ方式感知器</li> <li>・ レーザー方式感知器</li> <li>・ 地磁気式感知器</li> </ul> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.02 2000/3/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">近畿地方建設局 沿道環境システム 大型貨物、バス、小型貨物、乗用車</p> <p style="padding-left: 40px;">北陸地方建設局 道路行政支援システム</p> <p>交通量-車種 1 { ±1 台/5 分、5 分周期 }</p> <p>交通量-車種 2 { ±1 台/5 分、5 分周期 }</p> <p>交通量-車種 3 { ±1 台/5 分、5 分周期 }</p> <p>交通量-車種 4 { ±1 台/5 分、5 分周期 }</p> <p>判別不能 { ±1 台/5 分、5 分周期 }</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のため、外部表現形式 ( データ型 ) を「OCTET STRING」から「OCTET STRING ( size(18) )」へ変更した。</li> <li>・ 内部表現形式 ( データフォーマット ) を「Size(18)」から「 - 」へ</li> </ul>

	<p>変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ表現形式（実際の数値表現）を「Size(18)」から「 - 」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 交通量 2 車種大型車両 calculationTrafficVolumeVehicleType2Large ( 2 ) D E 識別コード 20050016</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 指定した車線における、交通量計測用の 2 車種分類で計測された交通量のうちの大型車両の通過台数である。2 車種分類の判定は、車長の長さが 4.75m 以上の場合は大型車両、4.75m 未満の場合は小型車両とした。</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 (データフォーマット) 999999 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..999999 データ単位 台</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/02 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 (案) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 データディクショナリ定義を参照した。 交通量計測用の 2 車種分類で計測された交通量である。以下の 4 つのデータで構成される構造体として定義する。 tc 交通量 2 車種大型車両 INTEGER( 0..999999) 単位は台。 "tc 車線情報で指定した車線における、大型車両の通過台数。 tc 交通量 2 車種小型車両 INTEGER( 0..999999) 単位は台。 "tc 車線情報で指定した車線における、小型車両の通過台数。 tc 交通量 2 車種判定不能 INTEGER( 0..999999) 単位は台。 "tc 車線情報で指定した車線における、判定不能車両の通過台数。 2 車種分類の判定は、車長の長さが 4.75m 以上の場合は大型車両、4.75m 未満の場合は小型車両とした。 J H 東京第一管理局交通管制システム J H 東京第二管理局交通管制システム 1 分間、5 分間大型交通量、1 分間、5 分間小型交通量 車種分類は、</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大型車両は、車長が 6m±0.5m 以上の車両をいう。</li> <li>・小型車両は、車長が 6m±0.5m 以下の車両をいう。</li> </ul> <p>参考資料 交通量計測設備標準仕様書 機電通仕第 96112 号 平成 8 年 4 月</p> <p>首都公団交通管制システム</p> <p>地点 1 分データ、交通量（台）、大型車交通量（台）</p> <p>車種分類は調査中</p> <p>（ 2 ）データ定義内容</p> <p>指定した車線における、交通量計測用の 2 車種分類で計測された交通量のうちの大型車両の通過台数である。2 車種分類の判定は、車長の長さが 4.75m 以上の場合は大型車両、4.75m 未満の場合は小型車両とした。</p> <p>（ 3 ）その他</p> <p>JH では、トラカンの設置間隔により 2 分類車種は車長 6 メートルで大型車と小型車に区分している。これは交通量常時観測調査のトラカンで定義されている 4.75m とは異なっている。しかし、JH の担当者によると、現状では 4.75 から 6m の間の車両が少ないため、差異はほとんど無いということである。このためこの二つの定義を共通化することとした。</p> <p>この DE は、2 車種分類交通量 DS で SEQUENCE 分で纏めて定義するものである。この他、車種別交通量の各 DE を構造体として定義した構造型 2 車種分類交通量 DS もある。</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>（ 1 ）時間性能（実時間性） 計測周期データエレメントとの組合せにより、1 分、5 分、15 分、30 分、1 時間の周期の選択が可能である。</p> <p>（ 2 ）数値的な精度 感知可能車両は軽自動車以上、感知可能速度は 1 ~ 160km/h</p> <p>999999、1 台</p> <p>（ 3 ）データ生成方法 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書（案）</p> <p>平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室</p> <p>に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ループコイルセンサー及び超音波受波センサーの併用方式感知器</li> <li>・ 画像データ方式感知器</li> <li>・ レーザー方式感知器</li> <li>・ 地磁気式感知器</li> </ul> <p>（ 4 ）信頼性（データの欠落の発生に対する許容段階） レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>

<p>8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p>Ver0.20 2002/03/15  (1)変更内容  ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01  （ 1 ） 変更内容  ・ 誤記のためデータ表現形式（実際の数値表現）を「999999 最小刻み値は 1 台」から「0..999999 最小刻み値は 1 台」へ変更した。</p>
<p>9 . 関連 D S</p>	
<p>10 .基本 D S との対応関係</p>	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 交通量 2 車種小型車両 calculationTrafficVolumeVehicleType2Small ( 2 ) D E 識別コード 20050017</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 指定した車線における、交通量計測用の 2 車種分類で計測された交通量のうちの小型車両の通過台数である。2 車種分類の判定は、車長の長さが 4.75m 以上の場合は大型車両、4.75m 未満の場合は小型車両とした。</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 (データフォーマット) 999999 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..999999 データ単位 台</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/02 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 (案) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 データディクショナリ定義を参照した。 交通量計測用の 2 車種分類で計測された交通量である。以下の 4 つのデータで構成される構造体として定義する。 tc 交通量 2 車種大型車両 INTEGER( 0..999999) 単位は台。 "tc 車線情報で指定した車線における、大型車両の通過台数。 tc 交通量 2 車種小型車両 INTEGER( 0..999999) 単位は台。 "tc 車線情報で指定した車線における、小型車両の通過台数。 tc 交通量 2 車種判定不能 INTEGER( 0..999999) 単位は台。 "tc 車線情報で指定した車線における、判定不能車両の通過台数。 2 車種分類の判定は、車長の長さが 4.75m 以上の場合は大型車両、4.75m 未満の場合は小型車両とした。 J H 東京第一管理局交通管制システム J H 東京第二管理局交通管制システム 1 分間、5 分間大型交通量、1 分間、5 分間小型交通量 車種分類は、</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大型車両は、車長が 6m±0.5m 以上の車両をいう。</li> <li>・小型車両は、車長が 6m±0.5m 以下の車両をいう。</li> </ul> <p>参考資料 交通量計測設備標準仕様書 機電通仕第 96112 号 平成 8 年 4 月</p> <p>首都公団交通管制システム</p> <p>地点 1 分データ、交通量（台）、大型車交通量（台）</p> <p>車種分類は調査中</p> <p>（ 2 ）データ定義内容</p> <p>指定した車線における、交通量計測用の 2 車種分類で計測された交通量のうちの小型車両の通過台数である。2 車種分類の判定は、車長の長さが 4.75m 以上の場合は大型車両、4.75m 未満の場合は小型車両とした。</p> <p>（ 3 ）その他</p> <p>JH では、トラカンの設置間隔により 2 分類車種は車長 6 メートルで大型車と小型車に区分している。これは交通量常時観測調査のトラカンで定義されている 4.75m とは異なっている。しかし、JH の担当者によると、現状では 4.75 から 6m の間の車両が少ないため、差異はほとんど無いということである。このためこの二つの定義を共通化することとした。</p> <p>この DE は、2 車種分類交通量 DS で SEQUENCE 分で纏めて定義するものである。この他、車種別交通量の各 DE を構造体として定義した構造型 2 車種分類交通量 DS もある。</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>（ 1 ）時間性能（実時間性） 計測周期データエレメントとの組合せにより、1 分、5 分、15 分、30 分、1 時間の周期の選択が可能である。</p> <p>（ 2 ）数値的な精度 感知可能車両は軽自動車以上、感知可能速度は 1 ~ 160km/h</p> <p>0..999999、1 台</p> <p>（ 3 ）データ生成方法 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書（案）</p> <p>平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室</p> <p>に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ループコイルセンサー及び超音波受波センサーの併用方式感知器</li> <li>・ 画像データ方式感知器</li> <li>・ レーザー方式感知器</li> <li>・ 地磁気式感知器</li> </ul> <p>（ 4 ）信頼性（データの欠落の発生に対する許容段階） レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>

<p>8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p>Ver0.20 2002/03/15  (1)変更内容  ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01  （ 1 ） 変更内容  ・ 誤記のためデータ表現形式（実際の数値表現）を「999999 最小刻み値は 1 台」から「0..999999 最小刻み値は 1 台」へ変更した。</p>
<p>9 . 関連 D S</p>	
<p>10 .基本 D S との対応関係</p>	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 交通量 2 車種判定不能 calculationTrafficVolumeVehicleType2Unknown ( 2 ) D E 識別コード 20050018</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 指定した車線における、交通量計測用の 2 車種分類で計測された交通量のうちの判定不能な通過台数である。2 車種分類の判定は、車長の長さが 4.75m 以上の場合は大型車両、4.75m 未満の場合は小型車両とした。</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 (データフォーマット) 999999 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..999999 データ単位 台</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/02 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 (案) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 データディクショナリ定義を参照した。 交通量計測用の 2 車種分類で計測された交通量である。以下の 4 つのデータで構成される構造体として定義する。 tc 交通量 2 車種大型車両 INTEGER( 0..999999) 単位は台。 "tc 車線情報で指定した車線における、大型車両の通過台数。 tc 交通量 2 車種小型車両 INTEGER( 0..999999) 単位は台。 "tc 車線情報で指定した車線における、小型車両の通過台数。 tc 交通量 2 車種判定不能 INTEGER( 0..999999) 単位は台。 "tc 車線情報で指定した車線における、判定不能車両の通過台数。 2 車種分類の判定は、車長の長さが 4.75m 以上の場合は大型車両、4.75m 未満の場合は小型車両とした。 J H 東京第一管理局交通管制システム J H 東京第二管理局交通管制システム 1 分間、5 分間大型交通量、1 分間、5 分間小型交通量 車種分類は、</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大型車両は、車長が 6m±0.5m 以上の車両をいう。</li> <li>・小型車両は、車長が 6m±0.5m 以下の車両をいう。</li> </ul> <p>参考資料 交通量計測設備標準仕様書 機電通仕第 96112 号 平成 8 年 4 月</p> <p>首都公団交通管制システム</p> <p>地点 1 分データ、交通量（台）、大型車交通量（台）</p> <p>車種分類は調査中</p> <p>（ 2 ）データ定義内容</p> <p>指定した車線における、交通量計測用の 2 車種分類で計測された交通量のうちの判定不能な通過台数である。2 車種分類の判定は、車長の長さが 4.75m 以上の場合は大型車両、4.75m 未満の場合は小型車両とした。</p> <p>（ 3 ）その他</p> <p>JH では、トラカンの設置間隔により 2 分類車種は車長 6 メートルで大型車と小型車に区分している。これは交通量常時観測調査のトラカンで定義されている 4.75m とは異なっている。しかし、JH の担当者によると、現状では 4.75 から 6m の間の車両が少ないため、差異はほとんど無いということである。このためこの二つの定義を共通化することとした。</p> <p>この DE は、2 車種分類交通量 DS で SEQUENCE 分で纏めて定義するものである。この他、車種別交通量の各 DE を構造体として定義した構造型 2 車種分類交通量 DS もある。</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>（ 1 ）時間性能（実時間性） 計測周期データエレメントとの組合せにより、1 分、5 分、15 分、30 分、1 時間の周期の選択が可能である。</p> <p>（ 2 ）数値的な精度 感知可能車両は軽自動車以上、感知可能速度は 1 ~ 160km/h</p> <p>0.999999、1 台</p> <p>（ 3 ）データ生成方法 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書（案）</p> <p>平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室</p> <p>に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ループコイルセンサー及び超音波受波センサーの併用方式感知器</li> <li>・ 画像データ方式感知器</li> <li>・ レーザー方式感知器</li> <li>・ 地磁気式感知器</li> </ul> <p>（ 4 ）信頼性（データの欠落の発生に対する許容段階） レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>

<p>8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p>Ver0.20 2002/03/15  (1)変更内容  ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01  （ 1 ） 変更内容  ・ 誤記のためデータ表現形式（実際の数値表現）を「999999 最小刻み値は 1 台」から「0..999999 最小刻み値は 1 台」へ変更した。</p>
<p>9 . 関連 D S</p>	
<p>10 .基本 D S との対応関係</p>	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 構造型 4 車種分類交通量 calculationvehcleType4TrafficVolumeString ( 2 ) D E 識別コード 20050019</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 指定した車線における、交通量計測用の 4 車種分類で計測された交通量である。 以下の 5 つのデータで構成される構造体として定義する。 tc 交通量 4 車種大型貨物 INTEGER( 0..999999) 単位は台。 "tc 車線情報で指定した車線における、大型貨物車両の通過台数。 TrafficVolumeVehicleType4LargeCargo tc 交通量 4 車種バス INTEGER( 0..999999) 単位は台。 "tc 車線情報で指定した車線における、バス車両の通過台数。 TrafficVolumeVehicleType4Bus tc 交通量 4 車種小型貨物 INTEGER( 0..999999) 単位は台。 "tc 車線情報で指定した車線における、小型貨物車両の通過台数。 TrafficVolumeVehicleType4SmallCargo tc 交通量 4 車種乗用車 INTEGER( 0..999999) 単位は台。 "tc 車線情報で指定した車線における、乗用車車両の通過台数。 TrafficVolumeVehicleType4Normal tc 交通量 4 車種判定不能 INTEGER( 0..999999) 単位は台。 "tc 車線情報で指定した車線における、判定不能車両の通過台数。 TrafficVolumeVehicleType4Unknown 4 車種分類の判定は、バスは、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75m 以上、床面高さが低いもの。大型貨物は、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75 m 以上、床面高さが高いもの。小型貨物は、車高が 3.5m 以上 4.0m 未満又は 1.5m 以上、車長が 4.75m 未満のもの。乗用車は、車高が 1.5 m 未満のもの。</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING ( size(30) ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 台</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/02 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>

5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義 内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)  交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 )  平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室  データディクショナリ定義を参照した。</p> <p>( 2 ) データ定義内容  交通量計測用の 4 車種分類で計測された交通量である。以下の 5 つの  データで構成される構造体として定義する。  tc 交通量 4 車種大型貨物 INTEGER( 0..999999) 単位は台。  "tc 車線情報で指定した車線における、大型貨物車両の通過台数。  tc 交通量 4 車種バス INTEGER( 0..999999) 単位は台。  "tc 車線情報で指定した車線における、バス車両の通過台数。  tc 交通量 4 車種小型貨物 INTEGER( 0..999999) 単位は台。  "tc 車線情報で指定した車線における、小型貨物車両の通過台数。  tc 交通量 4 車種乗用車 INTEGER( 0..999999) 単位は台。  "tc 車線情報で指定した車線における、乗用車車両の通過台数。  tc 交通量 4 車種判定不能 INTEGER( 0..999999) 単位は台。  "tc 車線情報で指定した車線における、判定不能車両の通過台数。  4 車種分類は、バスは、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75m 以上、床  面高さが低いもの。大型貨物は、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75m 以  上、床面高さが高いもの。小型貨物は、車高が 3.5m 以上 4.0m 未満又  は 1.5m 以上、車長が 4.75m 未満のもの。乗用車は、車高が 1.5m 未  満のもの。</p> <p>( 3 ) その他  この DE は、構造型 4 車種分類交通量 D S により利用される。この他、  車種別交通量毎に DE を定義しておき、それらを 4 車種分類交通量  D S で SEQUENCE 分で纏めて定義する方法がある。</p>
7 .データ品質、機 能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 計測周期データエレメントとの組合せ  により、1 分、5 分、15 分、30 分、1 時間の周期の選択が可能である。</p> <p>( 2 ) 数値的な精度 感知可能車両は軽自動車以上、感知可能速度は  1 ~ 160km/h  1 台</p> <p>( 3 ) データ生成方法 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様  書 ( 案 )  平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室  に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ループコイルセンサー及び超音波受波センサーの併用方式感知器</li> <li>・ 画像データ方式感知器</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ レーザー方式感知器</li> <li>・ 地磁気式感知器</li> </ul> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.02 2000/3/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">近畿地方建設局 沿道環境システム 大型貨物、バス、小型貨物、乗用車</p> <p style="padding-left: 40px;">北陸地方建設局 道路行政支援システム</p> <p>交通量-車種1 { ±1 台/5 分、5 分周期 }</p> <p>交通量-車種2 { ±1 台/5 分、5 分周期 }</p> <p>交通量-車種3 { ±1 台/5 分、5 分周期 }</p> <p>交通量-車種4 { ±1 台/5 分、5 分周期 }</p> <p>判別不能 { ±1 台/5 分、5 分周期 }</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のため、外部表現形式(データ型)を「OCTET STRING」から「OCTET STRING (size(30))」へ変更した。</li> <li>・ 内部表現形式(データフォーマット)を「Size(30)」から「-」へ変更した。</li> <li>・ データ表現形式(実際の数値表現)を「Size(30)」から「-」へ変更した。</li> <li>・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 交通量 4 車種大型貨物 calculationTrafficVolumeVehicleType4LargeCargo ( 2 ) D E 識別コード 20050020</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 指定した車線における、交通量計測用の 4 車種分類で計測されたもののうち、大型貨物車両の通過台数である。 4 車種分類の判定は、バスは、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75m 以上、床面高さが低いもの。大型貨物は、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75 m 以上、床面高さが高いもの。小型貨物は、車高が 3.5m 以上 4.0m 未満又は 1.5m 以上、車長が 4.75m 未満のもの。乗用車は、車高が 1.5 m 未満のもの。</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 (データフォーマット) 999999 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..999999 データ単位 台</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/02 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 (案) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 データディクショナリ定義を参照した。</p> <p>( 2 ) データ定義内容 指定した車線における、交通量計測用の 4 車種分類で計測されたもののうち、大型貨物車両の通過台数である。 4 車種分類の判定は、バスは、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75m 以上、床面高さが低いもの。大型貨物は、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75 m 以上、床面高さが高いもの。小型貨物は、車高が 3.5m 以上 4.0m 未満又は 1.5m 以上、車長が 4.75m 未満のもの。乗用車は、車高が 1.5 m 未満のもの。</p> <p>( 3 ) その他 この DE は、4 車種分類交通量 DS で SEQUENCE 型で纏めて定義するものである。この他、車種別交通量の各 DE を構造体として定義し</p>

	た構造型 4 車種分類交通量 D S もある。
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 計測周期データエレメントとの組合せにより、1 分、5 分、15 分、30 分、1 時間の周期の選択が可能である。</p> <p>( 2 ) 数値的な精度 感知可能車両は軽自動車以上、感知可能速度は 1 ~ 160km/h 0..999999、1 台</p> <p>( 3 ) データ生成方法 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ループコイルセンサー及び超音波受波センサーの併用方式感知器</li> <li>・ 画像データ方式感知器</li> <li>・ レーザー方式感知器</li> <li>・ 地磁気式感知器</li> </ul> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.02 2000/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容 定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</p> <p>近畿地方建設局 沿道環境システム 大型貨物、バス、小型貨物、乗用車 北陸地方建設局 道路行政支援システム</p> <p>交通量-車種 1 { ±1 台/5 分、5 分周期 } 交通量-車種 2 { ±1 台/5 分、5 分周期 } 交通量-車種 3 { ±1 台/5 分、5 分周期 } 交通量-車種 4 { ±1 台/5 分、5 分周期 } 判別不能 { ±1 台/5 分、5 分周期 }</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 交通量 4 車種バス calculationTrafficVolumeVehicleType4Bus ( 2 ) D E 識別コード 20050021</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 指定した車線における、交通量計測用の 4 車種分類で計測されたもののうち、バスの通過台数である。 4 車種分類の判定は、バスは、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75m 以上、床面高さが低いもの。大型貨物は、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75m 以上、床面高さが高いもの。小型貨物は、車高が 3.5m 以上 4.0m 未満又は 1.5m 以上、車長が 4.75m 未満のもの。乗用車は、車高が 1.5m 未満のもの。</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 (データフォーマット) 999999 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..999999 データ単位 台</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/02 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 (案) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 データディクショナリ定義を参照した。</p> <p>( 2 ) データ定義内容 指定した車線における、交通量計測用の 4 車種分類で計測されたもののうち、バスの通過台数である。 4 車種分類の判定は、バスは、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75m 以上、床面高さが低いもの。大型貨物は、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75m 以上、床面高さが高いもの。小型貨物は、車高が 3.5m 以上 4.0m 未満又は 1.5m 以上、車長が 4.75m 未満のもの。乗用車は、車高が 1.5m 未満のもの。</p> <p>( 3 ) その他 この DE は、4 車種分類交通量 DS で SEQUENCE 型で纏めて定義するものである。この他、車種別交通量の各 DE を構造体として定義し</p>

	た構造型 4 車種分類交通量 D S もある。
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 計測周期データエレメントとの組合せにより、1 分、5 分、15 分、30 分、1 時間の周期の選択が可能である。</p> <p>( 2 ) 数値的な精度 感知可能車両は軽自動車以上、感知可能速度は 1 ~ 160km/h 0..999999、1 台</p> <p>( 3 ) データ生成方法 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ループコイルセンサー及び超音波受波センサーの併用方式感知器</li> <li>・ 画像データ方式感知器</li> <li>・ レーザー方式感知器</li> <li>・ 地磁気式感知器</li> </ul> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.02 2000/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容 定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</p> <p>近畿地方建設局 沿道環境システム 大型貨物、バス、小型貨物、乗用車 北陸地方建設局 道路行政支援システム</p> <p>交通量-車種 1 { ±1 台/5 分、5 分周期 } 交通量-車種 2 { ±1 台/5 分、5 分周期 } 交通量-車種 3 { ±1 台/5 分、5 分周期 } 交通量-車種 4 { ±1 台/5 分、5 分周期 } 判別不能 { ±1 台/5 分、5 分周期 }</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 交通量 4 車種小型貨物 calculationTrafficVolumeVehicleType4SmallCargo ( 2 ) D E 識別コード 20050022</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 指定した車線における、交通量計測用の 4 車種分類で計測されたもののうち、小型貨物の通過台数である。 4 車種分類の判定は、バスは、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75m 以上、床面高さが低いもの。大型貨物は、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75 m 以上、床面高さが高いもの。小型貨物は、車高が 3.5m 以上 4.0m 未満又は 1.5m 以上、車長が 4.75m 未満のもの。乗用車は、車高が 1.5 m 未満のもの。</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 (データフォーマット) 999999 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..999999 データ単位 台</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/02 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 (案) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 データディクショナリ定義を参照した。</p> <p>( 2 ) データ定義内容 指定した車線における、交通量計測用の 4 車種分類で計測されたもののうち、小型貨物の通過台数である。 4 車種分類の判定は、バスは、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75m 以上、床面高さが低いもの。大型貨物は、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75 m 以上、床面高さが高いもの。小型貨物は、車高が 3.5m 以上 4.0m 未満又は 1.5m 以上、車長が 4.75m 未満のもの。乗用車は、車高が 1.5 m 未満のもの。</p> <p>( 3 ) その他 この DE は、4 車種分類交通量 DS で SEQUENCE 型で纏めて定義するものである。この他、車種別交通量の各 DE を構造体として定義し</p>

	た構造型 4 車種分類交通量 D S もある。
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 計測周期データエレメントとの組合せにより、1 分、5 分、15 分、30 分、1 時間の周期の選択が可能である。</p> <p>( 2 ) 数値的な精度 感知可能車両は軽自動車以上、感知可能速度は 1 ~ 160km/h 0..999999、1 台</p> <p>( 3 ) データ生成方法 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ループコイルセンサー及び超音波受波センサーの併用方式感知器</li> <li>・ 画像データ方式感知器</li> <li>・ レーザー方式感知器</li> <li>・ 地磁気式感知器</li> </ul> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.02 2000/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容 定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</p> <p>近畿地方建設局 沿道環境システム 大型貨物、バス、小型貨物、乗用車 北陸地方建設局 道路行政支援システム</p> <p>交通量-車種 1 { ±1 台/5 分、5 分周期 } 交通量-車種 2 { ±1 台/5 分、5 分周期 } 交通量-車種 3 { ±1 台/5 分、5 分周期 } 交通量-車種 4 { ±1 台/5 分、5 分周期 } 判別不能 { ±1 台/5 分、5 分周期 }</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 交通量 4 車種乗用車 calculationTrafficVolumeVehicleType4Normal ( 2 ) D E 識別コード 20050023</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 指定した車線における、交通量計測用の 4 車種分類で計測されたもののうち、乗用車の通過台数である。 4 車種分類の判定は、バスは、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75m 以上、床面高さが低いもの。大型貨物は、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75 m 以上、床面高さが高いもの。小型貨物は、車高が 3.5m 以上 4.0m 未満又は 1.5m 以上、車長が 4.75m 未満のもの。乗用車は、車高が 1.5 m 未満のもの。</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 (データフォーマット) 999999 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..999999 データ単位 台</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/02 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 (案) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 データディクショナリ定義を参照した。</p> <p>( 2 ) データ定義内容 指定した車線における、交通量計測用の 4 車種分類で計測されたもののうち、乗用車の通過台数である。 4 車種分類の判定は、バスは、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75m 以上、床面高さが低いもの。大型貨物は、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75 m 以上、床面高さが高いもの。小型貨物は、車高が 3.5m 以上 4.0m 未満又は 1.5m 以上、車長が 4.75m 未満のもの。乗用車は、車高が 1.5 m 未満のもの。</p> <p>( 3 ) その他 この DE は、4 車種分類交通量 DS で SEQUENCE 型で纏めて定義するものである。この他、車種別交通量の各 DE を構造体として定義し</p>

	た構造型 4 車種分類交通量 D S もある。
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 計測周期データエレメントとの組合せにより、1 分、5 分、15 分、30 分、1 時間の周期の選択が可能である。</p> <p>( 2 ) 数値的な精度 感知可能車両は軽自動車以上、感知可能速度は 1 ~ 160km/h 0..999999、1 台</p> <p>( 3 ) データ生成方法 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ループコイルセンサー及び超音波受波センサーの併用方式感知器</li> <li>・ 画像データ方式感知器</li> <li>・ レーザー方式感知器</li> <li>・ 地磁気式感知器</li> </ul> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.02 2000/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容 定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</p> <p>近畿地方建設局 沿道環境システム 大型貨物、バス、小型貨物、乗用車 北陸地方建設局 道路行政支援システム</p> <p>交通量-車種 1 { ±1 台/5 分、5 分周期 } 交通量-車種 2 { ±1 台/5 分、5 分周期 } 交通量-車種 3 { ±1 台/5 分、5 分周期 } 交通量-車種 4 { ±1 台/5 分、5 分周期 } 判別不能 { ±1 台/5 分、5 分周期 }</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 交通量 4 車種判定不能 calculationTrafficVolumeVehicleType4Unknown ( 2 ) D E 識別コード 20050024</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 指定した車線における、交通量計測用の 4 車種分類で計測されたもののうち、判定不能な通過台数である。 4 車種分類の判定は、バスは、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75m 以上、床面高さが低いもの。大型貨物は、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75 m 以上、床面高さが高いもの。小型貨物は、車高が 3.5m 以上 4.0m 未満又は 1.5m 以上、車長が 4.75m 未満のもの。乗用車は、車高が 1.5 m 未満のもの。</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 (データフォーマット) 999999 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..999999 データ単位 台</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/02 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 (案) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 データディクショナリ定義を参照した。</p> <p>( 2 ) データ定義内容 指定した車線における、交通量計測用の 4 車種分類で計測されたもののうち、判定不能な通過台数である。 4 車種分類の判定は、バスは、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75m 以上、床面高さが低いもの。大型貨物は、車高が 2.0m 以上、車長が 4.75 m 以上、床面高さが高いもの。小型貨物は、車高が 3.5m 以上 4.0m 未満又は 1.5m 以上、車長が 4.75m 未満のもの。乗用車は、車高が 1.5 m 未満のもの。</p> <p>( 3 ) その他 この DE は、4 車種分類交通量 DS で SEQUENCE 型で纏めて定義するものである。この他、車種別交通量の各 DE を構造体として定義し</p>

	た構造型 4 車種分類交通量 D S もある。
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 計測周期データエレメントとの組合せにより、1 分、5 分、15 分、30 分、1 時間の周期の選択が可能である。</p> <p>( 2 ) 数値的な精度 感知可能車両は軽自動車以上、感知可能速度は 1 ~ 160km/h 0..999999、1 台</p> <p>( 3 ) データ生成方法 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ループコイルセンサー及び超音波受波センサーの併用方式感知器</li> <li>・ 画像データ方式感知器</li> <li>・ レーザー方式感知器</li> <li>・ 地磁気式感知器</li> </ul> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.02 2000/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">近畿地方建設局 沿道環境システム 大型貨物、バス、小型貨物、乗用車 北陸地方建設局 道路行政支援システム</p> <p>交通量-車種 1 { ±1 台/5 分、5 分周期 }</p> <p>交通量-車種 2 { ±1 台/5 分、5 分周期 }</p> <p>交通量-車種 3 { ±1 台/5 分、5 分周期 }</p> <p>交通量-車種 4 { ±1 台/5 分、5 分周期 }</p> <p>判別不能 { ±1 台/5 分、5 分周期 }</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 構造型 11 車種分類交通量 calculationvehcleType11TrafficVolumeString ( 2 ) D E 識別コード 20050025</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量である。( 11 車種の詳細定義は確認必要 ) 11 車種は、歩行者類、自転車類、動力付き二輪車類、軽乗用車、乗用車、バス、軽貨物車、小型貨物車、貨客車、普通貨物車、特種 ( 殊 ) 車、判定不能の区分である。本データエレメントは、以下の 12 つのデータで構成される構造物として定義する。 tc 交通量 11 車種歩行者 INTEGER( 0..999999 ) 単位は台。 "tc 車線情報で指定した車線における、歩行者の人数。 TrafficVolumeVehicleType11Pedestrian tc 交通量 11 車種自転車 INTEGER( 0..999999 ) 単位は台。 "tc 車線情報で指定した車線における、自転車の通過台数。 TrafficVolumeVehicleType11Bicycle tc 交通量 11 車種動力付き 2 輪車 INTEGER( 0..999999 ) 単位は台。 "tc 車線情報で指定した車線における、動力付き二輪車の通過台数。 TrafficVolumeVehicleType11AutoBike tc 交通量 11 車種軽乗用車 INTEGER( 0..999999 ) 単位は台。 "tc 車線情報で指定した車線における、軽乗用車の通過台数。 TrafficVolumeVehicleType11LightPassengerCar tc 交通量 11 車種乗用車 INTEGER( 0..999999 ) 単位は台。 "tc 車線情報で指定した車線における、乗用車の通過台数。 TrafficVolumeVehicleType11PassengerCar tc 交通量 11 車種バス INTEGER( 0..999999 ) 単位は台。 "tc 車線情報で指定した車線における、バスの通過台数。 TrafficVolumeVehicleType11Bus tc 交通量 11 車種軽貨物車 INTEGER( 0..999999 ) 単位は台。 "tc 車線情報で指定した車線における、軽貨物車の通過台数。 TrafficVolumeVehicleType11LightCargo tc 交通量 11 車種小型貨物車 INTEGER( 0..999999 ) 単位は台。 "tc 車線情報で指定した車線における、小型貨物車の通過台数。 TrafficVolumeVehicleType11SmallCargo tc 交通量 11 車種貨客車 INTEGER( 0..999999 ) 単位は台。 "tc 車線情報で指定した車線における、貨客車の通過台数。 TrafficVolumeVehicleType11NormalPassengerCar</p>

	<p>tc 交通量 11 車種普通貨物車 INTEGER(0..999999) 単位は台。  "tc 車線情報で指定した車線における、普通貨物車の通過台数。  TrafficVolumeVehicleType11NormalCargo</p> <p>tc 交通量 11 車種特車(殊)車 INTEGER(0..999999) 単位は台。  "tc 車線情報で指定した車線における、特車(殊)車の通過台数。  TrafficVolumeVehicleType11SpecialTruck</p> <p>tc 交通量 11 車種判定不能 INTEGER(0..999999) 単位は台。  "tc 車線情報で指定した車線における、判定不能車両の通過台数。  TrafficVolumeVehicleType11Unknown</p> <p>(2) データの表現  外部表現形式(データ型) OCTET STRING(size(0..256))  内部表現形式(データフォーマット) -  データ表現形式(実際の数値表現) -  データ単位 台</p>
3 .登録ステータス	<p>(1) 登録ステータス restricted  (2) 版数 0.30</p>
4 .初期設定・最終更新日	<p>(1) 初期設定日 2000/03/02  (2) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 .最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	<p>(1) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)  交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書(案)  平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室  データディクショナリ定義を参照した。</p> <p>(2) データ定義内容  指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量である。(11 車種の詳細定義は確認必要)  11 車種は、歩行者類、自転車類、動力付き二輪車類、軽乗用車、乗用車、バス、軽貨物車、小型貨物車、貨客車、普通貨物車、特種(殊)車、判定不能の区分である。本データエレメントは、以下の 12 つのデータで構成される構造体として定義する。  tc 交通量 11 車種歩行者 INTEGER(0..999999) 単位は台。  "tc 車線情報で指定した車線における、歩行者の人数。  TrafficVolumeVehicleType11Pedestrian  tc 交通量 11 車種自転車 INTEGER(0..999999) 単位は台。  "tc 車線情報で指定した車線における、自転車の通過台数。  TrafficVolumeVehicleType11Bicycle  tc 交通量 11 車種動力付き 2 輪車 INTEGER(0..999999) 単位は台。</p>

	<p>"tc 車線情報で指定した車線における、動力付き二輪車の通過台数。 TrafficVolumeVehicleType11AutoBike tc 交通量 11 車種軽乗用車 INTEGER( 0..999999) 単位は台。 "tc 車線情報で指定した車線における、軽乗用車の通過台数。 TrafficVolumeVehicleType11LightPassengerCar tc 交通量 11 車種乗用車 INTEGER( 0..999999) 単位は台。 "tc 車線情報で指定した車線における、乗用車の通過台数。 TrafficVolumeVehicleType11PassengerCar tc 交通量 11 車種バス INTEGER( 0..999999) 単位は台。 "tc 車線情報で指定した車線における、バスの通過台数。 TrafficVolumeVehicleType11Bus tc 交通量 11 車種軽貨物車 INTEGER( 0..999999) 単位は台。 "tc 車線情報で指定した車線における、軽貨物車の通過台数。 TrafficVolumeVehicleType11LightCargo tc 交通量 11 車種小型貨物車 INTEGER( 0..999999) 単位は台。 "tc 車線情報で指定した車線における、小型貨物車の通過台数。 TrafficVolumeVehicleType11SmallCargo tc 交通量 11 車種貨客車 INTEGER( 0..999999) 単位は台。 "tc 車線情報で指定した車線における、貨客車の通過台数。 TrafficVolumeVehicleType11NormalPassengerCar tc 交通量 11 車種普通貨物車 INTEGER( 0..999999) 単位は台。 "tc 車線情報で指定した車線における、普通貨物車の通過台数。 TrafficVolumeVehicleType11NormalCargo tc 交通量 11 車種特車 ( 殊 ) 車 INTEGER( 0..999999) 単位は台。 "tc 車線情報で指定した車線における、特車 ( 殊 ) 車の通過台数。 TrafficVolumeVehicleType11SpecialTruck tc 交通量 11 車種判定不能 INTEGER( 0..999999) 単位は台。 "tc 車線情報で指定した車線における、判定不能車両の通過台数。 TrafficVolumeVehicleType11Unknown ( 3 ) その他 この DE は、構造型 1 1 車種分類交通量 DS により利用される。この他、車種別交通量毎に DE を定義しておき、それらを 1 1 車種分類交通量 DS で SEQUENCE 型で纏めて定義する方法がある。</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 計測周期データエレメントとの組合せにより、1 分、5 分、15 分、30 分、1 時間の周期の選択が可能である。 ( 2 ) 数値的な精度 感知可能車両は軽自動車以上、感知可能速度は 1 ~ 160km/h 1 台 ( 3 ) データ生成方法 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 )</p>

	<p>平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ループコイルセンサー及び超音波受波センサーの併用方式感知器</li> <li>・ 画像データ方式感知器</li> <li>・ レーザー方式感知器</li> <li>・ 地磁気式感知器</li> </ul> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内部表現形式(データフォーマット)を「Size(72)」から「-」へ変更した。</li> <li>・ データ表現形式(実際の数値表現)を「Size(72)」から「-」へ変更した。</li> <li>・ データ単位を「-」から「台」へ変更した。</li> <li>・ 登録ステータスを「imcomplete」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のため外部表現形式(データ型)を「OCTET STRING」から「OCTET STRING(size(0..256))」へ変更した。</li> </ul>
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 交通量 11 車種歩行者 calculationTrafficVolumeVehicleType11Pedestrian ( 2 ) D E 識別コード 20050026
2 . データ定義	( 1 ) 定義 指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、歩行者の人数である。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 人
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/02 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 データディクショナリ定義を参照した。 ( 2 ) データ定義内容 指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、歩行者の人数である。 ( 11 車種の詳細定義は確認必要 ) ( 3 ) その他 この DE は、1 1 車種分類交通量 DS で SEQUENCE 型で纏めて定義するものである。この他、車種別交通量の各 DE を構造体として定義した構造型 1 1 車種分類交通量 D S もある。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 計測周期データエレメントとの組合せにより、1 分、5 分、15 分、30 分、1 時間の周期の選択が可能である。 ( 2 ) 数値的な精度 感知可能車両は軽自動車以上、感知可能速度は 1 ~ 160km/h 999999、1 人 ( 3 ) データ生成方法 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室

	<p>に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ループコイルセンサー及び超音波受波センサーの併用方式感知器</li> <li>・ 画像データ方式感知器</li> <li>・ レーザー方式感知器</li> <li>・ 地磁気式感知器</li> </ul> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ データ単位を「台」から「人」へ変更した。</li> <li>・ MSに対応しないDEであるため、個別DDに移動した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のため定義文を「指定した車線における、交通量計測用の11車種分類で計測された交通量のうち、歩行者の人数である。(11車種の詳細定義は確認必要)」から「指定した車線における、交通量計測用の11車種分類で計測された交通量のうち、歩行者の人数である。」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため外部表現形式(データ型)を「INTEGER(999999)」から「INTEGER(0..999999)」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のためデータ表現形式(実際の数値表現)を「999999 最小刻み値は1人」から「0..999999 最小刻み値は1人」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため登録ステータスを「imcomplete」から「restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 交通量 11 車種自転車 calculationTrafficVolumeVehicleType11Bicycle ( 2 ) D E 識別コード 20050027
2 . データ定義	( 1 ) 定義 指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、自転車の通過台数である。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 台
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/02 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 データディクショナリ定義を参照した。 ( 2 ) データ定義内容 指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、自転車の通過台数である。 ( 11 車種の詳細定義は確認必要 ) ( 3 ) その他 この DE は、1 1 車種分類交通量 DS で SEQUENCE 型で纏めて定義するものである。この他、車種別交通量の各 DE を構造体として定義した構造型 1 1 車種分類交通量 D S もある。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 計測周期データエレメントとの組合せにより、1 分、5 分、15 分、30 分、1 時間の周期の選択が可能である。 ( 2 ) 数値的な精度 感知可能車両は軽自動車以上、感知可能速度は 1 ~ 160km/h 999999、1 台 ( 3 ) データ生成方法 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室

	<p>に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ループコイルセンサー及び超音波受波センサーの併用方式感知器</li> <li>・ 画像データ方式感知器</li> <li>・ レーザー方式感知器</li> <li>・ 地磁気式感知器</li> </ul> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
<p>8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)</p>	<p>Ver0.20 2002/03/15 (1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ M S に対応しない D E であるため、個別 D D に移動した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01 (1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のため定義文を「指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、自転車の通過台数である。 (11 車種の詳細定義は確認必要)」から「指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、自転車の通過台数である。」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため外部表現形式(データ型)を「INTEGER(999999)」から「INTEGER(0..999999)」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のためデータ表現形式(実際の数値表現)を「999999 最小刻み値は 1 台」から「0..999999 最小刻み値は 1 台」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため登録ステータスを「imcomplete」から「restricted」へ変更した。</li> </ul>
<p>9 . 関連 D S</p>	
<p>10 .基本 D S との対応関係</p>	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 交通量 11 車種動力付き 2 輪車 calculationTrafficVolumeVehicleType11AutoBike ( 2 ) D E 識別コード 20050028
2 . データ定義	( 1 ) 定義 指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、動力付き 2 輪車の通過台数である。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 台
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/02 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 データディクショナリ定義を参照した。 ( 2 ) データ定義内容 指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、動力付き 2 輪車の通過台数である。 ( 11 車種の詳細定義は確認必要 ) ( 3 ) その他 この DE は、1 1 車種分類交通量 DS で SEQUENCE 型で纏めて定義するものである。この他、車種別交通量の各 DE を構造体として定義した構造型 1 1 車種分類交通量 D S もある。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 計測周期データエレメントとの組合せにより、1 分、5 分、15 分、30 分、1 時間の周期の選択が可能である。 ( 2 ) 数値的な精度 感知可能車両は軽自動車以上、感知可能速度は 1 ~ 160km/h 999999、1 台 ( 3 ) データ生成方法 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室

	<p>に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ループコイルセンサー及び超音波受波センサーの併用方式感知器</li> <li>・ 画像データ方式感知器</li> <li>・ レーザー方式感知器</li> <li>・ 地磁気式感知器</li> </ul> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ M S に対応しない D E であるため、個別 D D に移動した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のため定義文を「指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、動力付き 2 輪車の通過台数である。」</li> <li>(11 車種の詳細定義は確認必要)」から「指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、動力付き 2 輪車の通過台数である。」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため外部表現形式(データ型)を「INTEGER(999999)」から「INTEGER(0..999999)」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のためデータ表現形式(実際の数値表現)を「999999 最小刻み値は 1 台」から「0..999999 最小刻み値は 1 台」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため登録ステータスを「imcomplete」から「restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 .関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 交通量 11 車種軽乗用車 calculationTrafficVolumeVehicleType11LightPassengerCar ( 2 ) D E 識別コード 20050029
2 . データ定義	( 1 ) 定義 指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、軽乗用車の通過台数である。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 台
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/02 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 データディクショナリ定義を参照した。 ( 2 ) データ定義内容 指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、軽乗用車の通過台数である。 ( 11 車種の詳細定義は確認必要 ) ( 3 ) その他 この DE は、1 1 車種分類交通量 DS で SEQUENCE 型で纏めて定義するものである。この他、車種別交通量の各 DE を構造体として定義した構造型 1 1 車種分類交通量 D S もある。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 計測周期データエレメントとの組合せにより、1 分、5 分、15 分、30 分、1 時間の周期の選択が可能である。 ( 2 ) 数値的な精度 感知可能車両は軽自動車以上、感知可能速度は 1 ~ 160km/h 999999、1 台 ( 3 ) データ生成方法 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室

	<p>に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ループコイルセンサー及び超音波受波センサーの併用方式感知器</li> <li>・ 画像データ方式感知器</li> <li>・ レーザー方式感知器</li> <li>・ 地磁気式感知器</li> </ul> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ M S に対応しない D E であるため、個別 D D に移動した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のため定義文を「指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、軽乗用車の通過台数である。(11 車種の詳細定義は確認必要)」から「指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、軽乗用車の通過台数である。」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため外部表現形式(データ型)を「INTEGER(999999)」から「INTEGER(0..999999)」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のためデータ表現形式(実際の数値表現)を「999999 最小刻み値は 1 台」から「0..999999 最小刻み値は 1 台」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため登録ステータスを「imcomplete」から「restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 交通量 11 車種乗用車 calculationTrafficVolumeVehicleType11PassengerCar ( 2 ) D E 識別コード 20050030
2 . データ定義	( 1 ) 定義 指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、乗用車の通過台数である。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 台
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/02 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 データディクショナリ定義を参照した。 ( 2 ) データ定義内容 指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、乗用車の通過台数である。 ( 11 車種の詳細定義は確認必要 ) ( 3 ) その他 この DE は、1 1 車種分類交通量 DS で SEQUENCE 型で纏めて定義するものである。この他、車種別交通量の各 DE を構造体として定義した構造型 1 1 車種分類交通量 D S もある。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 計測周期データエレメントとの組合せにより、1 分、5 分、15 分、30 分、1 時間の周期の選択が可能である。 ( 2 ) 数値的な精度 感知可能車両は軽自動車以上、感知可能速度は 1 ~ 160km/h 999999、1 台 ( 3 ) データ生成方法 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室

	<p>に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ループコイルセンサー及び超音波受波センサーの併用方式感知器</li> <li>・ 画像データ方式感知器</li> <li>・ レーザー方式感知器</li> <li>・ 地磁気式感知器</li> </ul> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
<p>8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)</p>	<p>Ver0.20 2002/03/15 (1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ M S に対応しない D E であるため、個別 D D に移動した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01 (1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のため定義文を「指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、乗用車の通過台数である。 (11 車種の詳細定義は確認必要)」から「指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、乗用車の通過台数である。」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため外部表現形式(データ型)を「INTEGER(999999)」から「INTEGER(0..999999)」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のためデータ表現形式(実際の数値表現)を「999999 最小刻み値は 1 台」から「0..999999 最小刻み値は 1 台」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため登録ステータスを「imcomplete」から「restricted」へ変更した。</li> </ul>
<p>9 . 関連 D S</p>	
<p>10 .基本 D S との対応関係</p>	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 交通量 11 車種バス calculationTrafficVolumeVehicleType11Bus ( 2 ) D E 識別コード 20050031
2 . データ定義	( 1 ) 定義 指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、バスの通過台数である。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 台
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/02 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 データディクショナリ定義を参照した。 ( 2 ) データ定義内容 指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、バスの通過台数である。 ( 11 車種の詳細定義は確認必要 ) ( 3 ) その他 この DE は、1 1 車種分類交通量 DS で SEQUENCE 型で纏めて定義するものである。この他、車種別交通量の各 DE を構造体として定義した構造型 1 1 車種分類交通量 D S もある。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 計測周期データエレメントとの組合せにより、1 分、5 分、15 分、30 分、1 時間の周期の選択が可能である。 ( 2 ) 数値的な精度 感知可能車両は軽自動車以上、感知可能速度は 1 ~ 160km/h 999999、1 台 ( 3 ) データ生成方法 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室

	<p>に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ループコイルセンサー及び超音波受波センサーの併用方式感知器</li> <li>・ 画像データ方式感知器</li> <li>・ レーザー方式感知器</li> <li>・ 地磁気式感知器</li> </ul> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ M S に対応しない D E であるため、個別 D D に移動した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のため定義文を「指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、バスの通過台数である。(11 車種の詳細定義は確認必要)」から「指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、バスの通過台数である。」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため外部表現形式(データ型)を「INTEGER(999999)」から「INTEGER(0..999999)」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のためデータ表現形式(実際の数値表現)を「999999 最小刻み値は 1 台」から「0..999999 最小刻み値は 1 台」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため登録ステータスを「imcomplete」から「restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 交通量 11 車種軽貨物車 calculationTrafficVolumeVehicleType11LightCargo ( 2 ) D E 識別コード 20050032
2 . データ定義	( 1 ) 定義 指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、軽貨物車の通過台数である。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 台
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/02 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 データディクショナリ定義を参照した。 ( 2 ) データ定義内容 指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、軽貨物車の通過台数である。 ( 11 車種の詳細定義は確認必要 ) ( 3 ) その他 この DE は、1 1 車種分類交通量 DS で SEQUENCE 型で纏めて定義するものである。この他、車種別交通量の各 DE を構造体として定義した構造型 1 1 車種分類交通量 D S もある。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 計測周期データエレメントとの組合せにより、1 分、5 分、15 分、30 分、1 時間の周期の選択が可能である。 ( 2 ) 数値的な精度 感知可能車両は軽自動車以上、感知可能速度は 1 ~ 160km/h 999999、1 台 ( 3 ) データ生成方法 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室

	<p>に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ループコイルセンサー及び超音波受波センサーの併用方式感知器</li> <li>・ 画像データ方式感知器</li> <li>・ レーザー方式感知器</li> <li>・ 地磁気式感知器</li> </ul> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ MSに対応しないDEであるため、個別DDに移動した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のため定義文を「指定した車線における、交通量計測用の11車種分類で計測された交通量のうち、軽貨物車の通過台数である。(11車種の詳細定義は確認必要)」から「指定した車線における、交通量計測用の11車種分類で計測された交通量のうち、軽貨物車の通過台数である。」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため外部表現形式(データ型)を「INTEGER(999999)」から「INTEGER(0..999999)」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のためデータ表現形式(実際の数値表現)を「999999 最小刻み値は1台」から「0..999999 最小刻み値は1台」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため登録ステータスを「imcomplete」から「restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 交通量 11 車種小型貨物車 calculationTrafficVolumeVehicleType11SmallCargo ( 2 ) D E 識別コード 20050033
2 . データ定義	( 1 ) 定義 指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、小型貨物車の通過台数である。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 台
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/02 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 データディクショナリ定義を参照した。 ( 2 ) データ定義内容 指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、小型貨物車の通過台数である。 ( 11 車種の詳細定義は確認必要 ) ( 3 ) その他 この DE は、1 1 車種分類交通量 DS で SEQUENCE 型で纏めて定義するものである。この他、車種別交通量の各 DE を構造体として定義した構造型 1 1 車種分類交通量 D S もある。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 計測周期データエレメントとの組合せにより、1 分、5 分、15 分、30 分、1 時間の周期の選択が可能である。 ( 2 ) 数値的な精度 感知可能車両は軽自動車以上、感知可能速度は 1 ~ 160km/h 999999、1 台 ( 3 ) データ生成方法 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室

	<p>に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ループコイルセンサー及び超音波受波センサーの併用方式感知器</li> <li>・ 画像データ方式感知器</li> <li>・ レーザー方式感知器</li> <li>・ 地磁気式感知器</li> </ul> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ M S に対応しない D E であるため、個別 D D に移動した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のため定義文を「指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、小型貨物車の通過台数である。(11 車種の詳細定義は確認必要)」から「指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、小型貨物車の通過台数である。」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため外部表現形式(データ型)を「INTEGER(999999)」から「INTEGER(0..999999)」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のためデータ表現形式(実際の数値表現)を「999999 最小刻み値は 1 台」から「0..999999 最小刻み値は 1 台」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため登録ステータスを「imcomplete」から「restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 交通量 11 車種貨客車 calculationTrafficVolumeVehicleType11NormalPassengerCar ( 2 ) D E 識別コード 20050034
2 . データ定義	( 1 ) 定義 指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、貨客車の通過台数である。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 台
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/02 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 データディクショナリ定義を参照した。 ( 2 ) データ定義内容 指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、貨客車の通過台数である。 ( 11 車種の詳細定義は確認必要 ) ( 3 ) その他 この DE は、1 1 車種分類交通量 DS で SEQUENCE 型で纏めて定義するものである。この他、車種別交通量の各 DE を構造体として定義した構造型 1 1 車種分類交通量 D S もある。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 計測周期データエレメントとの組合せにより、1 分、5 分、15 分、30 分、1 時間の周期の選択が可能である。 ( 2 ) 数値的な精度 感知可能車両は軽自動車以上、感知可能速度は 1 ~ 160km/h 999999、1 台 ( 3 ) データ生成方法 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室

	<p>に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ループコイルセンサー及び超音波受波センサーの併用方式感知器</li> <li>・ 画像データ方式感知器</li> <li>・ レーザー方式感知器</li> <li>・ 地磁気式感知器</li> </ul> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
<p>8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)</p>	<p>Ver0.20 2002/03/15 (1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ M S に対応しない D E であるため、個別 D D に移動した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01 (1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のため定義文を「指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、貨客車の通過台数である。 (11 車種の詳細定義は確認必要)」から「指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、貨客車の通過台数である。」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため外部表現形式(データ型)を「INTEGER(999999)」から「INTEGER(0..999999)」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のためデータ表現形式(実際の数値表現)を「999999 最小刻み値は 1 台」から「0..999999 最小刻み値は 1 台」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため登録ステータスを「imcomplete」から「restricted」へ変更した。</li> </ul>
<p>9 . 関連 D S</p>	
<p>10 .基本 D S との対応関係</p>	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 交通量 11 車種普通貨物車 calculationTrafficVolumeVehicleType11NormalCargo ( 2 ) D E 識別コード 20050035
2 . データ定義	( 1 ) 定義 指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、普通貨物車の通過台数である。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 台
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/02 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 データディクショナリ定義を参照した。 ( 2 ) データ定義内容 指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、普通貨物車の通過台数である。 ( 11 車種の詳細定義は確認必要 ) ( 3 ) その他 この DE は、1 1 車種分類交通量 DS で SEQUENCE 型で纏めて定義するものである。この他、車種別交通量の各 DE を構造体として定義した構造型 1 1 車種分類交通量 D S もある。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 計測周期データエレメントとの組合せにより、1 分、5 分、15 分、30 分、1 時間の周期の選択が可能である。 ( 2 ) 数値的な精度 感知可能車両は軽自動車以上、感知可能速度は 1 ~ 160km/h 999999、1 台 ( 3 ) データ生成方法 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室

	<p>に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ループコイルセンサー及び超音波受波センサーの併用方式感知器</li> <li>・ 画像データ方式感知器</li> <li>・ レーザー方式感知器</li> <li>・ 地磁気式感知器</li> </ul> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
<p>8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)</p>	<p>Ver0.20 2002/03/15 (1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ M S に対応しない D E であるため、個別 D D に移動した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01 (1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のため定義文を「指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、普通貨物車の通過台数である。(11 車種の詳細定義は確認必要)」から「指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、普通貨物車の通過台数である。」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため外部表現形式(データ型)を「INTEGER(999999)」から「INTEGER(0..999999)」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のためデータ表現形式(実際の数値表現)を「999999 最小刻み値は 1 台」から「0..999999 最小刻み値は 1 台」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため登録ステータスを「imcomplete」から「restricted」へ変更した。</li> </ul>
<p>9 . 関連 D S</p>	
<p>10 .基本 D S との対応関係</p>	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 交通量 11 車種特車 ( 殊 ) 車 calculationTrafficVolumeVehicleType11SpecialTruck ( 2 ) D E 識別コード 20050036
2 . データ定義	( 1 ) 定義 指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、特車 ( 殊 ) 車の通過台数である。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 台
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/02 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 データディクショナリ定義を参照した。 ( 2 ) データ定義内容 指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、特車 ( 殊 ) 車の通過台数である。 ( 11 車種の詳細定義は確認必要 ) ( 3 ) その他 この DE は、1 1 車種分類交通量 DS で SEQUENCE 型で纏めて定義するものである。この他、車種別交通量の各 DE を構造体として定義した構造型 1 1 車種分類交通量 D S もある。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 計測周期データエレメントとの組合せにより、1 分、5 分、15 分、30 分、1 時間の周期の選択が可能である。 ( 2 ) 数値的な精度 感知可能車両は軽自動車以上、感知可能速度は 1 ~ 160km/h 999999、1 台 ( 3 ) データ生成方法 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室

	<p>に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ループコイルセンサー及び超音波受波センサーの併用方式感知器</li> <li>・ 画像データ方式感知器</li> <li>・ レーザー方式感知器</li> <li>・ 地磁気式感知器</li> </ul> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
<p>8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)</p>	<p>Ver0.20 2002/03/15 (1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ M S に対応しない D E であるため、個別 D D に移動した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01 (1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のため定義文を「指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、特車(殊)車の通過台数である。(11 車種の詳細定義は確認必要)」から「指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、特車(殊)車の通過台数である。」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため外部表現形式(データ型)を「INTEGER(999999)」から「INTEGER(0..999999)」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のためデータ表現形式(実際の数値表現)を「999999 最小刻み値は 1 台」から「0..999999 最小刻み値は 1 台」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため登録ステータスを「imcomplete」から「restricted」へ変更した。</li> </ul>
<p>9 . 関連 D S</p>	
<p>10 .基本 D S との対応関係</p>	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 交通量 11 車種判定不能 calculationTrafficVolumeVehicleType11Unkown ( 2 ) D E 識別コード 20050037
2 . データ定義	( 1 ) 定義 指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、判定不能の通過台数である。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 台
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/02 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室 データディクショナリ定義を参照した。 ( 2 ) データ定義内容 指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、判定不能の通過台数である。 ( 11 車種の詳細定義は確認必要 ) ( 3 ) その他 この DE は、1 1 車種分類交通量 DS で SEQUENCE 型で纏めて定義するものである。この他、車種別交通量の各 DE を構造体として定義した構造型 1 1 車種分類交通量 D S もある。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 計測周期データエレメントとの組合せにより、1 分、5 分、15 分、30 分、1 時間の周期の選択が可能である。 ( 2 ) 数値的な精度 感知可能車両は軽自動車以上、感知可能速度は 1 ~ 160km/h 999999、1 台 ( 3 ) データ生成方法 交通量常時観測調査 ネットワーク機器仕様書 ( 案 ) 平成 11 年 7 月 建設省土木研究所道路研究室

	<p>に基づく仕様で作られた以下の車両感知器。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ループコイルセンサー及び超音波受波センサーの併用方式感知器</li> <li>・ 画像データ方式感知器</li> <li>・ レーザー方式感知器</li> <li>・ 地磁気式感知器</li> </ul> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ M S に対応しない D E であるため、個別 D D に移動した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のため定義文を「指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、判定不能の通過台数である。(11 車種の詳細定義は確認必要)」から「指定した車線における、交通量計測用の 11 車種分類で計測された交通量のうち、判定不能の通過台数である。」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため外部表現形式(データ型)を「INTEGER(999999)」から「INTEGER(0..999999)」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のためデータ表現形式(実際の数値表現)を「999999 最小刻み値は 1 台」から「0..999999 最小刻み値は 1 台」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため登録ステータスを「imcomplete」から「restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 連続雨量高精度 calculationContinuousRainfallAmountHighQuality ( 2 ) D E 識別コード 20050038</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 毎 5 分正時における降り始め時刻からの積算雨量。 計測方法は、ある場所に降った雨を水平な面の上に受け、そこから流れ出すこともなく、また他所に降った雨がそこに流れ込むことも無いように設置された円筒状の貯水瓶に溜まった雨を目盛りなどで読み取る。その他、自動で計測する自記式雨量計等がある。</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99995) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999.5 データ単位 mm</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ データ名 : 連続雨量高精度 毎 5 分正時における降り始め時刻からの積算雨量。 計測方法は、ある場所に降った雨を水平な面の上に受け、そこから流れ出すこともなく、また他所に降った雨がそこに流れ込むことも無いように設置された円筒状の貯水瓶に溜まった雨を目盛りなどで読み取る。その他、自動で計測する自記式雨量計等がある。 数値的な精度 : 0.5 mm/h ( 2 ) データ定義内容 毎 5 分正時における降り始め時刻からの積算雨量 数値的な精度:0 mm/h ~ 9999 mm/h、1 mm/h ( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 mm ~ 9999.5 mm、0.5 mm</p>

	<p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え、当該 DE を「連続雨量」へ統合した。</li> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementContinuousRainfallAmountHighQuality」から「calculationContinuousRainfallAmountHighQuality」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式 ( データフォーマット ) を「99999」から「9999v9」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「0..99995」から「0..9999.5」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「0.5 mm/h」から「mm」へ変更した。</li> <li>・登録ステータスを「Recorded」から「restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / AHS 連続降水量 calculationAhsContinuousRainfallAmount ( 2 ) D E 識別コード 20050039
2 . データ定義	( 1 ) 定義 連続して降り続いた累計の雨量。連続の打ち切り条件は各地建で定める。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99995) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999.5 データ単位 mm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/10 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ データ名 : AHS 連続降水量 連続して降り続いた累計の雨量。連続の打ち切り条件は各地建で定める 数値的な精度 : 0.5 mm ( 2 ) データ定義内容 連続して降り続いた累計の雨量。連続の打ち切り条件は各地建で定める 数値的な精度 : 0 mm ~ 9999.5 mm、0.5 mm ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 mm ~ 9999.5 mm、0.5 mm ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

記)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のため、ASN.1name を「measurementAhsContinuousRainfallAmount」から「calculationAhsContinuousRainfallAmount」へ変更した。</li> <li>・ 内部表現形式（データフォーマット）を「99999」から「9999v9」へ変更した。</li> <li>・ データ表現形式（実際の数値表現）を「0..99995」から「0..9999.5」へ変更した。</li> <li>・ データ単位を「0.5 mm」から「mm」へ変更した。</li> <li>・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 降雪の深さ calculationSnowfallDepth ( 2 ) D E 識別コード 20050040
2 . データ定義	( 1 ) 定義 予報期間内および予報区間の降雪の深さを示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 cm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ データ名 : 降雪の深さ 予報期間内および予報区間の降雪の深さを示す 数値的な精度 : 1 cm/日 ( 2 ) データ定義内容 予報期間内および予報区間の降雪の深さを示す 数値的な精度 : 0 cm/日 ~ 999 cm/日、1 cm/日 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 1 日周期 ( 2 ) 数値的な精度 0 cm ~ 999 cm、1 cm ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を 「 measurementcalculationSnowfallAmount 」 から 「 calculationSnowfallAmount 」 へ変更した。 ・データ単位を 「 1 cm/日 」 から 「 cm 」 へ変更した。

	<p>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>・誤記のため ASN.1name を「calculationSnowfallAmount」から「calculationSnowfallDepth」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 波浪 calculationOceanWaves ( 2 ) D E 識別コード 20050041
2 . データ定義	( 1 ) 定義 予報期間内および予報区間の波浪の内容を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99.9 データ単位 m
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ データ名 : 波浪 予報期間内および予報区間の波浪の内容を示す 数値的な精度 : 0.1m ( 2 ) データ定義内容 予報期間内および予報区間の波浪の内容を示す 数値的な精度 : 0m ~ 99.9m、0.1m ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 0m ~ 99.9m、0.1m  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

記)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1nameを「measurementcalculationOceanWaves」から「calculationOceanWaves」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式（データフォーマット）を「999」から「99v9」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式（実際の数値表現）を「0..999」から「0..99.9」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「0.1m」から「m」へ変更した。</li> <li>・MSに対応しないDEのため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別DDへ移行した。</li> </ul>
9 . 関連DS	
10 . 基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / AHS 視程 calculationAhsVisibility ( 2 ) D E 識別コード 20050042
2 . データ定義	( 1 ) 定義 定められた目標を識別できる最大距離で、10 分間平均視程を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 m
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ データ名 : AHS 視程 定められた目標を識別できる最大距離で、10 分間平均視程を示す 数値的な精度 : 1m ( 2 ) データ定義内容 定められた目標を識別できる最大距離で、10 分間平均視程を示す 数値的な精度 : 0m ~ 9999m、1m ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0m ~ 9999m、1m ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を 「 measurementAhsCalculationVisibility 」 から 「 calculationAhsVisibility 」 へ変更した。 ・データ単位を 「 1m 」 から 「 m 」 へ変更した。

	・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / AHS 瞬間視程 calculationAhsInstantVisibility ( 2 ) D E 識別コード 20050043
2 . データ定義	( 1 ) 定義 定められた目標を識別できる最大距離の瞬間値を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 m
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ データ名 : AHS 瞬間視程 定められた目標を識別できる最大距離の瞬間値を示す 数値的な精度 : 1m ( 2 ) データ定義内容 定められた目標を識別できる最大距離の瞬間値を示す 数値的な精度 : 0m ~ 9999m、1m ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0m ~ 9999m、1m ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を「measurementAhsInstantVisibility」から「calculationAhsInstantVisibility」へ変更した。 ・データ単位を「1m」から「m」へ変更した。 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から

	「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 DS	
10 . 基本 DS との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 振動数範囲 calculationRangeVibration ( 2 ) D E 識別コード 20050044
2 . データ定義	( 1 ) 定義 観測地点における振動数の計測データ値  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 Hz
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/22 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 近畿地方建設局 沿道環境情報の収集パッケージ データ名 : 振動数範囲 観測地点における振動数の計測データ値 数値的な精度 : 1 mm rms ( 2 ) データ定義内容 観測地点における振動数の計測データ値 数値的な精度 : 0 mm rms ~ 999999 mm、1 mm rms ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時 ( 2 ) 数値的な精度 0...999999、1Hz ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ 定義内容や品質が同様と考え、当該 DE を「振動」へ統合した。 ・ 誤記のため、ASN.1name を 「measurementcalculationRangeVibration」から

	<p>「calculationRangeVibration」へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ単位を「mm rms」から「Hz」へ変更した。</li> <li>・登録ステータスを「Recorded」から「restricted」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のためデータ表現形式(実際の数値表現)を「0...999999 最小刻み値は 1Hz」から「0..999999 最小刻み値は 1Hz」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 落石検知岩盤変異 calculationBedrockDisplacement ( 2 ) D E 識別コード 20050045
2 . データ定義	( 1 ) 定義 岩盤内部の挙動。危険な岩塊にボーリングをして、ある一定間隔に変位計を設置し、地表面から各点までインバール線を張り、その変位を計測する。沈下などによる伸びは+表示。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9995) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.5 データ単位 mm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ  岩盤内部の挙動。危険な岩塊にボーリングをして、ある一定間隔に変位計を設置し、地表面から各点までインバール線を張り、その変位を計測する。沈下などによる伸びは+表示。 数値的な精度:0.5 mm 生成周期 : 1 時間 ( 2 ) データ定義内容 岩盤内部の挙動。危険な岩塊にボーリングをして、ある一定間隔に変位計を設置し、地表面から各点までインバール線を張り、その変位を計測する。沈下などによる伸びは+表示。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 1 時間周期 ( 2 ) 数値的な精度 0..9999、0.5 mm ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される

<p>8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>（ 1 ）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「 measurementBedrockDisplacement 」から「 calculationBedrockDisplacement 」へ変更した。</li> <li>・誤記のため、外部表現形式（データ型）を「 INTEGER(0..9999) 」から「 INTEGER(0..9995) 」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式（データフォーマット）を「 9999 」から「 999v9 」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式（実際の数値表現）を「 0..9999 」から「 0..999.5 」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「 0.5mm 」から「 mm 」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
<p>9 . 関連 D S</p>	
<p>10 .基本 D S との対応関係</p>	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 画像属性 calculationPictureAttributes ( 2 ) D E 識別コード 20050046
2 . データ定義	( 1 ) 定義 I T V 静止画像の画素数、ファイル容量、画像内容等の画像属性を記述する。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING ( size(0..256) ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) ( 1 ) 対象サービス , システム ( 名称 , 構成 , 概要等 ) 九州地方建設局 災害対応システム I T V 画像、I T V 静止画像 情報更新 5 分周期 ( 2 ) データ定義内容 I T V 静止画像の画像ファイル名称 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.01 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 四国地方整備局道路計画第一課 道路管理者間情報共有システム  Ver0.20 2002/03/15

	<p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式 ( データ型 ) を「OCTET STRING」から「OCTET STRING ( size(0..256) )」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式 ( データフォーマット ) を「K(40)」から「 - 」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「K(40)」から「 - 」へ変更した。</li> <li>・登録ステータスを「imcomplete」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 画像ファイル名 calculationPictureFileName ( 2 ) D E 識別コード 20050047
2 . データ定義	( 1 ) 定義 I T V 静止画像の画像ファイル名称  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING ( size(0..256) ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) ( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 九州地方建設局 災害対応システム I T V 画像、I T V 静止画像 情報更新 5 分周期 ( 2 ) データ定義内容 I T V 静止画像の画像ファイル名称 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.01 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 四国地方整備局道路計画第一課 道路管理者間情報共有システム  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式（データ型）を「OCTET STRING」から「OCTET STRING（size(0..256)）」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式（データフォーマット）を「K(40)」から「-」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式（実際の数値表現）を「K(40)」から「-」へ変更した。</li> <li>・登録ステータスを「imcomplete」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / ITV 画像 calculationItvImage ( 2 ) D E 識別コード 20050048
2 . データ定義	( 1 ) 定義 ITV カメラで撮影された動画像。アナログとデジタルの 2 種類が混在しており、アナログは NTSC 方式、デジタルは H.262(MPEG2)(720*480 画素)方式。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) BIT STRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : ITV 画像 ITV カメラで撮影された動画像。アナログとデジタルの 2 種類が混在しており、アナログは NTSC 方式、デジタルは H.262(MPEG2)(720*480 画素)方式。 ( 2 ) データ定義内容 ITV カメラで撮影された動画像。アナログとデジタルの 2 種類が混在しており、アナログは NTSC 方式、デジタルは H.262(MPEG2)(720*480 画素)方式。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更	Ver0.02 2001/03/15

<p>履歴（変更毎に追記）</p>	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">四国地方整備局道路計画第一課 道路管理者間情報共有システム</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「measurementItvImage」から「calculationItvImage」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
<p>9 . 関連 D S</p>	
<p>10 .基本 D S との対応関係</p>	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 10 分間降水量 calculationPrecipitation10Minutes ( 2 ) D E 識別コード 20050049
2 . データ定義	( 1 ) 定義 ばかりでなく、空から降ってくる雪やひょう、みぞれ等を含めて降水と総称し、その量を降水量と言う。 観測地点における一定時間内 ( 1 0 分間 ) 降水量値を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 mm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.31
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 近畿地方建設局 沿道環境情報の収集パッケージ データ名 : 10 分間降水量 観測地点における一定時間内 ( 1 0 分間 ) 降水量値 数値的な精度 : 1 mm ( 2 ) データ定義内容 観測地点における一定時間内 ( 1 0 分間 ) 降水量値 数値的な精度 : 0 mm ~ 9999 mm、1 mm ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 10 分周期 ( 2 ) 数値的な精度 0 mm ~ 9999 mm、1 mm ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ASN.1name を「 measurementcalculationPrecipitation10minutes 」

	<p>から「calculationPrecipitation10Minutes」へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義を「観測地点における一定時間内(10分間)降水量」から「ばかりでなく、空から降ってくる雪やひょう、みぞれ等を含めて降水と総称し、その量を降水量と言う。</li> </ul> <p>観測地点における一定時間内(10分間)降水量値を示す。」へ変更した。</p> <p>Ver0.31 2003/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 気温フラグ calculationTemperatureFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050050
2 . データ定義	( 1 ) 定義 気温センサーの機器状態。 {ビジー異常(1),BCD 異常(2),パリティ異常(3),オーバーフロー(4),A/D 変換異常(5),レディ異常(6),保守中(7),故障(8),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calculationTemperatureFlag::=BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 気温センサーの機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 センサーがデジタル信号出力の場合 ビジー異常：センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常：センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常：センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常：センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中：センサーが保守中の設定になっている状態。 故障：センサーが自らの故障を検出した状態。 センサーがアナログ信号出力の場合 オーバーフロー：センサーの出力電圧または電流が規定の範囲外の値。 A/D 変換異常：A/D 変換器が異常を検出した状態。

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 気温高精度フラグ calculationTemperatureHightQualityFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050051</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 気温センサー ( 気温高精度 ) の機器状態。 { ビジー異常 (1), BCD 異常 (2), パリティ異常 (3), オーバーフロー (4), A/D 変換異常 (5), レディ異常 (6), 保守中 (7), 故障 (8), 無効データ (99) }</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calculationTemperatureHightQualityFlag ::= BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04</p>
5 . 最終設定者	<p>JICE</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 )</p> <p>( 2 ) データ定義内容 気温センサー ( 気温高精度 ) の機器状態。</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法 センサーがデジタル信号出力の場合 ビジー異常：センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常：センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常：センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常：センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中：センサーが保守中の設定になっている状態。 故障：センサーが自らの故障を検出した状態。 センサーがアナログ信号出力の場合 オーバーフロー：センサーの出力電圧または電流が規定の範囲外の値。</p>

	A/D 変換異常：A/D 変換器が異常を検出した状態。 (4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 .データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / AHS 気温フラグ calculationAhsTemperatureFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050052
2 . データ定義	( 1 ) 定義 AHS 気温センサーの機器状態。 {ビジー異常(1),BCD 異常(2),パリティ異常(3),オーバーフロー(4),A/D 変換異常(5),レディ異常(6),保守中(7),故障(8),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calculationAhsTemperatureFlag::=BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 AHS 気温センサーの機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 センサーがデジタル信号出力の場合 ビジー異常：センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常：センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常：センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常：センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中：センサーが保守中の設定になっている状態。 故障：センサーが自らの故障を検出した状態。 センサーがアナログ信号出力の場合 オーバーフロー：センサーの出力電圧または電流が規定の範囲外の値。 A/D 変換異常：A/D 変換器が異常を検出した状態。

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 最高気温フラグ calculationHighestTemperatureFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050053
2 . データ定義	( 1 ) 定義 気温センサー ( 最高気温 ) の機器状態。 { ビジー異常 (1), BCD 異常 (2), パリティ異常 (3), オーバーフロー (4), A/D 変換異常 (5), レディ異常 (6), 保守中 (7), 故障 (8), 無効データ (99) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calculationHighestTemperatureFlag ::= BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 気温センサー ( 最高気温 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 センサーがデジタル信号出力の場合 ビジー異常：センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常：センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常：センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常：センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中：センサーが保守中の設定になっている状態。 故障：センサーが自らの故障を検出した状態。 センサーがアナログ信号出力の場合 オーバーフロー：センサーの出力電圧または電流が規定の範囲外の値。 A/D 変換異常：A/D 変換器が異常を検出した状態。

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 最低気温フラグ calculationLowestTemperatureFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050054
2 . データ定義	( 1 ) 定義 気温センサー (最低気温) の機器状態。 {ビジー異常(1),BCD 異常(2),パリティ異常(3),オーバーフロー(4),A/D 変換異常(5),レディ異常(6),保守中(7),故障(8),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) calculationLowestTemperatureFlag::=BITSTRING 内部表現形式 (データフォーマット) - データ表現形式(実際の数値表現) - データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 環境観測関連システム (建設電気技術協会) ( 2 ) データ定義内容 気温センサー (最低気温) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 センサーがデジタル信号出力の場合 ビジー異常：センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常：センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常：センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常：センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中：センサーが保守中の設定になっている状態。 故障：センサーが自らの故障を検出した状態。 センサーがアナログ信号出力の場合 オーバーフロー：センサーの出力電圧または電流が規定の範囲外の値。 A/D 変換異常：A/D 変換器が異常を検出した状態。

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 風向 ( 16 方位 ) フラグ calculation16WindDirectionsFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050055
2 . データ定義	( 1 ) 定義 風向風速センサー ( 風向 ) の機器状態。 { ビジー異常 (1), BCD 異常 (2), パリティ異常 (3), オーバーフロー (4), A/D 変換異常 (5), レディ異常 (6), 保守中 (7), 故障 (8), 無効データ (99) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calculation16WindDirectionsFlag ::= BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 風向風速センサー ( 風向 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 センサーがデジタル信号出力の場合 ビジー異常：センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常：センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常：センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常：センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中：センサーが保守中の設定になっている状態。 故障：センサーが自らの故障を検出した状態。 センサーがアナログ信号出力の場合 オーバーフロー：センサーの出力電圧または電流が規定の範囲外の値。 A/D 変換異常：A/D 変換器が異常を検出した状態。

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 1 分瞬間風速フラグ calculationInstantaneousWindSpeed1MinutesFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050056</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 風向風速センサー ( 1 分間瞬間風速 ) の機器状態。 {ビジー異常(1),BCD 異常(2),パリティ異常(3),オーバーフロー(4),A/D 変換異常(5),レディ異常(6),保守中(7),故障(8),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calculationInstantaneousWindSpeed1MinutesFlag::=BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04</p>
5 . 最終設定者	<p>JICE</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 風向風速センサー ( 1 分間瞬間風速 ) の機器状態。 ( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 センサーがデジタル信号出力の場合 ビジー異常：センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常：センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常：センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常：センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中：センサーが保守中の設定になっている状態。 故障：センサーが自らの故障を検出した状態。 センサーがアナログ信号出力の場合 オーバーフロー：センサーの出力電圧または電流が規定の範囲外の値。</p>

	A/D 変換異常：A/D 変換器が異常を検出した状態。 (4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 .データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 10 分瞬間風速フラグ calculationInstantaneousWindSpeed10MinutesFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050057
2 . データ定義	( 1 ) 定義 風向風速センサー ( 10 分間瞬間風速 ) の機器状態。 {ビジー異常(1),BCD 異常(2),パリティ異常(3),オーバーフロー(4),A/D 変換異常(5),レディ異常(6),保守中(7),故障(8),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calculationInstantaneousWindSpeed10MinutesFlag::=BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 風向風速センサー ( 10 分間瞬間風速 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 センサーがデジタル信号出力の場合 ビジー異常：センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常：センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常：センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常：センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中：センサーが保守中の設定になっている状態。 故障：センサーが自らの故障を検出した状態。 センサーがアナログ信号出力の場合 オーバーフロー：センサーの出力電圧または電流が規定の範囲外の値。

	A/D 変換異常：A/D 変換器が異常を検出した状態。 (4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 .データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 瞬間風速フラグ calculationInstantaneousWindSpeedFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050058</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 風向風速センサー (瞬間風速) の機器状態。 {ビジー異常(1),BCD 異常(2),パリティ異常(3),オーバーフロー(4),A/D 変換異常(5),レディ異常(6),保守中(7),故障(8),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) calculationInstantaneousWindSpeedFlag::=BITSTRING 内部表現形式 (データフォーマット) - データ表現形式(実際の数値表現) - データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04</p>
5 . 最終設定者	<p>JICE</p>
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 環境観測関連システム (建設電気技術協会) ( 2 ) データ定義内容 風向風速センサー (瞬間風速) の機器状態。 ( 3 ) その他</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 センサーがデジタル信号出力の場合 ビジー異常：センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常：センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常：センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常：センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中：センサーが保守中の設定になっている状態。 故障：センサーが自らの故障を検出した状態。 センサーがアナログ信号出力の場合 オーバーフロー：センサーの出力電圧または電流が規定の範囲外の値。</p>

	A/D 変換異常：A/D 変換器が異常を検出した状態。 (4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階)
8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)	
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 最大瞬間風速フラグ calculationMaxInstantaneousWindVelocityFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050059</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 風向風速センサー ( 最大瞬間風速 ) の機器状態。 { ビジー異常 (1), BCD 異常 (2), パリティ異常 (3), オーバーフロー (4), A/D 変換異常 (5), レディ異常 (6), 保守中 (7), 故障 (8), 無効データ (99) }</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calculationMaxInstantaneousWindVelocityFlag ::= BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04</p>
5 . 最終設定者	<p>JICE</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 )</p> <p>( 2 ) データ定義内容 風向風速センサー ( 最大瞬間風速 ) の機器状態。</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 センサーがデジタル信号出力の場合 ビジー異常：センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常：センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常：センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常：センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中：センサーが保守中の設定になっている状態。 故障：センサーが自らの故障を検出した状態。 センサーがアナログ信号出力の場合 オーバーフロー：センサーの出力電圧または電流が規定の範囲外の値。</p>

	A/D 変換異常：A/D 変換器が異常を検出した状態。 (4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 .データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 1 分平均風速フラグ calculationAverageWindSpeedOverAMinuteFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050060</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 風向風速センサー ( 1 分平均風速 ) の機器状態。 {ビジー異常(1),BCD 異常(2),パリティ異常(3),オーバーフロー(4),A/D 変換異常(5),レディ異常(6),保守中(7),故障(8),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calculationAverageWindSpeedOverAMinuteFlag::=BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04</p>
5 . 最終設定者	<p>JICE</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 風向風速センサー ( 1 分平均風速 ) の機器状態。 ( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 センサーがデジタル信号出力の場合 ビジー異常：センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常：センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常：センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常：センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中：センサーが保守中の設定になっている状態。 故障：センサーが自らの故障を検出した状態。 センサーがアナログ信号出力の場合 オーバーフロー：センサーの出力電圧または電流が規定の範囲外の値。</p>

	A/D 変換異常：A/D 変換器が異常を検出した状態。 (4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 .データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 10 分間平均風速フラグ calculationAverageWindSpeedOver10MinutesFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050061</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 風向風速センサー ( 10 分間平均風速 ) の機器状態。 {ビジー異常(1),BCD 異常(2),パリティ異常(3),オーバーフロー(4),A/D 変換異常(5),レディ異常(6),保守中(7),故障(8),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calculationAverageWindSpeedOver10MinutesFlag::=BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04</p>
5 . 最終設定者	<p>JICE</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 風向風速センサー ( 10 分間平均風速 ) の機器状態。 ( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 センサーがデジタル信号出力の場合 ビジー異常：センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常：センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常：センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常：センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中：センサーが保守中の設定になっている状態。 故障：センサーが自らの故障を検出した状態。 センサーがアナログ信号出力の場合 オーバーフロー：センサーの出力電圧または電流が規定の範囲外の値。</p>

	A/D 変換異常：A/D 変換器が異常を検出した状態。 (4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 .データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 5 分間雨量フラグ calculationRainfallAmount5MinutesFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050062
2 . データ定義	( 1 ) 定義 雨量センサー ( 5 分間雨量 ) の機器状態。 { ビジー異常 (1), BCD 異常 (2), パリティ異常 (3), レディ異常 (4), 保守中 (5), 故障 (6), 無効データ (9) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calculationRainfallAmount5MinutesFlag::=BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 雨量センサー ( 5 分間雨量 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 10 分間雨量フラグ calculationRainfallAmountIn10MinutesFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050063
2 . データ定義	( 1 ) 定義 雨量センサー ( 10 分間雨量 ) の機器状態。 {ビジー異常(1),BCD 異常(2),パリティ異常(3),レディ異常(4),保守中(5),故障(6),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calculationRainfallAmountIn10MinutesFlag::=BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 雨量センサー ( 10 分間雨量 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 降雨開始時刻フラグ calculationDateTimeFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050064
2 . データ定義	( 1 ) 定義 雨量センサー ( 降雨開始時刻 ) の機器状態。 { ビジー異常 (1), BCD 異常 (2), パリティ異常 (3), レディ異常 (4), 保守中 (5), 故障 (6), 無効データ (9) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calculationDateTimeFlag ::= BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 雨量センサー ( 降雨開始時刻 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	

10 .基本DSとの 対応関係	
--------------------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 時間雨量フラグ calculationHourlyRainfallAmountFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050065
2 . データ定義	( 1 ) 定義 雨量センサー ( 時間雨量 ) の機器状態。 { ビジー異常 (1), BCD 異常 (2), パリティ異常 (3), レディ異常 (4), 保守中 (5), 故障 (6), 無効データ (9) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calculationHourlyRainfallAmountFlag ::= BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 雨量センサー ( 時間雨量 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	

10 .基本DSとの 対応関係	
--------------------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 連続雨量フラグ calcurationContinuousRainfallAmountFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050066
2 . データ定義	( 1 ) 定義 雨量センサー (連続雨量) の機器状態。 {ビジー異常(1),BCD 異常(2),パリティ異常(3),レディ異常(4),保守中(5),故障(6),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) calcurationContinuousRainfallAmountFlag::=BITSTRING 内部表現形式 (データフォーマット) - データ表現形式(実際の数値表現) - データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 環境観測関連システム (建設電気技術協会) ( 2 ) データ定義内容 雨量センサー (連続雨量) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常: センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常: センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常: センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常: センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中: センサーが保守中の設定になっている状態。 故障: センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 .データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 実効雨量フラグ calculationEffectiveRainfallAmountFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050067
2 . データ定義	( 1 ) 定義 雨量センサー ( 実効雨量 ) の機器状態。 { ビジー異常 (1), BCD 異常 (2), パリティ異常 (3), レディ異常 (4), 保守中 (5), 故障 (6), 無効データ (9) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calculationEffectiveRainfallAmountFlag ::= BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 雨量センサー ( 実効雨量 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 日雨量フラグ calcurationRainfallPerDayFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050068
2 . データ定義	( 1 ) 定義 雨量センサー ( 日雨量 ) の機器状態。 { ビジー異常 (1), BCD 異常 (2), パリティ異常 (3), レディ異常 (4), 保守中 (5), 故障 (6), 無効データ (9) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calcurationRainfallPerDayFlag ::= BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 雨量センサー ( 日雨量 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	

10 .基本DSとの 対応関係	
--------------------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 降雪量フラグ calculationSnowfallAmountFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050069
2 . データ定義	( 1 ) 定義 降雪センサー ( 降雪量 ) の機器状態。 { ビジー異常 (1), BCD 異常 (2), パリティ異常 (3), レディ異常 (4), 保守中 (5), 故障 (6), 無効データ (9) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calculationSnowfallAmountFlag ::= BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 降雪センサー ( 降雪量 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	

10 .基本DSとの 対応関係	
--------------------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 時間降雪量フラグ calculationSnowfallAmountHourFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050070
2 . データ定義	( 1 ) 定義 降雪センサー ( 時間降雪量 ) の機器状態。 { ビジー異常 (1), BCD 異常 (2), パリティ異常 (3), レディ異常 (4), 保守中 (5), 故障 (6), 無効データ (9) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calculationSnowfallAmountHourFlag ::= BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 降雪センサー ( 時間降雪量 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 降雪強度フラグ calcurationSnowfallFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050071
2 . データ定義	( 1 ) 定義 降雪センサー ( 降雪強度 ) の機器状態。 { ビジー異常 (1), BCD 異常 (2), パリティ異常 (3), レディ異常 (4), 保守中 (5), 故障 (6), 無効データ (9) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calcurationSnowfallFlag ::= BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 降雪センサー ( 降雪強度 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	

10 .基本DSとの 対応関係	
--------------------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 日降雪量 : 日界 21 時フラグ calcurationSnowfallAmountDayFrom21Flag ( 2 ) D E 識別コード 20050072
2 . データ定義	( 1 ) 定義 降雪センサー ( 日降雪量 : 日界 21 時 ) の機器状態。 { ビジー異常 (1), BCD 異常 (2), パリティ異常 (3), レディ異常 (4), 保守中 (5), 故障 (6), 無効データ (9) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calcurationSnowfallAmountDayFrom21Flag::=BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 降雪センサー ( 日降雪量 : 日界 21 時 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 日降雪量 : 日界 9 時フラグ calcurationSnowfallAmountDayFrom9Flag ( 2 ) D E 識別コード 20050073
2 . データ定義	( 1 ) 定義 降雪センサー ( 日降雪量 : 日界 9 時 ) の機器状態。 { ビジー異常 (1), BCD 異常 (2), パリティ異常 (3), レディ異常 (4), 保守中 (5), 故障 (6), 無効データ (9) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calcurationSnowfallAmountDayFrom9Flag::=BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 降雪センサー ( 日降雪量 : 日界 9 時 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 累計降雪量フラグ calcurationCumulativeSnowfallFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050074
2 . データ定義	( 1 ) 定義 降雪センサー ( 累計降雪量 ) の機器状態。 { ビジー異常 (1), BCD 異常 (2), パリティ異常 (3), レディ異常 (4), 保守中 (5), 故障 (6), 無効データ (9) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calcurationCumulativeSnowfallFlag ::= BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 降雪センサー ( 累計降雪量 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	

10 .基本DSとの 対応関係	
--------------------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 積雪深フラグ calcurationSnowAmountFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050075
2 . データ定義	( 1 ) 定義 降雪センサー ( 積雪深 ) の機器状態。 { ビジー異常 (1), BCD 異常 (2), パリティ異常 (3), レディ異常 (4), 保守中 (5), 故障 (6), 無効データ (9) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calcurationSnowAmountFlag ::= BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 降雪センサー ( 積雪深 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	

10 .基本DSとの 対応関係	
--------------------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 日降雪量フラグ calculationSnowfallAmountDayFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050076
2 . データ定義	( 1 ) 定義 降雪センサー (日降雪量) の機器状態。 {ビジー異常(1),BCD 異常(2),パリティ異常(3),レディ異常(4),保守中(5),故障(6),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) calcurationSnowfallAmountDayFlag::=BITSTRING 内部表現形式 (データフォーマット) - データ表現形式(実際の数値表現) - データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 環境観測関連システム (建設電気技術協会) ( 2 ) データ定義内容 降雪センサー (日降雪量) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常: センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常: センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常: センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常: センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中: センサーが保守中の設定になっている状態。 故障: センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 .データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	
9 . 関連 D S	

10 .基本DSとの 対応関係	
--------------------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 降水量フラグ calcurationPrecipitationFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050077
2 . データ定義	( 1 ) 定義 降水センサー ( 降水量 ) の機器状態。 { ビジー異常 (1), BCD 異常 (2), パリティ異常 (3), レディ異常 (4), 保守中 (5), 故障 (6), 無効データ (9) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calcurationPrecipitationFlag ::= BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 降水センサー ( 降水量 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	

10 .基本DSとの 対応関係	
--------------------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 時間降水量フラグ calculationHourlyPrecipitationFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050078
2 . データ定義	( 1 ) 定義 降水センサー ( 時間降水量 ) の機器状態。 { ビジー異常 (1), BCD 異常 (2), パリティ異常 (3), レディ異常 (4), 保守中 (5), 故障 (6), 無効データ (9) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calcurationHourlyPrecipitationFlag ::= BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 降水センサー ( 時間降水量 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	

10 .基本DSとの 対応関係	
--------------------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 前 3 時間降水量フラグ calcurationPrecipitation3hoursFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050079
2 . データ定義	( 1 ) 定義 降水センサー ( 前 3 時間降水量 ) の機器状態。 {ビジー異常(1),BCD 異常(2),パリティ異常(3),レディ異常(4),保守中(5),故障(6),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calcurationPrecipitation3hoursFlag::=BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 降水センサー ( 前 3 時間降水量 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 前 6 時間降水量フラグ calcurationPrecipitation6hoursFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050080
2 . データ定義	( 1 ) 定義 降水センサー ( 前 6 時間降水量 ) の機器状態。 {ビジー異常(1),BCD 異常(2),パリティ異常(3),レディ異常(4),保守中(5),故障(6),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calcurationPrecipitation6hoursFlag::=BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 降水センサー ( 前 6 時間降水量 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 前 12 時間降水量フラグ calcurationPrecipitation12hoursFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050081
2 . データ定義	( 1 ) 定義 降水センサー ( 前 12 時間降水量 ) の機器状態。 {ビジー異常(1),BCD 異常(2),パリティ異常(3),レディ異常(4),保守中(5),故障(6),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calcurationPrecipitation12hoursFlag::=BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 降水センサー ( 前 12 時間降水量 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 前 24 時間降水量フラグ calcurationPrecipitation24hoursFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050082
2 . データ定義	( 1 ) 定義 降水センサー ( 前 24 時間降水量 ) の機器状態。 {ビジー異常(1),BCD 異常(2),パリティ異常(3),レディ異常(4),保守中(5),故障(6),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calcurationPrecipitation24hoursFlag::=BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 降水センサー ( 前 24 時間降水量 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	

9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 日降水量フラグ calcurationDailyPrecipitationFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050083
2 . データ定義	( 1 ) 定義 降水センサー ( 日降水量 ) の機器状態。 { ビジー異常 (1), BCD 異常 (2), パリティ異常 (3), レディ異常 (4), 保守中 (5), 故障 (6), 無効データ (9) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calcurationDailyPrecipitationFlag ::= BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 降水センサー ( 日降水量 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	

10 .基本DSとの 対応関係	
--------------------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 累計降水量フラグ calcurationCumulativePrecipitationFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050084
2 . データ定義	( 1 ) 定義 降水センサー ( 累計降水量 ) の機器状態。 {ビジー異常(1),BCD 異常(2),パリティ異常(3),レディ異常(4),保守中(5),故障(6),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calcurationCumulativePrecipitationFlag::=BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 降水センサー ( 累計降水量 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 降水確率フラグ calcurationProbabiltyOfPrecipitationFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050085</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 降水センサー ( 降水確率 ) の機器状態。 {ビジー異常(1),BCD 異常(2),パリティ異常(3),レディ異常(4),保守中(5),故障(6),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calcurationProbabiltyOfPrecipitationFlag::=BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04</p>
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 降水センサー ( 降水確率 ) の機器状態。 ( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )</p>
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 10 分間降水量フラグ calcurationPrecipitation10minutesFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050086
2 . データ定義	( 1 ) 定義 降水センサー ( 10 分間降水量 ) の機器状態。 {ビジー異常(1),BCD 異常(2),パリティ異常(3),レディ異常(4),保守中(5),故障(6),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calcurationPrecipitation10minutesFlag::=BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 降水センサー ( 10 分間降水量 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / AHS 路面積雪深フラグ calculationAhsSnowRoadAmountFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050087
2 . データ定義	( 1 ) 定義 降雪センサー ( AHS 路面積雪深 ) の機器状態。 { ビジー異常 (1), BCD 異常 (2), パリティ異常 (3), レディ異常 (4), 保守中 (5), 故障 (6), 無効データ (9) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calculationAhsSnowRoadAmountFlag ::= BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 降雪センサー ( AHS 路面積雪深 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 最大加速度フラグ calculationAccelerationFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050088
2 . データ定義	( 1 ) 定義 地震センサー ( 最大加速度 ) の機器状態。 { ビジー異常 (1), BCD 異常 (2), パリティ異常 (3), レディ異常 (4), 保守中 (5), 故障 (6), 無効データ (9) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calculationAccelerationFlag ::= BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 地震センサー ( 最大加速度 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	

10 .基本DSとの 対応関係	
--------------------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / S I 値フラグ calculationSiValueFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050089
2 . データ定義	( 1 ) 定義 地震センサー ( S I 値 ) の機器状態。 { ビジー異常 ( 1 ) , B C D 異常 ( 2 ) , パリティ異常 ( 3 ) , レディ異常 ( 4 ) , 保守中 ( 5 ) , 故障 ( 6 ) , 無効データ ( 9 ) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calculationSiValueFlag ::= BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 地震センサー ( S I 値 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 B C D 異常 : センサーの出力データ値が B C D コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	

10 .基本DSとの 対応関係	
--------------------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 水平最大加速度フラグ calculationMaximumHorizontalAccelerationFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050090
2 . データ定義	( 1 ) 定義 地震センサー ( 水平最大加速度 ) の機器状態。 {ビジー異常(1),BCD 異常(2),パリティ異常(3),レディ異常(4),保守中(5),故障(6),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calculationMaximumHorizontalAccelerationFlag::=BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 地震センサー ( 水平最大加速度 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 鉛直最大加速度フラグ calculationMaximumVerticalAccelerationFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050091
2 . データ定義	( 1 ) 定義 地震センサー (鉛直最大加速度) の機器状態。 {ビジー異常(1),BCD 異常(2),パリティ異常(3),レディ異常(4),保守中(5),故障(6),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) calculationMaximumVerticalAccelerationFlag::=BITSTRING 内部表現形式 (データフォーマット) - データ表現形式(実際の数値表現) - データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 環境観測関連システム (建設電気技術協会) ( 2 ) データ定義内容 地震センサー (鉛直最大加速度) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常: センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常: センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常: センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常: センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中: センサーが保守中の設定になっている状態。 故障: センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 .データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	

9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 加速度応答値フラグ calculationAccelerationSpeedResponsValueFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050092
2 . データ定義	( 1 ) 定義 地震センサー ( 加速度応答値 ) の機器状態。 { ビジー異常 (1), BCD 異常 (2), パリティ異常 (3), レディ異常 (4), 保守中 (5), 故障 (6), 無効データ (9) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calculationAccelerationSpeedResponsValueFlag ::= BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 地震センサー ( 加速度応答値 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 降雪・霧の空間濃度フラグ calculationSnowfallFogDensityFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050093
2 . データ定義	( 1 ) 定義 視程センサー ( 降雪・霧の空間濃度 ) の機器状態。 { ビジー異常 (1), BCD 異常 (2), パリティ異常 (3), レディ異常 (4), 保守中 (5), 故障 (6), 無効データ (9) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calculationSnowfallFogDensityFlag ::= BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 視程センサー ( 降雪・霧の空間濃度 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 視界フラグ calculationVisibilityFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050094
2 . データ定義	( 1 ) 定義 視程センサー ( 視界 ) の機器状態。 { ビジー異常 (1), BCD 異常 (2), パリティ異常 (3), レディ異常 (4), 保守中 (5), 故障 (6), 無効データ (9) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calculationVisibilityFlag ::= BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 視程センサー ( 視界 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	

10 .基本DSとの 対応関係	
--------------------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 視程率フラグ calculationTransmittanceFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050095
2 . データ定義	( 1 ) 定義 視程センサー ( 視程率 ) の機器状態。 { ビジー異常 (1), BCD 異常 (2), パリティ異常 (3), レディ異常 (4), 保守中 (5), 故障 (6), 無効データ (9) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calculationTransmittanceFlag ::= BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 視程センサー ( 視程率 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	

10 .基本DSとの 対応関係	
--------------------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 透過率フラグ calculationTransmissivityFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050096
2 . データ定義	( 1 ) 定義 視程センサー (透過率) の機器状態。 {ビジー異常(1),BCD 異常(2),パリティ異常(3),レディ異常(4),保守中(5),故障(6),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) calculationTransmissivityFlag:=BITSTRING 内部表現形式 (データフォーマット) - データ表現形式(実際の数値表現) - データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 環境観測関連システム (建設電気技術協会) ( 2 ) データ定義内容 視程センサー (透過率) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常: センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常: センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常: センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常: センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中: センサーが保守中の設定になっている状態。 故障: センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 .データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	
9 . 関連 D S	

10 .基本DSとの 対応関係	
--------------------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 日射量フラグ calculationSolarRadiationPenetrationFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050097
2 . データ定義	( 1 ) 定義 日射量センサーの機器状態。 {ビジー異常(1),BCD 異常(2),パリティ異常(3),レディ異常(4),保守中(5),故障(6),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calculationSolarRadiationPenetrationFlag::=BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 日射量センサーの機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常：センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常：センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常：センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常：センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中：センサーが保守中の設定になっている状態。 故障：センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 全天日射量フラグ calculationSolarRadiationTotalFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050098
2 . データ定義	( 1 ) 定義 日射量センサー ( 全天日射量 ) の機器状態。 { ビジー異常 (1), BCD 異常 (2), パリティ異常 (3), レディ異常 (4), 保守中 (5), 故障 (6), 無効データ (9) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calculationSolarRadiationTotalFlag ::= BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 日射量センサー ( 全天日射量 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	

10 .基本DSとの 対応関係	
--------------------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 路面状態フラグ calculationRoadSurfaceConditionFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050099
2 . データ定義	( 1 ) 定義 路面状態センサーの機器状態。 {ビジー異常(1),BCD 異常(2),パリティ異常(3),レディ異常(4),保守中(5),故障(6),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calculationRoadSurfaceConditionFlag::=BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 路面状態センサーの機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	

10 .基本DSとの 対応関係	
--------------------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 路面温度フラグ calculationRoadTemperatureFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050100
2 . データ定義	( 1 ) 定義 路面状態センサー (路面温度) の機器状態。 {ビジー異常(1),BCD 異常(2),パリティ異常(3),レディ異常(4),保守中(5),故障(6),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) calculationRoadTemperatureFlag::=BITSTRING 内部表現形式 (データフォーマット) - データ表現形式(実際の数値表現) - データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 環境観測関連システム (建設電気技術協会) ( 2 ) データ定義内容 路面状態センサー (路面温度) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常: センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常: センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常: センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常: センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中: センサーが保守中の設定になっている状態。 故障: センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 .データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	
9 . 関連 D S	

10 .基本DSとの 対応関係	
--------------------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 路面水分フラグ calculationRoadMoistureFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050101
2 . データ定義	( 1 ) 定義 路面状態センサー (路面水分) の機器状態。 {ビジー異常(1),BCD 異常(2),パリティ異常(3),レディ異常(4),保守中(5),故障(6),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) calculationRoadMoistureFlag::=BITSTRING 内部表現形式 (データフォーマット) - データ表現形式(実際の数値表現) - データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 環境観測関連システム (建設電気技術協会) ( 2 ) データ定義内容 路面状態センサー (路面水分) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常: センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常: センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常: センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常: センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中: センサーが保守中の設定になっている状態。 故障: センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 .データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	
9 . 関連 D S	

10 .基本DSとの 対応関係	
--------------------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 路面反射率フラグ calculationRoadSurfaceReflectionCoefficientFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050102
2 . データ定義	( 1 ) 定義 路面状態センサー (路面反射率) の機器状態。 {ビジー異常(1),BCD 異常(2),パリティ異常(3),レディ異常(4),保守中(5),故障(6),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) calculationRoadSurfaceReflectionCoefficientFlag::=BITSTRING 内部表現形式 (データフォーマット) - データ表現形式(実際の数値表現) - データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 環境観測関連システム (建設電気技術協会) ( 2 ) データ定義内容 路面状態センサー (路面反射率) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常: センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常: センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常: センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常: センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中: センサーが保守中の設定になっている状態。 故障: センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 .データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 水位フラグ calculationWaterLevelFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050103
2 . データ定義	( 1 ) 定義 路面状態センサー ( 水位 ) の機器状態。 { ビジー異常 (1), BCD 異常 (2), パリティ異常 (3), レディ異常 (4), 保守中 (5), 故障 (6), 無効データ (9) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calculationWaterLevelFlag ::= BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 路面状態センサー ( 水位 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	

10 .基本DSとの 対応関係	
--------------------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / AHS13 分類路面状態フラグ calculationAhsRoadSurfaceConditions13Flag ( 2 ) D E 識別コード 20050104
2 . データ定義	( 1 ) 定義 路面状態センサー ( AHS13 分類路面状態 ) の機器状態。 {ビジー異常(1),BCD 異常(2),パリティ異常(3),レディ異常(4),保守中(5),故障(6),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calculationAhsRoadSurfaceConditions13Flag::=BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 路面状態センサー ( AHS13 分類路面状態 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / AHS7 分類路面状態フラグ calculationAhsRoadSurfaceConditions7Flag ( 2 ) D E 識別コード 20050105
2 . データ定義	( 1 ) 定義 路面状態センサー ( AHS7 分類路面状態 ) の機器状態。 { ビジー異常 (1), BCD 異常 (2), パリティ異常 (3), レディ異常 (4), 保守中 (5), 故障 (6), 無効データ (9) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calculationAhsRoadSurfaceConditions7Flag ::= BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 路面状態センサー ( AHS7 分類路面状態 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / AHS5 分類路面状態フラグ calculationAhsRoadSurfaceConditions5Flag ( 2 ) D E 識別コード 20050106
2 . データ定義	( 1 ) 定義 路面状態センサー ( AHS5 分類路面状態 ) の機器状態。 {ビジー異常(1),BCD 異常(2),パリティ異常(3),レディ異常(4),保守中(5),故障(6),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calculationAhsRoadSurfaceConditions5Flag::=BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/07 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 路面状態センサー ( AHS5 分類路面状態 ) の機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 雨量カウンタ値フラグ calcurationRainfallCountFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050107
2 . データ定義	( 1 ) 定義 雨量センサーの機器状態。 {ビジー異常(1),BCD 異常(2),パリティ異常(3),カウンタ異常(4),レディ異常(5),保守中(6),故障(7),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calcurationRainfallCountFlag::=BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/11 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 雨量センサーの機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ビジー異常 : センサーのビジー信号が規定時間以上連続して ON の状態。 BCD 異常 : センサーの出力データ値が BCD コード以外。 パリティ異常 : センサーの出力データ値がパリティエラー。 カウンタ異常 : カウンタの値が最大値を越えてオーバーフローした。 レディ異常 : センサーのレディ信号が ON にならない状態。 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 故障 : センサーが自らの故障を検出した状態。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 一酸化炭素フラグ calcurationCoFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050108
2 . データ定義	( 1 ) 定義 一酸化炭素センサーの機器状態。 {未測定(1),軽故障(2),電源 OFF 有(3),外部リセット有(4),調整中有(5), 校正有(自動・手動)(6),保守中(7),重故障(8),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calcurationCoFlag::=BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/11 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 一酸化炭素センサーの機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 未測定 : 測定値がまだ確定されていない状態。 ( 起動直後等 ) 軽故障 : センサーが自ら軽度の故障を検出した状態。 電源 OFF 有 : 測定期間中にセンサーの電源が OFF になったことがある。 外部リセット有 : 測定期間中にセンサーが外部からリセットされたことがある。 調整中有 : 測定期間中にセンサーが調整中になったことがある。 校正有 ( 自動・手動 ) : 測定期間中にセンサーの校正が行われたことがある。( 自動校正と手動校正を含む ) 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 重故障 : センサーが自ら重度の故障を検出した状態。

	<p>「有」の項目は、1時間の測定期間中に一時的にでもその状態になったことを表す。必ずしも、観測時点にその状態であることは意味しない。</p> <p>(4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)</p>
8 .データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 窒素酸化物フラグ calcurationNoxFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050109
2 . データ定義	( 1 ) 定義 窒素酸化物センサーの機器状態。 {未測定(1),軽故障(2),電源 OFF 有(3),外部リセット有(4),調整中有(5), 校正有(自動・手動)(6),保守中(7),重故障(8),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calcurationNoxFlag::=BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/11 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 窒素酸化物センサーの機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 未測定 : 測定値がまだ確定されていない状態。 ( 起動直後等 ) 軽故障 : センサーが自ら軽度の故障を検出した状態。 電源 OFF 有 : 測定期間中にセンサーの電源が OFF になったことがある。 外部リセット有 : 測定期間中にセンサーが外部からリセットされたことがある。 調整中有 : 測定期間中にセンサーが調整中になったことがある。 校正有 ( 自動・手動 ) : 測定期間中にセンサーの校正が行われたことがある。( 自動校正と手動校正を含む ) 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 重故障 : センサーが自ら重度の故障を検出した状態。

	<p>「有」の項目は、1時間の測定期間中に一時的にでもその状態になったことを表す。必ずしも、観測時点にその状態であることは意味しない。</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階)</p>
8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)	
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 二酸化窒素フラグ calcurationNo2Flag ( 2 ) D E 識別コード 20050110
2 . データ定義	( 1 ) 定義 二酸化窒素センサーの機器状態。 {未測定(1),軽故障(2),電源 OFF 有(3),外部リセット有(4),調整中有(5), 校正有(自動・手動)(6),保守中(7),重故障(8),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calcurationNo2Flag::=BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/11 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 二酸化窒素センサーの機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 未測定 : 測定値がまだ確定されていない状態。 ( 起動直後等 ) 軽故障 : センサーが自ら軽度の故障を検出した状態。 電源 OFF 有 : 測定期間中にセンサーの電源が OFF になったことがある。 外部リセット有 : 測定期間中にセンサーが外部からリセットされたことがある。 調整中有 : 測定期間中にセンサーが調整中になったことがある。 校正有 ( 自動・手動 ) : 測定期間中にセンサーの校正が行われたことがある。( 自動校正と手動校正を含む ) 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 重故障 : センサーが自ら重度の故障を検出した状態。

	<p>「有」の項目は、1時間の測定期間中に一時的にでもその状態になったことを表す。必ずしも、観測時点にその状態であることは意味しない。</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階)</p>
8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)	
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 一酸化窒素フラグ calcurationNoFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050111
2 . データ定義	( 1 ) 定義 一酸化窒素センサーの機器状態。 {未測定(1),軽故障(2),電源 OFF 有(3),外部リセット有(4),調整中有(5), 校正有(自動・手動)(6),保守中(7),重故障(8),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calcurationNoFlag::=BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/11 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 一酸化窒素センサーの機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 未測定 : 測定値がまだ確定されていない状態。 ( 起動直後等 ) 軽故障 : センサーが自ら軽度の故障を検出した状態。 電源 OFF 有 : 測定期間中にセンサーの電源が OFF になったことがある。 外部リセット有 : 測定期間中にセンサーが外部からリセットされたことがある。 調整中有 : 測定期間中にセンサーが調整中になったことがある。 校正有 ( 自動・手動 ) : 測定期間中にセンサーの校正が行われたことがある。( 自動校正と手動校正を含む ) 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 重故障 : センサーが自ら重度の故障を検出した状態。

	<p>「有」の項目は、1時間の測定期間中に一時的にでもその状態になったことを表す。必ずしも、観測時点にその状態であることは意味しない。</p> <p>(4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)</p>
8 .データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	
9 . 関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 二酸化硫黄フラグ calcurationSo2Flag ( 2 ) D E 識別コード 20050112
2 . データ定義	( 1 ) 定義 二酸化硫黄センサーの機器状態。 {未測定(1),軽故障(2),電源 OFF 有(3),外部リセット有(4),調整中有(5), 校正有(自動・手動)(6),保守中(7),重故障(8),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calcurationSo2Flag::=BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/11 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 二酸化硫黄センサーの機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機 能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 未測定 : 測定値がまだ確定されていない状態。 ( 起動直後等 ) 軽故障 : センサーが自ら軽度の故障を検出した状態。 電源 OFF 有 : 測定期間中にセンサーの電源が OFF になったことがある。 外部リセット有 : 測定期間中にセンサーが外部からリセットされたことがある。 調整中有 : 測定期間中にセンサーが調整中になったことがある。 校正有 ( 自動・手動 ) : 測定期間中にセンサーの校正が行われたことがある。( 自動校正と手動校正を含む ) 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 重故障 : センサーが自ら重度の故障を検出した状態。

	<p>「有」の項目は、1時間の測定期間中に一時的にでもその状態になったことを表す。必ずしも、観測時点にその状態であることは意味しない。</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階)</p>
8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)	
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 炭化水素フラグ calcurationHcFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050113
2 . データ定義	( 1 ) 定義 炭化水素センサーの機器状態。 {未測定(1),軽故障(2),電源 OFF 有(3),外部リセット有(4),調整中有(5), 校正有(自動・手動)(6),保守中(7),重故障(8),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calcurationHcFlag::=BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/11 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 炭化水素センサーの機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 未測定 : 測定値がまだ確定されていない状態。 ( 起動直後等 ) 軽故障 : センサーが自ら軽度の故障を検出した状態。 電源 OFF 有 : 測定期間中にセンサーの電源が OFF になったことがある。 外部リセット有 : 測定期間中にセンサーが外部からリセットされたことがある。 調整中有 : 測定期間中にセンサーが調整中になったことがある。 校正有 ( 自動・手動 ) : 測定期間中にセンサーの校正が行われたことがある。( 自動校正と手動校正を含む ) 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 重故障 : センサーが自ら重度の故障を検出した状態。

	<p>「有」の項目は、1時間の測定期間中に一時的にでもその状態になったことを表す。必ずしも、観測時点にその状態であることは意味しない。</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階)</p>
8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)	
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 浮遊粒子状物質フラグ calcurationSpmFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050114
2 . データ定義	( 1 ) 定義 浮遊粒子状物質センサーの機器状態。 {未測定(1),軽故障(2),電源 OFF 有(3),外部リセット有(4),調整中有(5), 校正有(自動・手動)(6),保守中(7),重故障(8),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calcurationSpmFlag::=BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/11 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 浮遊粒子状物質センサーの機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 未測定 : 測定値がまだ確定されていない状態。 ( 起動直後等 ) 軽故障 : センサーが自ら軽度の故障を検出した状態。 電源 OFF 有 : 測定期間中にセンサーの電源が OFF になったことがある。 外部リセット有 : 測定期間中にセンサーが外部からリセットされたことがある。 調整中有 : 測定期間中にセンサーが調整中になったことがある。 校正有 ( 自動・手動 ) : 測定期間中にセンサーの校正が行われたことがある。( 自動校正と手動校正を含む ) 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 重故障 : センサーが自ら重度の故障を検出した状態。

	<p>「有」の項目は、1時間の測定期間中に一時的にでもその状態になったことを表す。必ずしも、観測時点にその状態であることは意味しない。</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階)</p>
8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)	
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 光化学オキシダントフラグ calcurationPoFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050115
2 . データ定義	( 1 ) 定義 光化学オキシダントセンサーの機器状態。 {未測定(1),軽故障(2),電源 OFF 有(3),外部リセット有(4),調整中有(5), 校正有(自動・手動)(6),保守中(7),重故障(8),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calcurationPoFlag::=BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/11 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 光化学オキシダントセンサーの機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 未測定 : 測定値がまだ確定されていない状態。 ( 起動直後等 ) 軽故障 : センサーが自ら軽度の故障を検出した状態。 電源 OFF 有 : 測定期間中にセンサーの電源が OFF になったことがある。 外部リセット有 : 測定期間中にセンサーが外部からリセットされたことがある。 調整中有 : 測定期間中にセンサーが調整中になったことがある。 校正有 ( 自動・手動 ) : 測定期間中にセンサーの校正が行われたことがある。( 自動校正と手動校正を含む ) 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 重故障 : センサーが自ら重度の故障を検出した状態。

	<p>「有」の項目は、1時間の測定期間中に一時的にでもその状態になったことを表す。必ずしも、観測時点にその状態であることは意味しない。</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階)</p>
8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)	
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 騒音フラグ calculationNoiseFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050116
2 . データ定義	( 1 ) 定義 騒音センサーの機器状態。 {未測定(1),軽故障(2),電源 OFF 有(3),外部リセット有(4),調整中有(5), 校正有(自動・手動)(6),保守中(7),重故障(8),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calculationNoiseFlag::=BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/11 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 騒音センサーの機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 未測定 : 測定値がまだ確定されていない状態。 ( 起動直後等 ) 軽故障 : センサーが自ら軽度の故障を検出した状態。 電源 OFF 有 : 測定期間中にセンサーの電源が OFF になったことがある。 外部リセット有 : 測定期間中にセンサーが外部からリセットされたことがある。 調整中有 : 測定期間中にセンサーが調整中になったことがある。 校正有 ( 自動・手動 ) : 測定期間中にセンサーの校正が行われたことがある。( 自動校正と手動校正を含む ) 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 重故障 : センサーが自ら重度の故障を検出した状態。

	<p>「有」の項目は、1時間の測定期間中に一時的にでもその状態になったことを表す。必ずしも、観測時点にその状態であることは意味しない。</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階)</p>
8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)	
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 振動フラグ calcurationVibrationFlag ( 2 ) D E 識別コード 20050117
2 . データ定義	( 1 ) 定義 振動センサーの機器状態。 {未測定(1),軽故障(2),電源 OFF 有(3),外部リセット有(4),調整中有(5), 校正有(自動・手動)(6),保守中(7),重故障(8),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) calcurationVibrationFlag::=BITSTRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/11 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 振動センサーの機器状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 未測定 : 測定値がまだ確定されていない状態。 ( 起動直後等 ) 軽故障 : センサーが自ら軽度の故障を検出した状態。 電源 OFF 有 : 測定期間中にセンサーの電源が OFF になったことがある。 外部リセット有 : 測定期間中にセンサーが外部からリセットされたことがある。 調整中有 : 測定期間中にセンサーが調整中になったことがある。 校正有 ( 自動・手動 ) : 測定期間中にセンサーの校正が行われたことがある。( 自動校正と手動校正を含む ) 保守中 : センサーが保守中の設定になっている状態。 重故障 : センサーが自ら重度の故障を検出した状態。

	<p>「有」の項目は、1時間の測定期間中に一時的にでもその状態になったことを表す。必ずしも、観測時点にその状態であることは意味しない。</p> <p>(4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)</p>
8 .データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 日降雪量 calculationSnowfallAmountDay ( 2 ) D E 識別コード 20050118
2 . データ定義	( 1 ) 定義 前日 0 時から当日 0 時までの、1 日間の降雪量  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 cm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/14 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 前日 0 時から当日 0 時までの、1 日間の降雪量 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 1cm 単位 ( 3 ) データ生成方法 センサーからの入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 生雨量 calculationRainfallCount ( 2 ) D E 識別コード 20050119
2 . データ定義	( 1 ) 定義 雨量計のカウンタ値。この数値の前回値との差分により、その間の雨量値が演算される。最大値 999 の次は 0 になる。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 mm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/14 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 雨量計のカウンタ値。この数値の前回値との差分により、その間の雨量値が演算される。最大値 999 の次は 0 になる。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 1mm 単位 ( 3 ) データ生成方法 センサーからの入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 二酸化窒素高精度 calculationNO2HighQuality ( 2 ) D E 識別コード 20050120
2 . データ定義	( 1 ) 定義 0.0001ppm 単位の二酸化窒素  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9v9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99999 データ単位 ppm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/14 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 0.0001ppm 単位の二酸化窒素 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0.0001ppm 単位 ( 3 ) データ生成方法 センサーからの入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 一酸化窒素高精度 calculationNOHighQuality ( 2 ) D E 識別コード 20050121
2 . データ定義	( 1 ) 定義 0.0001ppm 単位の一酸化窒素  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9v9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99999 データ単位 ppm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/14 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 0.0001ppm 単位の一酸化窒素 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0.0001ppm 単位 ( 3 ) データ生成方法 センサーからの入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 計測情報 / 10 分間平均風速高精度 calculationAverageWindSpeedOver10MinutesHighQuality ( 2 ) D E 識別コード 20050122
2 . データ定義	( 1 ) 定義 風速の 10 分毎の平均値を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 m/s
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/14 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 風速の 10 分毎の平均値を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 10 分周期 ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 999.9m/s 0.1m/s 単位 ( 3 ) データ生成方法 センサーからの入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 3
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.lname) 経路情報 / 系統番号 routecarRouteNumber ( 2 ) D E 識別コード 20060001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 系統番号を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99999999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 茨城バスロケシステム ( 2 ) データ定義内容 系統番号を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.lname) 経路情報 / 副路線 routeSubRoute ( 2 ) D E 識別コード 20060002
2 . データ定義	( 1 ) 定義 路線が2ルートなどに分れている場合等に使用して路線情報を補足 {右ルート(1),左ルート(2),外回り(3),内回り(4),右回り(5),無効データ (9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{rightRoute(1),leftRoute(2),outerCircle(3),innerCir cle(4),clockwise(5),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準にお ける検討成果 ) J H 東京第一管理局交通管制システム J H 東京第二管理局交通管制システム 経路 01 : 左ルート、02 : 右ルート、03 : 両ルート 交通情報交換インターフェース基準仕様書 インテリジェント情報板情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における 検討成果 ) コード定義 ( コード名称 : 路線 副路線コード ) 右ルート 左ルート 外回り 内回り 右周り ( 路線が2ルートに分かれている場合に使う ) ( 2 ) データ定義内容 路線が2ルートなどに分れている場合等に使用して路線情報を補足 {右ルート(0101),左ルート(0102),外回り(0103),内回り(0104),右回り (0105)} ( 3 ) その他

7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/02/01 ( 1 ) 変更内容 ・無効データの設定  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 経路情報 / 迂回路状況 routeDetourWhetherExistentOrNot? ( 2 ) D E 識別コード 20060003
2 . データ定義	( 1 ) 定義 迂回路の有無を示す {無し(1),あり(2),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{nothing(1),being(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 九州地方建設局 災害対応システム 迂回路状況 迂回路の有無を示す 1 整数 情報更新 5 分周期 ( 2 ) データ定義内容 迂回路の有無を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時、データ更新は 5 分間周期 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/02/01 ( 1 ) 変更内容 無効データの設定  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え、「通行規制区間の迂回路の有無」を当該 DE に統合した。

	・登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。
9 . 関連DS	
10 . 基本DSとの 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 経路情報 / 区間 1 分間所要時間 routeSectionUnitDuration1Minute ( 2 ) D E 識別コード 20060004
2 . データ定義	( 1 ) 定義 当該区間を通過するのに要する所要時間を、1 分周期で示したもの。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..65536) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..65536 データ単位 秒
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 首都公団交通管制システム 区間旅行時間 1 分定周期 単位 秒 S89 TMS 首都公団交通管制システムインターフェース仕様書 参考 ( 2 ) データ定義内容 当該区間を通過するのに要する所要時間を、1 分周期で示したもの。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 1 分定周期 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 不明 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 不明
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	

10 .基本DSとの 対応関係	
--------------------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 経路情報 / 区間 5 分間所要時間 routeSectionUnitDuration5Minute ( 2 ) D E 識別コード 20060005
2 . データ定義	( 1 ) 定義 当該区間を通過するのに要する所要時間を、5 分周期で示したもの。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 分
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 日本道路公団交通管制システム I C 間所要時間 5 分定周期 当該区間を通過するのに要する時間 ( 分 / 区間 )、最上位ビットが 1 の場合はデータ無効とする。 参考 交通量イベントフォーマット 交通情報交換インターフェース仕様書 単位 秒 ( 2 ) データ定義内容 当該区間を通過するのに要する所要時間を、5 分周期で示したもの。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 5 分周期 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 不明 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 不明
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。

9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 経路情報 / 予想所要時間 routeForcastedDuration ( 2 ) D E 識別コード 20060006
2 . データ定義	( 1 ) 定義 交通機関の指定された日時における気象条件、交通量等を予測して作成された所要時間を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 分
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 中国地方建設局 他主体接続システム 将来予測交通情報 ( 道路系 ) 予想所要時間 公共交通機関の指定された日時における気象条件、交通量等を予測して作成された所要時間を示す。 HH:00 ~ 23 MM:00 ~ 59 9(4) ( 2 ) データ定義内容 公共交通機関の指定された日時における気象条件、交通量等を予測して作成された所要時間を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特になし ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 不明 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 不明
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・公共交通機関に限定していないため、定義を「公共交通機関の指定

	<p>された日時における気象条件、交通量等を予測して作成された所要時間を示す。」から「交通機関の指定された日時における気象条件、交通量等を予測して作成された所要時間を示す。」へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 経路情報 / 予測旅行速度 routeFocastedTravelSpeed ( 2 ) D E 識別コード 20060007
2 . データ定義	( 1 ) 定義 交通機関の指定された日時における気象条件、交通量等を予測して作成された旅行速度を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 km/h
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 中国地方建設局 他主体接続システム 将来予測交通情報 ( 道路系 ) 予想旅行速度 公共交通機関の指定された日時における気象条件、交通量等を予測して作成された旅行速度を示す。 km/h 9(3) ( 2 ) データ定義内容 公共交通機関の指定された日時における気象条件、交通量等を予測して作成された旅行速度を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特になし ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 不明 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 不明
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・公共交通機関に限定していないため、定義を「公共交通機関の指定された日時における気象条件、交通量等を予測して作成された旅行速

	<p>度を示す。</p> <p>」から「交通機関の指定された日時における気象条件、交通量等を予測して作成された旅行速度を示す。」へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 路面状態個別 eventRoadSurfaceConditionsLc ( 2 ) D E 識別コード 20070001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 路面上の水や雪氷の分類を示す(4 区分) {乾燥(0)、湿潤 (1)、凍結 (2)、積雪(3)、無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{dry(0),filmOfWater(1),frozen(2),accumulationOfSnow(3),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式(実際の数値表現) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 道路管理システム ( 栃木県大田原土木事務所 ) データ名 : 路面状態定義 : 路面上の水や雪氷の分類を示す(4 区分)。 {乾燥(0)、湿潤 (1)、凍結 (2)、積雪(3)} ( 2 ) データ定義内容 路面上の水や雪氷の分類を示す(4 区分)。 {乾燥(0)、湿潤 (1)、凍結 (2)、積雪(3)} ( 3 ) その他 ・ 対象となる基本ディクショナリ 路面状態 ・ 相違内容 データ表現形式、コード定義内容が異なる ( {凍結(1)、積雪(2)、湿潤(3)、水膜(4)、乾燥(5)} )。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 5 分周期 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更	Ver0.30 2002/07/01

履歴（変更毎に追記）	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のためデータ項目名を「路面状態」から「路面状態個別」へ変更した。</li> <li>・誤記のためコード（ASN型）を「{乾燥(0)、湿潤(1)、凍結(2)、積雪(3)}」から「{乾燥(0)、湿潤(1)、凍結(2)、積雪(3)、無効データ(9)}」へ変更した。</li> <li>・誤記のため外部表現形式（データ型）を「ENUMERATED{dry(0),filmOfWater(1),frozen(2),accumulationOfSnow(3)}」から「ENUMERATED{dry(0),filmOfWater(1),frozen(2),accumulationOfSnow(3),invalidData(9)}」へ変更した。</li> <li>・誤記のためデータ表現形式（実際の数値表現）を「0..3」から「0..9」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	<p>（１）対象となる基本ディクショナリ 路面状態 eventRoadSurfaceConditions 10070015</p> <p>（２）相違内容 データ表現形式のコード定義内容、割り付ける値、区分が異なる。基本DDは{凍結(1)、積雪(2)、湿潤(3)、水膜(4)、乾燥(5)、無効データ(9)}。</p>

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 降雪状態 eventSnowfallStatusLc ( 2 ) D E 識別コード 20070002
2 . データ定義	( 1 ) 定義 降雪のありなしを示す。 { 降雪なし ( 0 ) , 降雪検知 ( 1 ) , 無効データ ( 9 ) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED { yes ( 0 ) , no ( 1 ) , invalidData ( 9 ) } 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路管理システム ( 栃木県大田原土木事務所 ) データ名 : 降雪状態 定義 : 降雪のありなしを示す。 { 降雪なし ( 0 ) , 降雪検知 ( 1 ) } ( 2 ) データ定義内容 降雪のありなしを示す。 { 降雪なし ( 0 ) , 降雪検知 ( 1 ) } ( 3 ) その他 ・対象となる基本ディクショナリ 降雪状態 ・相違内容 データ表現形式、コード定義内容が異なる { 降雪無し ( 1 ) , 弱い雪 ( 2 ) , 強い雪 ( 3 ) , 吹雪 ( 4 ) } 。 割り付ける値、区分が異なる。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のためコード ( ASN 型 ) を 「 { 降雪なし ( 0 ) , 降雪検知 ( 1 ) } 」

	<p>から「{降雪なし(0)、降雪検知(1)、無効データ(9)}」へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式(データ型)を「ENUMERATED{yes(0),no(1)}」から「ENUMERATED{yes(0),no(1),invalidData(9)}」へ変更した。</li> <li>・誤記のためデータ表現形式(実際の数値表現)を「0.1 最小刻み値は」から「0..9」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連DS	
10 . 基本DSとの対応関係	<p>(1) 対象となる基本ディクショナリ 降雪状況 eventSnowfallStatus 10070004</p> <p>(2) 相違内容 データ表現形式のコード定義内容、割り付ける値、区分が異なる。基本DDは{降雪なし(0)、弱い雪(1)、雪(2)、強い雪(3)、ふぶき(4)、無効データ(9)}。</p>

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  イベント情報 / 風速状態個別 eventWindSpeedConditionsLc                  ( 2 ) D E 識別コード 20070003</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  単位時間 ( 10 分 ) における道路上の風速状態を、平均風速データにより判断し、風速状態コードで表す。判断に際しての数値は任意に設定可能。                  平常 : 風速 m/s 未満注意 : m/s ~ m/s 警報 : m/s 以上                  { 平常(0)、注意(1)、警報(2)、無効データ(9) }</p> <p>( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 )                  ENUMERATED { normal(0), caution(1), warning(2), invalidData(9) }                  内部表現形式 ( データフォーマット ) 9                  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9                  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted                  ( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2001/03/15                  ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )                  道路管理システム ( 栃木県大田原土木事務所 )                  データ名 : 風速状態                  定義 : 単位時間 ( 10 分 ) における道路上の風速状態を、平均風速データにより判断し、風速状態コードで表す。判断に際しての数値は任意に設定可能。平常 : 風速 m/s 未満注意 : m/s ~ m/s 警報 : m/s 以上 { 平常(0)、注意(1)、警報(2) }</p> <p>( 2 ) データ定義内容                  単位時間 ( 10 分 ) における道路上の風速状態を、平均風速データにより判断し、風速状態コードで表す。判断に際しての数値は任意に設定可能。平常 : 風速 m/s 未満注意 : m/s ~ m/s 警報 : m/s 以上 { 平常(0)、注意(1)、警報(2) }</p> <p>( 3 ) その他                  ・ 対象となる基本ディクショナリ                  風速状態                  ・ 相違内容                  データ表現形式、コード定義内容、およびコードの判断基準となる閾値の定義が異なる ( { 正常 ( 風速 0m ~ 12m ) (1), 注意 ( 風速 13m ~</p>

	19m)(2),警戒(風速 20m)(3))
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のためデータ項目名を「風速状態」から「風速状態個別」へ変更した。 ・誤記のためコード ( ASN 型 ) を「{ 平常(0)、注意(1)、警報(2) }」から「{ 平常(0)、注意(1)、警報(2)、無効データ(9) }」へ変更した。 ・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を「ENUMERATED{normal(1),caution(2),warning(3)}」から「ENUMERATED{normal(0),caution(1),warning(2),invalidData(9)}」へ変更した。 ・誤記のためデータ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「0..2」から「0..9」へ変更した。
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	( 1 ) 対象となる基本ディクショナリ 風速状態 eventWindSpeedConditions 10070005  ( 2 ) 相違内容 データ表現形式のコード定義内容、およびコードの判断基準となる閾値の定義が異なる。基本 DD は{ 正常 ( 風速 0m ~ 12m ) (1), 注意 ( 風速 13m ~ 19m ) (2), 警戒 ( 風速 20m ~ ) (3) }としている。

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 震災時規制開放区分 eventEarthquakeDisasterRestrictionReleaseClassification ( 2 ) D E 識別コード 20070004
2 . データ定義	( 1 ) 定義 発災時において、通行規制を開放して道路の使用が可能であるかの判断情報 {可(1)、不可(2)、無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{possible(1),impossible(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/03/01 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 東海道路災害情報共有システム ( 2 ) データ定義内容  ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のためコード ( ASN 型 ) を 「 {可(1)、不可(2)} 」 から 「 {可(1)、不可(2)、無効データ(9)} 」 へ変更した。 ・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を 「 ENUMERATED{possible(1),impossible(2)} 」 から 「 ENUMERATED{possible(1),impossible(2),invalidData(9)} 」 へ変更した。 ・誤記のためデータ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を 「 1..2 」 から 「 1..9 」

	へ変更した。
9 . 関連DS	
10 . 基本DSとの 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 緊急措置状況 eventEmergencyMeasureConditions ( 2 ) D E 識別コード 20070005
2 . データ定義	( 1 ) 定義 被害状況確認時の緊急措置 ( 通行規制 ) 実施状況。 { 措置無し(0),通行止め(1),通行規制(2),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{noProvision(0),closedToTraffic(1),regulation(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/03/01 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 東海道路災害情報共有システム ( 2 ) データ定義内容  ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・ 誤記のためコード ( ASN 型 ) を 「 { 措置無し(0),通行止め(1),通行規制(2)} 」 から 「 { 措置無し(0),通行止め(1),通行規制(2),無効データ(9)} 」 へ変更した。 ・ 誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を 「 ENUMERATED{noProvision(0),closedToTraffic(1),regulation(2)} 」 から 「 ENUMERATED{noProvision(0),closedToTraffic(1),regulation(2),invalidData(9)} 」 へ変更した。

	・誤記のためデータ表現形式(実際の数値表現)を「0..2」から「0..9」へ変更した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 通行可否 eventPossibilityOfPassing ( 2 ) D E 識別コード 20070006
2 . データ定義	( 1 ) 定義 被害状況に基づく、道路通行の可否 {雨(1),雪(2),霧(3),凍結(4),強風(5),越波(6),吹雪(7),火災(8),地震(9),冠水(10),道路陥没(11),事前通行規制(12),災害(13),爆発(14),交通事故(15),工事(16),長期工事(17),その他(98),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{rain(01),snow(02),fog(03),freezing(04),bigWind(05),toppingWaves(06),snowstorm(07),fire(08),earthquake(09),submergedWater(10),roadCollapse(11),priorRegulation(12),dissaster(13),explosion(14),roadAccident(15),construction(16),aLongConstruction(17),others(98),invalidData(99)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/03/01 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 東海道路災害情報共有システム ( 2 ) データ定義内容  ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のためコード ( ASN 型 ) を「 {雨(1),雪(2),霧(3),凍結(4),強風(5),越波(6),吹雪(7),火災(8),地震(9),冠水(10),道路陥没(11),事前通行規制(12),災害(13),爆発(14),交通事故(15),工事(16),長期工事(17),その他

	<p>(99) }」から「 {雨(1),雪(2),霧(3),凍結(4),強風(5),越波(6),吹雪(7),火災(8),地震(9),冠水(10),道路陥没(11),事前通行規制(12),災害(13),爆発(14),交通事故(15),工事(16),長期工事(17),その他(98),無効データ(99)}」へ変更した。</p> <p>・ 誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を  「 ENUMERATED{rain(01),snow(02),fog(03),freezing(04),bigWind(05),toppingWaves(06),snowstorm(07),fire(08),earthquake(09),submergedWater(10),roadCollapse(11),priorRegulation(12),dissaster(13),explosion(14),roadAccident(15),construction(16),aLongConstruction(17),others(99)}」 から  「 ENUMERATED{rain(01),snow(02),fog(03),freezing(04),bigWind(05),toppingWaves(06),snowstorm(07),fire(08),earthquake(09),submergedWater(10),roadCollapse(11),priorRegulation(12),dissaster(13),explosion(14),roadAccident(15),construction(16),aLongConstruction(17),others(98),invalidData(99)}」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 舗装損傷 eventOutlineInformationPavingDamage ( 2 ) D E 識別コード 20070007
2 . データ定義	( 1 ) 定義 大きな亀裂、隆起、崩壊など被害の有無 {無し(0),有り(1),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{yes(0),no(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/03/01 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 東海道路災害情報共有システム ( 2 ) データ定義内容  ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のためコード ( ASN 型 ) を 「 { 無し(0),有り(1) } 」 から 「 { 無し(0),有り(1),無効データ(9) } 」 へ変更した。 ・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を 「 ENUMERATED{yes(0),no(1)} 」 から 「 ENUMERATED{yes(0),no(1),invalidData(9)} 」 へ変更した。 ・誤記のためデータ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を 「 0..1 」 から 「 0..9 」 へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との	

対応関係	
------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 路盤損傷 eventOutlineInformationRoadBoardDamage ( 2 ) D E 識別コード 20070008
2 . データ定義	( 1 ) 定義 大きな隆起、崩壊、流出など被害の有無 {無し(0),有り(1),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{yes(0),no(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/03/01 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 東海道路災害情報共有システム ( 2 ) データ定義内容  ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のためコード ( ASN 型 ) を 「 { 無し(0),有り(1) } 」 から 「 { 無し(0),有り(1),無効データ(9) } 」 へ変更した。 ・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を 「 ENUMERATED{yes(0),no(1)} 」 から 「 ENUMERATED{yes(0),no(1),invalidData(9)} 」 へ変更した。 ・誤記のためデータ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を 「 0..1 」 から 「 0..9 」 へ変更した。
9 . 関連 D S	

10 .基本DSとの 対応関係	
--------------------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 橋梁損傷 eventOutlineInformationBridgeDamage ( 2 ) D E 識別コード 20070009
2 . データ定義	( 1 ) 定義 落橋、橋面開き、橋面段差など被害の有無 {無し(0),有り(1),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{yes(0),no(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/03/01 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 東海道路災害情報共有システム ( 2 ) データ定義内容  ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のためコード ( ASN 型 ) を 「 { 無し(0),有り(1) } 」 から 「 { 無し(0),有り(1),無効データ(9) } 」 へ変更した。 ・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を 「 ENUMERATED{yes(0),no(1)} 」 から 「 ENUMERATED{yes(0),no(1),invalidData(9)} 」 へ変更した。 ・誤記のためデータ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を 「 0..1 」 から 「 0..9 」 へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との	

対応関係	
------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / トンネル損傷 eventOutlineInformationTunnelDamage ( 2 ) D E 識別コード 20070010
2 . データ定義	( 1 ) 定義 坑口崩壊、覆面崩壊など被害の有無 {無し(0),有り(1),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{yes(0),no(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/03/01 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 東海道路災害情報共有システム ( 2 ) データ定義内容  ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のためコード ( ASN 型 ) を 「 { 無し(0),有り(1) } 」 から 「 { 無し(0),有り(1),無効データ(9) } 」 へ変更した。 ・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を 「 ENUMERATED{yes(0),no(1)} 」 から 「 ENUMERATED{yes(0),no(1),invalidData(9)} 」 へ変更した。 ・誤記のためデータ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を 「 0..1 」 から 「 0..9 」 へ変更した。
9 . 関連 D S	

10 .基本DSとの 対応関係	
--------------------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 盛土損傷 eventOutlineInformationEmbankmentDamage ( 2 ) D E 識別コード 20070011
2 . データ定義	( 1 ) 定義 崩壊、流失など被害の有無 {無し(0),有り(1),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{yes(0),no(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/03/01 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 東海道路災害情報共有システム ( 2 ) データ定義内容  ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・ 誤記のためコード ( ASN 型 ) を 「 { 無し(0),有り(1)} 」 から 「 { 無し(0),有り(1),無効データ(9)} 」 へ変更した。 ・ 誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を 「 ENUMERATED{yes(0),no(1)} 」 から 「 ENUMERATED{yes(0),no(1),invalidData(9)} 」 へ変更した。 ・ 誤記のためデータ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を 「 0..1 」 から 「 0..9 」 へ変更した。
9 . 関連 D S	

10 .基本DSとの 対応関係	
--------------------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 急傾斜地損傷 eventOutlineInformationSteepSlopeAreaDamage ( 2 ) D E 識別コード 20070012
2 . データ定義	( 1 ) 定義 崩壊、流失など被害の有無 {無し(0),有り(1),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{yes(0),no(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/03/01 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 東海道路災害情報共有システム ( 2 ) データ定義内容  ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・ 誤記のためコード ( ASN 型 ) を 「 { 無し(0),有り(1) } 」 から 「 { 無し(0),有り(1),無効データ(9) } 」 へ変更した。 ・ 誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を 「 ENUMERATED{yes(0),no(1)} 」 から 「 ENUMERATED{yes(0),no(1),invalidData(9)} 」 へ変更した。 ・ 誤記のためデータ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を 「 0..1 」 から 「 0..9 」 へ変更した。
9 . 関連 D S	

10 .基本DSとの 対応関係	
--------------------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 緊急輸送道路調査種別 eventUrgentTransportRoadInvestigationClassification ( 2 ) D E 識別コード 20070013
2 . データ定義	( 1 ) 定義 発災時において、緊急輸送道路のパトロールの完了・未完了情報 {未完了(1)、完了(2)、無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{completed(1),imcompleted(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/03/01 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 東海道路災害情報共有システム ( 2 ) データ定義内容  ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のためコード ( ASN 型 ) を 「 {未完了(1)、完了(2)} 」 から 「 {未完了(1)、完了(2)、無効データ(9)} 」 へ変更した。 ・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を 「 ENUMERATED{completed(1),imcompleted(2)} 」 から 「 ENUMERATED{completed(1),imcompleted(2),invalidData(9)} 」 へ変更した。 ・誤記のためデータ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を 「 1..2 」 から 「 1..9 」 へ変更した。

9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 震災情報識別連番 eventEarthquakeInformationIdentificalNumber ( 2 ) D E 識別コード 20070014
2 . データ定義	( 1 ) 定義 震災情報をユニークに識別する為の管理番号 ( 連番 )  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0.. 9999999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0.. 9999999999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.10
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/03/01 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 東海道路災害情報共有システム ( 2 ) データ定義内容  ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 震災規制情報識別連番 eventEarthquakeRegulationInformationIdentificalNumber ( 2 ) D E 識別コード 20070015
2 . データ定義	( 1 ) 定義 震災規制情報識をユニークに識別する為の管理番号 ( 連番 )  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0.. 9999999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0.. 9999999999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.10
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/03/01 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 東海道路災害情報共有システム ( 2 ) データ定義内容  ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 震災緊急輸送ルート情報識別連番 eventEarthquakeEmergencyTransportationRouteInformation IdentificalNumber ( 2 ) D E 識別コード 20070016
2 . データ定義	( 1 ) 定義 震災緊急輸送ルート情報をユニークに識別する為の管理番号  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0.. 99999999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0.. 99999999999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.10
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/03/01 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 東海道路災害情報共有システム ( 2 ) データ定義内容  ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 震災震源情報識別連番 eventEarthquakeepicenterInformationIdentificalNumber ( 2 ) D E 識別コード 20070017
2 . データ定義	( 1 ) 定義 震災震源情報情報をユニークに識別する為の管理番号  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0.. 9999999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0.. 9999999999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.10
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/03/01 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 東海道路災害情報共有システム ( 2 ) データ定義内容  ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  イベント情報 / 予測種別 eventSourceOfForecast                  ( 2 ) D E 識別コード 20070018</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  気象予測の名称を示す                   { 府県天気予報(1)、週間天気予報(2)、1ヶ月予報(3)、3ヶ月予報(4)、                  暖候期予報(5)、寒候期予報(6)、降水短期間予報(7)、分布予報(8)、時                  系列予報(9)、あさっての天気(10)、明日の天気(11)、今日の天気(12)、                  無効データ(99) }</p> <p>( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 )                  ENUMERATED{prefecturalWeatherForecast(1),weeklyWeatherFo                  recast(2),monthlyForecast(3),quarterlyForecast(4),warmPeriodFor                  ecast(5),coldPeriodForecast(6),shortTermPrecipitationForecast(7),                  distributionForecast(8),timeSeriesForecast(9),dayAfterTomorrow's                  Weather(10),tomorrow'sWeather(11),today'sWeather(12),invalidDa                  ta(99)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 99                  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99                  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted                  ( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/02/29                  ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )                  展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ                  データ名 : 予測種別                  気象予測の名称を示す                  { 府県天気予報(1)、週間天気予報(2)、1ヶ月予報(3)、3ヶ月予報(4)、                  暖候期予報(5)、寒候期予報(6)、降水短期間予報(7)、分布予報(8)、時                  系列予報(9)、あさっての天気(10)、明日の天気(11)、今日の天気(12) }</p> <p>( 2 ) データ定義内容                  気象予測の名称を示す                  { 府県天気予報(1)、週間天気予報(2)、1ヶ月予報(3)、3ヶ月予報(4)、                  暖候期予報(5)、寒候期予報(6)、降水短期間予報(7)、分布予報(8)、時                  系列予報(9)、あさっての天気(10)、明日の天気(11)、今日の天気(12) }</p>

	( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/02/01 ( 1 ) 変更内容 ・無効データの設定  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。  Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を「ENUMERATED{prefecturalWeatherForecast(1),weeklyWeatherForecast(2),monthlyForecast(3),quarterlyForecast(4),warmPeriodForecast(5),coldPeriodForecast(6),shortTermPrecipitationForecast(7),distributionForecast(8),timeSeriesForecast(9),day-after-tomorrow'sWeather(10),tomorrow'sWeather(11),today'sWeather(12),invalidData(99)}」から「ENUMERATED{prefecturalWeatherForecast(1),weeklyWeatherForecast(2),monthlyForecast(3),quarterlyForecast(4),warmPeriodForecast(5),coldPeriodForecast(6),shortTermPrecipitationForecast(7),distributionForecast(8),timeSeriesForecast(9),dayAfterTomorrow'sWeather(10),tomorrow'sWeather(11),today'sWeather(12),invalidData(99)}」へ変更した。
9 . 関連 DS	
10 .基本 DS との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 予想天気図 eventWeatherChartForecast ( 2 ) D E 識別コード 20070019
2 . データ定義	( 1 ) 定義 予想天気図を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) BIT STRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ データ名 : 天気図 天気図を示す ( 2 ) データ定義内容 天気図を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。  Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のためデータ項目名を「天気図」から「予想天気図」へ変更した。</li> <li>・誤記のため ASN.1name を「eventWeatherChart」から「eventWeatherChartForecast」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 予測高層天気図 eventUpperLevelChartForecast ( 2 ) D E 識別コード 20070020
2 . データ定義	( 1 ) 定義 高層の予想天気図を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) BIT STRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ データ名 : 高層天気図 高層天気図を示す ( 2 ) データ定義内容 高層天気図を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。  Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・ 誤記のためデータ項目名を「高層天気図」から「予測高層天気図」

	<p>へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため ASN.1name を「eventUpperLevelChart」から「eventUpperLevelChartForecast」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 予測概況 eventGeneralWeatherConditionForecast ( 2 ) D E 識別コード 20070021
2 . データ定義	( 1 ) 定義 予報期間内および予報区間の気象予測に関する概況を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..65536)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ データ名 : 概況 気象実況の概況を示す ( 2 ) データ定義内容 気象実況の概況を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。 ・ 外部表現形式 ( データ型 ) を「UTF8String」から「UTF8String(size(0..65536))」へ変更した。  Ver0.30 2002/07/01

	<p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のためデータ項目名を「概況」から「予測概況」へ変更した。</li> <li>・誤記のため ASN.1name を「eventGeneralWeatherCondition」から「eventGeneralWeatherConditionForecast」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 予測降雪状態 eventSnowfallStatusForecast ( 2 ) D E 識別コード 20070022
2 . データ定義	( 1 ) 定義 予報期間内および予報区間の降雪の強さ及び吹雪状態を示す { 降雪無し(1)、弱い雪(2)、強い雪(3)、吹雪(4)、無効データ(9) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{noSnowfall(1),weakSnow(2),strongSnow(3),drivenSnow(4),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式(実際の数値表現) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 道路管理システム ( 栃木県大田原土木事務所 ) データ名 : 降雪状態 定義 : 降雪のありなしを示す。{ 降雪なし ( 0 )、降雪検知 ( 1 ) } ( 2 ) データ定義内容 降雪のありなしを示す。{ 降雪なし ( 0 )、降雪検知 ( 1 ) } ( 3 ) その他 ・対象となる基本ディクショナリ 降雪状態 ・相違内容 データ表現形式、コード定義内容が異なる { 降雪無し(1)、弱い雪(2)、強い雪(3)、吹雪(4) }。割り付ける値、区分が異なる。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.10 2001/02/01 ( 1 ) 変更内容

記)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無効データの設定</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え、当該 DE を「降雪状況」へ統合した。</li> <li>・「降雪状態」を「降雪状況」に統合したため、登録ステータスを「Recorded」から「restricted」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のためデータ項目名を「降雪状態」から「予測降雪状態」へ変更した。</li> <li>・誤記のため ASN.1name を「eventSnowfallStatus」から「eventSnowfallStatusForecast」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  イベント情報 / 予想天気 eventWeatherForecast                  ( 2 ) D E 識別コード 20070023</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  予報期間内および予報区間の天気を示す。                   { 晴(1)、晴時々曇(2)、晴一時雨(3)、晴時々雨(4)、晴一時雪(5)、晴時々雪(6)、晴一時雨か雪(7)、晴時々雨か雪(8)、晴一時雨か雷雨(9)、晴時々雨で雷雨を伴う(10)、晴一時雪か雨(11)、晴時々雪か雨(12)、曇のち雨(13)、曇時々雨(14)、曇一時雨(15)、以下省略(16)、無効データ(99) }</p> <p>( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 )                  ENUMERATED{fine(1),fineWithSomeCloud(2),fineWithSomeRain(3),fineWithPeriodicRain(4),fineWithSomeSnow(5),fineWithPeriodicSnow(6),fineWithSomeRainOrSnow(7),fineWithPeriodicRainOrSnow(8),fineWithSomeRainOrThunderStorm(9),fineWithPeriodicRainAndThunder(10),fineWithSomeSnowOrRain(11),fineWithPeriodicSnowOrRain(12),cloudyWithRainLater(13),cloudyWithPeriodicRain(14),cloudyWithSomeRain(15),hereafterOmitted(16),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 99                  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99                  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted                  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/02/29                  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )                  展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ                  データ名 : 予想天気                  予報期間内および予報区間の天気を示す                  { 晴(1)、晴時々曇(2)、晴一時雨(3)、晴時々雨(4)、晴一時雪(5)、晴時々雪(6)、晴一時雨か雪(7)、晴時々雨か雪(8)、晴一時雨か雷雨(9)、晴時々雨で雷雨を伴う(10)、晴一時雪か雨(11)、晴時々雪か雨(12)、曇のち雨(13)、曇時々雨(14)、曇一時雨(15)、以下省略(16) }</p> <p>( 2 ) データ定義内容                  予報期間内および予報区間の天気を示す。</p>

	{晴(1)、晴時々曇(2)、晴一時雨(3)、晴時々雨(4)、晴一時雪(5)、晴時々雪(6)、晴一時雨か雪(7)、晴時々雨か雪(8)、晴一時雨か雷雨(9)、晴時々雨で雷雨を伴う(10)、晴一時雪か雨(11)、晴時々雪か雨(12)、曇のち雨(13)、曇時々雨(14)、曇一時雨(15)、以下省略(16)} (3) その他
7.データ品質、機能、作成方法など	(1) 時間性能(実時間性) 随時  (2) 数値的な精度 (3) データ生成方法  (4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8.データ定義変更履歴(変更毎に追記)	Ver0.10 2001/02/01 (1) 変更内容 ・無効データの設定  Ver0.20 2002/03/15 (1) 変更内容 ・MSに対応しないDEのため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別DDへ移行した。
9.関連DS	
10.基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 実況種別 eventSourceOfBroadcast ( 2 ) D E 識別コード 20070024
2 . データ定義	( 1 ) 定義 気象実況の名称を示す。 { アメダス実況(1)、気象官署実況(2)、道路管理者実況(3)、地域気象センター実況(4)、その他の実況(5)、無効データ(9) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{amedasBroadcast(1),weatherBureauBroadcast(2),roadAuthorityBroadcast(3),localWeatherCenterBroadcast(4),otherBroadcast(5),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ データ名 : 実況種別 気象実況の名称を示す。 { アメダス実況(1)、気象官署実況(2)、道路管理者実況(3)、地域気象センター実況(4)、その他の実況(5) } ( 2 ) データ定義内容 気象実況の名称を示す。 { アメダス実況(1)、気象官署実況(2)、道路管理者実況(3)、地域気象センター実況(4)、その他の実況(5) } ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 :

	データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無効データの設定</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 .関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 天気図 eventWeatherChart ( 2 ) D E 識別コード 20070025
2 . データ定義	( 1 ) 定義 天気図を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) BIT STRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ データ名 : 天気図 天気図を示す ( 2 ) データ定義内容 天気図を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	

10 .基本DSとの 対応関係	
--------------------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 高層天気図 eventUpperLevelChart ( 2 ) D E 識別コード 20070026
2 . データ定義	( 1 ) 定義 高層天気図を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) BIT STRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ データ名 : 高層天気図 高層天気図を示す ( 2 ) データ定義内容 高層天気図を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	

10 .基本DSとの 対応関係	
--------------------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 概況 eventGeneralWeatherCondition ( 2 ) D E 識別コード 20070027
2 . データ定義	( 1 ) 定義 気象実況の概況を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..65536)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ データ名 : 概況 気象実況の概況を示す ( 2 ) データ定義内容 気象実況の概況を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。 ・ 外部表現形式 ( データ型 ) を「UTF8String」から「UTF8String(size(0..65536))」へ変更した。

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 降雪強さ eventSnowfallStrength ( 2 ) D E 識別コード 20070028
2 . データ定義	( 1 ) 定義 降雪の強さ及び吹雪状態を示す。 ・降雪なし：降雪強度 0.1 cm/h 未満、ただし気温 3 未満。 ・弱い雪：降雪強度 0.1 ~ 3.0 cm/h、ただし気温 3 未満。 ・強い雪：降雪強度 3.0 cm/h 以上、ただし気温 3 未満。 ・吹雪：降雪強度 3.0 cm以上かつ強風（風速 5m/s 以上）または降雪強度 6.0 cm以上、ただし気温 3 未満。 { 降雪無し(1)、弱い雪(2)、強い雪(3)、吹雪(4)、無効データ(9) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式（データ型） ENUMERATED{noSnowfall(1),weakSnow(2),strongSnow(3),drivenSnow(4),invalidData(9)} 内部表現形式（データフォーマット） 9 データ表現形式(実際の数値表現) 1..9 データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 道路管理システム（栃木県大田原土木事務所） データ名：降雪状態 定義：降雪のありなしを示す。{ 降雪なし（0）、降雪検知（1）} ( 2 ) データ定義内容 降雪のありなしを示す。{ 降雪なし（0）、降雪検知（1）} ( 3 ) その他 ・対象となる基本ディクショナリ 降雪状態 ・相違内容 データ表現形式、コード定義内容が異なる { 降雪無し(1)、弱い雪(2)、強い雪(3)、吹雪(4) }。割り付ける値、区別が異なる。
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能（実時間性） 随時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法

	<p>(4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	<p>Ver0.02 2000/03/29</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>以下のデータを共通化した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>共通 DD 00900010</li> <li>データ名 : 降雪状況</li> <li>定義 : 収集された1時間降雪量に基づき、降雪の強さ及び吹雪状態の強さを段階的に示す。</li> </ul> </li> </ul> <p>降雪なし : 1時間降雪量が1mm未満の降雪、且つ気温3 未満。  弱い雪 : 1時間降雪量が1mm以上10mm未満の強さの降雪、且つ気温3 未満。  強い雪 : 1時間降雪量が10mm以上40mm未満の強さの降雪、且つ気温3 未満。  吹雪 : 1時間降雪量が40mm以上の強さの降雪、且つ気温3 未満。  無効データ : 観測器異常等有効なデータが得られない場合  精度、単位 : {降雪なし(0)、降雪あり(1)、弱い雪(2)、強い雪(3)、吹雪(4)、地吹雪(5)、無効データ(6)}</p> <p>これにより DD より削除した。</p> <p>Ver0.02 2000/04/04</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>コード定義が北海道開発局と東北・四国地建と異なるため、以下のデータを共通化した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ</li> <li>データ名 : 降雪状態</li> <li>定義 : 降雪の強さ及び吹雪状態を示す。</li> <li>精度・単位 : {降雪なし(0)、弱い雪(1)、強い雪(2)、吹雪(3)}</li> </ul> </li> <li>展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ</li> <li>データ名 : 降雪状態</li> <li>定義 : 降雪の強さ及び吹雪状態を示す。</li> <li>精度・単位 : {降雪なし(0)、弱い雪(1)、強い雪(2)、吹雪(3)}</li> </ul> <p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>無効データの設定</li> </ul>

	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え、当該 DE を「降雪状況」へ統合した。</li> <li>・「降雪状態」を「降雪状況」に統合したため、登録ステータスを「Recorded」から「restricted」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のためデータ項目名を「降雪状態」から「降雪強さ」へ変更した。</li> <li>・誤記のため ASN.1name を「eventSnowfallStatus」から「eventSnowfallStrength」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 降雪実況図 eventSnowfallChart ( 2 ) D E 識別コード 20070029
2 . データ定義	( 1 ) 定義 観測した降雪実況(降雪の強さ)を図で示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) BIT STRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ データ名 : 降雪実況図 観測した降雪実況(降雪の強さ)を図で示す ( 2 ) データ定義内容 観測した降雪実況(降雪の強さ)を図で示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	

10 .基本DSとの 対応関係	
--------------------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / AHS 視程障害原因 eventCauseOfTransmittanceBarrier ( 2 ) D E 識別コード 20070030
2 . データ定義	( 1 ) 定義 著しい視程障害の発生の有無を示す {濃霧による著しい視程障害(1)、強い吹雪によるによる著しい視程障害(2)、地吹雪による著しい視程障害(3)、雪煙による著しい視程障害(4)、なし(5)、無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{visibilityMarkedlyObscuredByDenseFog(1),visibilityMarkedlyObscuredByDrivenSnow(2),visibilityMarkedlyObscuredByBlizzard(3),visibilityMarkedlyObscuredBySnowSmoke(4),none(5),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ データ名 : AHS 視程障害原因 著しい視程障害の発生の有無を示す {濃霧による著しい視程障害(1)、強い吹雪によるによる著しい視程障害(2)、地吹雪によるによる著しい視程障害(3)、雪煙による著しい視程障害(4)、なし(5)} ( 2 ) データ定義内容 著しい視程障害の発生の有無を示す {濃霧による著しい視程障害(1)、強い吹雪によるによる著しい視程障害(2)、地吹雪によるによる著しい視程障害(3)、雪煙による著しい視程障害(4)、なし(5)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無効データの設定</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / AHS 視界状況 eventAhsVisibilityCondition ( 2 ) D E 識別コード 20070031
2 . データ定義	( 1 ) 定義 視界の程度をあらわす {良好(1)、やや不良(2)、不良(3)、かなり不良(4)、無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{good(1),poor(2),bad(3),ratherBad(4),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ データ名 : AHS 視界状況 視界の程度をあらわす {良好(1)、やや不良(2)、不良(3)、かなり不良(4)} ( 2 ) データ定義内容 視界の程度をあらわす {良好(1)、やや不良(2)、不良(3)、かなり不良(4)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.10 2001/02/01 ( 1 ) 変更内容

記)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無効データの設定</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 見出し eventAttentionAndWarningIndex ( 2 ) D E 識別コード 20070032
2 . データ定義	( 1 ) 定義 注意報・警報に関連する概要を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..65536)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ データ名 : 見出し 注意報・警報に関連する概要を示す ( 2 ) データ定義内容 注意報・警報に関連する概要を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。 ・ 外部表現形式 ( データ型 ) を「UTF8String」から「UTF8String(size(0..65536))」へ変更した。

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 原因等 eventAttentionAndWarningFactor ( 2 ) D E 識別コード 20070033
2 . データ定義	( 1 ) 定義 注意報・警報に関連する原因を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..65536)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ データ名 : 原因等 注意報・警報に関連する原因を示す ( 2 ) データ定義内容 注意報・警報に関連する原因を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。 ・ 外部表現形式 ( データ型 ) を「UTF8String」から「UTF8String(size(0..65536))」へ変更した。

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 地域・時期・現状 eventAttentionAndWarningAreaTime ( 2 ) D E 識別コード 20070034
2 . データ定義	( 1 ) 定義 注意報・警報に関連する推移内容を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..65536)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ データ名 : 地域・時期・現状 注意報・警報に関連する推移内容を示す ( 2 ) データ定義内容 注意報・警報に関連する推移内容を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。 ・ 外部表現形式 ( データ型 ) を「UTF8String」から

	「UTF8String(size(0..65536))」へ変更した。
9 . 関連DS	
10 . 基本DSとの 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 道路気象に関する注意喚起情報 eventLoadWeatherReportAlarm ( 2 ) D E 識別コード 20070035
2 . データ定義	( 1 ) 定義 車両の走行安全性に影響を及ぼす道路気象に関する情報を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..65536)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ データ名 : 道路気象に関する注意喚起情報 数値的な精度 : 車両の走行安全性に影響を及ぼす道路気象に関する情報を示す ( 2 ) データ定義内容 車両の走行安全性に影響を及ぼす道路気象に関する情報を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。

	・外部表現形式(データ型)を「UTF8String」から「UTF8String(size(0..65536))」へ変更した。
9 . 関連DS	
10 . 基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 冠水検知 eventSubmergedWaterDetection ( 2 ) D E 識別コード 20070036
2 . データ定義	( 1 ) 定義 検知器により検出された路面が水で覆われている状態を示す。 {冠水していない(1),冠水している(2),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{unsubmerged(1),submerged(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/12 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) OD 交通データ計測・予測システムタスクフォース : H10 年度道路 通信標準における検討結果 データ名 : 冠水検知 検知器により検出された路面が水で覆われている状態を示す。 {冠水していない(1),冠水している(2)} ( 2 ) データ定義内容 検知器により検出された路面が水で覆われている状態を示す。 {冠水していない(1),冠水している(2)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/01/20 ( 1 ) 変更内容 ・ 定義文を変更した。 ( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )

	<p>初期設定における表現では のため、変更内容のように訂正を行った。</p> <p>Ver0.10 2001/02/01  ( 1 ) 変更内容  ・無効データの設定</p> <p>Ver0.10 2001/03/15  ( 1 ) 変更内容  ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。  栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  ( 1 ) 変更内容  ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 災害発生原因事象内容 eventEventCauseDetails ( 2 ) D E 識別コード 20070037
2 . データ定義	( 1 ) 定義 災害発生 の 要因 とな った 事象 を 示す {集中豪雨(1),台風(2),大雪(3),地震(4),強風(5),越波(6),火山(7),火災(8), 無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{localizedTorrentialDownpour(1),typhoon(2),heavy Snow(3),earthquake(4),strongWind(5),highSeas(6),volcano(7),fire(8 ) ,invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 九州地方建設局 災害対応システム 災害発生原因事象内容 災害発生 の 要因 とな った 事象 を 示す {集中豪雨(1),台風(2),大雪(3),地震(4),強風(5),越波(6),火山(7),火災 (8)} 情報更新 5 分周期 ( 2 ) データ定義内容 災害発生 の 要因 とな った 事象 を 示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機 能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時、データ更新は 5 分 間周期 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追	Ver0.10 2001/02/01 ( 1 ) 変更内容

記)	<p>・無効データの設定</p> <p>Ver0.10 2001/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <p>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</p> <p style="padding-left: 40px;">栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p style="padding-left: 40px;">中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <p>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 落石検知 eventDetectionFallOfRock ( 2 ) D E 識別コード 20070038
2 . データ定義	( 1 ) 定義 落石検知情報からの通知 {落石(1)、断線(2)、短絡(3)、無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{rockFall(1),brokenWire(2),shortCircuit(3),invalid Data(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケ ージ 九州地建災害対応システム、災害検知 データ名 : 落石検知 定義 : 落石検知情報からの通知 {落石(1)、断線(2)、短絡(3)} ( 2 ) データ定義内容 落石検知情報からの通知 {落石(1)、断線(2)、短絡(3)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機 能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 . データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追	Ver0.02 2000/03/17 ( 1 ) 変更内容

記)	<p>九州地建災害対応システム、災害検知と共通化した。DD より削除。</p> <p>Ver0.10 2001/02/01  ( 1 ) 変更内容  ・無効データの設定</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  ( 1 ) 変更内容  ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 火災対象物 eventBoardInformationBoardBurntObject ( 2 ) D E 識別コード 20070040
2 . データ定義	( 1 ) 定義 火災の対象物 {車両(1),路面(2),中央分離帯(3),方面(4),トンネル(5),道路施設(6),交叉道路(7),道路脇斜面(8),道路脇建物(9)道路脇民家(10),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{vehicle(1),surfaceOfTheRoad(2),medianStrip(3),directionalSign(4),tunnel(5),roadFacility(6),crossingRoad(7),roadShoulderSlope(8),roadsideBuilding(9),roadsideHouse(10),invalidData(99)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/20 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) インテリジェント情報板システムタスクフォース ( H10 年度道路通信標準における検討結果 ) 日本道路公団 データ名 : 火災対象物 1:車両, 2:路面, 3:中央分離帯, 4:方面, 5:トンネル, 6:道路脇施設, 7:交叉道路, 8:道路脇斜面, 9:道路脇建物, 10:道路脇民家, 11:道路施設, 99:その他 火災イベントフォーマット 交通情報交換フォーマット仕様書 首都公団 データ名 : トンネル火災 21:車両火災, 22:施設火災, 23:詳細不明 トンネル火災 非常事態イベント 首都公団交通管制システム仕様書 ( 2 ) データ定義内容

	<p>火災の対象物          {車両(1),路面(2),中央分離帯(3),方面(4),トンネル(5),道路施設(6),交叉道路(7),道路脇斜面(8),道路脇建物(9)道路脇民家(10),道路施設(11),その他(99)}</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )          ( 2 ) 数値的な精度          ( 3 ) データ生成方法          ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01          ・無効データの設定</p> <p>Ver0.10 2001/03/15          ( 1 ) 変更内容          ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。          栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p> <p>Ver0.20 2002/03/15          ( 1 ) 変更内容          ・ASN.1name を「eventBoardinformationboardBurntObject」から「eventBoardInformationBoardBurntObject」へ変更した。          ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01          ( 1 ) 変更内容          ・誤記のためコード ( ASN 型 ) を「{車両(1),路面(2),中央分離帯(3),方面(4),トンネル(5),道路施設(6),交叉道路(7),道路脇斜面(8),道路脇建物(9)道路脇民家(10),道路施設(11),無効データ(99)}」から「{車両(1),路面(2),中央分離帯(3),方面(4),トンネル(5),道路施設(6),交叉道路(7),道路脇斜面(8),道路脇建物(9)道路脇民家(10),無効データ(99)}」へ変更した。          ・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を          「ENUMERATED{vehicle(1),SurfaceOfTheRoad(2),medianStrip(3),directionalSign(4),tunnel</p>

	(5),roadFacility(6),crossingRoad(7),roadShoulderSlope(8),roadside Building(9),roadsideHouse(10),roadFacilities(11),invalidData(99)」から 「ENUMERATED{vehicle(1),surfaceOfTheRoad(2),medianStrip(3),directionalSign(4),tunnel (5),roadFacility(6),crossingRoad(7),roadShoulderSlope(8),roadside Building(9),roadsideHouse(10),invalidData(99)」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 第一当事車種 eventVehicleTypePrimaryParties ( 2 ) D E 識別コード 20070041
2 . データ定義	( 1 ) 定義 交通事故の第一当事者の車種  {大型貨物(1), 小型貨物(2), バス(3), 乗用車(4), 自動二輪(5), 歩行者(6), 無効データ(98), その他(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{largeTruck(1), smallTruck(2), bus(3), passengerCar(4), motorBike(5), pedestrian(6), invalidData(98), other(99)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) システムモデルに基づくメッセージセットで定義された DE に対応 データ名 : 第一当事車種 交通事故の第一当事者の車種 {大型貨物(1), 小型貨物(2), バス(3), 乗用車(4), 自動二輪(5), 歩行者(6), その他(99)} ( 2 ) データ定義内容 交通事故の第一当事者の車種 {大型貨物(1), 小型貨物(2), バス(3), 乗用車(4), 自動二輪(5), 歩行者(6), その他(99)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 :

	データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.10 2001/02/01 （ 1 ）変更内容 無効データの設定  Ver0.20 2002/03/15 （ 1 ）変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 .関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 第二当事車種 eventVehicleTypeSecondaryParties ( 2 ) D E 識別コード 20070042
2 . データ定義	( 1 ) 定義 交通事故の第二当事者の車種  {大型貨物(1), 小型貨物(2), バス(3), 乗用車(4), 自動二輪(5), 歩行者(6), 無効データ(98), その他(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{largeTruck(1), smallTruck(2), bus(3), passengerCar(4), motorBike(5), pedestrian(6), invalidData(98), other(99)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) システムモデルに基づくメッセージセットで定義された DE に対応 データ名 : 第二当事車種 交通事故の第二当事者の車種 {大型貨物(1), 小型貨物(2), バス(3), 乗用車(4), 自動二輪(5), 歩行者(6), その他(99)} ( 2 ) データ定義内容 交通事故の第二当事者の車種 {大型貨物(1), 小型貨物(2), バス(3), 乗用車(4), 自動二輪(5), 歩行者(6), その他(99)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 :

	データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.10 2001/02/01 （ 1 ）変更内容 無効データの設定  Ver0.20 2002/03/15 （ 1 ）変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 .関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 事故車両台数 eventNumberOfAccidentCar ( 2 ) D E 識別コード 20070043
2 . データ定義	( 1 ) 定義 交通事故による車種別事故車台数  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING ( size(0..262144) ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 台
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) システムモデルに基づくメッセージセットで定義された DE に対応 データ名 : 事故車両 交通事故による車種別事故車台数 数値的な精度:1 台 ( 2 ) データ定義内容 交通事故による車種別事故車台数 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・外部表現形式 ( データ型 ) を「OCTET STRING」から「OCTET STRING ( size(0..262144) )」へ変更した。 ・データ単位を「1 台」から「台」へ変更した。

	・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 死傷者数 eventNumberOfDecease ( 2 ) D E 識別コード 20070044
2 . データ定義	( 1 ) 定義 交通事故による軽傷、中傷、重傷、死亡別人数  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING ( size(0..262144) ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 人
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) システムモデルに基づくメッセージセットで定義された DE に対応 データ名 : 死傷者数 交通事故による軽傷、中傷、重傷、死亡別人数 数値的な精度:1 人 ( 2 ) データ定義内容 交通事故による軽傷、中傷、重傷、死亡別人数 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・外部表現形式 ( データ型 ) を「OCTET STRING」から「OCTET STRING ( size(0..262144) )」へ変更した。 ・データ単位を「1 人」から「人」へ変更した。

	・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 現場状況 eventSceneOfAccidentSituation(Animation) ( 2 ) D E 識別コード 20070045
2 . データ定義	( 1 ) 定義 事故現場の状況を文字列で表現する。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..65536)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ データ名 : 現場状況 事故現場の状況 ( 2 ) データ定義内容 事故現場の状況 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ JH の「画像情報であることが分かる名前にしたほうがよい。データ型が BIT STRIBG であることを記載しても意味がない。MPEG2 とか JPEG とかフォーマットが分からなければ利用できない。」とい

	<p>うご指摘をふまえ、定義を「事故現場の状況」から「事故現場の状況を文字列で表現する。」へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文字列を表現する DE であるため、外部表現形式(データ型)を「BIT STRING」から「UTF8String(size(0..65536))」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 通行規制理由区分 eventPassageControlReasonClassification ( 2 ) D E 識別コード 20070046
2 . データ定義	( 1 ) 定義 通行不能になる理由 {積雪(1),災害(2),長期にわたる計画工事(3),供用開始延期(4),その他(5), 無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{fallenSnow(1),disaster(2),longTermConstruction( 3),incompleteness(4),others(5),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム ( 2 ) データ定義内容 通行規制理由区分 通行不能になる理由 {積雪(1),災害(2),長期にわた る計画工事(3),供用開始延期(4),その他(5)} CHAR(1) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機 能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.10 2001/02/01 ( 1 ) 変更内容 ・無効データの設定  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から

	<p>「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を 「ENUMERATED{fallenSnow(1),disaster(2),long-termConstruction(3),incompleteness(4),others(5),invalidData(9)}」から 「ENUMERATED{fallenSnow(1),disaster(2),longTermConstruction(3),incompleteness(4),others(5),invalidData(9)}」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 原因事象詳細個別 eventRestrictionCauseDetailIndividual ( 2 ) D E 識別コード 20070047
2 . データ定義	( 1 ) 定義 詳細な原因事象 { 雨(1)、雪(2)、霧(3)、凍結(4)、強風(5)、越波(6)、吹雪(7)、火災(8)、地震(9)、冠水(10)、道路陥没(11)、無効データ(99) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{rain(1),snow(2),fog(3),freezing(4),strongWind(5),highSeas(6),snowstorm(7),fire(8),earthquake(9),submergedWater(10),roadCollapse(11),invalidData(99)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス invalid ( 2 ) 版数 0.10
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/20 ( 2 ) 最終更新日 2001/02/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 日本道路公団 高速バス情報提供システム 原因事象詳細 詳細な原因事象 1 : 雨、 2 : 雪、 3 : 霧、 4 : 凍結、 5 : 強風、 6 : 越波、 7 : 火災、 8 : 地震、 9 : 冠水、 10 : 道路陥没 九州地方建設局 災害対応システム 原因事象詳細 原因事象コード及び詳細コードを示す。 { 雨(1)、雪(2)、霧(3)、凍結(4)、強風(5)、越波(6)、火災(7)、地震(8)、冠水(9)、道路陥没(10) } 情報更新 5 分周期 東北地方建設局 道路関連情報事前提供システム 原因事象詳細 { 雨(1)、雪(2)、霧(3)、凍結(4)、強風(5)、越波(6)、吹雪(7)、火災(8)、地震(9)、冠水(10)、道路陥没(11) } 5 分周期 四国地方建設局 道路関連情報事前提供システム 原因事象詳細

	<p>{ 雨(1)、雪(2)、霧(3)、凍結(4)、強風(5)、越波(6)、吹雪(7)、火災(8)、地震(9)、冠水(10)、道路陥没(11) } 5分周期</p> <p>(2) データ定義内容  詳細な原因事象  { 雨(1)、雪(2)、霧(3)、凍結(4)、強風(5)、越波(6)、吹雪(7)、火災(8)、地震(9)、冠水(10)、道路陥没(11) }</p> <p>(3) その他  既に 00900051 原因事象詳細という定義が登録されていたが、コードの並びが異なるため、別定義と判断して、名称を原因事象詳細 B として新規登録した。</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能 (実時間性) データ生成は随時、データ更新は5分間</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法 監視員による入力</p> <p>(4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
8 .データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「規制原因」及び「原因事象詳細個別」、「原因事象詳細」のコード内容が類似しており、統合化すべき内容であるためひとつのデータディクショナリ「原因事象詳細」に統合することとした。そのため、当該DDは削除することとする。</li> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>栃木県大田原土木事務所 道路管理システム</p>
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 通行条件区分 eventPassageConditionClassification ( 2 ) D E 識別コード 20070048
2 . データ定義	( 1 ) 定義 通行条件 ( 車両による ) の区分 {全車通行止め(1),大型車通行止め(2),車両諸元により通行規制あり(3), その他(曜日など)により通行規制あり(4),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{closedToAllVehicles(1),closedToLargeSizedVehicles(2),closedToVehiclesOfSomeSpecification(3),closedByOtherConditions(4),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム ( 2 ) データ定義内容 通行条件区分 通行条件 ( 車両による ) の区分 {全車通行止め(1),大型車通行止め(2),車両諸元により通行規制あり(3),その他(曜日など)により通行規制あり(4)} CHAR(1) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。  Ver0.10 2001/3/15

	<p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p>中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を「ENUMERATED{closedToAllVehicles(1),closedToLarge-sizedVehicles(2),closedToVehiclesOfSomeSpecification(3),closedByOtherConditions(4),invalidData(9)}」から「ENUMERATED{closedToAllVehicles(1),closedToLargeSizedVehicles(2),closedToVehiclesOfSomeSpecification(3),closedByOtherConditions(4),invalidData(9)}」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 通行条件メモ eventPassageConditionMemorandum ( 2 ) D E 識別コード 20070049
2 . データ定義	( 1 ) 定義 通行条件をフリーフォーマットで記入 ( 漢字 4 0 字 )  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String ( size(80)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム ( 2 ) データ定義内容 通行条件メモ 通行条件をフリーフォーマットで記入 ( 漢字 4 0 字 ) VARCHAR2(80) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/3/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、外部表現形式 ( データ型 ) を「 UTF8String K(80) 」から「 UTF8String ( size(80)) 」へ変更した。

	・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 規制時間帯指定 eventRestrictionTimeSlotAssignment ( 2 ) D E 識別コード 20070050
2 . データ定義	( 1 ) 定義 規制における時間帯指定 { 断続規制(1)、継続規制(2)、一時規制(3) ,無効データ( 9 )} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{intermittentControl(1),continuousControl(2),temporaryControl(3),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式(実際の数値表現) 1..9 データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/20 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 日本道路公団 高速バス情報提供システム 規制時間帯指定 規制における時間帯指定 1 : 断続規制、 2 : 継続規制、 3 : 一時規定 東北地方建設局 道路関連情報事前提供システム データ名 規制時間帯指定 定義 規制における時間帯指定 { 断続規制(1)、継続規制(2)、一時規制(3) } 計測周期 5 分間周期 四国地方建設局 道路関連情報事前提供システム データ名 規制時間帯指定 定義 規制における時間帯指定 { 断続規制(1)、継続規制(2)、一時規制(3) } 計測周期 5 分間周期 ( 2 ) データ定義内容 規制における時間帯指定 { 断続規制(1)、継続規制(2)、一時規制(3) } ( 3 ) その他 現状 DD には未登録であったため、追加登録することとした。
7 .データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時、データ更新は 5 分

能、作成方法など	<p>問</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法 監視員による入力</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/01/31</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 通行時間帯/2 eventPassageControlTimeZone2 ( 2 ) D E 識別コード 20070051
2 . データ定義	( 1 ) 定義 通行時間制限がある場合の時間帯。24時間分を30分単位で設定。 制限有りなら0、無しなら1、無効データ 9。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{restriction(0),noRestriction(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム ( 2 ) データ定義内容 通行時間帯/2 通行時間制限がある場合の時間帯。24時間分を30分単位で設定。制限有りなら0、無しなら1。CHAR(48) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。  Ver0.10 2001/3/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。 中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム

	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のため ASN.1name を「eventPassageControlTimeZone/2」から「eventPassageControlTimeZone2」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 警察官立合の有無 eventPoliceAtTrafficControlWhetherPresentOrNot? ( 2 ) D E 識別コード 20070052
2 . データ定義	( 1 ) 定義 交通規制における警察官立合の有無を示す {あり(0),なし(1),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) ENUMERATED{present(0),not(1),invalidData(9)} 内部表現形式 (データフォーマット) 9 データ表現形式(実際の数値表現) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 九州地方建設局 災害対応システム 警察官立合の有無 交通規制における警察官立合の有無を示す 1 整数 情報更新 5 分周期 ( 2 ) データ定義内容 交通規制における警察官立合の有無を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) データ生成は随時、データ更新は 5 分間 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。
8 . データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	Ver0.10 2001/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。

	Ver0.20 2002/03/15 (1) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 通行規制区分 eventPassageControlDirectionClassification ( 2 ) D E 識別コード 20070053
2 . データ定義	( 1 ) 定義 通行できない方向 {上り方向のみ通行不可(1),下り方向のみ通行不可(2),両方向とも通行不可(3),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) ENUMERATED{closedInUpDirection(1),closedInDownDirection(2),closedInBothDirections(3),invalidData(9)} 内部表現形式 (データフォーマット) 9 データ表現形式(実際の数値表現) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム ( 2 ) データ定義内容 通行規制区分 通行できない方向 {A B方向のみ通行不可(1), B A方向のみ通行不可(2),両方向とも通行不可(3)} CHAR(1) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 . データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	Ver0.10 2001/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・JH からの「A B方向、B A方向の意味が不明」という指摘を踏

	<p>まえ、外部表現形式（データ型）を  「ENUMERATED{closedInABDirection(1),closedInBADirection(2),closedInBothDirections(3),invalidData(9)}」から  「ENUMERATED{closedInUpDirection(1),closedInDownDirection(2),closedInBothDirections(3),invalidData(9)}」へ変更した。  ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 規制長 eventRestrictionDistance ( 2 ) D E 識別コード 20070054
2 . データ定義	( 1 ) 定義 規制区間の長さ  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999999999 データ単位 m
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/20 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 東北地方建設局 道路関連情報事前提供パッケージ データ名 規制長 定義 規制区間の長さ 計測周期 5 分間周期 日本道路公団 高速バス情報提供システム 規制長 規制区間の長さ 5 分周期 最小単位 1m 九州地方建設局 災害対応システム 規制長 規制区間の長さ 1m 情報更新 5 分周期 東北地方建設局 道路関連情報事前提供システム 規制長 規制区間の長さ 最小単位 1m 5 分周期 四国地方建設局 道路関連情報事前提供システム 規制長 規制区間の長さ 最小単位 1m 5 分周期 ( 2 ) データ定義内容 規制区間の長さ ( 3 ) その他 現状 DD には未登録であったため、追加登録することとした。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時、データ更新は 5 分間 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.01 2001/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項目を共通化した。</li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">中部地方整備局 東海道路災害情報共有システム</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 工事最上流情報 eventConstructionLocationWhetherUppermostOrNot? ( 2 ) D E 識別コード 20070055
2 . データ定義	( 1 ) 定義 工事最上流区間であるか否かを示す。 {ある(1),否(2),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{yes(1),no(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 九州地方建設局 災害対応システム 工事最上流情報 工事最上流区間であるか否かを示す。 1 整数 情報更新 5 分周期 ( 2 ) データ定義内容 工事最上流区間であるか否かを示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時、データ更新は 5 分間 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

	・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.lname) イベント情報 / 工事区間延長 eventLengthOfConstructionLink ( 2 ) D E 識別コード 20070056
2 . データ定義	( 1 ) 定義 工事区間の延長を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 m
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 九州地方建設局 災害対応システム 工事区間延長 工事区間の延長を示す 1m 情報更新 5 分周期 ( 2 ) データ定義内容 工事区間の延長を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時、データ更新は 5 分間 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ データ単位を「1m」から「m」へ変更した。 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  イベント情報 / 都市間高速の渋滞度                  eventCongestionRateExpressway                  ( 2 ) D E 識別コード 20070057</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  都市間高速道路における交通量の度合いを示し、計測地点における 5 分間平均速度により交通量の度合いを自由流・混雑・渋滞に 3 区分したものの。自由流は、5 分間平均速度が 60km/h 以上の場合をいう。混雑は、5 分間平均速度が 40 ~ 60km/h の場合をいう。渋滞は、5 分間平均速度が 40km/h 以下の場合をいう。                  {自由流(0),混雑(1),渋滞(2),その他(3),無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現                  外部表現形式 (データ型)                  ENUMERATED{normal(0),congestion(1),jam(2),others(3),invalidData(9)}</p> <p>内部表現形式 (データフォーマット) 9                  データ表現形式(実際の数値表現) 0..9                  データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted                  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 1999/12/15                  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)                  H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果)                  J H 東京第一管理局交通管制システム                  J H 東京第二管理局交通管制システム                  渋滞度                  計測地点における 5 分間平均速度により交通量の度合いを自由流・混雑・渋滞に 3 区分したものの。自由流は、5 分間平均速度が 60km/h 以上の場合をいう。混雑は、5 分間平均速度が 40 ~ 60km/h の場合をいう。渋滞は、5 分間平均速度が 40km/h 以下の場合をいう。{自然流(1),混雑(2),渋滞(3),その他(99)}</p> <p>交通量イベントフォーマット 交通情報交換インターフェース仕様書                  その他                  ・ 道路管理に関するシステムタスクフォース</p>

	<p>(2) データ定義内容 都市間高速道路における交通量の度合いを示し、計測地点における5分間平均速度により交通量の度合いを自由流・混雑・渋滞に3区分したものの。自由流は、5分間平均速度が60km/h以上の場合をいう。混雑は、5分間平均速度が40~60km/hの場合をいう。渋滞は、5分間平均速度が40km/h以下の場合をいう。 {自由流(0),混雑(1),渋滞(2),その他(3)}</p> <p>(3) その他 H10年度の道路通信標準共通DDと道路管理に関するシステムタスクフォークにおいて利用されているデータ項目の定義が全く同じだったため、項目の共通化を行い、渋滞度のコード化した。 名称に関しては、都市内や一般道路における渋滞度との区別を行うため、「都市間高速の」という形容詞を付加した。都市間高速や一般道路の渋滞度との定義の共通化は、定義内容が異なるため、行っていない。 都市間高速の渋滞度との共通化を試みたが、閾値が異なるため分けて定義することとした。</p>
7. データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能(実時間性) 5分周期</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法 計測地点における5分間平均速度により交通量の度合いを自由流・混雑・渋滞に3区分したものの。自由流は、5分間平均速度が60km/h以上の場合をいう。混雑は、5分間平均速度が40~60km/hの場合をいう。渋滞は、5分間平均速度が40km/h以下の場合をいう。</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
8. データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.10 2001/01/31</p> <p>(1) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容 ・MSに対応しないDEのため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別DDへ移行した。</p>
9. 関連DS	
10. 基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  イベント情報 / 都市内高速の渋滞度 eventCongestionRateCityway                  ( 2 ) D E 識別コード 20070058</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  都市内高速道路における交通量の度合いを示し、計測地点における 1 分間の平均速度、交通量、占有率により交通量の度合いを自由流・軽混雑・重混雑・軽渋滞・重渋滞に 5 区分したものの。                  自由流 V &gt; 40km/h                  軽混雑 40km/h V &gt; 30km/h                  重混雑 30km/h V &gt; 20km/h                  軽渋滞 20km/h V &gt; 10km/h                  重渋滞 10km/h V                  V は区間 1 分間平均速度                  {自由流(0),軽混雑(1),重混雑(2),軽渋滞(3),重渋滞(4),無効データ(9)}                  ( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 )                  ENUMERATED{normal(0),lightCongestion(1),heavyCongestion(2),lightJam(3),heavyJam(4),invalidData(9)}                  内部表現形式 ( データフォーマット ) 9                  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9                  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted                  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 1999/12/15                  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )                  首都公団交通管制システム                  渋滞度                  計測地点における 1 分間の平均速度、交通量、占有率により交通量の度合いを自由流・軽混雑・重混雑・軽渋滞・重渋滞に 5 区分したものの。                  自由流 V &gt; 40km/h                  軽混雑 40km/h V &gt; 30km/h                  重混雑 30km/h V &gt; 20km/h                  軽渋滞 20km/h V &gt; 10km/h                  重渋滞 10km/h V                  V は区間 1 分間平均速度                  { 自由流(0),軽混雑(1),重混雑(2),軽渋滞(3),重渋滞(4) }</p>

	<p>首都公団交通管制システムインターフェース仕様書</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>道路管理に関するシステムタスクフォーク</li> <li>OD交通量データ計測・予測情報タスクフォース</li> </ul> <p>(2) データ定義内容</p> <p>都市内高速道路における交通量の度合いを示し、計測地点における1分間の平均速度、交通量、占有率により交通量の度合いを自由流・軽混雑・重混雑・軽渋滞・重渋滞に5区分したものの。</p> <p>自由流 <math>V &gt; 40\text{km/h}</math>      軽混雑 <math>40\text{km/h} &lt; V &lt; 30\text{km/h}</math>      重混雑 <math>30\text{km/h} &lt; V &lt; 20\text{km/h}</math>      軽渋滞 <math>20\text{km/h} &lt; V &lt; 10\text{km/h}</math>      重渋滞 <math>10\text{km/h} &lt; V</math></p> <p>Vは区間1分間平均速度</p> <p>コード定義は、自由流(1),軽混雑(2),重混雑(3),軽渋滞(4),重渋滞(5)。</p> <p>(3) その他</p> <p>H10年度の道路通信標準において共通DDとして検討済みである。H10年度の道路通信標準共通DD、道路管理に関するシステムタスクフォーク、OD交通量データ計測・予測情報タスクフォースにおいて利用されているデータ項目の定義が全く同じだったため、項目の共通化を行い、渋滞度のコード化した。名称に関しては、都市間や一般道路における渋滞度との区別を行うため、「都市内高速の」という形容詞を付加した。都市間高速や一般道路の渋滞度との定義の共通化は、定義内容が異なるため、行っていない。</p>
7. データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能(実時間性) 1分周期</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法 詳細の渋滞度の定義は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自由流: <math>0 &lt; O &lt; c &lt; c &lt; 1</math>かつ<math>0 &lt; c &lt; c &lt; 2</math> : <math>(0 &lt; c &lt; c &lt; 1</math>かつ<math>0 &lt; c &lt; c &lt; 2</math>)かつ<math>Q &lt; 1</math> : <math>(0 &lt; c &lt; c &lt; 1</math>かつ<math>0 &lt; c &lt; c &lt; 2</math>かつ<math>Q &lt; 1</math>)かつ<math>V &gt; a_4</math></li> <li>軽混雑: <math>(0 &lt; c &lt; c &lt; 1</math>かつ<math>0 &lt; c &lt; c &lt; 2</math>かつ<math>Q &lt; 1</math>)かつ<math>a_3 &lt; V &lt; a_4</math></li> <li>重混雑: <math>(0 &lt; c &lt; c &lt; 1</math>かつ<math>0 &lt; c &lt; c &lt; 2</math>かつ<math>Q &lt; 1</math>)かつ<math>a_2 &lt; V &lt; a_3</math></li> <li>軽渋滞: <math>0 &lt; c &lt; c &lt; 1</math>かつ<math>V &gt; a_1</math> : <math>(0 &lt; c &lt; c &lt; 1</math>かつ<math>0 &lt; c &lt; c &lt; 2</math>)かつ<math>V &gt; a_2</math>かつ<math>V &gt; a_1</math></li> <li>重渋滞: <math>0 &lt; c &lt; c &lt; 1</math>かつ<math>V &gt; a_1</math> : <math>(0 &lt; c &lt; c &lt; 1</math>かつ<math>0 &lt; c &lt; c &lt; 2</math>かつ<math>Q &lt; 1</math>)かつ<math>V &gt; a_2</math>かつ<math>V &gt; a_1</math></li> </ul> <p>Q: 区間交通量(1分) V: 区間速度(1分) O c c: 区間オキュパシ(1分)      a 1: 速度渋滞判定値2(区間パラメータ) a 2: 速度渋滞判定値1(区間パラメータ) a 3: 速度混雑判定値2(区間パラメータ) a 4: 速度混雑判定値1(区間パラメータ) 1: オキュパシ渋滞判定値</p>

	<p>(区間パラメータ) 2:オキュパシ自由流判定値(区間パラメータ) 1:自由流判定最小交通量(区間パラメータ)</p> <p>(4)信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2:データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。</p>
8.データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.10 2001/01/31</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MSに対応しないDEのため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別DDへ移行した。</li> </ul>
9.関連DS	
10.基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 落下物検知 eventFallingObjectsDetection ( 2 ) D E 識別コード 20070059
2 . データ定義	( 1 ) 定義 路上落下物の有無の検知  {路上障害物無し(0),路上障害物あり(1),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{noObstructionOnRoad(0),obstructionOnRoad(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) システムモデルに基づくメッセージセットで定義された DE に対応 データ名 : 落下物検知 路上落下物の有無の検知 {路上障害物無し(0),路上障害物あり(1)} ( 2 ) データ定義内容 路上落下物の有無の検知 {路上障害物無し(0),路上障害物あり(1)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更	Ver0.10 2001/01/31

履歴（変更毎に追記）	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 避走検知 eventEscapeVehicleDetection ( 2 ) D E 識別コード 20070060
2 . データ定義	( 1 ) 定義 路上落下物、障害物回避のための避走の検知  {避走無し(0),避走あり(1),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{noEvasiveAction(0),evasiveAction(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) システムモデルに基づくメッセージセットで定義された DE に対応 データ名 : 避走検知 路上落下物、障害物回避のための避走の検知 {避走無し(0),避走あり(1)} ( 2 ) データ定義内容 路上落下物、障害物回避のための避走の検知 {避走無し(0),避走あり(1)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更	Ver0.10 2001/01/31

履歴（変更毎に追記）	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / AHS 障害物種類 eventAhsObstaclesType ( 2 ) D E 識別コード 20070061
2 . データ定義	( 1 ) 定義 障害物の種類  {駐停車車両(1)、逆走車両(2)、低速車両(3)、落下物(4)、雪(5)、その他(6)、無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{stationaryVehicle(1),reversingVehicle(2),slowMovingVehicle(3),fallenObject(4),snow(5),other(6),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ データ名 : AHS 障害物種類 障害物の種類 {駐停車車両(1)、逆走車両(2)、低速車両(3)、落下物(4)、雪(5)、その他(6)} ( 2 ) データ定義内容 障害物の種類 {駐停車車両(1)、逆走車両(2)、低速車両(3)、落下物(4)、雪(5)、その他(6)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 :

	データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.10 2001/01/31 （ 1 ）変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。  Ver0.20 2002/03/15 （ 1 ）変更内容 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 .関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / AHS 障害物車線位置 eventAhsObstaclesLocationTrafficLanes ( 2 ) D E 識別コード 20070062
2 . データ定義	( 1 ) 定義 障害物が道路上に存在している車線  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(-10..10) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) -10..10 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ データ名 : AHS 障害物車線位置 障害物が道路上に存在している車線 数値的な精度 : 1 ( 2 ) データ定義内容 障害物が道路上に存在している車線 数値的な精度 : -10 ~ 10、1 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / AHS 障害物車線内位置 eventAhsObstaclesPosition ( 2 ) D E 識別コード 20070063
2 . データ定義	( 1 ) 定義 障害物が存在している車線内の位置  {車線右側(1)、車線中央(2)、車線左側(3)、路肩(4)、無効データ( 9 )} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{rightLane(1),middleLane(2),leftLane(3),shoulder(4),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ データ名 : AHS 障害物車線内位置 障害物が存在している車線内の位置 {車線右側(1)、車線中央(2)、車線左側(3)、路肩(4)} ( 2 ) データ定義内容 障害物が存在している車線内の位置 {車線右側(1)、車線中央(2)、車線左側(3)、路肩(4)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更	Ver0.10 2001/01/31

履歴（変更毎に追記）	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 故障車車種 eventTypeOfBrokenDownVehicle ( 2 ) D E 識別コード 20070064
2 . データ定義	( 1 ) 定義 故障車両種を示す。 { 大型貨物(0), 小型貨物(1), バス(2), 乗用車(3), 自動二輪(4), その他(5), 無効データ ( 9 ) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED { largeTruck(0), smallTruck(1), bus(2), passengerCar (3), motorBike(4), other(5), invalidData(9) } 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/10 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 共通編 H10 年度道路通信標準における検討結果 日本道路公団 交通情報交換インターフェース仕様書 データ名 : 故障車両車種 定義 : { 1: 大型貨物 , 2: 小型貨物 , 3: バス , 4: 乗用車 , 5: 自動二輪 , 6: 歩行者 , 99: その他 } 故障車イベントフォーマット ( 2 ) データ定義内容 故障車両種を示す。 { 軽自動車等(1), 普通車(2), 中型車(3), 大型車(4), 特大車(5) } ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 1 ~ 5 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更	Ver0.20 2002/03/15

<p>履歴（変更毎に追記）</p>	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードを「{軽自動車等(1),普通車(2),中型車(3),大型車(4),特大車(5),無効データ(9)}」から「{大型貨物(0),小型貨物(1),バス(2),乗用車(3),自動二輪(4),その他(5),無効データ(9)}」へ変更した。</li> <li>・外部表現形式（データ型）を 「ENUMERATED{minicar(1),standard-sizedCar(2),medium-sizedCar(3),large-sizedCar(4), extraLarge-sizedCar(5),invalidData(9)}」から 「ENUMERATED{largeTruck(0),smallTruck(1),bus(2),passengerCar(3),motorBike(4),other(5),invalidData(9)}」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式（実際の数値表現）を「1..9」から「0..9」へ変更した。</li> <li>・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「restricted」へ変更した。</li> </ul>
<p>9 . 関連 D S</p>	
<p>10 . 基本 D S との 対応関係</p>	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 故障車両台数 eventNumberOfBrokenDownVehicle ( 2 ) D E 識別コード 20070065
2 . データ定義	( 1 ) 定義 故障車の車種別台数を表す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING ( size(0..262144) ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 台
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) システムモデルに基づくメッセージセットで定義された DE に対応 データ名 : 故障車両台数 故障車の車種別台数を表す。 数値的な精度:1 台 ( 2 ) データ定義内容 故障車の車種別台数を表す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・外部表現形式 ( データ型 ) を「OCTET STRING」から「OCTET STRING ( size(0..262144) )」へ変更した。 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から

	「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 DS	
10 . 基本 DS との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 停止判定時間 eventDeterminationTimeOfStopping ( 2 ) D E 識別コード 20070066
2 . データ定義	( 1 ) 定義 車両停止を検知してから、停止車両と判定するまでの時間  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..99) 内部表現形式 (データフォーマット) 9v9 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..9.9 データ単位 s
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/08 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 画像情報路側ネットワークタスクフォース : H10 年度道路通信標準における検討結果 展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ データ名 : 停止判定時間 車両停止を検知してから、停止車両と判定するまでの時間 数値的な精度:0.1 秒 ( 2 ) データ定義内容 車両停止と判定する時間の閾値 数値的な精度:0 秒 ~ 1000 秒、0.1 秒 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	Ver0.02 2000/02/08 ( 1 ) 変更内容 ・ 定義内容を以下のように変更した。 「車両停止を検知してから、停止車両と判定するまでの時間」

	<p>( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )  初期設定における表現では説明不足のため、変更内容のように訂正を行った。</p> <p>Ver0.02 2000/03/03  (1)変更内容  ・以下のデータを共通化した。  展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ</p> <p>ジ  データ名 : 停止車両判定時間  定義 : 車両停止を検知してから、停止車両と判定するまでの時間。  精度、単位 : 1 秒</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  ( 1 ) 変更内容  ・内部表現形式 ( データフォーマット ) を「99」から「9v9」へ変更した。  ・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「0..99」から「0..9.9」へ変更した。  ・データ単位を「1sec」から「s」へ変更した。  ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / AHS 故障車両状態 eventAhsPatternOfBrokenDownCar ( 2 ) D E 識別コード 20070067
2 . データ定義	( 1 ) 定義 故障車両の状態 {火災(1)、蛇行(2)、暴走(3)、横転(4)、停止(走行不能)(5)、無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{onFire(1),meandering(2),recklessDriving(3),overt urned(4),stoppedDisabled(5),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/10 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ データ名 : AHS 故障車両状態 故障車両の状態 {火災(1)、蛇行(2)、暴走(3)、横転(4)、停止 ( 走行不能 ) (5)} ( 2 ) データ定義内容 故障車両の状態 {火災(1)、蛇行(2)、暴走(3)、横転(4)、停止 ( 走行不能 ) (5)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更	Ver0.10 2001/01/31

<p>履歴（変更毎に追記）</p>	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式（データ型）を「ENUMERATED{onFire(1),meandering(2),recklessDriving(3),overturned(4),stopped-disabled(5),invalidData(9)}」から「ENUMERATED{onFire(1),meandering(2),recklessDriving(3),overturned(4),stoppedDisabled(5),invalidData(9)}」へ変更した。</li> </ul>
<p>9 . 関連 D S</p>	
<p>10 . 基本 D S との 対応関係</p>	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 低速車両判定速度低精度 eventDeterminationSpeedOfSlowVehiclesLowQuality ( 2 ) D E 識別コード 20070068
2 . データ定義	( 1 ) 定義 低速走行車両の判定速度[km/h]  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99 データ単位 km/h
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ データ名 : 低速車両判定速度低精度 低速走行車両の判定速度[km/h] 数値的な精度 : 1 km ( 2 ) データ定義内容 低速走行車両の判定速度[km/h] 数値的な精度 : 0 km ~ 99 km、1 km ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ データ単位を「1km」から「km/h」へ変更した。 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / AHS 故障車両速度 eventAhsBrokenVehicleSpeed ( 2 ) D E 識別コード 20070069
2 . データ定義	( 1 ) 定義 故障車両の走行速度  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(-300..300) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) -300..300 データ単位 km
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 寒冷地用 AHS パッケージ データ名 : AHS 故障車両速度 故障車両の走行速度 数値的な精度 : 1 km/h ( 2 ) データ定義内容 故障車両の走行速度 数値的な精度 : -300 km/h ~ 300 km/h、1 km/h ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・データ単位を「1km」から「km」へ変更した。 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 駐車中台数 eventNumberOfParkingVehicle ( 2 ) D E 識別コード 20070070
2 . データ定義	( 1 ) 定義 現在駐車中の車両台数  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 台
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/22 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 中部地方建設局 駐車場情報情報パッケージ データ名 : 駐車中・台数 現在駐車中の車両台数 数値的な精度 : 1 台 ( 2 ) データ定義内容 現在駐車中の車両台数 数値的な精度 : 0 台 ~ 9999 台、1 台 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ データ単位を「1 台」から「台」へ変更した。 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。

	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のためデータ表現形式( 実際の数値表現 ) を「0...9999 最 小刻み値は 1 台」から「0..9999 最小刻み値は 1 台」へ変更した。
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / SA/PA 混雑状況 eventSAPACongestionStatus ( 2 ) D E 識別コード 20070071
2 . データ定義	( 1 ) 定義 SA,PA における駐車場の混雑状況を、自動満車判定により、満車、混雑、空車の 3 段階で示す。 {空有(1),混雑(2),満車(3),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{vacant(1),congestion(2),fullCapacity(3),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) H10 道路通信標準 道路関連情報 DD ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) J H 東京第一管理局交通管制システム J H 東京第二管理局交通管制システム 混雑度 判定結果 自動満車判定結果の混雑度 1 : 空車、2 : 混雑、3 : 満車 休憩施設混雑状況イベントフォーマット 交通情報交換インターフェース基準仕様書 ( 2 ) データ定義内容 SA,PA における駐車場の混雑状況を、自動満車判定により、満車、混雑、空車の 3 段階で示す。 {空有(1),混雑(2),満車(3)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) データ生成は随時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 駐車場満空判定システムにより判定される。 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし

<p>8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p>Ver0.02 2000/01/6  (1) 変更内容  ・以下の定義に変更した。  「SA,PA における駐車場の混雑状況を、大型、小型の2車種別に、満車、混雑、空車の3段階で示す。」  (2) その他（変更時の検討内容など）  ・タスクフォースグループによる定義の充足</p> <p>Ver0.03 2000/03/15  (1) 変更内容  ・定義内容や品質が同様と考え以下の展開ガイドラインの情報項目を共通化した。  日本道路公団 高速バス情報提供システム  経由 SA/PA 満空状態  高速バス路線上の経由 SA/PA 満空状態を示すもの  コード{満(1),混(2),空(3)} 5分周期</p> <p>Ver0.10 2001/01/31  (1) 変更内容  ・コードに「無効データ」を追加した。</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  (1) 変更内容  ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01  (1) 変更内容  ・誤記のため ASN.1name を「eventSA/PACongestionStatus」から「eventSAPACongestionStatus」へ変更した。</p>
<p>9 . 関連 D S</p>	
<p>10 .基本 D S との対応関係</p>	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 体制コード eventAlertSystemCode ( 2 ) D E 識別コード 20070072
2 . データ定義	( 1 ) 定義 事務所、地建の体制を表すコード {予備警戒体制(1),警戒体制(2),嚴重警戒体制(3),非常体制(4),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) ENUMERATED{preliminaryAlert(1),alert(2),highAlert(3),emergency(4),invalidData(9)} 内部表現形式 (データフォーマット) 9 データ表現形式(実際の数値表現) 1..9 データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 九州地方建設局 災害対応システム 事務所体制名称 事務所の体制を表す名称 {予備警戒体制(1),警戒体制(2),嚴重警戒体制(3),非常体制(4)} 情報更新 5 分周期 地建体制名称 地建の体制を表す名称 {予備警戒体制(1),警戒体制(2),嚴重警戒体制(3),非常体制(4)} 情報更新 5 分周期 ( 2 ) データ定義内容 事務所の体制を表すコード ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) データ生成は随時、データ更新は 5 分間周期 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) 特になし

<p>8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p>Ver0.10 2001/01/31  （１）変更内容  ・コードに「無効データ」を追加した。</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  （１）変更内容  ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01  （１）変更内容  ・誤記のため ASN.1name を「eventOfficeAlertSystemCode」から「eventAlertSystemCode」へ変更した。</p>
<p>9 .関連DS</p>	
<p>10 .基本DSとの対応関係</p>	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  イベント情報 / 通行規制区間の分類                  eventPassageControlledLinkClassification                  ( 2 ) D E 識別コード 20070073</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  事前通行規制か特殊通行規制区間を示す。                  事前通行規制：過去の記録により危険箇所の事故発生と異常気象との間に相関関係がある場合で、異常気象による規制の基準値を定めて、これにより事前規制を実施する区間である。                  特殊通行規制：危険箇所の事故発生と異常気象との間に直接的な相関関係が見られない場合で、パトロール等により気象・現地の状況等により判断して危険が予想される場合に事前規制を実施する区間である。                  {事前通行規制区間(1),特殊通行規制区間(2),無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 )                  ENUMERATED{priorRegulationLink(1),specialRegulationLink(2),invalidData(9)}                  内部表現形式 ( データフォーマット ) 9                  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9                  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted                  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/06                  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等)                  災害対応パッケージ (九州地建)                  通行規制区間の分類                  事前通行規制か特殊通行規制区間を示す</p> <p>( 2 ) データ定義内容                  事前通行規制か特殊通行規制区間を示す</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 (実時間性) 特になし                  ( 2 ) 数値的な精度                  ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力                  ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) 特になし</p>

<p>8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p>Ver0.10 2001/01/31  （１）変更内容  ・コードに「無効データ」を追加した。</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  （１）変更内容  ・クラスを「統計情報」から「イベント情報」へ変更した。  ・クラスの移動に伴い、ASN.1name を「statisticsPassageControlledLinkClassification」から「eventPassageControlledLinkClassification」へ変更した。  ・JH からの「事前通行規制、特殊通行規制の定義が不明。」というご指摘をふまえ、定義を「事前通行規制か特殊通行規制区間を示す。」から「事前通行規制か特殊通行規制区間を示す。事前通行規制：過去の記録により危険箇所の事故発生と異常気象との間に相関関係がある場合で、異常気象による規制の基準値を定めて、これにより事前規制を実施する区間である。特殊通行規制：危険箇所の事故発生と異常気象との間に直接的な相関関係が見られない場合で、パトロール等により気象・現地の状況等により判断して危険が予想される場合に事前規制を実施する区間である。」へ変更した。  ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p>
<p>9 . 関連 DS</p>	
<p>10 .基本 DS との対応関係</p>	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 交通遮断の方法 eventWayOfPassingRestriction ( 2 ) D E 識別コード 20070074
2 . データ定義	( 1 ) 定義 事前通行規制区間における交通遮断の方法を示す {起終点共 遮断機(1),起終点共 保安柵・赤色燈(2),起点 保安柵・赤色燈 / 終点 遮断機(3),起点 遮断機 / 終点 保安柵・赤色燈(4),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{startPointAndEndPointCrossingGate(1),startPointAndEndPointGuardFenceRedRamp(2),startPointGuardFenceRedRampEndPointCrossingGate(3),startPointCrossingGateEndPointGuardFenceRedRamp(4),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 災害対応パッケージ ( 九州地建 ) 交通遮断の方法 事前通行規制区間における交通遮断の方法を示す {起終点共 遮断機(1),起終点共 保安柵・赤色燈(2),起点 保安柵・赤色燈 / 終点 遮断機(3),起点 遮断機 / 終点 保安柵・赤色燈(4)} ( 2 ) データ定義内容 事前通行規制区間における交通遮断の方法を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特になし ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.10 2001/01/31 ( 1 ) 変更内容

記)	<p>・コードに「無効データ」を追加した。</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  ( 1 ) 変更内容  ・クラスを「統計情報」から「イベント情報」へ変更した。  ・クラスの移動に伴い、ASN.1name を  「statisticsWayOfPassingRestriction」から  「eventWayOfPassingRestriction」へ変更した。  ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から  「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01  ( 1 ) 変更内容  ・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を  「ENUMERATED{startPointAndEndPoint-crossingGate(1),StartP  ointAndEndPoint-guardFence-redRamp(2),startPoint-  guardFence-redRamp-endPoint-crossingGate(3),  startPoint-crossingGate-endPoint-guardFence-redRamp(4),invalid  Data(9)}」から  「ENUMERATED{startPointAndEndPointCrossingGate(1),startP  ointAndEndPointGuardFenceRedRamp(2),startPointGuardFenceR  edRampEndPointCrossingGate(3),startPointCrossingGateEndPoi  ntGuardFenceRedRamp(4),invalidData(9)}」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 交通遮断の体制 eventSytemForPassingRestriction ( 2 ) D E 識別コード 20070075
2 . データ定義	( 1 ) 定義 事前通行規制区間における交通遮断の体制を示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス incomplete ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 災害対応パッケージ ( 九州地建 ) 交通遮断の体制 事前通行規制区間における交通遮断の体制を示す ( 2 ) データ定義内容 事前通行規制区間における交通遮断の体制を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特になし ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・クラスを「統計情報」から「イベント情報」へ変更した。 ・クラスの移動に伴い、ASN.1name を 「statisticsSystemForPassingRestriction」から 「eventSytemForPassingRestriction」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) イベント情報 / 路面状態 4 分類 + 警告 eventRoadSurfaceConditions4Warning ( 2 ) D E 識別コード 20070076
2 . データ定義	( 1 ) 定義 路面の状態。 {乾燥(1)、湿潤(2)、凍結(3)、積雪(4)、凍結警告(5)、無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{dry(1),damp(2),frozen(3),accumulationOfSnow(4), warningAgainstFrozen(5),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/03/04 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 環境観測関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 路面の状態。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 センサからの入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 災害履歴の有無 statisticsDisasterHistoryWhetherExistentOrNot ( 2 ) D E 識別コード 20080001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 災害履歴の有無に関する区分 {無し(0),有り(1),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{not(0),existent(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 災害対応パッケージ ( 九州地建 ) 災害履歴の有無 災害履歴の有無に関する区分 ( 2 ) データ定義内容 災害履歴の有無に関する区分 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特になし ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。  Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため登録ステータスを「imcomplete」から「restricted」へ変更した。

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 災害履歴対象道路構造物 statisticsRoadStructureObjectwithDisasterHistory ( 2 ) D E 識別コード 20080002
2 . データ定義	( 1 ) 定義 災害履歴における被災にあった道路構造物 {路面(1),路肩(2),法面(3),橋梁(4),擁壁・護岸(5),横断施設(6),トンネル (7),道路附属物(8),共同溝(9),占有物件(10),その他(11),無効データ ( 99 ) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{roadSurface(1),roadShoulder(2),faceOfSlope(3),br idge(4),retainingWallOrSeaWall(5),crossingFacilities(6),tunnel(7),r oadFacilities(8),commonDuct(9),occupiedFacilities(10),others(11),i nvalidData(99)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 災害対応パッケージ ( 九州地建 ) 災害履歴対象道路構造物 災害履歴における被災にあった道路構造物 {路面(1),路肩(2),法面(3),橋梁(4),擁壁・護岸(5),横断施設(6),トンネル (7),道路附属物(8),共同溝(9),占有物件(10),その他(11)} ( 2 ) データ定義内容 災害履歴における被災にあった道路構造物 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機 能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特になし ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更	Ver0.10 2001/01/31

履歴（変更毎に追記）	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 災害履歴内容 statisticsDisasterHistoryContents ( 2 ) D E 識別コード 20080003
2 . データ定義	( 1 ) 定義 災害履歴における内容 {道路陥没(1),橋梁破損(2),高波(3),法面崩壊(4),落石(5),岩石(6),崖崩れ(7),雪崩(8),土石流(9),越波(10),火山爆発(11),沿道火災(12),トンネル火災(13),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{roadCollapse(1),bridgeDamage(2),highWaves(3),faceOfSlopeDamage(4),rockfall(5),rock(6),landslide(7),avalanche(8),mudSlide(9),highSeas(10),volcanicActivity(11),roadsideFire(12),tunnelFire(13),invalidData(99)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 災害対応パッケージ ( 九州地建 ) 災害履歴内容 災害履歴における内容 {道路陥没(1),橋梁破損(2),高波(3),法面崩壊(4),落石(5),岩石(6),崖崩れ(7),雪崩(8),土石流(9),越波(10),火山爆発(11),沿道火災(12),トンネル火災(13)} ( 2 ) データ定義内容 災害履歴における内容 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特になし ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更	Ver0.10 2001/01/31

履歴（変更毎に追記）	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 災害履歴原因事象 statisticsDisasterHistoryCause ( 2 ) D E 識別コード 20080004
2 . データ定義	( 1 ) 定義 災害履歴における原因となる事象 {集中豪雨(1),台風(2),大雪(3),地震(4),強風(5),越波(6),火山(7),火災(8), 無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{localizedTorrentialDownpour(1),typhoon(2),heavy Snow(3),earthquake(4),strongWind(5),highSeas(6),volcano(7),fire(8 ) ,invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 災害対応パッケージ ( 九州地建 ) 災害履歴原因事象 災害履歴における原因となる事象 {集中豪雨(1),台風(2),大雪(3),地震(4),強風(5),越波(6),火山(7),火災 (8)} ( 2 ) データ定義内容 災害履歴における原因となる事象 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機 能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特になし ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.10 2001/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。

	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 同一路線内防災点検該当箇所 statisticsPlacesForSameRouteDisasterPreventionInspection ( 2 ) D E 識別コード 20080005
2 . データ定義	( 1 ) 定義 履歴と同一路線内における防災点検箇所名を示す。( 詳細定義は未定義 )  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..256)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 災害対応パッケージ ( 九州地建 ) 同一路線内防災点検該当箇所 ( H 2 ) 履歴と同一路線内における平成 2 年度に行われた防災点検箇所名を示す。 ( 2 ) データ定義内容 履歴と同一路線内における平成 2 年度に行われた防災点検箇所名を示す。 ( 3 ) その他 名称と定義に年度を特定することが記載されていたため、それは削除した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特になし ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・外部表現形式 ( データ型 ) を無表記から「 UTF8String(size(0..256)) 」へ変更した。

	Ver0.30 2002/07/01 (1) 変更内容 ・誤記のため登録ステータスを「imcomplete」から「restricted」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 防災点検結果区分 statisticsResultsClassificationOfDisasterInspection ( 2 ) D E 識別コード 20080006
2 . データ定義	( 1 ) 定義 防災点検結果を「災害要因からの評価」、「対策工の効果からの評価」、「被害履歴からの評価」、「周辺の状況からの評価」の区分によって評価を行う {災害要因(1),対策工の効果(2),被害履歴(3),周辺の状況(4),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{disaster(1),effect(2),damege(3),condition(4),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 災害対応パッケージ ( 九州地建 ) 防災点検結果区分 ( H 2 ) 平成 2 年防災点検結果区分 ( 2 ) データ定義内容 防災点検結果区分 ( 3 ) その他 名称と定義に年度を特定することが記載されていたため、それは削除した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特になし ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ JH からの「防災点検結果区分の定義が不明。」というご指摘をふま

	<p>え、定義を「防災点検結果区分」から「防災点検結果を「災害要因からの評価」、「対策工の効果からの評価」、「被害履歴からの評価」、「周辺の状況からの評価」の区分によって評価を行う」へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式（データ型）の設定方針の統一を図るため、「INTEGER(1..4)」から「ENUMERATED{disaster(1),effect(2),damege(3),condition(4),invalidData(9)}」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式（実際の数値表現）を「1..4」から「1..9」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 防災点検該当箇所 statisticsPlacesForDisasterPreventiveInspectionIn ( 2 ) D E 識別コード 20080007
2 . データ定義	( 1 ) 定義 防災点検該当箇所名を示す。( 詳細定義は未定義 )  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..256)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 災害対応パッケージ ( 九州地建 ) 平成 8 年防災点検該当箇所 平成 8 年防災点検該当箇所名を示す。 ( 2 ) データ定義内容 防災点検該当箇所名を示す。 ( 3 ) その他 名称と定義に年度を特定することが記載されていたため、それは削除した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特になし ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・外部表現形式 ( データ型 ) を無表記から「 UTF8String(size(0..256)) 」へ変更した。  Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため登録ステータスを「 imcomplete 」から「 restricted 」へ

	変更した。
9 . 関連DS	
10 . 基本DSとの 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 防災点検結果評点 statisticsScoresOfDisasterPreventiveInspectionIn ( 2 ) D E 識別コード 20080008
2 . データ定義	( 1 ) 定義 防災点検結果評点  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..100) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..100 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 災害対応パッケージ ( 九州地建 ) 平成 8 年防災点検結果評点 平成 8 年防災点検結果評点 000..100 ( 2 ) データ定義内容 防災点検結果評点 ( 3 ) その他 名称と定義に年度を特定することが記載されていたため、それは削除した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特になし ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 防災点検結果総合評価 statisticsOverallEvaluationOfDisasterPreventiveInspectionIn ( 2 ) D E 識別コード 20080009
2 . データ定義	( 1 ) 定義 防災点検結果の総合評価を以下に示す 3 段階で示したもの。 対策が必要とされる：災害に至る可能性のある要因が明らかに認められる箇所 防災カルテを作成し対応する：将来的には対策が必要となる場合が想定されるものの当面「防災カルテ」による監視で管理していく箇所 特に新たな対応を必要としない：災害の要因となるものが発見されず対応を必要としない箇所 {対策が必要と判断される(1),防災カルテを作成し対応する(2),特に新たな対応を必要としない(3),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{measureNeed(1),karute(2),noMeasureNeed(3),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 災害対応パッケージ ( 九州地建 ) 平成 8 年防災点検結果総合評価 平成 8 年防災点検結果総合評価 1..3 ( 2 ) データ定義内容 平成 8 年防災点検結果総合評価 ( 3 ) その他 平成 8 年度と年次が特定されていたが、他の年次でも共通に利用が可能と考え、年次は別定義との組み合わせで対応することにして、名称や定義から年次を削除した。
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特になし

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法 監視員による入力</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ JH からの「防災点検結果総合評価の 3 段階の定義が不明。」というご指摘をふまえ、定義を「防災点検結果の総合評価を以下に示す 3 段階で示したもの。」から「防災点検結果の総合評価を以下に示す 3 段階で示したもの。」</li> <li>対策が必要とされる：災害に至る可能性のある要因が明らかに認められる箇所</li> <li>防災カルテを作成し対応する：将来的には対策が必要となる場合が想定されるものの当面「防災カルテ」による監視で管理していく箇所</li> <li>特に新たな対応を必要としない：災害の要因となるものが発見されず対応を必要としない箇所」へ変更した。</li> <li>・ 外部表現形式 ( データ型 ) の設定方針の統一を図るため、 「 INTEGER(1..3) 」から 「 ENUMERATED{measureNeed(1),karute(2),noMeasureNeed(3),invalidData(9)} 」へ変更した。</li> <li>・ データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「 1..3 」から「 1..9 」へ変更した。</li> <li>・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 地震時の安定性 statisticsStabilityEvaluationAboutEarthquake ( 2 ) D E 識別コード 20080010
2 . データ定義	( 1 ) 定義 地震時の安定性 ( 詳細定義は調査必要 )  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(1..2) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..2 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス incomplete ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 災害対応パッケージ ( 九州地建 ) 地震時の安定性 地震時の安定性 1..2 ( 2 ) データ定義内容 地震時の安定性 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特になし ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ M S に対応しない D E であるため、個別 D D に移動した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 規制履歴内容 statisticsRegulationRecordContents ( 2 ) D E 識別コード 20080011
2 . データ定義	( 1 ) 定義 規制履歴の内容 {規制なし(1),通行止め(2),速度規制(3),車線規制(4),片側規制(5),チェーン規制(6),オンランプ規制(7),不明(8),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{noRestriction(1),closedToTraffic(2),speedLimit(3),laneRestriction(4),oneWayRestriction(5),chainRestriction(6),entryRampRestriction(7),unknown(8),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 災害対応パッケージ ( 九州地建 ) 規制履歴内容 規制履歴の内容 ENUMERATED {規制なし(1),通行止め(2),速度規制(3),車線規制(4),片側規制(5),チェーン規制(6),オンランプ規制(7),不明(9)} ( 2 ) データ定義内容 規制履歴の内容 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特になし ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.01 2001/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え以下の実証検討対象システムの情報項

	<p>目を共通化した。</p> <p>中国地方整備局広島国道工事事務所 道路管理情報共有システム (広島トライアングル)</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のためコード (ASN 型) を「{規制なし(1),通行止め(2),速度規制(3),車線規制(4),片側規制(5),チェーン規制(6),オンランプ規制(7),不明(9)}」から「{規制なし(1),通行止め(2),速度規制(3),車線規制(4),片側規制(5),チェーン規制(6),オンランプ規制(7),不明(8),無効データ(9)}」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため外部表現形式 (データ型) を「ENUMERATED{noRestriction(1),closedToTraffic(2),speedLimit(3),laneRestriction(4),one-wayRestriction(5),chainRestriction(6),entryRampRestriction(7),unknown(9)}」から「ENUMERATED{noRestriction(1),closedToTraffic(2),speedLimit(3),laneRestriction(4),oneWayRestriction(5),chainRestriction(6),entryRampRestriction(7),unknown(8),invalidData(9)}」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  統計情報 / 規制履歴内容詳細  statisticsDetailsOfRegulationContents  ( 2 ) D E 識別コード 20080012</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  規制履歴における詳細な規制内容  {通行止め(1),大型通行止め(2),10Km 規制(3),20Km 規制(4),30Km 規制(5),40Km 規制(6),50Km 規制(7),60Km 規制(8),70Km 規制(9),80Km 規制(10),片側交互通行(11),片側通行(12),対面通行(13),チェーン携行(14),チェーン必要(15),無効データ ( 99 ) }</p> <p>( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 )  ENUMERATED{closedToTraffic(1),closedToLargeSizedVehicles(2),speedLimit10kmPerh(3),speedLimit20kmPerh(4),speedLimit30kmPerh(5),speedLimit40kmPerh(6),speedLimit50kmPerh(7),speedLimit60kmPerh(8),speedLimit70kmPerh(9),speedLimit80kmPerh(10),oneSidedAlternatingTraffic(11),oneWayTraffic(12),twoWayTraffic(13),chainsToBeCarried(14),chainNeeded(15),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 99  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/06  ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  災害対応パッケージ ( 九州地建 )  規制履歴内容詳細  規制履歴における詳細な規制内容  {通行止め(1),大型通行止め(2),10Km 規制(3),20Km 規制(4),30Km 規制(5),40Km 規制(6),50Km 規制(7),60Km 規制(8),70Km 規制(9),80Km 規制(10),片側交互通行(11),片側通行(12),対面通行(13),チェーン携行(14),チェーン必要(15)}</p> <p>( 2 ) データ定義内容  規制履歴における詳細な規制内容</p> <p>( 3 ) その他</p>

7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特になし</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法 監視員による入力</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/01/31</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を 「ENUMERATED{closedToTraffic(1),closedToLarge-sizedVehicles(2),speedLimit10km/h(3),speedLimit20km/h(4),speedLimit30km/h(5),speedLimit40km/h(6),speedLimit50km/h(7),speedLimit60km/h(8),speedLimit70km/h(9),speedLimit80km/h(10),one-sidedAlternatingTraffic(11),one-wayTraffic(12),two-wayTraffic(13),chainsToBeCarried(14),chainNeeded(15),invalidData(99)}」から 「ENUMERATED{closedToTraffic(1),closedToLargeSizedVehicles(2),speedLimit10kmPerh(3),speedLimit20kmPerh(4),speedLimit30kmPerh(5),speedLimit40kmPerh(6),speedLimit50kmPerh(7),speedLimit60kmPerh(8),speedLimit70kmPerh(9),speedLimit80kmPerh(10),oneSidedAlternatingTraffic(11),oneWayTraffic(12),twoWayTraffic(13),chainsToBeCarried(14),chainNeeded(15),invalidData(99)}」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 DS	
10 .基本 DS との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 規制履歴原因事象 statisticsRegulationRecordCause ( 2 ) D E 識別コード 20080013
2 . データ定義	( 1 ) 定義 規制履歴における原因となる事象 {原因事象なし(1),気象条件(2),災害(3),事故(4),工事(5),行事(6),故障車(7)<路上障害物(8),不明(98),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{noCauseOfEvent(1),weatherConditions(2),disaster(3),accident(4),construction(5),entertainment(6),brokenDownCar(7),roadObstacle(8),unknown(98),invalidData(99)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 災害対応パッケージ ( 九州地建 ) 規制履歴原因事象 規制履歴における原因となる事象 {原因事象なし(1),気象条件(2),災害(3),事故(4),工事(5),行事(6),故障車(7)<路上障害物(8),不明(9)} ( 2 ) データ定義内容 規制履歴における原因となる事象 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特になし ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。

	<p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のためコード ( ASN 型 ) を 「 {原因事象なし(1),気象条件(2),災害(3),事故(4),工事(5),行事(6),故障車(7)&lt;路上障害物(8),不明(9)} 」 から 「 {原因事象なし(1),気象条件(2),災害(3),事故(4),工事(5),行事(6),故障車(7)&lt;路上障害物(8),不明(98),無効データ(99)} 」 へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を 「 ENUMERATED{noCauseOfEvent(1),weatherConditions(2),disaster(3),accident(4),construction(5),entertainment(6),brokenDownCar(7),roadObstacle(8),unknown(9)} 」 から 「 ENUMERATED{noCauseOfEvent(1),weatherConditions(2),disaster(3),accident(4),construction(5),entertainment(6),brokenDownCar(7),roadObstacle(8),unknown(98),invalidData(99)} 」 へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため内部表現形式 ( データフォーマット ) を 「 9 」 から 「 99 」 へ変更した。</li> <li>・ 誤記のためデータ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を 「 1..9 」 から 「 1..99 」 へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 規制履歴原因事象詳細 statisticsDetailsOfRegulationCauses ( 2 ) D E 識別コード 20080014
2 . データ定義	( 1 ) 定義 規制履歴における詳細な原因事象 {雨(1),雪(2),霧(3),凍結(4),強風(5),越波(6),火災(7),地震(8),冠水(9),道路 陥没(10),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{rain(1),snow(2),fog(3),freezing(4),strongWind(5),h ighSeas(6),fire(7),earthquake(8),submergedWater(9),roadCollapse( 10),invalidData(99)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 災害対応パッケージ ( 九州地建 ) 規制履歴原因事象詳細 規制履歴における詳細な原因事象 {雨(1),雪(2),霧(3),凍結(4),強風(5),越波(6),火災(7),地震(8),冠水(9),道 路陥没(10)} ( 2 ) データ定義内容 規制履歴における詳細な原因事象 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機 能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特になし ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.10 2001/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。

	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 措置履歴 statisticsRecordsOfMeasures ( 2 ) D E 識別コード 20080015</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 道路法第 47 条第 2 項または道路法第 47 条の 2 第 1 項の規定通達「特殊車両の通行に関する指導取締要領」通達「特殊車両の通行に関する指導取締りの強化について」等の定義に基づき道路管理者が行った違反措置に関する履歴情報 ( 指導、許可取り消し、等 )  {指導警告(1),当該措置 ( 積載物の積下し、走行中止、等 ) (2),許可の取消し(3),罰金(4),告発 ( 陸運支局、所管警察署 ) (5) ,無効データ ( 9 )}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{warninng(1),eachDisposal(2),revocation(3),penalty(4),prosecution(5),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/21 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 近畿地方建設局 過積載等の監視パッケージ データ名 : 措置履歴 違反履歴経路、違反履歴時間、違反履歴車両に対して、道路管理者が行った違反措置に関する履歴情報 ( 指導、許可取り消し、等 ) ( 2 ) データ定義内容 道路法第 47 条第 2 項または道路法第 47 条の 2 第 1 項の規定通達「特殊車両の通行に関する指導取締要領」通達「特殊車両の通行に関する指導取締りの強化について」等の定義に基づき道路管理者が行った違反措置に関する履歴情報 ( 指導、許可取り消し、等 ) {指導警告(1),当該措置 ( 積載物の積下し、走行中止、等 ) (2),許可の取消し(3),罰金(4),告発 ( 陸運支局、所管警察署 ) (5)} ( 3 ) その他</p>

7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )   レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 違反履歴車両 ( 静止画像 ) statisticsViolationVehicleImage ( 2 ) D E 識別コード 20080016
2 . データ定義	( 1 ) 定義 走行状態での車両諸元に関する違反履歴情報 ( 重量オーバー等 ) の静止画像  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) BIT STRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/21 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 近畿地方建設局 過積載等の監視パッケージ データ名 : 違反履歴車両 ( 静止画像 ) 走行状態での車両諸元に関する違反履歴情報 ( 重量オーバー等 ) の静止画像 ( 2 ) データ定義内容 走行状態での車両諸元に関する違反履歴情報 ( 重量オーバー等 ) の静止画像 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 連続雨量規制基準 statisticsRegulationCriteriaOfContinuousRainfallDepth ( 2 ) D E 識別コード 20080017
2 . データ定義	( 1 ) 定義 事前通行規制区間等における規制判断となる連続雨量の指定基準  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 mm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 災害対応パッケージ ( 九州地建 ) 連続雨量規制基準 事前通行規制区間等における規制判断となる連続雨量の指定基準 I N T E G E R ( 2 ) データ定義内容 事前通行規制区間等における規制判断となる連続雨量の指定基準 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特になし ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ データ単位を「単位なし」から「mm」へ変更した。 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 時間雨量規制基準 statisticsRegulationCriteriaOfHourlyRainfallDepth ( 2 ) D E 識別コード 20080018
2 . データ定義	( 1 ) 定義 事前通行規制区間等における規制判断となる連続雨量の指定基準  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 mm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 災害対応パッケージ ( 九州地建 ) 時間雨量規制基準 事前通行規制区間等における規制判断となる連続雨量の指定基準 ( 2 ) データ定義内容 事前通行規制区間等における規制判断となる連続雨量の指定基準 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特になし ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ データ単位を「単位なし」から「mm」へ変更した。 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 通行規制区間の迂回路の有無 statisticsControlledPassageLinkDetourWhetherExistentOrNot ( 2 ) D E 識別コード 20080019
2 . データ定義	( 1 ) 定義 事前通行規制区間における迂回路の有無を示す {あり(1),なし(2),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{anyDetour(1),noDetour(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 災害対応パッケージ ( 九州地建 ) 通行規制区間の迂回路の有無 事前通行規制区間における迂回路の有無を示す {あり(1),なし(2)} ( 2 ) データ定義内容 事前通行規制区間における迂回路の有無を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特になし ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 監視員による入力 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・定義内容や品質が同様と考え、当該 DE を「迂回路状況」へ統合し

	た。 ・登録ステータスを「Recorded」から「restricted」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / パーソントリップ住所 statisticsPersontripAddress ( 2 ) D E 識別コード 20080020
2 . データ定義	( 1 ) 定義 パーソントリップ調査において、調査対象者の現住所が属するパーソントリップ調査ゾーンコード。 {PT 調査で定義されている PT ゾーンコード} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/21 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 住所 定義 : パーソントリップ調査において、調査対象者の現住所が属するパーソントリップ調査ゾーンコード {PT ゾーンコード} ( 2 ) データ定義内容 パーソントリップ調査において、調査対象者の現住所が属するパーソントリップ調査ゾーンコード PT ゾーンコード ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) パーソントリップ調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完され
8 . データ定義変更	Ver0.20 2002/03/15

履歴（変更毎に追記）	( 1 ) 変更内容 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / パーソントリップ勤務・通学先 statisticsPersontripWorkingPlaceSchool ( 2 ) D E 識別コード 20080021</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 パーソントリップ調査において、調査対象者が通勤 ( 通学 ) する勤務 ( 通学 ) 先の所在地の住所が属するパーソントリップ調査ゾーンコード {PT 調査で定義されている PT ゾーンコード} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/21 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 勤務・通学先 定義 : パーソントリップ調査において、調査対象者が通勤 ( 通学 ) する勤務 ( 通学 ) 先の所在地の住所が属するパーソントリップ調査ゾーンコード {PT ゾーンコード} ( 2 ) データ定義内容 パーソントリップ調査において、調査対象者が通勤 ( 通学 ) する勤務 ( 通学 ) 先の所在地の住所が属するパーソントリップ調査ゾーンコード PT ゾーンコード ( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) パーソントリップ調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法</p>

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完され
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。  Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・ 誤記のため ASN.1name を 「statisticsPersontripWorkingPlace/School」から 「statisticsPersontripWorkingPlaceSchool」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / パーソントリップ年齢 statisticsPersontripAge ( 2 ) D E 識別コード 20080022
2 . データ定義	( 1 ) 定義 パーソントリップ調査において、調査対象者の年齢を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99 データ単位 歳
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 年齢 定義 : パーソントリップ調査において、調査対象者の年齢を示す。 ( 2 ) データ定義内容 パーソントリップ調査において、調査対象者の年齢を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) パーソントリップ調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ データ単位を「1歳」から「歳」へ変更した。 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から

	「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 DS	
10 . 基本 DS との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / パーソントリップ性別 statisticsPersontripSex ( 2 ) D E 識別コード 20080023
2 . データ定義	( 1 ) 定義 パーソントリップ調査において、調査対象者の性別を示す。 {男性(1)、女性(2)、無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) ENUMERATED{male(1),female(2),invalidData(9)} 内部表現形式 (データフォーマット) 9 データ表現形式(実際の数値表現) 1..9 データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名：性別 定義：パーソントリップ調査において、調査対象者の性別を示す。 {男性(1)、女性(2)} ( 2 ) データ定義内容 パーソントリップ調査において、調査対象者の性別を示す。 {男性(1)、女性(2)} ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) パーソントリップ調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更	Ver0.10 2001/01/31

履歴（変更毎に追記）	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / パーソントリップ職業 statisticsPersontripJob ( 2 ) D E 識別コード 20080024</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 パーソントリップ調査において、調査対象者の職業を示す。 {事務・専門的・技術的職業従事者(1)、管理的職業従事者(2)、販売従事者(3)、農林漁業従事者(4)、運輸・通信従事者(5)、技能工・生産工程および単純作業従事者(6)、保安職業従事者(7)、サービス業従事者(8)、学生、生徒・児童(9)、主婦(上記職業従事者を除く)(10)、無職(11)、無効データ(99)}</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) ENUMERATED{clerkSpecialFieldTechnicalWork(1),managerial(2),sales(3),agricultureForestryFishery(4),transportCommunication(5),factoryWorkSimpleWork(6),securityGuard(7),service(8),studentsPupilChild(9),housewifeExcludeAboveOccupation(10),withoutOccupation(11),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 (データフォーマット) 99 データ表現形式(実際の数値表現) 1..99 データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.31</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名：職業 定義: パーソントリップ調査において、調査対象者の職業を示す。 {事務・専門的・技術的職業従事者(01)、管理的職業従事者(02)、販売従事者(03)、農林漁業従事者(04)、運輸・通信従事者(05)、技能工・生産工程および単純作業従事者(06)、保安職業従事者(07)、サービス業従事者(08)、学生、生徒・児童(09)、主婦(上記職業従事者を除く)(10)、無職(11)}</p> <p>( 2 ) データ定義内容 パーソントリップ調査において、調査対象者の職業を示す。 {事務・専門的・技術的職業従事者(01)、管理的職業従事者(02)、販売</p>

	<p>従事者(03)、農林漁業従事者(04)、運輸・通信従事者(05)、技能工・生産工程および単純作業(06)、保安職業従事者(07)、サービス業従事者(08)、学生、生徒・児童(09)、主婦(上記職業従事者を除く)(10)、無職(11)}</p> <p>(3) その他</p>
7. データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能(実時間性) パーソントリップ調査が行われる毎に更新</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完され</p>
8. データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.10 2001/01/31</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MSに対応しないDEのため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別DDへ移行した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式(データ型)を「ENUMERATED{clerk-specialField-technicalWork(01),managerial(02),sales(03),agriculture-forestry-fishery(04),transport-communication(05),factoryWork-simpleWork(06),securityGuard(07),service(08),students-pupil-child(09),housewife-excludeAboveOccupation(10),withoutOccupation(11),invalidData(99)}」から「ENUMERATED{clerkSpecialFieldTechnicalWork(01),managerial(02),sales(03),agricultureForestryFishery(04),transportCommunication(05),factoryWorkSimpleWork(06),securityGuard(07),service(08),studentsPupilChild(09),housewifeExcludeAboveOccupation(10),withoutOccupation(11),invalidData(99)}」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.31 2003/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コード番号が「01、02、・・・」と振られていたため、「1、2、・・・」</li> </ul>

	のように降り直した。
9 . 関連DS	
10 . 基本DSとの 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / パーソントリップ産業 statisticsPersontripIndustry ( 2 ) D E 識別コード 20080025</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 パーソントリップ調査において、調査対象者の勤務先の産業分類を示す。  {農林漁業(1)、鉱業・建設業(2)、製造業(3)、卸売、小売業(4)、金融・保険・不動産業(5)、運輸・通信業(6)、電気・ガス・水道業(7)、サービス業(8)、公務(9)、非就業者 ( 98),無効データ ( 99 )} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{agricultureForestryFishery(1),miningConstruction(2),manufacturer(3),wholesaleRetail(4),financeInsuranceRealEstate(5),transportCommunication(6),utilityRelation(7),service(8),governmentalWork(9),withoutOccupation(98),invalidData(99)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.31</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 産業 定義 : パーソントリップ調査において、調査対象者の勤務先の産業分類を示す。 {農林漁業(01)、鉱業・建設業(02)、製造業(03)、卸売、小売業(04)、金融・保険・不動産業(05)、運輸・通信業(06)、電気・ガス・水道業(07)、サービス業(08)、公務(09)、非就業者 ( 00 )} ( 2 ) データ定義内容 パーソントリップ調査において、調査対象者の勤務先の産業分類を示す。 {農林漁業(01)、鉱業・建設業(02)、製造業(03)、卸売、小売業(04)、金融・保険・不動産業(05)、運輸・通信業(06)、電気・ガス・水道業(07)、</p>

	サービス業(08)、公務(09)、非就業者(00) (3)その他
7.データ品質、機能、作成方法など	(1)時間性能(実時間性) パーソントリップ調査が行われる毎に更新 (2)数値的な精度 (3)データ生成方法 (4)信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2:データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完され
8.データ定義変更履歴(変更毎に追記)	Ver0.10 2001/01/31 (1)変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。  Ver0.20 2002/03/15 (1)変更内容 ・MSに対応しないDEのため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別DDへ移行した。  Ver0.30 2002/07/01 (1)変更内容 ・誤記のため外部表現形式(データ型)を「ENUMERATED{agriculture-forestry-fishery(01),mining-construction(02),manufacturer(03),wholesale-retail(04),finance-insurance-realEstate(05),transport-communication(06),utilityRelation(07),service(08),governmentalWork(09),withoutOccupation(00),invalidData(99)}」から「ENUMERATED{agricultureForestryFishery(01),miningConstruction(02),manufacturer(03),wholesaleRetail(04),financeInsuranceRealEstate(05),transportCommunication(06),utilityRelation(07),service(08),governmentalWork(09),withoutOccupation(00),invalidData(99)}」へ変更した。  Ver0.31 2003/03/15 (1)変更内容 ・コード番号が「01、02、・・・」と振られていたため、「1、2、・・・」のように降り直した。
9.関連DS	
10.基本DSとの	

対応関係	
------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / パーソントリップ所有自動車台数 statisticsPersontripNumberOfPossessionCar ( 2 ) D E 識別コード 20080026</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 パーソントリップ調査において、調査対象者が常時使用可能な自動車 ( 緑ナンバー、オートバイは除く ) { 無し ( 1 ) , 1 台 ( 2 ) , 2 台 ( 3 ) , 3 台以上 ( 4 ) , 無効データ ( 9 ) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED { none ( 1 ) , oneVehicle ( 2 ) , twoVehicles ( 3 ) , moreThan3Vehicles ( 4 ) , invalidData ( 9 ) } 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.31</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 所有自動車台数 定義 : パーソントリップ調査において、調査対象者が常時使用可能な自動車 ( 緑ナンバー、オートバイは除く ) { 無し ( 1 ) , 1 台 ( 2 ) , 2 台 ( 3 ) , 3 台以上 ( 4 ) } ( 2 ) データ定義内容 パーソントリップ調査において、調査対象者が常時使用可能な自動車 ( 緑ナンバー、オートバイは除く ) { 無し ( 1 ) , 1 台 ( 2 ) , 2 台 ( 3 ) , 3 台以上 ( 4 ) } ( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) パーソントリップ調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法</p>

	<p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される</p>
<p>8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )</p>	<p>Ver0.10 2001/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。</p> <p>Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p> <p>Ver0.31 2003/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・外部表現形式 ( データ型 ) のコード内容のうち、数字から始まる文 字が存在したため、 「ENUMERATED{none(1),1Vehicle(2),2Vehicles(3),moreThan3Veh icles(4),invalidData(9)}」から 「ENUMERATED{none(1),oneVehicle(2),twoVehicles(3),moreThan 3Vehicles(4),invalidData(9)}」へ変更した。</p>
<p>9 . 関連 D S</p>	
<p>10 .基本 D S との 対応関係</p>	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / パーソントリップ出発地 statisticsPersontripDeparturePlace ( 2 ) D E 識別コード 20080027
2 . データ定義	( 1 ) 定義 パーソントリップ調査において、調査対象者が移動を開始する地点  {PT 調査で定義されている PT ゾーンコード} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 出発地 定義 : パーソントリップ調査において、調査対象者が移動を開始する地点 ( 2 ) データ定義内容 パーソントリップ調査において、調査対象者が移動を開始する地点 PT ゾーンコード ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) パーソントリップ調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完され
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

記)	<p>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>・誤記のため ASN.1name を「statisticsPersontripDepartureFacilities」から「statisticsPersontripDeparturePlace」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / パーソントリップ出発施設 statisticsPersontripDepartureFacilities ( 2 ) D E 識別コード 20080028</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 人が移動する場合、移動先 ( 目的地 ) へ出発する出発地の施設を施設の分類で示す。1 トリップの起点の施設。 { 住宅・寮(1), 学校・教育施設(2), 分化・宗教施設(3), 衣料・厚生・福祉施設(4), 事務所・会社・銀行(5), 官公庁(6), 問屋・卸売市場(7), 個人商店(8), スーパー・デパート(9), 飲食店(10), 宿泊・娯楽施設(11), 工場・作業場(12), 交通・輸送施設(13), 供給・処理施設(14), 倉庫(15), 公園・緑地(16), 体育・レクリエーション施設(17), 農林漁作業地・施設(18), 工事現場・その他(19), 不明(20), 無効データ ( 99 ) }</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{homeDormitory(1), schoolEducationalInstituteResearchLaboratory(2), religiousCulturalBldgCommunityHallLibrary(3), medicalPublicWelfareFacility(4), officeBank(5), governmentBldg(6), wholesaleMarket(7), personalFirm(8), storesDepartmentsSuper(9), restaurant(10), hotelAmusement(11), factory(12), transportCommunicationFacility(13), supplyProcessFacility(14), warehouse(15), parksNaturalEnvironment(16), gymnasiumRecreationFacility(17), agricultureForestryFisheryAreas(18), others(19), unknown(20), invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.31</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/28 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ 人が移動する場合、移動先 ( 目的地 ) へ出発する出発地の施設を施設の分類で示す。1 トリップの起点の施設。 ( 2 ) データ定義内容</p>

	<p>人が移動する場合、移動先（目的地）へ出発する出発地の施設を施設の種類で示す。1トリップの起点の施設。</p> <p>パーソトリップ調査の施設コード</p> <p>(3) その他</p>
<p>7. データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>(1) 時間性能（実時間性） パーソトリップ調査が行われる毎に更新</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性（データの欠落の発生に対する許容段階） レベル2：データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完され</p>
<p>8. データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p>Ver0.02 2000/01/28</p> <p>(1) その他（変更時の検討内容など）</p> <p>コードリストについては、第3回東京都市圏パーソトリップ調査における施設分類を適用する</p> <p>Ver0.10 2001/01/31</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式（データ型）を「ENUMERATED{home-dormitory(01),governmentBldg(02),office-bank(03),school-educationalInstitute-researchLaboratory(04),religious-culturalBldg-communityHall-library(05),medical-publicWelfareFacility(06),hotel-amusement(07),stores-departments-super(08),restaurant(09),wholesaleAndItsMarket(10),factory(11),warehouse(12),transport-communicationFacility(13),supply-processFacility(14),gymnasium-recreationFacility(15),parks-naturalEnvironment(16),agriculture-forestry-fisheryAreas(17),others(18),invalidData(99)}」から「ENUMERATED{homeDormitory(01),schoolEducationalInstitute</li> </ul>

	<p>ResearchLaboratory(02),religiousCulturalBldgCommunityHallLibrary(03),medicalPublicWelfareFacility(04),officeBank(05),governmentBldg(06),wholesaleMarket(07),personalFirm(08),storesDepartmentsSuper(09),restaurant(10),hotelAmusement(11),factory(12),transportCommunicationFacility(13),supplyProcessFacility(14),warehouse(15),parksNaturalEnvironment(16),gymnasiumRecreationFacility(17),agricultureForestryFisheryAreas(18),others(19),unknown(20),invalidData(99)}」へ変更した。</p> <p>Ver0.31 2003/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コード番号が「01、02、・・・」と振られていたため、「1、2、・・・」のように降り直した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / パーソントリップ出発時刻 statisticsPersontripDepartureTime ( 2 ) D E 識別コード 20080029
2 . データ定義	( 1 ) 定義 パーソントリップ調査において、調査対象者が移動を開始する時刻  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING ( size(0..64) ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 出発時刻 定義 : パーソントリップ調査において、調査対象者が移動を開始する時刻 ( 2 ) データ定義内容 パーソントリップ調査において、調査対象者が移動を開始する時刻 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) パーソントリップ調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

記)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式(データ型)を「OCTET STRING」から「OCTET STRING (size(0..64))」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.lname) 統計情報 / パーソントリップ目的地 statisticsPersontripDestination ( 2 ) D E 識別コード 20080030
2 . データ定義	( 1 ) 定義 パーソントリップ調査において、調査対象者が移動を終了する地点  {PT 調査で定義されている PT ゾーンコード} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 目的地 定義 : パーソントリップ調査において、調査対象者が移動を終了する地点 ( 2 ) データ定義内容 パーソントリップ調査において、調査対象者が移動を終了する地点 {PT ゾーンコード} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) パーソントリップ調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完され
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

記)	・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / パーソントリップ目的地の施設 statisticsPersontripDestinationFacilities ( 2 ) D E 識別コード 20080031</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 パーソントリップ調査において、調査対象者が移動を終了する地点の施設</p> <p>{ 住宅・寮(1)、官公署(2)、事務所・会社・銀行(3)、学校・教育・研究施設(4)、宗教・文化 ( 公民館・図書館等 ) (5)、医療・厚生・福祉施設(6)、宿泊・娯楽施設(7)、商店・デパート・スーパー(8)、飲食店(9)、問屋・卸売市場(10)、工場・作業所(11)、倉庫・貯蔵所(12)、交通・運輸・通信施設(13)、供給・処理施設(14)、体育・レクリエーション施設(15)、公園・緑地・自然地(16)、農・林・魚作業地(17)、その他(18),無効データ(99) }</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{homeDormitory(1),governmentBldg(2),officeBank(3),schoolEducationalInstituteResearchLaboratory(4),religiousCulturalBldgCommunityHallLibrary(5)medicalPublicWelfareFacility(6),hotelAmusement(7),storesDepartmentsSuper(8),restaurant(9),wholesaleAndItsMarket(10),factory(11),warehouse(12),transportCommunicationFacility(13),supplyProcessFacility(14),gymnasiumRecreationFacility(15),parksNaturalEnvironment(16),agricultureForestryFisheryAreas(17),others(18),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.31</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトウェア データ名 : 目的地の施設 定義 : パーソントリップ調査において、調査対象者が移動を終了する地点の施設</p>

	<p>{住宅・寮(01)、官公署(02)、事務所・会社・銀行(03)、学校・教育・研究施設(04)、宗教・文化(公民館・図書館等)(05)、医療・厚生・福祉施設(06)、宿泊・娯楽施設(07)、商店・デパート・スーパー(08)、飲食店(09)、問屋・卸売市場(10)、工場・作業所(11)、倉庫・貯蔵所(12)、交通・運輸・通信施設(13)、供給・処理施設(14)、体育・レクリエーション施設(15)、公園・緑地・自然地(16)、農・林・魚作業地(17)、その他(18)}</p> <p>(2) データ定義内容</p> <p>パーソントリップ調査において、調査対象者が移動を終了する地点の施設</p> <p>{住宅・寮(01)、官公署(02)、事務所・会社・銀行(03)、学校・教育・研究施設(04)、宗教・文化(公民館・図書館等)(05)、医療・厚生・福祉施設(06)、宿泊・娯楽施設(07)、商店・デパート・スーパー(08)、飲食店(09)、問屋・卸売市場(10)、工場・作業所(11)、倉庫・貯蔵所(12)、交通・運輸・通信施設(13)、供給・処理施設(14)、体育・レクリエーション施設(15)、公園・緑地・自然地(16)、農・林・魚作業地(17)、その他(18)}</p> <p>(3) その他</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能(実時間性) パーソントリップ調査が行われる毎に更新</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完され</p>
8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.10 2001/01/31</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式(データ型)を「ENUMERATED{home-dormitory(01),governmentBldg(02),office-bank(03),school-educationalInstitute-researchLaboratory(04),religious-culturalBldg-communityHall-library(05)medical-publicWelfare</li> </ul>

	<p>Facility(06),hotel-amusement(07),stores-departments-super(08),restaurant(09),wholesaleAndItsMarket(10),factory(11),warehouse(12),transport-communicationFacility(13),supply-processFacility(14),gymnasium-recreationFacility(15),parks-naturalEnvironment(16),agriculture-forestry-fisheryAreas(17),others(18),invalidData(99)}」から</p> <p>「ENUMERATED{homeDormitory(01),governmentBldg(02),officeBank(03),schoolEducationalInstituteResearchLaboratory(04),religiousCulturalBldgCommunityHallLibrary(05)medicalPublicWelfareFacility(06),hotelAmusement(07),storesDepartmentsSuper(08),restaurant(09),wholesaleAndItsMarket(10),factory(11),warehouse(12),transportCommunicationFacility(13),supplyProcessFacility(14),gymnasiumRecreationFacility(15),parksNaturalEnvironment(16),agricultureForestryFisheryAreas(17),others(18),invalidData(99)}」へ変更した。</p> <p>Ver0.31 2003/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <p>・コード番号が「01、02、・・・」と振られていたため、「1、2、・・・」のように降り直した。</p>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / パーソントリップ到着時刻 statisticsPersontripArrivalTime ( 2 ) D E 識別コード 20080032
2 . データ定義	( 1 ) 定義 パーソントリップ調査において、調査対象者が移動を開始した時刻  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING ( size(0..64) ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 到着時刻 定義 : パーソントリップ調査において、調査対象者が移動を開始した時刻 ( 2 ) データ定義内容 パーソントリップ調査において、調査対象者が移動を開始した時刻 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) パーソントリップ調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

記)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式(データ型)を「OCTET STRING」から「OCTET STRING (size(0..64))」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / パーソントリップ目的 statisticsPersontripPurpose ( 2 ) D E 識別コード 20080033</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 パーソントリップ調査において、調査対象者の移動の目的を示す。  { 自宅 (寮) へ(1)、勤務先へ(2)、通学先へ(3)、販売・配達・仕入れ・購入へ(4)、打合せ・会議へ ( 5)、作業・修理へ(6)、農・林・魚作業へ(7)、買物へ(8)、社交・レジャー・レクリエーションへ(9)、その他へ(98),無効データ ( 99 )}</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{toHomeDormitory(1),office(2),school(3),salesDeliveryPurchase(4),meetings(5),processRepaire(6),agricultureForestryFisheryAreas(7),shopping(8),socialRecreation(9),others(98),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.31</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 目的 定義 : パーソントリップ調査において、調査対象者の移動の目的を示す。 { 自宅 (寮) へ(01)、勤務先へ(02)、通学先へ(03)、販売・配達・仕入れ・購入へ(04)、打合せ・会議へ ( 05)、作業・修理へ(06)、農・林・魚作業へ(07)、買物へ(08)、社交・レジャー・レクリエーションへ(09)、その他へ(00)}</p> <p>( 2 ) データ定義内容 パーソントリップ調査において、調査対象者の移動の目的を示す。 { 自宅 (寮) へ(01)、勤務先へ(02)、通学先へ(03)、販売・配達・仕入れ・購入へ(04)、打合せ・会議へ ( 05)、作業・修理へ(06)、農・林・</p>

	<p>魚作業へ(07)、買物へ(08)、社交・レジャー・レクリエーションへ(09)、その他へ(00)}  (3) その他</p>
7. データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能(実時間性) パーソントリップ調査が行われる毎に更新  (2) 数値的な精度  (3) データ生成方法  (4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完され</p>
8. データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.10 2001/01/31  (1) 変更内容  ・コードに「無効データ」を追加した。</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  (1) 変更内容  ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01  (1) 変更内容  ・誤記のため外部表現形式(データ型)を「ENUMERATED{toHome-dormitory(01),office(02),school(03),sales-delivery-purchase(04),meetings(05),process-repaire(06),agriculture-forestry-fisheryAreas(07),shopping(08),social-recreation(09),others(00),invalidData(99)}」から「ENUMERATED{toHomeDormitory(01),office(02),school(03),salesDeliveryPurchase(04),meetings(05),processRepaire(06),agricultureForestryFisheryAreas(07),shopping(08),socialRecreation(09),others(00),invalidData(99)}」へ変更した。</p> <p>Ver0.31 2003/03/15  (1) 変更内容  ・コード番号が「01、02、・・・」と振られていたため、「1、2、・・・」のように降り直した。</p>
9. 関連DS	
10. 基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / パーソントリップ運転者が否か statisticsPersontripDriverOrNot ( 2 ) D E 識別コード 20080034</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 パーソントリップ調査において、調査対象者が自動車で移動中に運転者として移動したのか否かを示すフラグ {はい(1)、いいえ(2),無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) ENUMERATED{yes(1),no(2),invalidData(9)} 内部表現形式 (データフォーマット) 9 データ表現形式(実際の数値表現) 1..9 データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/21 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名：運転者が否か 定義：パーソントリップ調査において、調査対象者が自動車で移動中に運転者として移動したのか否かを示す {はい(1)、いいえ(2)}</p> <p>( 2 ) データ定義内容 パーソントリップ調査において、調査対象者が自動車で移動中に運転者として移動したのか否かを示すフラグ {はい(1)、いいえ(2)}</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 (実時間性) パーソントリップ調査が行われる毎に更新</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p>

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.10 2001/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / パーソントリップ乗員人数 statisticsPersontripNumberOfCrew</p> <p>( 2 ) D E 識別コード 20080035</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 パーソントリップ調査において、調査対象者の乗車する車両の乗車人員を示す。</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99 データ単位 人</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted</p> <p>( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/15</p> <p>( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ</p> <p>データ名 : 乗員人数 定義 : パーソントリップ調査において、調査対象者の乗車する車両の乗車人員を示す。 数値的な精度 : 1 人</p> <p>( 2 ) データ定義内容 パーソントリップ調査において、調査対象者の乗車する車両の乗車人員を示す。</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) パーソントリップ調査が行われる毎に更新</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 :</p>

	データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 （ 1 ）変更内容 ・データ単位を「1人」から「人」へ変更した。 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  統計情報 / パーソントリップ有料道路利用の有無  statisticsPersontripPresenceOfTollRoadUse  ( 2 ) D E 識別コード 20080036</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  パーソントリップ調査において、調査対象者が自動車で移動中に有料道路を利用したか否かを示すフラグ  {はい(1)、いいえ(2),無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 )  ENUMERATED{yes(1),no(2),invalidData(9)}  内部表現形式 ( データフォーマット ) 9  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/21  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ  データ名 : 有料道路利用の有無  定義 : パーソントリップ調査において、調査対象者が自動車で移動中に有料道路を利用したか否かを示す  {はい(1)、いいえ(2)}  ( 2 ) データ定義内容  パーソントリップ調査において、調査対象者が自動車で移動中に有料道路を利用したか否かを示すフラグ  {はい(1)、いいえ(2)}  ( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) パーソントリップ調査が行われる毎に更新   ( 2 ) 数値的な精度  ( 3 ) データ生成方法</p>

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.10 2001/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / パーソントリップ交通手段 statisticsPersontripTransportation ( 2 ) D E 識別コード 20080037</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 パーソントリップ調査において、調査対象者が移動の際に利用した主な交通手段を示す。 {徒歩(1)、自転車(2)、オートバイ・バイク(3)、鉄道(4)、路線バス・都電(5)、タクシー・ハイヤー(6)、自家用乗用車・自家用バス(7)、貨物自動車・特種(殊)車(8)、貸し切りバス(9)、その他(0),無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{onFoot(1),bicycle(2),motorcycle(3),railways(4),busMetropolitanTrain(5),taxiLimousine(6),ownAutomobileOwnBus(7),cargoVehicleSpecialCar(8),rentedBus(9),others(0),invalidData(99)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトウェア データ名 : 交通手段 定義 : パーソントリップ調査において、調査対象者が移動の際に利用した主な交通手段を示す。 {徒歩(1)、自転車(2)、オートバイ・バイク(3)、鉄道(4)、路線バス・都電(5)、タクシー・ハイヤー(6)、自家用乗用車・自家用バス(7)、貨物自動車・特種(殊)車(8)、貸し切りバス(9)、その他(0)} ( 2 ) データ定義内容 パーソントリップ調査において、調査対象者が移動の際に利用した主な交通手段を示す。 {徒歩(1)、自転車(2)、オートバイ・バイク(3)、鉄道(4)、路線バス・都電(5)、タクシー・ハイヤー(6)、自家用乗用車・自家用バス(7)、貨物自動車・特種(殊)車(8)、貸し切りバス(9)、その他(0)} ( 3 ) その他</p>

7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) パーソントリップ調査が行われる毎に更新</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/01/31</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を「ENUMERATED{onFoot(1),bicycle(2),motorcycle(3),railways(4),bus-metropolitanTrain(5),taxi-limousine(6),ownAutomobile-ownBus(7),cargoVehicle-specialCar(8),rentedBus(9),others(0),InvalidData(99)}」から「ENUMERATED{onFoot(1),bicycle(2),motorcycle(3),railways(4),busMetropolitanTrain(5),taxiLimousine(6),ownAutomobileOwnBus(7),cargoVehicleSpecialCar(8),rentedBus(9),others(0),invalidData(99)}」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / パーソントリップ所要時間 statisticsPersontripTimeRequired ( 2 ) D E 識別コード 20080038
2 . データ定義	( 1 ) 定義 パーソントリップ調査において、調査対象者が出発地から移動を始めて、目的地に到着するまでにかかる時間  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING ( size(0..64) ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 所要時間 定義 : パーソントリップ調査において、調査対象者が出発地から移動を始めて、目的地に到着するまでにかかる時間 ( 2 ) データ定義内容 パーソントリップ調査において、調査対象者が出発地から移動を始めて、目的地に到着するまでにかかる時間 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) パーソントリップ調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される

8 .データ定義変更 履歴（変更毎に追 記）	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・外部表現形式（データ型）を「OCTET STRING」から「OCTET STRING ( size(0..64) )」へ変更した。 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / パーソントリップ乗り換え場所 statisticsPersontripTransferPlace ( 2 ) D E 識別コード 20080039
2 . データ定義	( 1 ) 定義 パーソントリップ調査において、調査対象者が移動の途中に移動手段を変更した場所 {PT 調査で定義されている PT ゾーンコード} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 乗り換え場所 定義 : パーソントリップ調査において、調査対象者が移動の途中に移動手段を変更した場所 ( 2 ) データ定義内容 パーソントリップ調査において、調査対象者が移動の途中に移動手段を変更した場所 {PT ゾーンコード} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) パーソントリップ調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完され
8 . データ定義変更	Ver0.20 2002/03/15

履歴（変更毎に追記）	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサス平日・休日の別 statisticsRoadTrafficCensusWeekdayOrHoliday ( 2 ) D E 識別コード 20080040
2 . データ定義	( 1 ) 定義 調査対象日が、平日なのか休日なのかを示すもので、平日・休日特性 分析時のデータ分類に使用される { 平日・休日区分コード } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/21 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケ ージ データ名 : 平日・休日の別 定義 : 調査対象日が、平日なのか休日なのかを示すもので、平日・休 日特性分析時のデータ分類に使用される { 平日・休日区分コード } ( 2 ) データ定義内容 調査対象日が、平日なのか休日なのかを示すもので、平日・休日特性 分析時のデータ分類に使用される 平日・休日区分コード ( 3 ) その他
7 . データ品質、機 能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に 更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完され

8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサ調査日 statisticsRoadTrafficCensusInvestigationDay ( 2 ) D E 識別コード 20080041
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の行われた日  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING ( size(0..64) ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 調査日 定義 : 全国道路交通情勢調査の行われた日 ( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の行われた日 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・外部表現形式 ( データ型 ) を「OCTET STRING」から「OCTET STRING ( size(0..64) )」へ変更した。 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から

	「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 DS	
10 . 基本 DS との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  統計情報 / 道路交通センサス地建コード  statisticsRoadTrafficCensusRegionalConstructionBureauCode</p> <p>( 2 ) D E 識別コード 20080042</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  全国道路交通情勢調査の対象になる車両の本拠地が何処の地建の範囲に入るかを示す。</p> <p>{地建コード}</p> <p>( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED  内部表現形式 ( データフォーマット ) 999  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/15  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ</p> <p>データ名 : 地建コード  定義 : 全国道路交通情勢調査の対象になる車両の本拠地が何処の地建の範囲に入るかを示す。</p> <p>{地建コード}</p> <p>( 2 ) データ定義内容  全国道路交通情勢調査の対象になる車両の本拠地が何処の地建の範囲に入るかを示す。</p> <p>{地建コード}</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補</p>

	完され
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 （ 1 ）変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 .関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサ都市圏コード statisticsRoadTrafficCensusCitySphereCode ( 2 ) D E 識別コード 20080043
2 . データ定義	( 1 ) 定義 調査対象者の所在地がどの都市圏に属するかを示すコード { 都市圏コード } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/21 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 都市圏コード 定義 : 全国道路交通情勢調査の対象になる車両の本拠地が何処の都市圏の範囲に入るかを示す。 { 都市圏コード } ( 2 ) データ定義内容 調査対象者の所在地がどの都市圏に属するかを示すコード 都市圏コード ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完され
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

記)	・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサ陸運支局コード statisticsRoadTrafficCensusTransportationByLandBranchCode ( 2 ) D E 識別コード 20080044
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の対象になる車両が何処の陸運支局に登録されているかを示す。 {支局名コード} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) ENUMERATED 内部表現形式 (データフォーマット) 999 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..999 データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトウェア データ名 : 陸運支局コード 定義 : 全国道路交通情勢調査の対象になる車両が何処の陸運支局に登録されているかを示す。 {支局名コード} ( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の対象になる車両が何処の陸運支局に登録されているかを示す。 {支局名コード} ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完され

8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサス使用燃料 statisticsRoadTrafficCensusUseFuel ( 2 ) D E 識別コード 20080045
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の対象になる車両が使用する燃料区分を示す {全国道路交通情勢調査票参照} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 使用燃料 定義 : 全国道路交通情勢調査の対象になる車両が使用する燃料区分を示す ( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の対象になる車両が使用する燃料区分を示す {全国道路交通情勢調査票参照} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完され
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から

	「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 DS	
10 . 基本 DS との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサ調査表番号 statisticsRoadTrafficCensusInvestigationTableNumber ( 2 ) D E 識別コード 20080046
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路交通情勢調査 ( 道路交通センサ ) の OD 調査において、データ収集のための調査方法を区分するためのコード { 調査票番号 } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/21 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 調査表番号 定義 : 道路交通情勢調査 ( 道路交通センサ ) の OD 調査において、データ収集のための調査方法を区分するためのコード ( 5 桁 ) ( 2 ) データ定義内容 道路交通情勢調査 ( 道路交通センサ ) の OD 調査において、データ収集のための調査方法を区分するためのコード 調査票番号 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完され
8 . データ定義変更	Ver0.20 2002/03/15

履歴（変更毎に追記）	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサ登録初年度 statisticsRoadTrafficCensusRegistrationFirstYear ( 2 ) D E 識別コード 20080047
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の対象になる車両の登録初年度  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING ( size(0..64) ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 登録初年度 定義 : 全国道路交通情勢調査の対象になる車両の登録初年度 ( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の対象になる車両の登録初年度 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・外部表現形式 ( データ型 ) を「OCTET STRING」から「OCTET STRING ( size(0..64) )」へ変更した。 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から

	「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 DS	
10 . 基本 DS との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサ使用の本拠地 statisticsRoadTrafficCensusBaseOf Use ( 2 ) D E 識別コード 20080048
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の対象になる車両が主に使用する場所を示す。 {ゾ-ンコード} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 使用の本拠地 定義 : 全国道路交通情勢調査の対象になる車両が主に使用する場所を示す。 ( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の対象になる車両が主に使用する場所を示す。 {ゾ-ンコード} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完され
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から

	「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 DS	
10 . 基本 DS との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサ車種 statisticsRoadTrafficCensusCarType ( 2 ) D E 識別コード 20080049
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の対象になる車両の車種分類  { 調査票毎のコード参照 } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 車種 定義 : 全国道路交通情勢調査の対象になる車両の車種分類 { 調査票毎のコード参照 } ( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の対象になる車両の車種分類 { 調査票毎のコード参照 } ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完され
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

記)	・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  統計情報 / 道路交通センサス調査地点番号  statisticsRoadTrafficCensusInvestigationPointNumber  ( 2 ) D E 識別コード 20080050</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  道路交通情勢調査 ( 道路交通センサス ) の OD 調査において、路側 OD 調査および自動車航送船 OD 調査における調査地点を区分するためのコード  { 調査地点番号 }  ( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED  内部表現形式 ( データフォーマット ) 999  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/21  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ  データ名 : 調査地点番号  定義 : 道路交通情勢調査 ( 道路交通センサス ) の OD 調査において、路側 OD 調査および自動車航送船 OD 調査における調査地点を区分するためのコード  ( 2 ) データ定義内容  道路交通情勢調査 ( 道路交通センサス ) の OD 調査において、路側 OD 調査および自動車航送船 OD 調査における調査地点を区分するためのコード  調査地点番号  ( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 :</p>

	データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完され
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 （ 1 ）変更内容 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサス業種 statisticsRoadTrafficCensusBusinessType ( 2 ) D E 識別コード 20080051
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の対象になる車両所有者の業種の種別を示す。  { 全国道路交通情勢調査票参照 } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 業種 定義 : 全国道路交通情勢調査の対象になる車両所有者の業種の種別を示す。 コード不明 ( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の対象になる車両所有者の業種の種別を示す。 コード不明 { 全国道路交通情勢調査票参照 } ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完され

8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサス方向 statisticsRoadTrafficCensusDirection ( 2 ) D E 識別コード 20080052
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の対象になる車両の対象路線における進行方向 { 全国道路交通情勢調査票参照 } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 方向 定義 : 全国道路交通情勢調査の対象になる車両の対象路線における進行方向 ( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の対象になる車両の対象路線における進行方向 { 全国道路交通情勢調査票参照 } ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完され
8 . データ定義変更	Ver0.20 2002/03/15

履歴（変更毎に追記）	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサ乗車定員 statisticsRoadTrafficCensusGettingOnCapacity ( 2 ) D E 識別コード 20080053
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の対象になる車両の最大乗車可能人数を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99 データ単位 人
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 乗車定員 定義 : 全国道路交通情勢調査の対象になる車両の最大乗車可能人数を示す。 数値的な精度 : 1 人 ( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の対象になる車両の最大乗車可能人数を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

記)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・データ単位を「1人」から「人」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサス整理番号 statisticsRoadTrafficCensusArrangementNumber ( 2 ) D E 識別コード 20080054</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 道路交通情勢調査 ( 道路交通センサス ) の OD 調査において、データ収集のための調査方法別調査地点別上り下り別に設定された 1 から始まる一連の番号で、調査対象車両を区分するためのコードとして使用される</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99999 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/21 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 整理番号 定義 : 道路交通情勢調査 ( 道路交通センサス ) の OD 調査において、データ収集のための調査方法別調査地点別上り下り別に設定された 1 から始まる一連の番号で、調査対象車両を区分するためのコードとして使用される ( 5 桁 )</p> <p>( 2 ) データ定義内容 道路交通情勢調査 ( 道路交通センサス ) の OD 調査において、データ収集のための調査方法別調査地点別上り下り別に設定された 1 から始まる一連の番号で、調査対象車両を区分するためのコードとして使用される</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度</p>

	<p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサス最大積載量 statisticsRoadTrafficCensusAmountMaximumLoading ( 2 ) D E 識別コード 20080055
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の対象になる車両の最大積載量を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 kg
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 最大積載量 定義 : 全国道路交通情勢調査の対象になる車両の最大積載量を示す。 数値的な精度 : 1kg ( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の対象になる車両の最大積載量を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ データ単位を「1kg」から「kg」へ変更した。 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から

	「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 DS	
10 . 基本 DS との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサス運転者の年齢 statisticsRoadTrafficCensusAgesOfDriver ( 2 ) D E 識別コード 20080056
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の対象になる車両を運転する人物の年齢  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(16..99) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 16..99 データ単位 歳
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 運転者の年齢 定義 : 全国道路交通情勢調査の対象になる車両を運転する人物の年齢 ( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の対象になる車両を運転する人物の年齢 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・データ単位を「1 歳」から「歳」へ変更した。 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。

	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を「INTEGER(0..99)」から 「INTEGER(16..99)」へ変更した。
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサ運転者の性別 statisticsRoadTrafficCensusDriverSex ( 2 ) D E 識別コード 20080057
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の対象になる車両を運転する人物の性別 {男性(1)、女性(2)、無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{male(1),female(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 運転者の性別 定義 : 全国道路交通情勢調査の対象になる車両を運転する人物の性別 ( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の対象になる車両を運転する人物の性別 {男性(1)、女性(2)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.01 2001/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。

	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサ調査日の走行距離 statisticsRoadTrafficCensusMileageInvestigationDay ( 2 ) D E 識別コード 20080058
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の対象になる車両が調査日に走行した距離(3桁)  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..999) 内部表現形式 (データフォーマット) 999 データ表現形式(実際の数値表現) 0..999 データ単位 km
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名：調査日の走行距離 定義：全国道路交通情勢調査の対象になる車両が調査日に走行した距離(3桁) 数値的な精度:1 km ( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の対象になる車両が調査日に走行した距離(3桁) ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更	Ver0.20 2002/03/15

履歴（変更毎に追記）	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ単位を「1km」から「km」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサ調査日のトリップ数 statisticsRoadTrafficCensusNumberIOOfTripInvestigationDay ( 2 ) D E 識別コード 20080059
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の対象になる車両の調査日のトリップ数  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトウェア データ名 : 調査日のトリップ数 定義 : 全国道路交通情勢調査の対象になる車両の調査日のトリップ数 ( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の対象になる車両の調査日のトリップ数 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完され
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	

10 .基本DSとの 対応関係	
--------------------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサストリップ番号 statisticsRoadTrafficCensusTripNumber ( 2 ) D E 識別コード 20080060
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の対象になる車両の調査日のトリップ数を初めから順に番号をふったもの  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : トリップ番号 定義 : 全国道路交通情勢調査の対象になる車両の調査日のトリップ数を初めから順に番号をふったもの ( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の対象になる車両の調査日のトリップ数を初めから順に番号をふったもの ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完され
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

記)	・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 DS	
10 . 基本 DS との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサ出発地 statisticsRoadTrafficCensusPlaceOfDeparture ( 2 ) D E 識別コード 20080061
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の対象になる車両が出発する地点 { 県コード、市町村コード、B ゾーンコード、C ゾーンコード } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名: 出発地 定義: 全国道路交通情勢調査の対象になる車両が出発する地点 ( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の対象になる車両が出発する地点 { 県コード、市町村コード、B コード、C コード } ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完され
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサ出発地の施設 statisticsRoadTrafficCensusFacilitiesDeparture Place ( 2 ) D E 識別コード 20080062
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の対象になる車両が出発する地点の施設形態 {全国道路交通情勢調査票参照} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 出発地の施設 定義 : 全国道路交通情勢調査の対象になる車両が出発する地点の施設形態 ( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の対象になる車両が出発する地点の施設形態 {全国道路交通情勢調査票参照} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完され
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から

	「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 DS	
10 . 基本 DS との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  統計情報 / 道路交通センサス出発地の駐車場所  statisticsRoadTrafficCensusParkingLotPlaceDeparture Place  ( 2 ) D E 識別コード 20080063</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  全国道路交通情勢調査の対象になる車両が出発地でどのように駐車していたかを示す    { 路上(1)、有料の駐車場(2)、無料の駐車場(3)、自宅車庫(4)、駅前広場など(5)、駐車しなかった(6)、無効データ ( 9 ) }  ( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 )  ENUMERATED{onRoad(1),inAPaidCarPark(2),inAFreeCarPark(3),atHome(4),atARailroadStation(5),notParked(6),invalidData(9)}  内部表現形式 ( データフォーマット ) 9  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/15  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ  データ名 : 出発地の駐車場所  定義 : 全国道路交通情勢調査の対象になる車両が出発地でどのように駐車していたかを示す  { 路上(1)、有料の駐車場(2)、無料の駐車場(3)、自宅車庫(4)、駅前広場など(5)、駐車しなかった(6)  ( 2 ) データ定義内容  全国道路交通情勢調査の対象になる車両が出発地でどのように駐車していたかを示す  { 路上(1)、有料の駐車場(2)、無料の駐車場(3)、自宅車庫(4)、駅前広場など(5)、駐車しなかった(6)  ( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に</p>

能、作成方法など	<p>更新</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )   レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/01/31</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサ目的地 statisticsRoadTrafficCensusDestination ( 2 ) D E 識別コード 20080064
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の対象になる車両が移動する地点 { 県コード、市町村コード、B ゾーンコード、C ゾーンコード } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 目的地 定義 : 全国道路交通情勢調査の対象になる車両が移動する地点 ( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の対象になる車両が移動する地点 { 県コード、市町村コード、B コード、C コード } ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完され
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサス目的地の施設 statisticsRoadTrafficCensusFacilitiesDestination ( 2 ) D E 識別コード 20080065
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の対象になる車両が移動する地点の施設形態 {全国道路交通情勢調査票参照} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 目的地の施設 定義 : 全国道路交通情勢調査の対象になる車両が移動する地点の施設形態 ( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の対象になる車両が移動する地点の施設形態 {全国道路交通情勢調査票参照} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完され
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から

	「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 DS	
10 . 基本 DS との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサス目的地の駐車場所 statisticsRoadTrafficCensusParkingLotDestination ( 2 ) D E 識別コード 20080066</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の対象になる車両が目的地でどのように駐車していたかを示す  { 路上(1)、有料の駐車場(2)、無料の駐車場(3)、自宅車庫(4)、駅前広場など(5)、駐車しなかった(6)、無効データ ( 9 ) }</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{onRoad(1),inAPaidCarPark(2),inAFreeCarPark(3),atHome(4),atARailroadStation(5),notParked(6),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 目的地の駐車場 定義 : 全国道路交通情勢調査の対象になる車両が目的地でどのように駐車していたかを示す { 路上(1)、有料の駐車場(2)、無料の駐車場(3)、自宅車庫(4)、駅前広場など(5)、駐車しなかった(6)</p> <p>( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の対象になる車両が目的地でどのように駐車していたかを示す { 路上(1)、有料の駐車場(2)、無料の駐車場(3)、自宅車庫(4)、駅前広場など(5)、駐車しなかった(6)</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に

能、作成方法など	更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )   レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサス乗り換え statisticsRoadTrafficCensusTransfer ( 2 ) D E 識別コード 20080067</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 道路交通情勢調査 ( 道路交通センサス ) の自家用自動車流動実態調査 において、自家用自動車からの乗り換え有無と乗り換えた交通機関を 示すコード { 乗り換えコード } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終 更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/21 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケ ージ データ名 : 乗り換え 定義 : 道路交通情勢調査 ( 道路交通センサス ) の自家用自動車流動実 態調査において、自家用自動車からの乗り換え有無と乗り換えた交通 機関を示すコード ( 2 ) データ定義内容 道路交通情勢調査 ( 道路交通センサス ) の自家用自動車流動実態調査 において、自家用自動車からの乗り換えと乗り換えた交通機関を示す コード 乗り換えコード ( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機 能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に 更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 :</p>

	データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完され
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 （ 1 ）変更内容 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサ出発時刻 statisticsRoadTrafficCensusDepartureTime ( 2 ) D E 識別コード 20080068
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の対象になる車両がそれぞれの運行について何時に出発したかを示す ( 24 時間表示 )  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING ( size(0..64) ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 出発時刻 定義 : 全国道路交通情勢調査の対象になる車両がそれぞれの運行について何時に出発したかを示す ( 24 時間表示 ) ( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の対象になる車両がそれぞれの運行について何時に出発したかを示す ( 24 時間表示 ) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

記)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式(データ型)を「OCTET STRING」から「OCTET STRING (size(0..64))」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサス到着時刻 statisticsRoadTrafficCensusArrivalTime ( 2 ) D E 識別コード 20080069
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の対象になる車両がそれぞれの運行について何時に到着したかを示す ( 24 時間表示 )  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING ( size(0..64) ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 到着時刻 定義 : 全国道路交通情勢調査の対象になる車両がそれぞれの運行について何時に到着したかを示す ( 24 時間表示 ) ( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の対象になる車両がそれぞれの運行について何時に到着したかを示す ( 24 時間表示 ) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

記)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式(データ型)を「OCTET STRING」から「OCTET STRING (size(0..64))」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサス通過時刻 statisticsRoadTrafficCensusStreetTime ( 2 ) D E 識別コード 20080070
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の対象になる車両がそれぞれの運行について 何時に通過したかを示す ( 24 時間表示 )  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING ( size(0..64) ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケ ージ データ名 : 通過時刻 定義 : 全国道路交通情勢調査の対象になる車両がそれぞれの運行につ いて何時に通過したかを示す ( 24 時間表示 ) ( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の対象になる車両がそれぞれの運行について 何時に通過したかを示す ( 24 時間表示 ) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機 能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に 更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 . データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

記)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式(データ型)を「OCTET STRING」から「OCTET STRING (size(0..64))」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサス区間距離 statisticsRoadTrafficCensusSectionDistance ( 2 ) D E 識別コード 20080071
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路交通情勢調査 ( 道路交通センサス ) の OD 調査において、一つの調査が行われる範囲。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999.9 データ単位 km
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 区間距離 定義 : 道路交通情勢調査 ( 道路交通センサス ) の OD 調査において、一つの調査が行われる範囲。 ( 2 ) データ定義内容 道路交通情勢調査 ( 道路交通センサス ) の OD 調査において、一つの調査が行われる範囲。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

記)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内部表現形式(データフォーマット)を「99999」から「9999v9」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式(実際の数値表現)を「0..99999」から「0..9999.9」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「未確定」から「km」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサス運行目的 statisticsRoadTrafficCensusDrivingPurpose ( 2 ) D E 識別コード 20080072</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の対象になる車両がどのような目的で運行されたかを示す。  { 出勤・登校(1)、業務 A (物の運搬を伴わない業務で帰社を除く)(2)、業務 B (物の運搬を伴う業務)(3)、家事・買物(4)、社交・娯楽(5)、観光・レクリエーション(6)、帰社(7)、帰宅(8)、無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) ENUMERATED{goToSchoolOrOffice(1),jobAwithoutTransport(2),jobBwithTransport(3),houseWorkPurchase(4),socialRelationshipAmusement(5),sightseeingRecreation(6),goBackToOffice(7),goHome(8),invalidData(9)}</p> <p>内部表現形式 (データフォーマット) 9 データ表現形式(実際の数値表現) 1..9 データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名：運行目的 定義：全国道路交通情勢調査の対象になる車両がどのような目的で運行されたかを示す。 { 出勤・登校(1)、業務 A (物の運搬を伴わない業務で帰社を除く)(2)、業務 B (物の運搬を伴う業務)(3)、家事・買物(4)、社交・娯楽(5)、観光・レクリエーション(6)、帰社(7)、帰宅(8)}</p> <p>( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の対象になる車両がどのような目的で運行されたかを示す。 { 出勤・登校(1)、業務 A (物の運搬を伴わない業務で帰社を除く)(2)、</p>

	<p>業務 B(物の運搬を伴う業務)(3)、家事・買物(4)、社交・娯楽(5)、観光・レクリエーション(6)、帰社(7)、帰宅(8)}</p> <p>(3) その他</p>
7. データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能(実時間性) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8. データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.10 2001/01/31</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式(データ型)を「ENUMERATED{goToSchoolOrOffice(1),jobAwithoutTransport(2),jobBwithTransport(3),houseWork-purchase(4),socialRelationship-amusement(5),sightseeing-recreation(6),goBackToOffice(7),goHome(8),invalidData(9)}」から「ENUMERATED{goToSchoolOrOffice(1),jobAwithoutTransport(2),jobBwithTransport(3),houseWorkPurchase(4),socialRelationshipAmusement(5),sightseeingRecreation(6),goBackToOffice(7),goHome(8),invalidData(9)}」へ変更した。</li> </ul>
9. 関連 DS	
10. 基本 DS との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサ乗車人員 statisticsRoadTrafficCensusGettingOnNumberOfMen ( 2 ) D E 識別コード 20080073</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の対象になる車両に運転者も含めて何人乗っていたかを示す。</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99 データ単位 人</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 乗車人員 定義 : 全国道路交通情勢調査の対象になる車両に運転者も含めて何人乗っていたかを示す。 数値的な精度 : 1 人 ( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の対象になる車両に運転者も含めて何人乗っていたかを示す。 ( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>

8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 (1) 変更内容 ・データ単位を「1人」から「人」へ変更した。 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサス運行中の積載品目 statisticsRoadTrafficCensusLoadingArticleUnderDriving ( 2 ) D E 識別コード 20080074
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の対象になる車両に積載した品目を示す。 { 流動実態調査票参照 } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 運行中の積載品目 定義 : 全国道路交通情勢調査の対象になる車両に積載した品目を示す。 ( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の対象になる車両に積載した品目を示す。 流動実態調査票参照 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完され
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から

	「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 DS	
10 . 基本 DS との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサス運行中の積載重量 statisticsRoadTrafficCensusLoadingWeightUnderDriveing ( 2 ) D E 識別コード 20080075
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路交通情勢調査 ( 道路交通センサス ) の OD 調査において、貨物車が輸送する貨物の重量  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99999 データ単位 kg
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/21 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 運行中の積載重量 定義 : 道路交通情勢調査 ( 道路交通センサス ) の OD 調査において、貨物車が輸送する貨物の重量 数値的な精度 : 1kg ( 2 ) データ定義内容 道路交通情勢調査 ( 道路交通センサス ) の OD 調査において、貨物車が輸送する貨物の重量 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更	Ver0.20 2002/03/15

履歴（変更毎に追記）	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ単位を「1kg」から「kg」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサス積んだ品目 statisticsRoadTrafficCensusArticlePiledUp ( 2 ) D E 識別コード 20080076
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の対象になる車両に積載した品目を示す。  { 流動実態調査票参照 } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 積んだ品目 定義 : 全国道路交通情勢調査の対象になる車両に積載した品目を示す。 ( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の対象になる車両に積載した品目を示す。 流動実態調査票参照 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完され
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

記)	・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサス積んだ重量 statisticsRoadTrafficCensusWeightPiledUp ( 2 ) D E 識別コード 20080077
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路交通情勢調査 ( 道路交通センサス ) の OD 調査において、貨物車が 1 運行区間 ( トリップ ) の出発地で積載した貨物の重量  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99999 データ単位 kg
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/21 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 積んだ重量 定義 : 道路交通情勢調査 ( 道路交通センサス ) の OD 調査において、貨物車が 1 運行区間 ( トリップ ) の出発地で積載した貨物の重量 数値的な精度:1kg ( 2 ) データ定義内容 道路交通情勢調査 ( 道路交通センサス ) の OD 調査において、貨物車が 1 運行区間 ( トリップ ) の出発地で積載した貨物の重量 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更	Ver0.20 2002/03/15

履歴（変更毎に追記）	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ単位を「1kg」から「kg」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサ卸した品目 statisticsRoadTrafficCensusWholesaleArticle ( 2 ) D E 識別コード 20080078
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の対象になる車両に卸した品目を示す。 { 流動実態調査票参照 } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 卸した品目 定義 : 全国道路交通情勢調査の対象になる車両に卸した品目を示す。 ( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の対象になる車両に卸した品目を示す。 流動実態調査票参照 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完され
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサス卸した重量 statisticsRoadTrafficCensusWholesaleWeight ( 2 ) D E 識別コード 20080079
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路交通情勢調査 ( 道路交通センサス ) の OD 調査において、貨物車が 1 運行区間 ( トリップ ) の目的地で卸した貨物の重量  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99999 データ単位 kg
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/21 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 卸した重量 定義 : 道路交通情勢調査 ( 道路交通センサス ) の OD 調査において、貨物車が 1 運行区間 ( トリップ ) の目的地で卸した貨物の重量 数値的な精度 : 1kg ( 2 ) データ定義内容 道路交通情勢調査 ( 道路交通センサス ) の OD 調査において、貨物車が 1 運行区間 ( トリップ ) の目的地で卸した貨物の重量 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更	Ver0.20 2002/03/15

履歴（変更毎に追記）	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ単位を「1kg」から「kg」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサ乗 IC ランプ statisticsRoadTrafficCensusMultiplicationICLamp</p> <p>( 2 ) D E 識別コード 20080080</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の対象になる車両が有料道路を利用した際の入口の IC ・ランプ</p> <p>{ I C コード参照 }</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted</p> <p>( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/15</p> <p>( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ</p> <p>データ名 : 乗 IC ・ランプ</p> <p>定義 : 全国道路交通情勢調査の対象になる車両が有料道路を利用した際の入口の IC ・ランプ</p> <p>( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の対象になる車両が有料道路を利用した際の入口の IC ・ランプ { I C コード参照 }</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完され</p>

<p>8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p>Ver0.20 2002/03/15  ( 1 ) 変更内容  ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01  ( 1 ) 変更内容  ・ 誤記のため ASN.1name を「statisticsRoadTrafficCensusMultiplicationIC/Lamp」から「statisticsRoadTrafficCensusMultiplicationICLamp」へ変更した。</p>
<p>9 . 関連 D S</p>	
<p>10 .基本 D S との対応関係</p>	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサス降 IC ランプ statisticsRoadTrafficCensusLoweredICLamp ( 2 ) D E 識別コード 20080081
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の対象になる車両が有料道路を利用した際の 出口の IC ・ ランプ  { I C コード参照 } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケ ージ データ名 : 降 IC ・ ランプ 定義 : 全国道路交通情勢調査の対象になる車両が有料道路を利用した 際の出口の IC ・ ランプ ( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の対象になる車両が有料道路を利用した際の 出口の IC ・ ランプ { I C コード参照 } ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に 更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完され

<p>8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p>Ver0.20 2002/03/15  ( 1 ) 変更内容  ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01  ( 1 ) 変更内容  ・ 誤記のため ASN.1name を「statisticsRoadTrafficCensusLoweredIC/Lamp」から「statisticsRoadTrafficCensusLoweredICLamp」へ変更した。</p>
<p>9 . 関連 D S</p>	
<p>10 .基本 D S との対応関係</p>	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサスフェリー利用 statisticsRoadTrafficCensusUseExistenceOfFerry ( 2 ) D E 識別コード 20080082
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の対象になる車両がフェリーの利用の有無を示す。  {利用しない(1)、利用する(2)、無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{yes(1),no(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : フェリーの利用有無 定義 : 全国道路交通情勢調査の対象になる車両がフェリーの利用の有無を示す。 {利用しない(1)、利用する(2)} ( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の対象になる車両がフェリーの利用の有無を示す。 {利用しない(1)、利用する(2)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 :

	データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p>Ver0.10 2001/01/31</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 .関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサス利用理由 statisticsRoadTrafficCensusUseReason ( 2 ) D E 識別コード 20080083</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の対象になる車両を利用した理由  {車の方が早くて便利だから(1)、電車・バスは利用しにくいから(2)、荷物があるから(3)、出勤後に必要だから(4)、帰りが遅いから(5)、朝、車で出たから(6)、その他(7),無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{truckingIsQuickerAndMoreConvenient(1),trainOrBusIsDifficultToUse(2),becauseIHaveLuggage(3),iNeedItAfterIGetToWork(4),becauseIGetHomeLate(5),becauseIWentOutByCarThisMorning(6),other(7),invalidData(9)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ  データ名 : 利用理由 定義 : 全国道路交通情勢調査の対象になる車両を利用した理由 {車の方が早くて便利だから(1)、電車・バスは利用しにくいから(2)、荷物があるから(3)、出勤後に必要だから(4)、帰りが遅いから(5)、朝、車で出たから(6)、その他(7)}</p> <p>( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の対象になる車両を利用した理由 {車の方が早くて便利だから(1)、電車・バスは利用しにくいから(2)、荷物があるから(3)、出勤後に必要だから(4)、帰りが遅いから(5)、朝、車で出たから(6)、その他(7)}</p> <p>( 3 ) その他</p>

7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.01 2001/01/31</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサ付帯業務 statisticsRoadTrafficCensusIncidentalBusiness ( 2 ) D E 識別コード 20080084
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路交通情勢調査 ( 道路交通センサ ) の OD 調査において、貨物車が 1 運行区間 ( トリップ ) の目的地で荷卸以外で行う作業の有無とその内容を示すコード { 付帯業務コード } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/21 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 付帯業務 定義 : 道路交通情勢調査 ( 道路交通センサ ) の OD 調査において、貨物車が 1 運行区間 ( トリップ ) の目的地で荷卸以外で行う作業の有無とその内容を示すコード ( 2 ) データ定義内容 道路交通情勢調査 ( 道路交通センサ ) の OD 調査において、貨物車が 1 運行区間 ( トリップ ) の目的地で荷卸以外で行う作業の有無とその内容を示すコード 付帯業務コード ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 :

	データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完され
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサス到着日時の指定 statisticsRoadTrafficCensusArrivalDateSpecification ( 2 ) D E 識別コード 20080085
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の対象になる車両の到着時間指定の有無 {有り(1)、無し(2),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{yes(1),no(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 到着日時の指定 定義 : 全国道路交通情勢調査の対象になる車両の到着時間指定の有無 ( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の対象になる車両の到着時間指定の有無 {有り(1)、無し(2)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.01 2001/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。

	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサス拡大係数 statisticsRoadTrafficCensusExpansionCoefficient ( 2 ) D E 識別コード 20080086
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の拡大係数  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99v99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99.99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 拡大係数 定義 : 全国道路交通情勢調査の拡大係数 ( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の拡大係数 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・内部表現形式 ( データフォーマット ) を「9999」から「99v99」へ変更した。 ・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「0..9999」から「0..99.99」

	<p>へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサス運行・運休 statisticsRoadTrafficCensusOperationAndSuspension ( 2 ) D E 識別コード 20080087
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の対象になる車両の調査日当日の運行・運休を示す。 { 全国道路交通情勢調査票参照 } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 運行・運休 定義 : 全国道路交通情勢調査の対象になる車両の調査日当日の運行・運休を示す。 ( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の対象になる車両の調査日当日の運行・運休を示す。 { 全国道路交通情勢調査票参照 } ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完され
8 . データ定義変更	Ver0.20 2002/03/15

履歴（変更毎に追記）	( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサストレキー statisticsRoadTrafficCensusTrayKey ( 2 ) D E 識別コード 20080088
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路交通情勢調査 ( 道路交通センサス ) の OD データにおいて、そのデータレコードが調査日の最初の運行区間 ( トリップ ) のデータであることを示すフラグ {トレキー} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/21 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : トレキー 定義 : 道路交通情勢調査 ( 道路交通センサス ) の OD データにおいて、そのデータレコードが調査日の最初の運行区間 ( トリップ ) のデータであることを示すフラグ ( 2 ) データ定義内容 道路交通情勢調査 ( 道路交通センサス ) の OD データにおいて、そのデータレコードが調査日の最初の運行区間 ( トリップ ) のデータであることを示すフラグ トレキー ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 :

	データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完され
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 （ 1 ）変更内容 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / センサス日交通量 statisticsCensusTrafficFlowVolumePer1Day ( 2 ) D E 識別コード 20080089
2 . データ定義	( 1 ) 定義 観測地点および隣接地点におけるセンサス日交通量  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 台
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 災害対応パッケージ ( 九州地建 ) センサス日交通量 ( H2 )、センサス日交通量 ( H6 )、センサス日交通量 ( H9 ) 観測地点および隣接地点における平成 2、6、9 年度センサス日交通量 0000..9999 ( 2 ) データ定義内容 観測地点および隣接地点における平成 2、6、9 年度センサス日交通量 ( 3 ) その他 センサス日交通量 ( H2 )、センサス日交通量 ( H6 )、センサス日交通量 ( H9 ) のデータは年度が異なるのみで、データ定義は同じと判断し、統合化した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特になし ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 道路交通センサスの調査要綱に基づく ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ データ単位を「単位なし」から「台」へ変更した。 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から

	「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 DS	
10 . 基本 DS との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / センサス年度 statisticsCensusNameOfEra ( 2 ) D E 識別コード 20080090
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路交通センサスや物流センサス等のセンサスが実施された年を年号により表す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING ( size(0..64) ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/25 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ 展開ガイドラインでは規定されていないが、センサスは調査を実施した年度で表現されるため ( 例 : 平成 9 年度道路交通センサス )、利用者の便宜上追加した ( 2 ) データ定義内容 道路交通センサスや物流センサス等のセンサスが実施された年を年号により表す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を 「 statisticsstatisticsNameOfEra 」 から 「 statisticsCensusNameOfEra 」 へ変更した。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部表現形式（データ型）を「OCTET STRING」から「OCTET STRING（size(0..64）」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物流センサス調査日 statisticsDistributionCensusInvestigationDay ( 2 ) D E 識別コード 20080091
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査が行われた日 ( 平成、年、月 )  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING ( size(0..64) ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 調査日 定義 : 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査が行われた日 ( 2 ) データ定義内容 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査が行われた日 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国貨物純流動調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・外部表現形式 ( データ型 ) を「OCTET STRING」から「OCTET STRING ( size(0..64) )」へ変更した。

	・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物流センサス事業所名 statisticsDistributionCensusOfficeName ( 2 ) D E 識別コード 20080092</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所を特定するためのコードで、調査原票を特定するために使用されている情報。データとしての公開されていない</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/21 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 事業所名 定義 : 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所を特定するためのコードで、調査原票を特定するために使用されている情報。データとしての公開されていない</p> <p>( 2 ) データ定義内容 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所を特定するためのコードで、調査原票を特定するために使用されている情報。データとしての公開されていない</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国貨物純流動調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補</p>

	完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p>Ver0.02 2000/01/21</p> <p>（1）その他（変更時の検討内容など）</p> <p>・参考資料：第6回物流センサス 平成7年全国貨物純流動調査 平成9年9月 運輸省編 建設省編 財団法人運輸経済研究センター刊</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>（1）変更内容</p> <p>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  統計情報 / 物流センサス所在地  statisticsDistributionCensusAddress  ( 2 ) D E 識別コード 20080093</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所の所在地を示すもので、データとしては都道府県コードとして公開されている  {北海道(1),青森(2),岩手県(3),宮城県(4),秋田県(5),山形県(6),福島県(7),茨城県(8),栃木県(9),群馬県(10),埼玉県(11),千葉県(12),東京都(13),神奈川県(14),新潟県(15),富山県(16),石川県(17),福井県(18),山梨県(19),長野県(20),岐阜県(21),静岡県(22),愛知県(23),三重県(24),滋賀県(25),京都府(26),大阪府(27),兵庫県(28),奈良県(29),和歌山県(30),鳥取県(31),島根県(32),岡山県(33),広島県(34),山口県(35),徳島県(36),香川県(37),愛媛県(38),高知県(39),福岡県(40),佐賀県(41),長崎県(42),熊本県(43),大分県(44),宮崎県(45),鹿児島県(46),無効データ ( 99 ) }</p> <p>( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 )  ENUMERATED{hokkaido(1),aomori(2),iwate(3),miyagi(4),akita(5),yamagata(6),fukushima(7),ibaragi(8),tochigi(9),gunma(10),saitama(11),chiba(12),tokyo(13),kanagawa(14),niigata(15),toyama(16),ishikawa(17),fukui(18),yamanashi(19),nagano(20),gifu(21),shizuoka(22),aichi(23),mie(24),shiga(25),kyoto(26),osaka(27),hyougo(28),nara(29),wakayama(30),tottori(31),shimane(32),okayama(33),hiroshima(34),yamaguchi(35),tokushima(36),kagawa(37),ehime(38),kouchi(39),fukuoka(40),saga(41),nagasaki(42),kumamoto(43),oita(44),miyazaki(45),kagoshima(46),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 99  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.31</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/21  ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトウェア</p>

	<p>データ名：所在地</p> <p>定義：全国貨物純流動調査（物流センサス）の調査対象となる事業所の所在地を示すもので、データとしては都道府県コードとして公開されている</p> <p>（２）データ定義内容</p> <p>全国貨物純流動調査（物流センサス）の調査対象となる事業所の所在地を示すもので、データとしては都道府県コードとして公開されている</p> <p>都道府県コード</p> <p>（３）その他</p>
<p>7 .データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>（１）時間性能（実時間性） 全国貨物純流動調査が行われる毎に更新</p> <p>（２）数値的な精度</p> <p>（３）データ生成方法</p> <p>（４）信頼性（データの欠落の発生に対する許容段階） レベル２：データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
<p>8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p>Ver0.02 2000/01/21</p> <p>（１）その他（変更時の検討内容など）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参考資料：第6回物流センサス 平成7年全国貨物純流動調査 平成9年9月 運輸省編 建設省編 財団法人運輸経済研究センター刊</li> </ul> <p>Ver0.10 2001/01/31</p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MSに対応しないDEのため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別DDへ移行した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のためコード（ASN型）を「{北海道(01),青森(02),岩手県(03),宮城県(04),秋田県(05),山形県(06),福島県(07),茨城県(08),栃木県(09),群馬県(10),埼玉県(11),千葉県(12),東京都(13),神奈川県(14),新潟県(15),富山県(16),石川県(17),福島県(18),山梨県(19),長野県(20),岐阜県</li> </ul>

	<p>(21),静岡県(22),愛知県(23),三重県(24),滋賀県(25),京都府(26),大阪府(27),兵庫県(28),奈良県(29),和歌山県(30),鳥取県(31),島根県(32),岡山県(33),広島県(34),山口県(35),徳島県(36),香川県(37),愛媛県(38),高知県(39),福岡県(40),佐賀県(41),長崎県(42),熊本県(43),大分県(44),宮崎県(45),鹿児島県(46),無効データ(99)」から「{北海道(01),青森(02),岩手県(03),宮城県(04),秋田県(05),山形県(06),福島県(07),茨城県(08),栃木県(09),群馬県(10),埼玉県(11),千葉県(12),東京都(13),神奈川県(14),新潟県(15),富山県(16),石川県(17),福井県(18),山梨県(19),長野県(20),岐阜県(21),静岡県(22),愛知県(23),三重県(24),滋賀県(25),京都府(26),大阪府(27),兵庫県(28),奈良県(29),和歌山県(30),鳥取県(31),島根県(32),岡山県(33),広島県(34),山口県(35),徳島県(36),香川県(37),愛媛県(38),高知県(39),福岡県(40),佐賀県(41),長崎県(42),熊本県(43),大分県(44),宮崎県(45),鹿児島県(46),無効データ(99)」へ変更した。</p> <p>・誤記のため外部表現形式(データ型)を  「ENUMERATED{hokkaido(01),aomori(02),iwate(03),miyagi(04),akita(05),yamagata(06),fukushima(07),ibaragi(08),tochigi(09),gunma(10),saitama(11),chiba(12),tokyo(13),kanagawa(14),niigata(15),toyama(16),ishikawa(17),fukushima(18),yamanashi(19),nagano(20),gifu(21),shizuoka(22),aichi(23),mie(24),shiga(25),kyoto(26),osaka(27),hyougo(28),nara(29),wakayama(30),tottori(31),shimane(32),okayama(33),hiroshima(34),yamaguchi(35),tokushima(36),kagawa(37),ehime(38),kouchi(39),fukuoka(40),saga(41),nagasaki(42),kumamoto(43),oita(44),miyazaki(45),kagoshima(46),invalidData(99)」から  「ENUMERATED{hokkaido(01),aomori(02),iwate(03),miyagi(04),akita(05),yamagata(06),fukushima(07),ibaragi(08),tochigi(09),gunma(10),saitama(11),chiba(12),tokyo(13),kanagawa(14),niigata(15),toyama(16),ishikawa(17),fukui(18),yamanashi(19),nagano(20),gifu(21),shizuoka(22),aichi(23),mie(24),shiga(25),kyoto(26),osaka(27),hyougo(28),nara(29),wakayama(30),tottori(31),shimane(32),okayama(33),hiroshima(34),yamaguchi(35),tokushima(36),kagawa(37),ehime(38),kouchi(39),fukuoka(40),saga(41),nagasaki(42),kumamoto(43),oita(44),miyazaki(45),kagoshima(46),invalidData(99)」へ変更した。</p> <p>Ver0.31 2003/03/15  (1) 変更内容  ・コード番号が「01、02、・・・」と振られていたため、「1、2、・・・」のように降り直した。</p>
9 . 関連DS	
10 . 基本DSとの	

対応関係	
------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物流センサス従業者数 statisticsDistributionCensusNumberOf Employed People ( 2 ) D E 識別コード 20080094
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所の調査 時点従業者数で、公開データには含まれていない  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING (size(0..256)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 人
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/21 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケ ージ データ名 : 従業者数 定義 : 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所 の調査時点従業者数で、公開データには含まれていない ( 2 ) データ定義内容 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所の調査 時点従業者数で、公開データには含まれていない ( 3 ) その他
7 . データ品質、機 能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国貨物純流動調査が行われる毎に更 新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 . データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追	Ver0.02 2000/01/21 ( 1 ) その他 ( 変更時の検討内容など )

記)	<p>参考資料：第6回物流センサス 平成7年全国貨物純流動調査 平成9年9月 運輸省編 建設省編 財団法人運輸経済研究センター刊</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  (1) 変更内容  ・データ単位を「1人」から「人」へ変更した。  ・MSに対応しないDEのため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別DDへ移行した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01  (1) 変更内容  ・誤記のため外部表現形式(データ型)を「OCTET STRING」から「OCTET STRING(size(0..256))」へ変更した。</p>
9. 関連DS	
10. 基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物流センサス敷地面積 statisticsDistributionCensusSiteArea ( 2 ) D E 識別コード 20080095
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所の調査時点における敷地面積で、公開データには含まれていない  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING ( size(0..256) ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 m <sup>2</sup>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/21 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 敷地面積 定義 : 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所の調査時点における敷地面積で、公開データには含まれていない ( 2 ) データ定義内容 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所の調査時点における敷地面積で、公開データには含まれていない ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国貨物純流動調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.02 2000/01/21 ( 1 ) その他 ( 変更時の検討内容など )

記)	<p>参考資料：第6回物流センサス 平成7年全国貨物純流動調査 平成9年9月 運輸省編 建設省編 財団法人運輸経済研究センター刊</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  (1) 変更内容  ・外部表現形式(データ型)を「OCTET STRING」から「OCTET STRING (size(0..256))」へ変更した。  ・データ単位を「1 m<sup>2</sup>」から「m<sup>2</sup>」へ変更した。  ・MSに対応しないDEのため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別DDへ移行した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01  (1) 変更内容  ・誤記のためデータ表現形式(実際の数値表現)を「- 最小刻み値は-m<sup>2</sup>」から「-」へ変更した。</p>
9 . 関連DS	
10 . 基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物流センサス年間出荷・販売額 statisticsDistributionCensusShipmentAndSalesDuringYear</p> <p>( 2 ) D E 識別コード 20080096</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる製造業および卸売業事業所の調査前年 1 月から 12 月までの年間出荷額または年間販売額で、公開データには含まれていない</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING ( size(0..256) ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 円</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted</p> <p>( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/21</p> <p>( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ</p> <p>データ名 : 年間出荷・販売額</p> <p>定義 : 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる製造業および卸売業事業所の調査前年 1 月から 12 月までの年間出荷額または年間販売額で、公開データには含まれていない</p> <p>( 2 ) データ定義内容 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる製造業および卸売業事業所の調査前年 1 月から 12 月までの年間出荷額または年間販売額で、公開データには含まれていない</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国貨物純流動調査が行われる毎に更新</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補</p>

	完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p>Ver0.02 2000/01/21  （１）その他（変更時の検討内容など）  参考資料：第6回物流センサス 平成7年全国貨物純流動調査 平成9年9月 運輸省編 建設省編 財団法人運輸経済研究センター刊</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  （１）変更内容  ・外部表現形式（データ型）を「OCTET STRING」から「OCTET STRING（size(0..256)）」へ変更した。  ・データ単位を「1万円」から「円」へ変更した。  ・MSに対応しないDEのため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別DDへ移行した。</p>
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  統計情報 / 物流センサス年間品目別入荷重量  statisticsDistributionCensusArrivalWeightOfGoodsAccordingToArticleDuringYear  ( 2 ) D E 識別コード 20080097</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象事業所における、調査前年 1 月から 12 月までの出荷品目別出荷重量    ( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999999999)  内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999999999  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999999999  データ単位 t</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/21  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ  データ名 : 年間品目別入荷重量  定義 : 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象事業所における、調査前年 1 月から 12 月までの出荷品目別出荷重量  数値的な精度:1t  ( 2 ) データ定義内容  全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象事業所における、調査前年 1 月から 12 月までの出荷品目別出荷重量  ( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国貨物純流動調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>

<p>8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p>Ver0.02 2000/01/21  ( 1 ) その他（変更時の検討内容など）  参考資料：第6回物流センサス 平成7年全国貨物純流動調査 平成9年9月 運輸省編 建設省編 財団法人運輸経済研究センター刊</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  ( 1 ) 変更内容  ・データ単位を「1t」から「t」へ変更した。  ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p>
<p>9 . 関連 D S</p>	
<p>10 .基本 D S との対応関係</p>	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物流センサス輸送手段 statisticsDistributionCensusTransportationMethod</p> <p>( 2 ) D E 識別コード 20080098</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象事業所における、出荷品の輸送手段</p> <p>{ コンテナ(1)、車扱・その他(2)、自家用トラック(3)、宅配便等混載(4)、一車貸切(5)、コンテナ船(6)、RORO 船(7)、その他船舶(8)、航空(9)、その他(0)、無効データ(99) }</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{container(1),carOrOther(2),ownTruck(3),mixedLoadingSuchAsDeliveryService(4),charteredVehicle(5),containerShip(6),rOROFerry(7),otherShip(8),air(9),other(0),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted</p> <p>( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/15</p> <p>( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ</p> <p>データ名 : 輸送手段 定義 : 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象事業所における、出荷品の輸送手段 { コンテナ(1)、車扱・その他(2)、自家用トラック(3)、宅配便等混載(4)、一車貸切(5)、コンテナ船(6)、RORO 船(7)、その他船舶(8)、航空(9)、その他(0)}</p> <p>( 2 ) データ定義内容 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象事業所における、出荷品の輸送手段 { コンテナ(1)、車扱・その他(2)、自家用トラック(3)、宅配便等混載(4)、一車貸切(5)、コンテナ船(6)、RORO 船(7)、その他船舶(8)、航空(9)、その他</p>

	(0) (3) その他
7. データ品質、機能、作成方法など	(1) 時間性能(実時間性) 全国貨物純流動調査が行われる毎に更新 (2) 数値的な精度 (3) データ生成方法 (4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8. データ定義変更履歴(変更毎に追記)	Ver0.10 2001/01/31 (1) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。  Ver0.20 2002/03/15 (1) 変更内容 ・MSに対応しないDEのため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別DDへ移行した。  Ver0.30 2002/07/01 (1) 変更内容 ・誤記のためコード(ASN型)を「{コンテナ(1)、車扱・その他(2)、自家用トラック(3)、宅配便等混載(4)、一車貸切(5)、コンテナ船(6)、RORO船(7)、その他船舶(8)、航空(9)、その他(0)}」から「{コンテナ(1)、車扱・その他(2)、自家用トラック(3)、宅配便等混載(4)、一車貸切(5)、コンテナ船(6)、RORO船(7)、その他船舶(8)、航空(9)、その他(0)、無効データ(99)}」へ変更した。 ・誤記のため外部表現形式(データ型)を「ENUMERATED{container(1),carOrOther(2),ownTruck(3),mixedLoadingSuchAsDeliveryService(4),charteredVehicle(5),containerShip(6),ROROFerry(7),otherShip(8),air(9),other(0),invalidData(99)}」から「ENUMERATED{container(1),carOrOther(2),ownTruck(3),mixedLoadingSuchAsDeliveryService(4),charteredVehicle(5),containerShip(6),rOROFerry(7),otherShip(8),air(9),other(0),invalidData(99)}」へ変更した。
9. 関連DS	
10. 基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  統計情報 / 物流センサス年間品目別入荷重量輸送手段  statisticsDistributionCensusWeightOfArrivalGoodsTransportation  MeansAccordingArticleDuringYear  ( 2 ) D E 識別コード 20080099</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所が一年間に入荷した品目の重量及び輸送手段  { 全国貨物純流動調査票参照 }  ( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED  内部表現形式 ( データフォーマット ) 999  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/14  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ  データ名 : 年間品目別入荷重量輸送手段  定義 : 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所が一年間に入荷した品目の重量及び輸送手段  ( 2 ) データ定義内容  全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所が一年間に入荷した品目の重量及び輸送手段  { 全国貨物純流動調査票参照 }  ( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国貨物純流動調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>

8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  統計情報 / 物流センサス年間品目別出荷重量輸送手段  statisticsDistributionCensusShipmentWeightTransportationMeansAccordingArticleDuringYear  ( 2 ) D E 識別コード 20080100</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所が一年間に出荷した品目の重量及び輸送手段  { 全国貨物純流動調査票参照 }  ( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED  内部表現形式 ( データフォーマット ) 999  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/14  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ  データ名 : 年間品目別出荷重量輸送手段  定義 : 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所が一年間に出荷した品目の重量及び輸送手段  ( 2 ) データ定義内容  全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所が一年間に出荷した品目の重量及び輸送手段  { 全国貨物純流動調査票参照 }  ( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国貨物純流動調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>

8 .データ定義変更 履歴（変更毎に追 記）	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  統計情報 / 物流センサス国内利用駅・空港・IC  statisticsDistributionCensusDomesticUseStation,Airport,IC</p> <p>( 2 ) D E 識別コード 20080101</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  全国貨物純流動調査 (物流センサス) の調査対象となる業事業所が入・出荷 (国内輸送) に際して鉄道、海運、航空、高速道路を利用する場合の主な利用鉄道貨物駅、港湾、空港、インターチェンジを示すもので、入荷・出荷別に調査しているが、公開データには含まれていない  { 鉄道貨物駅コード、港湾コード、空港コード、IC 番号コード }</p> <p>( 2 ) データの表現  外部表現形式 (データ型) ENUMERATED  内部表現形式 (データフォーマット) 999  データ表現形式 (実際の数値表現) 0..999  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/21  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等)  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ  データ名 : 国内利用駅・空港・IC  定義 : 全国貨物純流動調査 (物流センサス) の調査対象となる業事業所が入・出荷 (国内輸送) に際して鉄道、海運、航空、高速道路を利用する場合の主な利用鉄道貨物駅、港湾、空港、インターチェンジを示すもので、入荷・出荷別に調査しているが、公開データには含まれていない</p> <p>( 2 ) データ定義内容  全国貨物純流動調査 (物流センサス) の調査対象となる業事業所が入・出荷 (国内輸送) に際して鉄道、海運、航空、高速道路を利用する場合の主な利用鉄道貨物駅、港湾、空港、インターチェンジを示すもので、入荷・出荷別に調査しているが、公開データには含まれていない  鉄道貨物駅コード、港湾コード、空港コード、IC 番号コード</p> <p>( 3 ) その他</p>

7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国貨物純流動調査が行われる毎に更新</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.02 2000/01/21</p> <p>( 1 ) その他 ( 変更時の検討内容など )</p> <p>参考資料 : 第 6 回物流センサス 平成 7 年全国貨物純流動調査 平成 9 年 9 月 運輸省編 建設省編 財団法人運輸経済研究センター刊</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  統計情報 / 物流センサス輸送利用空港・港湾                  statisticsDistributionCensusTransportationUseAirport,Harbors                  ( 2 ) D E 識別コード 20080102</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる業事業所が                  入・出荷 ( 国際輸送 ) に際して利用する港湾、空港を示すもので、入                  荷 ( 輸入 ) に関しては品類別に調査しているが、公開データには含ま                  れていない                  { 港湾コード、空港コード }                  ( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED                  内部表現形式 ( データフォーマット ) 999                  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999                  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted                  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終 更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/21                  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義 内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )                  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケ                  ージ                  データ名 : 輸送利用空港・港湾                  定義 : 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる業事業                  所が入・出荷 ( 国際輸送 ) に際して利用する港湾、空港を示すもので、                  入荷 ( 輸入 ) に関しては品類別に調査しているが、公開データには含                  まれていない                  ( 2 ) データ定義内容                  全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる業事業所が                  入・出荷 ( 国際輸送 ) に際して利用する港湾、空港を示すもので、入                  荷 ( 輸入 ) に関しては品類別に調査しているが、公開データには含ま                  れていない                  港湾コード、空港コード                  ( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機 能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国貨物純流動調査が行われる毎に更                  新</p>

	<p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.02 2000/01/21</p> <p>( 1 ) その他 ( 変更時の検討内容など )</p> <p>参考資料 : 第 6 回物流センサス 平成 7 年全国貨物純流動調査 平成 9 年 9 月 運輸省編 建設省編 財団法人運輸経済研究センター刊</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 DS	
10 . 基本 DS との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  統計情報 / 物流センサス送り先別年間出荷重量  statisticsDistributionCensusShipmentWeightDuringYearAccordingToTheSendingDestination  ( 2 ) D E 識別コード 20080103</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所が調査前年 1 月から 12 月までの年間出荷重量を出荷先の都道府県別に調査・集計したもの</p> <p>( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999)  内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999  データ単位 t</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/21  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ  データ名 : 送り先別年間出荷重量  定義 : 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所が調査前年 1 月から 12 月までの年間出荷重量を出荷先の都道府県別に調査・集計したもの  数値的な精度:1t</p> <p>( 2 ) データ定義内容  全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所が調査前年 1 月から 12 月までの年間出荷重量を出荷先の都道府県別に調査・集計したもの</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国貨物純流動調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度  ( 3 ) データ生成方法</p>

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.02 2000/01/21 ( 1 ) その他 ( 変更時の検討内容など ) 参考資料 : 第 6 回物流センサス 平成 7 年全国貨物純流動調査 平成 9 年 9 月 運輸省編 建設省編 財団法人運輸経済研究センター刊  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・データ単位を「1t」から「t」へ変更した。 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  統計情報 / 物流センサス月別年間出荷重量  statisticsDistributionCensusShipmentWeightDuringYearAccordingTheMonth  ( 2 ) D E 識別コード 20080104</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所が調査前年 1 月から 12 月までの月別出荷重量を調査・集計したもので、公開データには含まれていない</p> <p>( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING ( size(0..256) )  内部表現形式 ( データフォーマット ) -  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) -  データ単位 t</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/21  ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ  データ名 : 月別年間出荷重量  定義 : 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所が調査前年 1 月から 12 月までの月別出荷重量を調査・集計したもので、公開データには含まれていない</p> <p>( 2 ) データ定義内容  全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所が調査前年 1 月から 12 月までの月別出荷重量を調査・集計したもので、公開データには含まれていない</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国貨物純流動調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 :</p>

	データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p>Ver0.02 2000/01/21  ( 1 ) その他（変更時の検討内容など）  参考資料：第 6 回物流センサス 平成 7 年全国貨物純流動調査 平成 9 年 9 月 運輸省編 建設省編 財団法人運輸経済研究センター刊</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  ( 1 ) 変更内容  ・外部表現形式（データ型）を「OCTET STRING」から「OCTET STRING ( size(0..256) )」へ変更した。  ・データ単位を「1t」から「t」へ変更した。  ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01  ( 1 ) 変更内容  ・誤記のためデータ表現形式（実際の数値表現）を「- 最小刻み値は-t」から「-」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  統計情報 / 物流センサス曜日別年間出荷重量  statisticsDistributionCensusShipmentWeightDuringYearDayOfTheWeek  ( 2 ) D E 識別コード 20080105</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所が調査前年 1 月から 12 月までの年間出荷重量を曜日別に調査・集計したもので、公開データには含まれていない</p> <p>( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING ( size(0..256) )  内部表現形式 ( データフォーマット ) -  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) -  データ単位 t</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/21  ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ  データ名 : 曜日別年間出荷重量  定義 : 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所が調査前年 1 月から 12 月までの年間出荷重量を曜日別に調査・集計したもので、公開データには含まれていない</p> <p>( 2 ) データ定義内容  全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所が調査前年 1 月から 12 月までの年間出荷重量を曜日別に調査・集計したもので、公開データには含まれていない</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国貨物純流動調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 :</p>

	データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p>Ver0.02 2000/01/21  ( 1 ) その他（変更時の検討内容など）  参考資料：第6回物流センサス 平成7年全国貨物純流動調査 平成9年9月 運輸省編 建設省編 財団法人運輸経済研究センター刊</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  ( 1 ) 変更内容  ・外部表現形式（データ型）を「OCTET STRING」から「OCTET STRING ( size(0..256) )」へ変更した。  ・データ単位を「1t」から「t」へ変更した。  ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01  ( 1 ) 変更内容  ・誤記のためデータ表現形式（実際の数値表現）を「- 最小刻み値は-t」から「-」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  統計情報 / 物流センサス調査 3 日分の出荷件数                  statisticsDistributionCensusShipmentNumberOfInvestigationOnThreeDays                  ( 2 ) D E 識別コード 20080106</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) 3 日間流動調査の調査対象となる事業所が調査期間内に出荷した件数。ここでいう件数とは、出荷日、出荷品目、荷受人業種、貨物届先、利用輸送機関別の出荷を 1 出荷単位とし、その 1 単位を 1 件として加算したもの</p> <p>( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999999999)                  内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999999999                  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999999999                  データ単位 件</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted                  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/21                  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )                  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ                  データ名 : 調査 3 日分の出荷件数                  定義 : 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) 3 日間流動調査の調査対象となる事業所が調査期間内に出荷した件数。ここでいう件数とは、出荷日、出荷品目、荷受人業種、貨物届先、利用輸送機関別の出荷を 1 出荷単位とし、その 1 単位を 1 件として加算したもの                  数値的な精度:1 件</p> <p>( 2 ) データ定義内容                  全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) 3 日間流動調査の調査対象となる事業所が調査期間内に出荷した件数。ここでいう件数とは、出荷日、出荷品目、荷受人業種、貨物届先、利用輸送機関別の出荷を 1 出荷単位とし、その 1 単位を 1 件として加算したもの</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国貨物純流動調査が行われる毎に更

能、作成方法など	<p>新</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.02 2000/01/21</p> <p>( 1 ) その他 ( 変更時の検討内容など )</p> <p>参考資料 : 第 6 回物流センサス 平成 7 年全国貨物純流動調査 平成 9 年 9 月 運輸省編 建設省編 財団法人運輸経済研究センター刊</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ単位を「1 件」から「件」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  統計情報 / 物流センサス調査月の出荷件数  statisticsDistributionCensusShipmentNumberOfInvestigationThe  Month  ( 2 ) D E 識別コード 20080107</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) 3 日間流動調査の調査対象とな  る事業所が調査期間内に出荷した件数を、調査期間月の出荷日数で拡  大計算した値    ( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999999999)  内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999999999  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999999999  データ単位 件</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終 更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/21  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義 内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケ  ージ  データ名 : 調査月の出荷件数  定義 : 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) 3 日間流動調査の調査対  象となる事業所が調査期間内に出荷した件数を、調査期間月の出荷日  数で拡大計算した値  数値的な精度:1 件  ( 2 ) データ定義内容  全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) 3 日間流動調査の調査対象とな  る事業所が調査期間内に出荷した件数を、調査期間月の出荷日数で拡  大計算した値  ( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機 能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国貨物純流動調査が行われる毎に更  新  ( 2 ) 数値的な精度  ( 3 ) データ生成方法</p>

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.02 2000/01/21 ( 1 ) その他 ( 変更時の検討内容など ) 参考資料 : 第 6 回物流センサス 平成 7 年全国貨物純流動調査 平成 9 年 9 月 運輸省編 建設省編 財団法人運輸経済研究センター刊  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・データ単位を「 1 件」から「件」へ変更した。 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物流センサス出発地 statisticsDistributionCensusDeparturePlace</p> <p>( 2 ) D E 識別コード 20080108</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所の荷物を出荷する所在地を示すもので、データとしては都道府県コードとして公開されている {北海道(1),青森(2),岩手県(3),宮城県(4),秋田県(5),山形県(6),福島県(7),茨城県(8),栃木県(9),群馬県(10),埼玉県(11),千葉県(12),東京都(13),神奈川県(14),新潟県(15),富山県(16),石川県(17),福井県(18),山梨県(19),長野県(20),岐阜県(21),静岡県(22),愛知県(23),三重県(24),滋賀県(25),京都府(26),大阪府(27),兵庫県(28),奈良県(29),和歌山県(30),鳥取県(31),島根県(32),岡山県(33),広島県(34),山口県(35),徳島県(36),香川県(37),愛媛県(38),高知県(39),福岡県(40),佐賀県(41),長崎県(42),熊本県(43),大分県(44),宮崎県(45),鹿児島県(46),無効データ ( 99 ) }</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{hokkaido(1),aomori(2),iwate(3),miyagi(4),akita(5),yamagata(6),fukushima(7),ibaragi(8),tochigi(9),gunma(10),saitama(11),chiba(12),tokyo(13),kanagawa(14),niigata(15),toyama(16),ishikawa(17),fukui(18),yamanashi(19),nagano(20),gifu(21),shizuoka(22),aichi(23),mie(24),shiga(25),kyoto(26),osaka(27),hyougo(28),nara(29),wakayama(30),tottori(31),shimane(32),okayama(33),hiroshima(34),yamaguchi(35),tokushima(36),kagawa(37),ehime(38),kouchi(39),fukuoka(40),saga(41),nagasaki(42),kumamoto(43),oita(44),miyazaki(45),kagoshima(46),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted</p> <p>( 2 ) 版数 0.31</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/14</p> <p>( 2 ) 最終更新日 2003/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトウェア</p>

	<p>データ名：出発地</p> <p>定義：全国貨物純流動調査（物流センサス）の調査対象となる事業所の荷物を出荷する所在地を示すもので、データとしては都道府県コードとして公開されている</p> <p>（２）データ定義内容</p> <p>全国貨物純流動調査（物流センサス）の調査対象となる事業所の荷物を出荷する所在地を示すもので、データとしては都道府県コードとして公開されている</p> <p>{都道府県コード}</p> <p>（３）その他</p>
<p>7 .データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>（１）時間性能（実時間性） 全国貨物純流動調査が行われる毎に更新</p> <p>（２）数値的な精度</p> <p>（３）データ生成方法</p> <p>（４）信頼性（データの欠落の発生に対する許容段階） レベル２：データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
<p>8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p>Ver0.10 2001/01/31</p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のためコード（ASN 型）を「{北海道(01),青森(02),岩手県(03),宮城県(04),秋田県(05),山形県(06),福島県(07),茨城県(08),栃木県(09),群馬県(10),埼玉県(11),千葉県(12),東京都(13),神奈川県(14),新潟県(15),富山県(16),石川県(17),福島県(18),山梨県(19),長野県(20),岐阜県(21),静岡県(22),愛知県(23),三重県(24),滋賀県(25),京都府(26),大阪府(27),兵庫県(28),奈良県(29),和歌山県(30),鳥取県(31),島根県(32),岡山県(33),広島県(34),山口県(35),徳島県(36),香川県(37),愛媛県(38),高知県(39),福岡県(40),佐賀県(41),長崎県(42),熊本県(43),大分県(44),宮崎県(45),鹿児島県(46),無効データ(99)}」から「{北海道(01),青森(02),岩手県(03),宮城県(04),秋田県(05),山形県(06),福島県(07),茨城県(08),</li> </ul>

	<p>栃木県(09),群馬県(10),埼玉県(11),千葉県(12),東京都(13),神奈川県(14),新潟県(15),富山県(16),石川県(17),福井県(18),山梨県(19),長野県(20),岐阜県(21),静岡県(22),愛知県(23),三重県(24),滋賀県(25),京都府(26),大阪府(27),兵庫県(28),奈良県(29),和歌山県(30),鳥取県(31),島根県(32),岡山県(33),広島県(34),山口県(35),徳島県(36),香川県(37),愛媛県(38),高知県(39),福岡県(40),佐賀県(41),長崎県(42),熊本県(43),大分県(44),宮崎県(45),鹿児島県(46),無効データ(99)}」へ変更した。</p> <p>・誤記のため外部表現形式(データ型)を 「ENUMERATED{hokkaido(01),aomori(02),iwate(03),miyagi(04),akita(05),yamagata(06),fukushima(07),ibaragi(08),tochigi(09),gunma(10),saitama(11),chiba(12),tokyo(13),kanagawa(14),niigata(15),toyama(16),ishikawa(17),fukushima(18),yamanashi(19),nagano(20),gifu(21),shizuoka(22),aichi(23),mie(24),shiga(25),kyoto(26),osaka(27),hyougo(28),nara(29),wakayama(30),tottori(31),shimane(32),okayama(33),hiroshima(34),yamaguchi(35),tokushima(36),kagawa(37),ehime(38),kouchi(39),fukuoka(40),saga(41),nagasaki(42),kumamoto(43),oita(44),miyazaki(45),kagoshima(46),invalidData(99)}」から 「ENUMERATED{hokkaido(01),aomori(02),iwate(03),miyagi(04),akita(05),yamagata(06),fukushima(07),ibaragi(08),tochigi(09),gunma(10),saitama(11),chiba(12),tokyo(13),kanagawa(14),niigata(15),toyama(16),ishikawa(17),fukui(18),yamanashi(19),nagano(20),gifu(21),shizuoka(22),aichi(23),mie(24),shiga(25),kyoto(26),osaka(27),hyougo(28),nara(29),wakayama(30),tottori(31),shimane(32),okayama(33),hiroshima(34),yamaguchi(35),tokushima(36),kagawa(37),ehime(38),kouchi(39),fukuoka(40),saga(41),nagasaki(42),kumamoto(43),oita(44),miyazaki(45),kagoshima(46),invalidData(99)}」へ変更した。</p> <p>Ver0.31 2003/03/15 (1) 変更内容 ・コード番号が「01、02、・・・」と振られていたため、「1、2、・・・」のように降り直した。</p>
9 . 関連DS	
10 . 基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物流センサス出発地産業 statisticsDistributionCensusDeparturePlaceIndustry</p> <p>( 2 ) D E 識別コード 20080109</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所の産業を示す。</p> <p>{ 鉱業(0)、製造業(1)、卸売業(2)、倉庫業(3)、無効データ ( 9 ) }</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{mining(0),manufacturing(1),wholesaling(2),storage(3),invalidData(9)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted</p> <p>( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/14</p> <p>( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ</p> <p>データ名 : 出発地産業</p> <p>定義 : 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所の産業を示す。 { 鉱業(0)、製造業(1)、卸売業(2)、倉庫業(3) }</p> <p>( 2 ) データ定義内容 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所の産業を示す。</p> <p>{ 鉱業(0)、製造業(1)、卸売業(2)、倉庫業(3) }</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国貨物純流動調査が行われる毎に更新</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 :</p>

	データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.01 2001/01/31 （ 2 ）変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。  Ver0.20 2002/03/15 （ 1 ）変更内容 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 .関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)          統計情報 / 物流センサス出発地業種          statisticsDistributionCensusDeparturePlaceBusinessType</p> <p>( 2 ) D E 識別コード 20080110</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義          全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所の業種を示す。          { 金属鉱業(201)、石炭・亜炭鉱業(202)、原油・天然ガス鉱業(203)、非金属鉱業(204)、食料品製造業(401)、飲料・飼料・たばこ製造業(402)、繊維工業(403)、衣服・その他繊維品製造業(404)、木材・木製品製造業(405)、家具・装備品製造業(406)、パルプ・紙・紙加工品製造業(407)、出版・印刷・同関連産業(408)、化学工業(409)、石油・石炭製品製造業(410)、プラスチック製品製造業(411)、ゴム製品製造業(412)、なめし革・同製品製造業(413)、窯業・土石製品製造業(414)、鉄鋼業(415)、非鉄金属製造業(416)、金属製品製造業(417)、一般機械器具製造業(418)、電気機械器具製造業(419)、輸送用機械器具製造業(420)、精密機械器具製造業(421)、その他の製造業(422)、各種商品卸売業(501)、繊維品卸売業(502)、化学製品卸売業(503)、鉱物・金属材料卸売業(504)、機械器具卸売業(505)、建築材料卸売業(506)、再生資源卸売業(507)、衣服・身の回り品卸売業(508)、農畜・水産物卸売業(509)、食料・飲料卸売業(510)、医薬・化粧品卸売業(511)、家具・建具・じゅう器卸売業(512)、その他の卸売業(513)、1・2・3類(811)、野積(812)、貯蔵槽(813)、危険品(建屋)(814)、危険品(タンク)(815)、水面(816)、冷蔵(817)、無効データ(999)}</p> <p>( 2 ) データの表現          外部表現形式 ( データ型 )          ENUMERATED{metalMining(201),coalAndBrownCoalMining(202),crudeOilAndNaturalGasProduction(203),nonMetalMining(204),manufactureOfFoodstuffs(401),productionOfBeveragesFodderAndTobacco(402),textileManufacturing(403),clothingAndOtherTextileManufacturing(404),manufactureOfLumberAndWoodenArticles(405),manufactureOfFurnitureAndAccessories(406),manufactureOfPulpPaperAndPaperProducts(407),publishingPrintingAndAssociatedIndustries(408),chemicalIndustry(409),manufactureOfPetroleumAndCoalProducts(410),manufactureOfPlasticProducts(411),manufactureOfRubberProducts(412),manufactureOfLeatherAndLeatherGoods(413),manufactureOfCeramicsAndEarthenwareProducts(414),steelIndustry(415),nonFerrousMetalManufacturing(416),manufactureOfMetalProducts(417),manufactureOfGeneralMachineryAndTool</p>

	<p>s(418),manufactureOfElectricalMachineryAndTools(419),manufactureOfMachineryAndToolsForTransportation(420),manufactureOfPrecisionMachineryAndTools(421),otherManufacturing(422),wholesalingOfVariousTypesOfMerchandise(501),wholesalingOfTextileProducts(502),wholesalingOfChemicalProducts(503),wholesalingOfMineralAndMetalMaterials(504),wholesalingOfMachineryAndTools(505),wholesalingOfBuildingMaterials(506),wholesalingOfRecycledResources(507),wholesalingOfClothingAndApparel(508),wholesalingOfAgriculturalAndFisheriesProduce(509),wholesalingOfFoodsAndBeverages(510),wholesalingOfPharmaceuticalsAndCosmetics(511),wholesalingOfFurnitureFittingsAndFixtures(512),otherWholesaling(513),oneTwoThreeKind(811),openAirStockyards(812),storageTanks(813),dangerousItemsBuildings(814),dangerousItemsTanks(815),waterSurface(816),coldStorage(817),invalidData(999)}</p> <p>内部表現形式 (データフォーマット) 999  データ表現形式(実際の数値表現) 201..999  データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/14  ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ</p> <p>データ名：出発地業種</p> <p>定義：全国貨物純流動調査（物流センサス）の調査対象となる事業所の業種を示す。</p> <p>{ 金属鉱業(201)、石炭・亜炭鉱業(202)、原油・天然ガス鉱業(203)、非金属鉱業(204)、食料品製造業(401)、飲料・飼料・たばこ製造業(402)、繊維工業(403)、衣服・その他繊維品製造業(404)、木材・木製品製造業(405)、家具・装備品製造業(406)、パルプ・紙・紙加工品製造業(407)、出版・印刷・同関連産業(408)、化学工業(409)、石油石炭製品製造業(410)、プラスチック製品製造業(411)、ゴム製品製造業(412)、なめし革同製品製造業(413)、窯業・土石製品製造業(414)、鉄鋼業(415)、非鉄金属製造業(416)、金属製品製造業(417)、一般機械器具製造業(418)、電気機械器具製造業(419)、輸送用機械器具製造業(420)、精密機械器具製造業(421)、その他の製造業(422)、各種商品卸売業(501)、繊維品卸売業(502)、化学製品卸売業(503)、鉱物・金属材料卸売業(504)、機</p>

	<p>械器具卸売業(505)、建築材料卸売業(506)、再生資源卸売業(507)、衣服・身の回り品卸売業(508)、農畜・水産物卸売業(509)、食料・飲料卸売業(510)、医薬・化粧品卸売業(511)、家具・建具・じゅう器卸売業(512)、その他の卸売業(513)、1・2・3類(811)、野積(812)、貯蔵槽(813)、危険品(建屋)(814)、危険品(タンク)(815)、水面(816)、冷蔵(817)}</p> <p>(2) データ定義内容          全国貨物純流動調査(物流センサス)の調査対象となる事業所の業種を示す。</p> <p>{ 金属鉱業(201)、石炭・亜炭鉱業(202)、原油・天然ガス鉱業(203)、非金属鉱業(204)、食料品製造業(401)、飲料・飼料・たばこ製造業(402)、繊維工業(403)、衣服・その他繊維品製造業(404)、木材・木製品製造業(405)、家具・装備品製造業(406)、パルプ・紙・紙加工品製造業(407)、出版・印刷・同関連産業(408)、化学工業(409)、石油石炭製品製造業(410)、プラスチック製品製造業(411)、ゴム製品製造業(412)、なめし革同製品製造業(413)、窯業・土石製品製造業(414)、鉄鋼業(415)、非鉄金属製造業(416)、金属製品製造業(417)、一般機械器具製造業(418)、電気機械器具製造業(419)、輸送用機械器具製造業(420)、精密機械器具製造業(421)、その他の製造業(422)、各種商品卸売業(501)、繊維品卸売業(502)、化学製品卸売業(503)、鉱物・金属材料卸売業(504)、械器具卸売業(505)、建築材料卸売業(506)、再生資源卸売業(507)、衣服・身の回り品卸売業(508)、農畜・水産物卸売業(509)、食料・飲料卸売業(510)、医薬・化粧品卸売業(511)、家具・建具・じゅう器卸売業(512)、その他の卸売業(513)、1・2・3類(811)、野積(812)、貯蔵槽(813)、危険品(建屋)(814)、危険品(タンク)(815)、水面(816)、冷蔵(817)}</p> <p>(3) その他</p>
7. データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能(実時間性) 全国貨物純流動調査が行われる毎に更新</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完され</p>
8. データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.01 2001/01/31</p> <p>(2) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul>

	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を  「ENUMERATED{metalMining(201),coalAndBrownCoalMining(202),crudeOilAndNaturalGasProduction(203),non-metalMining(204),manufactureOfFoodstuffs(401),productionOfBeverages-fodderAndTobacco(402),textileManufacturing(403),clothingAndOtherTextileManufacturing(404),manufactureOfLumberAndWoodenArticles(405),manufactureOfFurnitureAndAccessories(406),manufactureOfPulp-paperAndPaperProducts(407),publishing-printingAndAssociatedIndustries(408),chemicalIndustry(409),manufactureOfPetroleumAndCoalProducts(410),manufactureOfPlasticProducts(411),manufactureOfRubberProducts(412),manufactureOfLeatherAndLeatherGoods(413),manufactureOfCeramicsAndEarthenwareProducts(414),steelIndustry(415),non-ferrousMetalManufacturing(416),manufactureOfMetalProducts(417),manufactureOfGeneralMachineryAndTools(418),manufactureOfElectricalMachineryAndTools(419),manufactureOfMachineryAndToolsForTransportation(420),manufactureOfPrecisionMachineryAndTools(421),otherManufacturing(422),wholesalingOfVariousTypesOfMerchandise(501),wholesalingOfTextileProducts(502),wholesalingOfChemicalProducts(503),wholesalingOfMineralAndMetalMaterials(504),wholesalingOfMachineryAndTools(505),wholesalingOfBuildingMaterials(506),wholesalingOfRecycledResources(507),wholesalingOfClothingAndApparel(508),wholesalingOfAgriculturalAndFisheriesProduce(509),wholesalingOfFoodsAndBeverages(510),wholesalingOfPharmaceuticalsAndCosmetics(511),wholesalingOfFurniture-fittingsAndFixtures(512),otherWholesaling(513),1-2-3Kind(811),open-airStockyards(812),storageTanks(813),dangerousItems-buildings(814),dangerousItems-tanks(815),waterSurface(816),coldStorage(817),invalidData(999)}」から  「ENUMERATED{metalMining(201),coalAndBrownCoalMining(202),crudeOilAndNaturalGasProduction(203),nonMetalMining(204),manufactureOfFoodstuffs(401),productionOfBeveragesFodderAnd</li> </ul>
--	---

	<p>Tobacco(402),textileManufacturing(403),clothingAndOtherTextile Manufacturing(404),manufactureOfLumberAndWoodenArticles(405),manufactureOfFurnitureAndAccessories(406),manufactureOfPulpPaperAndPaperProducts(407),publishingPrintingAndAssociated Industries(408),chemicalIndustry(409),manufactureOfPetroleumAndCoalProducts(410),manufactureOfPlasticProducts(411),manufactureOfRubberProducts(412),manufactureOfLeatherAndLeatherGoods(413),manufactureOfCeramicsAndEarthenwareProducts(414),steelIndustry(415),nonFerrousMetalManufacturing(416),manufactureOfMetalProducts(417),manufactureOfGeneralMachineryAndTools(418),manufactureOfElectricalMachineryAndTools(419),manufactureOfMachineryAndToolsForTransportation(420),manufactureOfPrecisionMachineryAndTools(421),otherManufacturing(422),wholesalingOfVariousTypesOfMerchandise(501),wholesalingOfTextileProducts(502),wholesalingOfChemicalProducts(503),wholesalingOfMineralAndMetalMaterials(504),wholesalingOfMachineryAndTools(505),wholesalingOfBuildingMaterials(506),wholesalingOfRecycledResources(507),wholesalingOfClothingAndApparel(508),wholesalingOfAgriculturalAndFisheriesProduce(509),wholesalingOfFoodsAndBeverages(510),wholesalingOfPharmaceuticalsAndCosmetics(511),wholesalingOfFurnitureFittingsAndFixtures(512),otherWholesaling(513),oneTwoThreeKind(811),openAirStockyards(812),storageTanks(813),dangerousItemsBuildings(814),dangerousItemsTanks(815),waterSurface(816),coldStorage(817),invalidData(999)}」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物流センサス到着地 statisticsDistributionCensusArrivalPlace</p> <p>( 2 ) D E 識別コード 20080111</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所の荷物を出荷する先の事業者の所在地を示すもので、データとしては都道府県コードとして公開されている {北海道(1),青森(2),岩手県(3),宮城県(4),秋田県(5),山形県(6),福島県(7),茨城県(8),栃木県(9),群馬県(10),埼玉県(11),千葉県(12),東京都(13),神奈川県(14),新潟県(15),富山県(16),石川県(17),福井県(18),山梨県(19),長野県(20),岐阜県(21),静岡県(22),愛知県(23),三重県(24),滋賀県(25),京都府(26),大阪府(27),兵庫県(28),奈良県(29),和歌山県(30),鳥取県(31),島根県(32),岡山県(33),広島県(34),山口県(35),徳島県(36),香川県(37),愛媛県(38),高知県(39),福岡県(40),佐賀県(41),長崎県(42),熊本県(43),大分県(44),宮崎県(45),鹿児島県(46),無効データ ( 99 ) }</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{hokkaido(1),aomori(2),iwate(3),miyagi(4),akita(5),yamagata(6),fukushima(7),ibaragi(8),tochigi(9),gunma(10),saitama(11),chiba(12),tokyo(13),kanagawa(14),niigata(15),toyama(16),ishikawa(17),fukui(18),yamanashi(19),nagano(20),gifu(21),shizuoka(22),aichi(23),mie(24),shiga(25),kyoto(26),osaka(27),hyougo(28),nara(29),wakayama(30),tottori(31),shimane(32),okayama(33),hiroshima(34),yamaguchi(35),tokushima(36),kagawa(37),ehime(38),kouchi(39),fukuoka(40),saga(41),nagasaki(42),kumamoto(43),oita(44),miyazaki(45),kagoshima(46),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted</p> <p>( 2 ) 版数 0.31</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/14</p> <p>( 2 ) 最終更新日 2003/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトウェア</p>

	<p>データ名：到着地</p> <p>定義：全国貨物純流動調査（物流センサス）の調査対象となる事業所の荷物を出荷する先の事業者の所在地を示すもので、データとしては都道府県コードとして公開されている</p> <p>（２）データ定義内容</p> <p>全国貨物純流動調査（物流センサス）の調査対象となる事業所の荷物を出荷する先の事業者の所在地を示すもので、データとしては都道府県コードとして公開されている</p> <p>{都道府県コード}</p> <p>（３）その他</p>
<p>7 .データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>（１）時間性能（実時間性） 全国貨物純流動調査が行われる毎に更新</p> <p>（２）数値的な精度</p> <p>（３）データ生成方法</p> <p>（４）信頼性（データの欠落の発生に対する許容段階） レベル２：データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
<p>8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p>Ver0.01 2001/01/31</p> <p>（２）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のためコード（ASN 型）を「{北海道(01),青森(02),岩手県(03),宮城県(04),秋田県(05),山形県(06),福島県(07),茨城県(08),栃木県(09),群馬県(10),埼玉県(11),千葉県(12),東京都(13),神奈川県(14),新潟県(15),富山県(16),石川県(17),福島県(18),山梨県(19),長野県(20),岐阜県(21),静岡県(22),愛知県(23),三重県(24),滋賀県(25),京都府(26),大阪府(27),兵庫県(28),奈良県(29),和歌山県(30),鳥取県(31),島根県(32),岡山県(33),広島県(34),山口県(35),徳島県(36),香川県(37),愛媛県(38),高知県(39),福岡県(40),佐賀県(41),長崎県(42),熊本県(43),大分県(44),宮崎県(45),鹿児島県(46),無効データ(99)}」から「{北海道(01),青森(02),岩手県(03),宮城県(04),秋田県(05),山形県(06),福島県(07),茨城県(08),</li> </ul>

	<p>栃木県(09),群馬県(10),埼玉県(11),千葉県(12),東京都(13),神奈川県(14),新潟県(15),富山県(16),石川県(17),福井県(18),山梨県(19),長野県(20),岐阜県(21),静岡県(22),愛知県(23),三重県(24),滋賀県(25),京都府(26),大阪府(27),兵庫県(28),奈良県(29),和歌山県(30),鳥取県(31),島根県(32),岡山県(33),広島県(34),山口県(35),徳島県(36),香川県(37),愛媛県(38),高知県(39),福岡県(40),佐賀県(41),長崎県(42),熊本県(43),大分県(44),宮崎県(45),鹿児島県(46),無効データ(99)}」へ変更した。</p> <p>・誤記のため外部表現形式(データ型)を  「ENUMERATED{hokkaido(01),aomori(02),iwate(03),miyagi(04),akita(05),yamagata(06),fukushima(07),ibaragi(08),tochigi(09),gunma(10),saitama(11),chiba(12),tokyo(13),kanagawa(14),niigata(15),toyama(16),ishikawa(17),fukushima(18),yamanashi(19),nagano(20),gifu(21),shizuoka(22),aichi(23),mie(24),shiga(25),kyoto(26),osaka(27),hyougo(28),nara(29),wakayama(30),tottori(31),shimane(32),okayama(33),hiroshima(34),yamaguchi(35),tokushima(36),kagawa(37),ehime(38),kouchi(39),fukuoka(40),saga(41),nagasaki(42),kumamoto(43),oita(44),miyazaki(45),kagoshima(46),invalidData(99)}」から  「ENUMERATED{hokkaido(01),aomori(02),iwate(03),miyagi(04),akita(05),yamagata(06),fukushima(07),ibaragi(08),tochigi(09),gunma(10),saitama(11),chiba(12),tokyo(13),kanagawa(14),niigata(15),toyama(16),ishikawa(17),fukui(18),yamanashi(19),nagano(20),gifu(21),shizuoka(22),aichi(23),mie(24),shiga(25),kyoto(26),osaka(27),hyougo(28),nara(29),wakayama(30),tottori(31),shimane(32),okayama(33),hiroshima(34),yamaguchi(35),tokushima(36),kagawa(37),ehime(38),kouchi(39),fukuoka(40),saga(41),nagasaki(42),kumamoto(43),oita(44),miyazaki(45),kagoshima(46),invalidData(99)}」へ変更した。</p> <p>Ver0.31 2003/03/15  (1) 変更内容  ・コード番号が「01、02、・・・」と振られていたため、「1、2、・・・」のように降り直した。</p>
9 . 関連DS	
10 . 基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1. DE 名称	<p>( 1 ) クラス名 / DE 名 (ASN.1name)          統計情報 / 物流センサス到着地業種          statisticsDistributionCensusArrivalPlaceBusiness Type</p> <p>( 2 ) DE 識別コード 20080112</p>
2. データ定義	<p>( 1 ) 定義          全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所が荷物を出荷する先の事業所の業種を示す。          { 農業(101)、林業(102)、漁業(103)、金属鉱業(201)、石炭・亜炭鉱業(202)、原油・天然ガス鉱業(203)、非金属鉱業(204)、建設業(300)、食料品製造業(401)、飲料・飼料・たばこ製造業(402)、繊維工業(403)、衣服・その他繊維品製造業(404)、木材・木製品製造業(405)、家具・装備品製造業(406)、パルプ・紙・紙加工品製造業(407)、出版・印刷・同関連産業(408)、化学工業(409)、石油・石炭製品製造業(410)、プラスチック製品製造業(411)、ゴム製品製造業(412)、なめし革・同製品製造業(413)、窯業・土石製品製造業(414)、鉄鋼業(415)、非鉄金属製造業(416)、金属製品製造業(417)、一般機械器具製造業(418)、電気機械器具製造業(419)、輸送用機械器具製造業(420)、精密機械器具製造業(421)、その他の製造業(422)、各種商品卸売業(501)、繊維品卸売業(502)、化学製品卸売業(503)、鉱物・金属材料卸売業(504)、機械器具卸売業(505)、建築材料卸売業(506)、再生資源卸売業(507)、衣服・身の回り品卸売業(508)、農畜・水産物卸売業(509)、食料・飲料卸売業(510)、医薬・化粧品卸売業(511)、家具・建具・じゅう器卸売業(512)、その他の卸売業(513)、代理商・仲立業(514)、各種商品小売業(601)、織物・衣服・身の回り品(602)、飲食料品小売業(603)、自動車・自転車小売業(604)、家具・建具・じゅう器小売業(605)、その他の小売業(606)、飲食店(607)、金融・保険業(701)、不動産業(702)、運輸業( 801)、倉庫業(810)、通信業(820)、電気・ガス・熱供給・水道業(830)、協同組合(841)、サービス業 ( 8 4 2 )、公務(850)、外国(998)、無効データ ( 999 ) }</p> <p>( 2 ) データの表現          外部表現形式 ( データ型 )          ENUMERATED{agriculture(101),forestry(102),fisheries(103),metalMining(201),coalAndBrownCoalMining(202),crudeOilAndNaturalGasProduction(203),nonMetalMining(204),construction(300),manufactureOfFoodstuffs(401),productionOfBeveragesFodderAndTobacco(402),textileManufacturing(403),clothingAndOtherTextileManufacturing(404),manufactureOfLumberAndWoodenArticles(405),manufactureOfFurnitureAndAccessories(406),manufactureOfPulpPaperAndPaperProducts(407),publishingPrintingAndAssociatedIndustr</p>

	<p>ies(408),chemicalIndustry(409),manufactureOfPetroleumAndCoalProducts(410),manufactureOfPlasticProducts(411),manufactureOfRubberProducts(412),manufactureOfLeatherAndLeatherGoods(413),manufactureOfCeramicsAndEarthenwareProducts(414),steelIndustry(415),nonFerrousMetalManufacturing(416),manufactureOfMetalProducts(417),manufactureOfGeneralMachineryAndTools(418),manufactureOfElectricalMachineryAndTools(419),manufactureOfMachineryAndToolsForTransportation(420),manufactureOfPrecisionMachineryAndTools(421),otherManufacturing(422),wholesalingOfVariousTypesOfMerchandise(501),wholesalingOfTextileProducts(502),wholesalingOfChemicalProducts(503),wholesalingOfMineralAndMetalMaterials(504),wholesalingOfMachineryAndTools(505),wholesalingOfBuildingMaterials(506),wholesalingOfRecycledResources(507),wholesalingOfClothingAndApparel(508),wholesalingOfAgriculturalAndFisheriesProduce(509),wholesalingOfFoodsAndBeverages(510),wholesalingOfPharmaceuticalsAndCosmetics(511),wholesalingOfFurnitureFittingsAndFixtures(512),otherWholesaling(513),agencyAndRepresentation(515),retailingOfVariousTypesOfMerchandise(601),clothClothingAndApparelItems(602),foodAndBeverageRetailing(603),retailingOfAutomobilesAndBicycles(604),retailingOfFurnitureFittingsAndFixtures(605),otherRetailing(606),foodAndBeverageStore(607),financeAndInsurance(701),realEstate(702),transportation(801),warehousing(810),communications(820),electricityGasHeatingAndWaterSupply(830),cooperatives(841),services(842),publicService(850),foreign(998),invalidData(999)}</p> <p>内部表現形式 (データフォーマット) 999  データ表現形式(実際の数値表現) 0..999  データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/14  ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトウェア  データ名：到着地業種  定義：全国貨物純流動調査（物流センサス）の調査対象となる事業所が荷物を出荷する先の事業所の業種を示す。</p>

{ 農業(101)、林業(102)、漁業(103)、金属鉱業(201)、石炭・亜炭鉱業(202)、原油・天然ガス鉱業(203)、非金属鉱業(204)、建設業(300)、食料品製造業(401)、飲料・飼料・たばこ製造業(402)、繊維工業(403)、衣服・その他繊維品製造業(404)、木材・木製品製造業(405)、家具・装備品製造業(406)、パルプ・紙・紙加工品製造業(407)、出版・印刷・同関連産業(408)、化学工業(409)、石油・石炭製品製造業(410)、プラスチック製品製造業(411)、ゴム製品製造業(412)、なめし革・同製品製造業(413)、窯業・土石製品製造業(414)、鉄鋼業(415)、非鉄金属製造業(416)、金属製品製造業(417)、一般機械器具製造業(418)、電気機械器具製造業(419)、輸送用機械器具製造業(420)、精密機械器具製造業(421)、その他の製造業(422)、各種商品卸売業(501)、繊維品卸売業(502)、化学製品卸売業(503)、鉱物・金属材料卸売業(504)、機械器具卸売業(505)、建築材料卸売業(506)、再生資源卸売業(507)、衣服・身の回り品卸売業(508)、農畜・水産物卸売業(509)、食料・飲料卸売業(510)、医薬・化粧品卸売業(511)、家具・建具・じゅう器卸売業(512)、その他の卸売業(513)、代理商・仲立業(514)、各種商品小売業(601)、織物・衣服・身の回り品(602)、飲食料品小売業(603)、自動車・自転車小売業(604)、家具・建具・じゅう器小売業(605)、その他の小売業(606)、飲食店(607)、金融・保険業(701)、不動産業(702)、運輸業(801)、倉庫業(810)、通信業(820)、電気・ガス・熱供給・水道業(830)、協同組合(841)、サービス業(842)、公務(850)、外国(000) }

(2) データ定義内容

全国貨物純流動調査(物流センサス)の調査対象となる事業所が荷物を出荷する先の事業所の業種を示す。

{ 農業(101)、林業(102)、漁業(103)、金属鉱業(201)、石炭・亜炭鉱業(202)、原油・天然ガス鉱業(203)、非金属鉱業(204)、建設業(300)、食料品製造業(401)、飲料・飼料・たばこ製造業(402)、繊維工業(403)、衣服・その他繊維品製造業(404)、木材・木製品製造業(405)、家具・装備品製造業(406)、パルプ・紙・紙加工品製造業(407)、出版・印刷・同関連産業(408)、化学工業(409)、石油・石炭製品製造業(410)、プラスチック製品製造業(411)、ゴム製品製造業(412)、なめし革・同製品製造業(413)、窯業・土石製品製造業(414)、鉄鋼業(415)、非鉄金属製造業(416)、金属製品製造業(417)、一般機械器具製造業(418)、電気機械器具製造業(419)、輸送用機械器具製造業(420)、精密機械器具製造業(421)、その他の製造業(422)、各種商品卸売業(501)、繊維品卸売業(502)、化学製品卸売業(503)、鉱物・金属材料卸売業(504)、機械器具卸売業(505)、建築材料卸売業(506)、再生資源卸売業(507)、衣服・身の回り品卸売業(508)、農畜・水産物卸売業(509)、食料・飲料卸売業(510)、医薬・化粧品卸売業(511)、家具・建具・じゅう器卸売業(512)、その他の卸売業(513)、代理商・仲立業(514)、各種商品小売業(601)、

	<p>織物・衣服・身の回り品(602)、飲食料品小売業(603)、自動車・自転車小売業(604)、家具・建具・じゅう器小売業(605)、その他の小売業(606)、飲食店(607)、金融・保険業(701)、不動産業(702)、運輸業(801)、倉庫業(810)、通信業(820)、電気・ガス・熱供給・水道業(830)、協同組合(841)、サービス業(842)、公務(850)、外国(000)} (3) その他</p>
7. データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能(実時間性) 全国貨物純流動調査が行われる毎に更新 (2) 数値的な精度 (3) データ生成方法 (4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完され</p>
8. データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.01 2001/01/31 (2) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。</p> <p>Ver0.20 2002/03/15 (1) 変更内容 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01 (1) 変更内容 ・誤記のため外部表現形式(データ型)を 「ENUMERATED{agriculture(101),forestry(102),fisheries(103),metalMining(201),coalAndBrownCoalMining(202),crudeOilAndNaturalGasProduction(203),non-metalMining(204),construction(300),manufactureOfFoodstuffs(401),productionOfBeverages-fodderAndTobacco(402),textileManufacturing(403),clothingAndOtherTextileManufacturing(404),manufactureOfLumberAndWoodenArticles(405),manufactureOfFurnitureAndAccessories(406),manufactureOfPulp-paperAndPaperProducts(407),publishing-printingAndAssociatedIndustries(408),chemicalIndustry(409),manufactureOfPetroleumAndCoalProducts(410),manufactureOfPlasticProducts(411),manufactureOfRubberProducts(412),manufactureOfLeat</p>

	<p>herAndLeatherGoods(413),manufactureOfCeramicsAndEarthenwareProducts(414),steelIndustry(415),non-ferrousMetalManufacturing(416),manufactureOfMetalProducts(417),manufactureOfGeneralMachineryAndTools(418),manufactureOfElectricalMachineryAndTools(419),manufactureOfMachineryAndToolsForTransportation(420),manufactureOfPrecisionMachineryAndTools(421),otherManufacturing(422),wholesalingOfVariousTypesOfMerchandise(501),wholesalingOfTextileProducts(502),wholesalingOfChemicalProducts(503),wholesalingOfMineralAndMetalMaterials(504),wholesalingOfMachineryAndTools(505),wholesalingOfBuildingMaterials(506),wholesalingOfRecycledResources(507),wholesalingOfClothingAndApparel(508),wholesalingOfAgriculturalAndFisheriesProduce(509),wholesalingOfFoodsAndBeverages(510),wholesalingOfPharmaceuticalsAndCosmetics(511),wholesalingOfFurniture-fittingsAndFixtures(512),otherWholesaling(513),agencyAndRepresentation(515),retailingOfVariousTypesOfMerchandise(601),cloth-clothingAndApparelItems(602),foodAndBeverageRetailing(603),retailingOfAutomobilesAndBicycles(604),retailingOfFurniture-fittingsAndFixtures(605),otherRetailing(606),foodAndBeverageStore(607),financeAndInsurance(701),realEstate(702),transportation(801),warehousing(810),communications(820),Electricity-gas-heatingAndWaterSupply(830),cooperatives(841),services(842),publicService(850),foreign(000),invalidData(999)}」から</p> <p>「ENUMERATED{agriculture(101),forestry(102),fisheries(103),metalMining(201),coalAndBrownCoalMining(202),crudeOilAndNaturalGasProduction(203),nonMetalMining(204),construction(300),manufactureOfFoodstuffs(401),productionOfBeveragesFodderAndTobacco(402),textileManufacturing(403),clothingAndOtherTextileManufacturing(404),manufactureOfLumberAndWoodenArticles(405),manufactureOfFurnitureAndAccessories(406),manufactureOfPulpPaperAndPaperProducts(407),publishingPrintingAndAssociatedIndustries(408),chemicalIndustry(409),manufactureOfPetroleumAndCoalProducts(410),manufactureOfPlasticProducts(411),manufactureOfRubberProducts(412),manufactureOfLeatherAndLeatherGoods(413),manufactureOfCeramicsAndEarthenwareProducts(414),steelIndustry(415),nonFerrousMetalManufacturing(416),manufactureOfMetalProducts(417),manufactureOfGeneralMachineryAndTools(418),manufactureOfElectricalMachineryAndTools(419),manufactureOfMachineryAndToolsForTr</p>
--	--

	<p>ansportation(420),manufactureOfPrecisionMachineryAndTools(421),otherManufacturing(422),wholesalingOfVariousTypesOfMerchandise(501),wholesalingOfTextileProducts(502),wholesalingOfChemicalProducts(503),wholesalingOfMineralAndMetalMaterials(504),wholesalingOfMachineryAndTools(505),wholesalingOfBuildingMaterials(506),wholesalingOfRecycledResources(507),wholesalingOfClothingAndApparel(508),wholesalingOfAgriculturalAndFishesProduce(509),wholesalingOfFoodsAndBeverages(510),wholesalingOfPharmaceuticalsAndCosmetics(511),wholesalingOfFurnitureFittingsAndFixtures(512),otherWholesaling(513),agencyAndRepresentation(515),retailingOfVariousTypesOfMerchandise(601),clothClothingAndApparelItems(602),foodAndBeverageRetailing(603),retailingOfAutomobilesAndBicycles(604),retailingOfFurnitureFittingsAndFixtures(605),otherRetailing(606),foodAndBeverageStore(607),financeAndInsurance(701),realEstate(702),transportation(801),warehousing(810),communications(820),electricityGasHeatingAndWaterSupply(830),cooperatives(841),services(842),publicService(850),foreign(000),invalidData(999)}」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1. DE 名称	<p>( 1 ) クラス名 / DE 名 (ASN.1name)          統計情報 / 物流センサス品目 statisticsDistributionCensusArticle          ( 2 ) DE 識別コード 20080113</p>
2. データ定義	<p>( 1 ) 定義          物流センサスで扱う輸送貨物の品目          { 麦(1011)、米(1012)、雑穀、豆(1013)、野菜、果物(1021)、羊毛(1031)、          その他畜産品(1032)、水産品(1041)、綿花(1051)、その他農産品(1052)、          原木(2011)、製材(2021)、薪炭(2031)、樹脂(2041)、その他林産品(2042)、          石炭(3011)、鉄鉱石(3021)、その他の金属鉱(3022)、砂利、砂、石材          (3031)、石灰石(3041)、原油、天然ガス(3051)、りん鉱石(3061)、原          塩(3062)、その他非金属鉱物(3063)、鉄鋼(4011)、非鉄金属(4021)、          金属製品(4031)、産業機械(4041)、電気機械(4051)、自動車(4061)、          自動車部品(4062)、その他の輸送機械(4071)、精密機械(4081)、その          他の機械(4082)、セメント(5011)、生コンクリート(5021)、セメント          製品(5031)、ガラス、ガラス製品(5041)、陶磁器(5051)、その他の窯          業品(5052)重油(5061)、揮発油(5071)、その他の石油(5081)、LNG、          LPG(5091)、その他の石油製品(5092)、コークス(5101)、その他の石          炭製品(5102)、化学薬品(5111)、化学肥料(5121)、染料、顔料、塗料          (5131)、合成樹脂(5141)、動植物性油脂(5151)、その他の化学工業品          (5161)、パルプ(6011)、紙(6021)、糸(6031)、織物(6041)、砂糖(6051)、          その他の食料工業品(6052)、飲料(6061)、書籍、印刷物、記録物(7011)、          玩具(7021)、衣料、身の回り品(7022)、文房具、運動娯楽用品(7023)、          家具、装備品(7024)、その他の日用品(7025)、木製品(7031)、ゴム製          品(7041)、その他の製造工業品(7042)、金属くず(8011)、その他のく          ずもの(8021)、動植物性飼肥料(8031)、廃棄物(8041)、金属製輸送用          容器(8051)、その他の輸送用容器(8061)、取り合わせ品(8071)、無効デ          ータ ( 9999 ) }</p> <p>( 2 ) データの表現          外部表現形式 ( データ型 )          ENUMERATED{wheat(1011),rice(1012),cerealsBeans(1013),veget          ablesFruit(1021),wool(1031),otherStockFarmProducts(1032),marin          eProducts(1041),rawCotton(1051),otherFarmProducts(1052),rawTi          mber(2011),sawing(2021),firewoodAndCharcoal(2031),resin(2041),          otherForestProducts(2042),charcoal(3011),ironOre(3021),otherMet          alOre(3022),gravalSandStone(3031),limeStone(3041),crudeOilNat          uralGas(3051),phosphorusOre(3061),crudeSalt(3062),otherNonMet          alOre(3063),ironAndSteel(4011),nonIronMetal(4021),metalProduct          s(4031),industrialMachine(4041),electricMachine(4051),automobil          e(4061),automobileParts(4062),otherTransportMachine(4071),preci</p>

	<p>sionMachine(4081),otherMachine(4082),cement(5011),rawConcrete(5021),cementProducts(5031),glasssesGlassProducts(5041),china(5051),otherCeramicProducts(5052),heavyOil(5061),volatileOil(5071),otherOil(5081),lngLpg(5091),otherOilProducts(5092),coke(5101),otherLimeProducts(5102),chemicals(5111),chemicalFertilizer(5121),dyeStuffsPaintsPigments(5131),syntheticResins(5141),animalAndPlantOilAndFats(5151),otherChemicalProducts(5161),pulp(6011),paper(6021),string(6031),cloths(6041),sugar(6051),otherFoodProducts(6052),beverage(6061),booksPrintedMatterRecords(7011),toy(7021),clothsAndPersonalbelongings(7022),stationarySportsGoodsAmusementGoods(7023),furnitureEquipment(7024),otherDailyUse(7025),woodenProducts(7031),rubberProducts(7041),otherIndustrialProducts(7042),metalRubbish(8011),otherRubbish(8021),animalAndPlantFoodAndFertilizer(8031),waste(8041),metalContainerForTransport(8051),otherContainerForTransport(8061),assortedGoods(8071),invalidData(9999)}</p> <p>内部表現形式 (データフォーマット) 9999  データ表現形式(実際の数値表現) 1011..9999  データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/28  ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ</p> <p>物流センサスで扱う輸送貨物の品目</p> <p>( 2 ) データ定義内容  物流センサスで扱う輸送貨物の品目  品目コード</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 (実時間性) 全国貨物純流動調査が行われる毎に更新</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補</p>

	完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p>Ver0.02 2000/01/28 （ 1 ） その他（ 変更時の検討内容など ） 物流センサス</p> <p>Ver0.10 2001/01/31 （ 1 ） 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。</p> <p>Ver0.20 2002/03/15 （ 1 ） 変更内容 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01 （ 1 ） 変更内容 ・誤記のため外部表現形式（データ型）を 「ENUMERATED{wheat(1011),rice(1012),cereals-beans(1013),vegetables-fruit(1021),wool(1031),otherStockFarmProducts(1032),marineProducts(1041),rawCotton(1051),otherFarmProducts(1052),rawTimber(2011),sawing(2021),firewoodAndCharcoal(2031),resin(2041),otherForestProducts(2042),Charcoal(3011),ironOre(3021),otherMetalOre(3022),graval-sand-stone(3031),limeStone(3041),crudeOil-naturalGas(3051),phosphorusOre(3061),crudeSalt(3062),otherNonMetalOre(3063),ironAndSteel(4011),nonIronMetal(4021),metalProducts(4031),industrialMachine(4041),electricMachine(4051),automobile(4061),automobileParts(4062),otherTransportMachine(4071),precisionMachine(4081),otherMachine(4082),cement(5011),rawConcrete(5021),cementProducts(5031),glassses-glassProducts(5041),china(5051),otherCeramicProducts(5052),heavyOil(5061),volatileOil(5071),otherOil(5081),lng-lpg(5091),otherOilProducts(5092),coke(5101),otherLimeProducts(5102),chemicals(5111),chemicalFertilizer(5121),dyestuffs-paints-pigments(5131),syntheticResins(5141),animalAndPlantOilAndFats(5151),otherChemicalProducts(5161),pulp(6011),paper(6021),string(6031),cloths(6041),sugar(6051),otherFoodProducts(6052),bevarage(6061),books-printedMatter-records(7011),toy(7021),clothsAndPersonalbelongings(7022),stationary-sportsGoods-amusementGoods(7023),furniture-equipment(7024),otherDailyUse(7025),woodenProducts(7031),rubberProducts(7041),otherIndustrialProducts(7042),metalRubbish(8011),otherRubbish(8021),animalAndPlantFoodAndFurtilizer(8031),waste(8041),metalContainerFo</p>

	<p>rTransport(8051),otherContainerForTransport(8061),assortedGoods(8071),invalidData(9999)}」から  「ENUMERATED{wheat(1011),rice(1012),cerealsBeans(1013),vegetablesFruit(1021),wool(1031),otherStockFarmProducts(1032),marineProducts(1041),rawCotton(1051),otherFarmProducts(1052),rawTimber(2011),sawing(2021),firewoodAndCharcoal(2031),resin(2041),otherForestProducts(2042),charcoal(3011),ironOre(3021),otherMetalOre(3022),gravalSandStone(3031),limeStone(3041),crudeOilNaturalGas(3051),phosphorusOre(3061),crudeSalt(3062),otherNonMetalOre(3063),ironAndSteel(4011),nonIronMetal(4021),metalProducts(4031),industrialMachine(4041),electricMachine(4051),automobile(4061),automobileParts(4062),otherTransportMachine(4071),precisionMachine(4081),otherMachine(4082),cement(5011),rawConcrete(5021),cementProducts(5031),glasssesGlassProducts(5041),china(5051),otherCeramicProducts(5052),heavyOil(5061),volatileOil(5071),otherOil(5081),lngLpg(5091),otherOilProducts(5092),coke(5101),otherLimeProducts(5102),chemicals(5111),chemicalFertilizer(5121),dyeStuffsPaintsPigments(5131),syntheticResins(5141),animalAndPlantOilAndFats(5151),otherChemicalProducts(5161),pulp(6011),paper(6021),string(6031),cloths(6041),sugar(6051),otherFoodProducts(6052),bevarage(6061),booksPrintedMatterRecords(7011),toy(7021),clothsAndPersonalbelongings(7022),stationarySportsGoodsAmusementGoods(7023),furnitureEquipment(7024),otherDailyUse(7025),woodenProducts(7031),rubberProducts(7041),otherIndustrialProducts(7042),metalRubbish(8011),otherRubbish(8021),animalAndPlantFoodAndFurtilizer(8031),waste(8041),metalContainerForTransport(8051),otherContainerForTransport(8061),assortedGoods(8071),invalidData(9999)}」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物流センサス代表輸送機関 statisticsDistributionCensusRepresentativeConveyance ( 2 ) D E 識別コード 20080114</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 物流センサスの3日輸送傾向調査における貨物輸送に利用する輸送機関 { 鉄道 ( コンテナ ) (1)、鉄道 ( 車扱・その他 ) (2)、自家用トラック (3)、宅配便等混載 (4)、一車貸切 (5)、コンテナ船 (6)、RORO 船 (7)、その他船舶 (8)、航空 (9)、その他 (98)、無効データ ( 99 )} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED { railwayContainer (1), railwayOthers (2), privateTruck (3), homeDeliveryServiceEtc (4), rentedCar (5), containerShip (6), roships (7), otherShips (8), flying (9), others (98), invalidData (99) } 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.31</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/28 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ 物流センサスの年間輸送傾向調査における貨物の入出荷に利用した輸送した輸送機関 ( 2 ) データ定義内容 物流センサスの年間輸送傾向調査における貨物の入出荷に利用した輸送した輸送機関 物流センサス3日間調査における輸送機関 ( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国貨物純流動調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法</p>

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	<p>Ver 0.02 2000/01/28 ( 1 ) その他 ( 変更時の検討内容など ) 物流センサス</p> <p>Ver0.10 2001/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。</p> <p>Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を 「ENUMERATED{railway-container(01),railway-others(02),privateTruck(03),homeDeliveryServiceEtc(04),rentedCar(05),containerShip(06),Roroships(07),otherShips(08),flying(09),others(0),invalidData(99)}」から 「ENUMERATED{railwayContainer(01),railwayOthers(02),privateTruck(03),homeDeliveryServiceEtc(04),rentedCar(05),containerShip(06),roroships(07),otherShips(08),flying(09),others(0),invalidData(99)}」へ変更した。</p> <p>Ver0.31 2003/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・コード番号が「01、02、・・・」と振られていたため、「1、2、・・・」 のように降り直した。</p>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物流センサス件数 statisticsDistributionCensusNumberOf Cases ( 2 ) D E 識別コード 20080115</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) 3 日間流動調査の調査対象となる事業所が調査期間内に出荷した件数。ここでいう件数とは、出荷日、出荷品目、荷受人業種、貨物届先、利用輸送機関別の出荷を 1 出荷単位とし、その 1 単位を 1 件として加算したものの</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999999999 データ単位 件</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/21 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 件数 定義 : 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) 3 日間流動調査の調査対象となる事業所が調査期間内に出荷した件数。ここでいう件数とは、出荷日、出荷品目、荷受人業種、貨物届先、利用輸送機関別の出荷を 1 出荷単位とし、その 1 単位を 1 件として加算したものの 数値的な精度:1 件</p> <p>( 2 ) データ定義内容 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) 3 日間流動調査の調査対象となる事業所が調査期間内に出荷した件数。ここでいう件数とは、出荷日、出荷品目、荷受人業種、貨物届先、利用輸送機関別の出荷を 1 出荷単位とし、その 1 単位を 1 件として加算したものの</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国貨物純流動調査が行われる毎に更新

	<p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.02 2000/01/21</p> <p>( 1 ) その他 ( 変更時の検討内容など )</p> <p>参考資料 : 第 6 回物流センサス 平成 7 年全国貨物純流動調査 平成 9 年 9 月 運輸省編 建設省編 財団法人運輸経済研究センター刊</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ単位を「1 件」から「件」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物流センサス重量 statisticsDistributionCensusWeight ( 2 ) D E 識別コード 20080116
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所が調査前年 1 月から 12 月までの 1 年間を対象とした入荷や出荷の重量  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999999999 データ単位 t
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/21 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 重量 定義 : 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所が調査前年 1 月から 12 月までの 1 年間を対象とした入荷や出荷の重量 数値的な精度 : 1t ( 2 ) データ定義内容 全国貨物純流動調査 ( 物流センサス ) の調査対象となる事業所が調査前年 1 月から 12 月までの 1 年間を対象とした入荷や出荷の重量 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国貨物純流動調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更	Ver0.02 2000/01/21

<p>履歴（変更毎に追記）</p>	<p>（１）その他（変更時の検討内容など）</p> <p>参考資料：第６回物流センサス 平成７年全国貨物純流動調査 平成  9年9月 運輸省編 建設省編 財団法人運輸経済研究センター刊</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ単位を「1t」から「t」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
<p>9 . 関連 D S</p>	
<p>10 . 基本 D S との  対応関係</p>	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物資物流調査調査日 statisticsGoodsDistributionSurveyInvestigationDay ( 2 ) D E 識別コード 20080117
2 . データ定義	( 1 ) 定義 物資流動調査が行われた日  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING ( size(0..64) ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 調査日 定義 : 物資流動調査が行われた日 ( 2 ) データ定義内容 物資流動調査が行われた日 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・外部表現形式 ( データ型 ) を「OCTET STRING」から「OCTET

	<p>STRING ( size(0..64) )」へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.lname)  統計情報 / 物資物流調査事業所名  statisticsGoodsDistributionSurveyOfficeName  ( 2 ) D E 識別コード 20080118</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  物資流動調査の調査対象となる事業所を特定するためのコードで、調査原票を特定するために使用されている情報。事業所概要調査結果データ、工事現場作業所一覧表データ、貨物車運行調査データ、搬出物資調査データ、搬入物資調査データ、事業所立地条件調査データの各種データのマッチングキーのひとつ(その他のキーはゾーンコードと業種コード)として使用される</p> <p>( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED  内部表現形式 ( データフォーマット ) 999  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/21  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ</p> <p>データ名 : 事業所名定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所を特定するためのコードで、調査原票を特定するために使用されている情報。事業所概要調査結果データ、工事現場作業所一覧表データ、貨物車運行調査データ、搬出物資調査データ、搬入物資調査データ、事業所立地条件調査データの各種データのマッチングキーのひとつ(その他のキーはゾーンコードと業種コード)として使用される</p> <p>( 2 ) データ定義内容  物資流動調査の調査対象となる事業所を特定するためのコードで、調査原票を特定するために使用されている情報。事業所概要調査結果データ、工事現場作業所一覧表データ、貨物車運行調査データ、搬出物資調査データ、搬入物資調査データ、事業所立地条件調査データの各種データのマッチングキーのひとつ(その他のキーはゾーンコードと業種コード)として使用される</p>

	( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 .関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物資物流調査所在地 statisticsGoodsDistributionSurveyAddress ( 2 ) D E 識別コード 20080119</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 物資流動調査の調査対象となる事業所の所在地が属する調査ゾーン コード { 物資流動調査中ゾーンコード } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED { Zone codes in a goods distribution survey } 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.31</p>
4 . 初期設定・最終 更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/21 ( 2 ) 最終更新日 2003/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケ ージ データ名:所在地 定義: 物資流動調査の調査対象となる事業所の所在地が属する調査ゾ ーンコード ( 2 ) データ定義内容 物資流動調査の調査対象となる事業所の所在地が属する調査ゾ ーンコード 物資流動調査中ゾーンコード ( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機 能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新 時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 :</p>

	データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 （ 1 ）変更内容 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  統計情報 / 物資物流調査従業者数                  statisticsGoodsDistributionSurveyNumberOfEmployedPeople                  ( 2 ) D E 識別コード 20080120</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  物資流動調査の調査対象となる事業所の調査日現在の臨時、日雇い従業者を含む従業員数</p> <p>( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999)                  内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999                  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999                  データ単位 人</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted                  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/21                  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )                  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ</p> <p>データ名 : 従業者数定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所の調査日現在の臨時、日雇い従業者を含む従業員数                  数値的な精度:1 人</p> <p>( 2 ) データ定義内容                  物資流動調査の調査対象となる事業所の調査日現在の臨時、日雇い従業者を含む従業員数</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新</p> <p>( 2 ) 数値的な精度                  ( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>

8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・データ単位を「1人」から「人」へ変更した。 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物資流動調査の調査対象となる事業所の敷地面積 statisticsGoodsDistributionSurveyCensusSiteArea ( 2 ) D E 識別コード 20080121
2 . データ定義	( 1 ) 定義 物資流動調査の調査対象となる事業所の敷地面積  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 m <sup>2</sup>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/21 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ 物資流動調査の調査対象となる事業所の敷地面積 数値的な精度:1 m <sup>2</sup> ( 2 ) データ定義内容 物資流動調査の調査対象となる事業所の敷地面積 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・データ単位を「1 m <sup>2</sup> 」から「m <sup>2</sup> 」へ変更した。

	・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物資物流調査延床面積 statisticsGoodsDistributionSurveyTotalFloorSpace ( 2 ) D E 識別コード 20080122
2 . データ定義	( 1 ) 定義 物資流動調査の調査対象となる事業所の延べ床面積  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999999 データ単位 m <sup>2</sup>
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/21 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 延床面積 定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所の延べ床面積 数値的な精度 : 1 m <sup>2</sup> ( 2 ) データ定義内容 物資流動調査の調査対象となる事業所の延べ床面積 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

記)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・データ単位を「1 m<sup>2</sup>」から「m<sup>2</sup>」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  統計情報 / 物資物流調査物資の商取引                  statisticsGoodsDistributionSurveyTransactionOfGoods                  ( 2 ) D E 識別コード 20080123</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  物資流動調査の調査対象となる事業所が、通常、物資の販売、購入、および営業にかかわる商取引を行っているか否かを示すコード                  {おこなっている(1)、おこなっていない(2),無効データ(9)}                  ( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 )                  ENUMERATED{yes(1),no(2),invalidData(9)}                  内部表現形式 ( データフォーマット ) 9                  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9                  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted                  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/21                  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )                  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ                  データ名 : 物資の商取引                  定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所が、通常、物資の販売、購入、および営業にかかわる商取引を行っているか否かを示す                  {おこなっている(1)、おこなっていない(2)}                  ( 2 ) データ定義内容                  物資流動調査の調査対象となる事業所が、通常、物資の販売、購入、および営業にかかわる商取引を行っているか否かを示すコード                  {おこなっている(1)、おこなっていない(2)}                  ( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新                  ( 2 ) 数値的な精度                  ( 3 ) データ生成方法</p>

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.10 2001/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  統計情報 / 物資物流調査物資の入出荷                  statisticsGoodsDistributionSurveyInsertionShipmentOfGoods                  ( 2 ) D E 識別コード 20080124</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  物資流動調査の調査対象となる事業所が、通常、物資の入出荷を行っているか否かを示すコード                  {おこなっている(1)、おこなっていない(2)、無効データ(9)}                  ( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 )                  ENUMERATED{yes(1),no(2),invalidData(9)}                  内部表現形式 ( データフォーマット ) 9                  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9                  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted                  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/21                  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )                  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ                  データ名 : 物資の入出荷                  定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所が、通常、物資の入出荷を行っているか否かを示す                  {おこなっている(1)、おこなっていない(2)}                  ( 2 ) データ定義内容                  物資流動調査の調査対象となる事業所が、通常、物資の入出荷を行っているか否かを示すコード                  {おこなっている(1)、おこなっていない(2)}                  ( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新                   ( 2 ) 数値的な精度                  ( 3 ) データ生成方法</p>

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.10 2001/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物資物流調査主な重量当たり単価 statisticsGoodsDistributionSurveyUnitPriceForEachWeight ( 2 ) D E 識別コード 20080125
2 . データ定義	( 1 ) 定義 物資流動調査の調査対象となる事業所の主要物資の重量当たり単価  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 円
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/21 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 主な重量当たり単価 定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所の主要物資の重量当たり単価 数値的な精度 : 1 円/kg ( 2 ) データ定義内容 物資流動調査の調査対象となる事業所の主要物資の重量当たり単価 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更	Ver0.20 2002/03/15

履歴（変更毎に追記）	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ単位を「1円/kg」から「円」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  統計情報 / 物資物流調査構成施設規模                  statisticsGoodsDistributionSurveyCompositionFacilitiesScale                  ( 2 ) D E 識別コード 20080126</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  物資流動調査の調査対象となる事業所の施設別の規模を延べ床面積                  で示すもの。施設区分は、事務所、店舗、工場、倉庫・保管庫、冷凍・                  冷蔵倉庫、貯蔵タンク・サイロ、野積場・資材置場・モータープール・                  貯木場、集配送センター・荷捌き場の 8 区分</p> <p>( 2 ) データの表現                  外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..999999)                  内部表現形式 (データフォーマット) 999999                  データ表現形式 (実際の数値表現) 0..999999                  データ単位 m<sup>2</sup></p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted                  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終 更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/21                  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等)                  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケ                  ージ                  データ名：構成施設規模                  定義：物資流動調査の調査対象となる事業所の施設別の規模を延べ床                  面積で示すもの。施設区分は、事務所、店舗、工場、倉庫・保管庫、                  冷凍・冷蔵倉庫、貯蔵タンク・サイロ、野積場・資材置場・モーター                  プール・貯木場、集配送センター・荷捌き場の 8 区分                  数値的な精度:1 m<sup>2</sup></p> <p>( 2 ) データ定義内容                  物資流動調査の調査対象となる事業所の施設別の規模を延べ床面積                  で示すもの。施設区分は、事務所、店舗、工場、倉庫・保管庫、冷凍・                  冷蔵倉庫、貯蔵タンク・サイロ、野積場・資材置場・モータープール・                  貯木場、集配送センター・荷捌き場の 8 区分</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機 能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 (実時間性) 物資流動調査の調査が行われる毎に更                  新</p>

	<p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ単位を「1 m<sup>2</sup>」から「m<sup>2</sup>」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物資物流調査品目別保蔵量 statisticsGoodsDistributionSurveyEachArticleAmountOfPreservation ( 2 ) D E 識別コード 20080127</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 物資流動調査の調査対象となる事業所が、調査日に保蔵している物資の保蔵量を、調査対象としている 5 品目別に単位 : kl で示したものの。対象となる 5 品目は、天然ガス・液化天然ガス、揮発油・ガソリン、灯油・軽油、重油、石油ガス・液化石油ガス</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99999 データ単位 kl</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/21 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 品目別保蔵量 定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所が、調査日に保蔵している物資の保蔵量を、調査対象としている 5 品目別に単位 : kl で示したものの。対象となる 5 品目は、天然ガス・液化天然ガス、揮発油・ガソリン、灯油・軽油、重油、石油ガス・液化石油ガス 数値的な精度 : 1kl ( 2 ) データ定義内容 物資流動調査の調査対象となる事業所が、調査日に保蔵している物資の保蔵量を、調査対象としている 5 品目別に単位 : kl で示したものの。対象となる 5 品目は、天然ガス・液化天然ガス、揮発油・ガソリン、灯油・軽油、重油、石油ガス・液化石油ガス ( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更

能、作成方法など	<p>新</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ単位を「1kl」から「kl」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  統計情報 / 物資物流調査一般廃棄物処理方法  statisticsGoodsDistributionSurveyMethodOfGeneralWasteManagement  ( 2 ) D E 識別コード 20080128</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  物資流動調査の調査対象となる事業所における一般廃棄物の処理方法  { 敷地・ビル内で処理する(1)、敷地ビル外へ搬出する(2) ,無効データ(9) }  ( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 )  ENUMERATED{onSiteOrInHouseDisposal(1),transportationOffSite(2),invalidData(9)}  内部表現形式 ( データフォーマット ) 9  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/21  ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ  データ名 : 一般廃棄物処理方法  定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所における一般廃棄物の処理方法  { 敷地・ビル内で処理する(1)、敷地ビル外へ搬出する(2) }  ( 2 ) データ定義内容  物資流動調査の調査対象となる事業所における一般廃棄物の処理方法  { 敷地・ビル内で処理する(1)、敷地ビル外へ搬出する(2) }  ( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新</p>

	<p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/01/31</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を「ENUMERATED{on-siteOrIn-houseDisposal(1),transportationOff-site(2),invalidData(9)}」から「ENUMERATED{onSiteOrInHouseDisposal(1),transportationOffSite(2),invalidData(9)}」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  統計情報 / 物資物流調査産業廃棄物処理方法  statisticsGoodsDistributionSurveyMethodOfIndustrialWasteDisposal</p> <p>( 2 ) D E 識別コード 20080129</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  物資流動調査の調査対象となる事業所における産業廃棄物の処理方法  { 敷地・ビル内で処理する(1)、敷地ビル外へ搬出する(2)、通常、産業廃棄物を出さない(3)、無効データ ( 9 ) }</p> <p>( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 )  ENUMERATED{onSiteOrInHouseDisposal(1),transportationOffSite(2),normallyNoProductionOfIndustrialWaste(3),invalidData(9)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 9  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted</p> <p>( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/21</p> <p>( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトウェア</p> <p>データ名 : 産業廃棄物処理方法  定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所における産業廃棄物の処理方法  { 敷地・ビル内で処理する(1)、敷地ビル外へ搬出する(2)、通常、産業廃棄物を出さない(3) }</p> <p>( 2 ) データ定義内容  物資流動調査の調査対象となる事業所における産業廃棄物の処理方法  { 敷地・ビル内で処理する(1)、敷地ビル外へ搬出する(2)、通常、産業廃棄物を出さない(3) }</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更

能、作成方法など	<p>新</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/01/31</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を 「ENUMERATED{on-siteOrIn-houseDisposal(1),transportationOff-site(2),normallyNoProductionOfIndustrialWaste(3),invalidData(9)}」から 「ENUMERATED{onSiteOrInHouseDisposal(1),transportationOffSite(2),normallyNoProductionOfIndustrialWaste(3),invalidData(9)}」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  統計情報 / 物資物流調査遠隔地物流施設の所在地  statisticsGoodsDistributionSurveyAddressInRemotePlaceDistributionFacilities  ( 2 ) D E 識別コード 20080130</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  物資流動調査の調査対象となる事業所がその所在地から離れた場所に所有する物流施設の所在地をゾーンコードで示したもの  { 物資流動調査ゾーンコード }  ( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED  内部表現形式 ( データフォーマット ) 999  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/21  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ  データ名 : 遠隔地物流施設の所在地  定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所がその所在地から離れた場所に所有する物流施設の所在地をゾーンコードで示したもの  ( 2 ) データ定義内容  物資流動調査の調査対象となる事業所がその所在地から離れた場所に所有する物流施設の所在地をゾーンコードで示したもの  物資流動調査ゾーンコード  ( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 :</p>

	データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 （ 1 ）変更内容 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  統計情報 / 物資物流調査構成施設  statisticsGoodsDistributionSurveyCompositionFacilities</p> <p>( 2 ) D E 識別コード 20080131</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  物資流動調査の調査対象となる事業所がその所在地から離れた場所に所有する物流施設の種類の  { 倉庫・保管庫(1)、冷凍・冷蔵倉庫(2)、貯蔵タンク、サイロ(3)、野積場・資材置場・モータープール・貯木場(4)、集配送センター、荷さばき場(5) ,無効データ ( 9 ) }</p> <p>( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 )  ENUMERATED{warehousingAndStorage(1),freezersAndColdStores(2),storageTanksAndSilos(3),materialPilesAndDumps,motorPoolsAndLogStorage(4),collectionAndDeliveryCentersAndSaleYards(5),invalidData(9)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 9  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/21  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ</p> <p>データ名 : 構成施設  定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所がその所在地から離れた場所に所有する物流施設の種類の  { 倉庫・保管庫(1)、冷凍・冷蔵倉庫(2)、貯蔵タンク、サイロ(3)、野積場・資材置場・モータープール・貯木場(4)、集配送センター、荷さばき場(5) }</p> <p>( 2 ) データ定義内容  物資流動調査の調査対象となる事業所がその所在地から離れた場所に所有する物流施設の種類の  { 倉庫・保管庫(1)、冷凍・冷蔵倉庫(2)、貯蔵タンク、サイロ(3)、野積場・資材置場・モータープール・貯木場(4)、集配送センター、荷さば</p>

	き場(5) } ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 .関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  統計情報 / 物資物流調査車種・所有形態別貨物車台数  statisticsGoodsDistributionSurveyTypeOfCarPossessionFormOfNumberOfFreightChassisAccording</p> <p>( 2 ) D E 識別コード 20080132</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  物資流動調査の調査対象となる事業所が常時使用している車種別所有形態別貨物車の台数</p> <p>( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999)  内部表現形式 ( データフォーマット ) 999  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999  データ単位 台</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted</p> <p>( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/21</p> <p>( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ</p> <p>データ名 : 車種・所有形態別貨物車台数  定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所が常時使用している車種別所有形態別貨物車の台数  数値的な精度 : 1 台</p> <p>( 2 ) データ定義内容  物資流動調査の調査対象となる事業所が常時使用している車種別所有形態別貨物車の台数</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補</p>

	完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ単位を「1台」から「台」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため ASN.1name を「statisticsGoodsDistributionSurveyTypeOfCar/PossessionFormOfNumberOfFreightChassisAccording」から「statisticsGoodsDistributionSurveyTypeOfCarPossessionFormOfNumberOfFreightChassisAccording」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.lname)  統計情報 / 物資物流調査調査日の車種・所有形態  statisticsGoodsDistributionSurveyTypeOfCarPossessionFormOnInvestigationDay  ( 2 ) D E 識別コード 20080133</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  物資流動調査の調査対象となる事業所が調査日に物資を運搬した車種別所有形態別貨物車の台数</p> <p>( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999)  内部表現形式 ( データフォーマット ) 999  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999  データ単位 台</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/21  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ  データ名 : 調査日の車種・所有形態  定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所が調査日に物資を運搬した車種別所有形態別貨物車の台数  数値的な精度 : 1 台</p> <p>( 2 ) データ定義内容  物資流動調査の調査対象となる事業所が調査日に物資を運搬した車種別所有形態別貨物車の台数</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 :</p>

	データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 （ 1 ）変更内容 ・データ単位を「1台」から「台」へ変更した。 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.lname) 統計情報 / 物資物流調査運搬台数 statisticsNumberOfCarryingGoodsDistributionSurvey ( 2 ) D E 識別コード 20080134
2 . データ定義	( 1 ) 定義 物資流動調査の調査対象となる事業所が調査日に物資を運搬した台数  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 台
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/13 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 物資物流調査運搬台数 定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所が調査日に物資を運搬した台数 数値的な精度 : 1 台 ( 2 ) データ定義内容 物資流動調査の調査対象となる事業所が調査日に物資を運搬した台数 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補

	完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 （ 1 ）変更内容 ・データ単位を「1 台」から「台」へ変更した。 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物資物流調査搬出品目 statisticsGoodsDistributionSurveyCarryingOutArticle ( 2 ) D E 識別コード 20080135
2 . データ定義	( 1 ) 定義 物資流動調査の調査対象となる事業所が搬出した品目の分類  { 品目分類コード ( 搬出物資調査標、品目分類表より ) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 搬出品目 定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所が搬出した品目の分類 { 品目分類コード ( 搬出物資調査標、品目分類表より ) } ( 2 ) データ定義内容 物資流動調査の調査対象となる事業所が搬出した品目の分類 { 品目分類コード ( 搬出物資調査標、品目分類表より ) } ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される

8 .データ定義変更 履歴（変更毎に追 記）	Ver0.20 2002/03/15 （１）変更内容 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 .関連 D S	
10 .基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物資物流調査重量 statisticsGoodsDistributionSurveyWeight ( 2 ) D E 識別コード 20080136
2 . データ定義	( 1 ) 定義 物資流動調査の調査対象となる事業所が調査日 1 日に搬出または搬入した品目別送り先別輸送手段別物資の重量  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 kg
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/21 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 重量 定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所が調査日 1 日に搬出または搬入した品目別送り先別輸送手段別物資の重量 数値的な精度 : 1kg ( 2 ) データ定義内容 物資流動調査の調査対象となる事業所が調査日 1 日に搬出または搬入した品目別送り先別輸送手段別物資の重量 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補

	完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 （ 1 ）変更内容 ・データ単位を「1kg」から「kg」へ変更した。 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物資物流調査搬出地 statisticsGoodsDistributionSurveyCarryingOutPlace ( 2 ) D E 識別コード 20080137
2 . データ定義	( 1 ) 定義 物資流動調査の調査対象となる事業所が物資を搬出した地点  {ゾ-ソコト } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 搬出地 定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所が物資を搬出した地点 {ゾ-ソコト } ( 2 ) データ定義内容 物資流動調査の調査対象となる事業所が物資を搬出した地点 {ゾ-ソコト } ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される

8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  統計情報 / 物資物流調査搬出施設                  statisticsGoodsDistributionSurveyFacilitiesForCarryingOut                  ( 2 ) D E 識別コード 20080138</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  物資流動調査の調査対象となる事業所が物資を搬出した地点の施設の                  種類                  {施設分類コード (搬出物資調査標、施設分類表より)}                  ( 2 ) データの表現                  外部表現形式 (データ型) ENUMERATED                  内部表現形式 (データフォーマット) 999                  データ表現形式 (実際の数値表現) 0..999                  データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted                  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終 更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/15                  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義 内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等)                  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケ                  ージ                  データ名：搬出施設                  定義：物資流動調査の調査対象となる事業所が物資を搬出した地点の                  施設の種類の                  {施設分類コード (搬出物資調査標、施設分類表より)}                  ( 2 ) データ定義内容                  物資流動調査の調査対象となる事業所が物資を搬出した地点の施設                  の種類                  {施設分類コード (搬出物資調査標、施設分類表より)}                  ( 3 ) その他</p>
7 .データ品質、機 能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 (実時間性) 物資流動調査の調査が行われる毎に更                  新                  ( 2 ) 数値的な精度                  ( 3 ) データ生成方法</p>

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物資物流調査搬出頻度 statisticsGoodsDistributionSurveyCarryingOutFrequency ( 2 ) D E 識別コード 20080139
2 . データ定義	( 1 ) 定義 物資流動調査の調査対象となる事業所が調査日 1 日に搬出した品目別 送り先別輸送手段別物資の搬出頻度 ( 荷動き頻度 ) { 毎日 (1)、休日を除くほぼ毎日 ( 2)、週 1 ~ 週 3 (3)、月 1 ~ 3 (4)、月 1 回未満 (5)、無効データ ( 9 ) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED { everyDay (1), nearlyEveryDayOtherThanHolidays (2), onceToThreeTimesPerWeek (3), onceToThreeTimesPerMonth (4), l essThanOncePerMonth (5), invalidData (9) } 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/21 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケ ージ データ名 : 搬出頻度 定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所が調査日 1 日に搬出した 品目別送り先別輸送手段別物資の搬出頻度 ( 荷動き頻度 ) { 毎日 (1)、休日を除くほぼ毎日 ( 2)、週 1 ~ 週 3 (3)、月 1 ~ 3 (4)、月 1 回未満 (5) } ( 2 ) データ定義内容 物資流動調査の調査対象となる事業所が調査日 1 日に搬出した品目別 送り先別輸送手段別物資の搬出頻度 ( 荷動き頻度 ) { 毎日 (1)、休日を除くほぼ毎日 ( 2)、週 1 ~ 週 3 (3)、月 1 ~ 3 (4)、月 1 回未満 (5) } ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更

能、作成方法など	<p>新</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/01/31</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.lname)  統計情報 / 物資物流調査搬出時の輸送手段  statisticsGoodsDistributionSurveyTransportation  MeansCarryingOut  ( 2 ) D E 識別コード 20080140</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  物資流動調査の調査対象となる事業所が物資を輸送する手段  { 輸送手段コード ( 搬出物資調査標、輸送手段選択項目より ) }  ( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED  内部表現形式 ( データフォーマット ) 999  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/15  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ  データ名 : 搬出時の輸送手段  定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所が物資を輸送する手段  { 輸送手段コード ( 搬出物資調査標、輸送手段選択項目より ) }  ( 2 ) データ定義内容  物資流動調査の調査対象となる事業所が物資を輸送する手段  { 輸送手段コード ( 搬出物資調査標、輸送手段選択項目より ) }  ( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 :  データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補</p>

	完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 （ 1 ）変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 .関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物資物流調査主な輸送手段 statisticsGoodsDistributionSurveyMainTransportationMethod</p> <p>( 2 ) D E 識別コード 20080141</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 物資流動調査の調査対象となる事業所が搬出した物資が送り先に届けられるまでの大部分で使用される輸送手段</p> <p>{自家用貨物車(1)、路線貨物車(2)、区域貨物車(3)、乗用車(4)、フレートライナー(5)、その他鉄道(6)、フェリー(7)、船舶(はしけ含む)(8)、航空機(9)、オートバイ・自転車(10)、パイプライン(11)、その他(12),無効データ(99)}</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) ENUMERATED{privateGoodsCarryingVehicle(1),routeGoodsCarryingVehicle(2),localGoodsCarryingVehicle(3),passengerCar(4),freightLiner(5),otherRailroad(6),ferry(7),shipIncludingLighter(8),aircraft(9),motorCycleOrBicycle(10),pipeline(11),other(12),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 (データフォーマット) 99 データ表現形式(実際の数値表現) 1..99 データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted</p> <p>( 2 ) 版数 0.31</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/15</p> <p>( 2 ) 最終更新日 2003/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ</p> <p>データ名：主な輸送手段 定義：物資流動調査の調査対象となる事業所が搬出した物資が送り先に届けられるまでの大部分で使用される輸送手段 {自家用貨物車(01)、路線貨物車(02)、区域貨物車(03)、乗用車(04)、フレートライナー(05)、その他鉄道(06)、フェリー(07)、船舶(はしけ含む)(08)、航空機(09)、オートバイ・自転車(10)、パイプライン(11)、その他(12)}</p> <p>( 2 ) データ定義内容</p>

	<p>物資流動調査の調査対象となる事業所が搬出した物資が送り先に届けられるまでの大部分で使用される輸送手段</p> <p>{自家用貨物車(01)、路線貨物車(02)、区域貨物車(03)、乗用車(04)、フレートライナー(05)、その他鉄道(06)、フェリー(07)、船舶(はしけ含む)(08)、航空機(09)、オートバイ・自転車(10)、パイプライン(11)、その他(12)}</p> <p>(3) その他</p>
<p>7. データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>(1) 時間性能(実時間性) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
<p>8. データ定義変更履歴(変更毎に追記)</p>	<p>Ver0.10 2001/01/31</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式(データ型)を「ENUMERATED{privateGoodsCarryingVehicle(1),routeGoodsCarryingVehicle(2),localGoodsCarryingVehicle(3),passengerCar(4),freightLiner(5),otherRailroad(6),ferry(7),ship-includingLighter(8),aircraft(9),motorCycleOrBicycle(10),pipeline(11),other(12),invalidData(99)}」から「ENUMERATED{privateGoodsCarryingVehicle(1),routeGoodsCarryingVehicle(2),localGoodsCarryingVehicle(3),passengerCar(4),freightLiner(5),otherRailroad(6),ferry(7),shipIncludingLighter(8),aircraft(9),motorCycleOrBicycle(10),pipeline(11),other(12),invalidData(99)}」へ変更した。</li> </ul>

	<p>Ver0.31 2003/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コード番号が「01、02、・・・」と振られていたため、「1、2、・・・」のように降り直した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物資物流調査所有形態 statisticsGoodsDistributionSurveyPossessionForm ( 2 ) D E 識別コード 20080142</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 物資流動調査の調査対象となる事業所が所有する車両の所有形態をしめす。  {自家用車(1)、営業用車(2),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{privateVehicle(1),businessVehicle(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 所有形態 定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所が所有する車両の所有形態をしめす。 {自家用車(1)、営業用車(2)} ( 2 ) データ定義内容 物資流動調査の調査対象となる事業所が所有する車両の所有形態をしめす。 {自家用車(1)、営業用車(2)} ( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度</p>

	<p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
<p>8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )</p>	<p>Ver0.10 2001/01/31</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
<p>9 . 関連 D S</p>	
<p>10 .基本 D S との対応関係</p>	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物資物流調査台数 statisticsGoodsDistributionSurveyNumberOfCar ( 2 ) D E 識別コード 20080143</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 物資流動調査の調査対象となる事業所が調査日 1 日に搬出搬入した品目別送り先別輸送手段別物資のうち、貨物車により搬出搬入した場合の貨物車延べ台数</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 台</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/21 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 台数 定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所が調査日 1 日に搬出搬入した品目別送り先別輸送手段別物資のうち、貨物車により搬出搬入した場合の貨物車延べ台数 数値的な精度 : 1 台</p> <p>( 2 ) データ定義内容 物資流動調査の調査対象となる事業所が調査日 1 日に搬出搬入した品目別送り先別輸送手段別物資のうち、貨物車により搬出搬入した場合の貨物車延べ台数</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p>

	(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴(変更毎に追 記)	Ver0.20 2002/03/15 (1) 変更内容 ・データ単位を「1台」から「台」へ変更した。 ・MS に対応しないDE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 .関連DS	
10 .基本DSとの 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物資物流調査搬出時の荷姿 statisticsGoodsDistributionSurveyCarryingOutCargoType ( 2 ) D E 識別コード 20080144
2 . データ定義	( 1 ) 定義 物資流動調査の調査対象となる事業所が搬出した荷物の姿 { 物資流動調査票参照 } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 搬出時の荷姿 定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所が搬出した荷物の姿 ( 2 ) データ定義内容 物資流動調査の調査対象となる事業所が搬出した荷物の姿 { 物資流動調査票参照 } ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

記)	・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  統計情報 / 物資物流調査送り先                  statisticsGoodsDistributionSurveySendingDestination                  ( 2 ) D E 識別コード 20080145</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  物資流動調査の調査対象となる事業所が搬出した物資が届けられる                  地点                  {ゾ-ンコード }                  ( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED                  内部表現形式 ( データフォーマット ) 999                  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999                  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted                  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/14                  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )                  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケ                  ージ                  データ名 : 送り先                  定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所が搬出した物資が届けら                  れる地点                  {ゾ-ンコード }                  ( 2 ) データ定義内容                  物資流動調査の調査対象となる事業所が搬出した物資が届けられる                  地点                  {ゾ-ンコード }                  ( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更                  新                  ( 2 ) 数値的な精度                  ( 3 ) データ生成方法</p>

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物資物流調査送り先業種 statisticsGoodsDistributionSurveyTypeOfBusinessAtSendingDestination ( 2 ) D E 識別コード 20080146</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 物資流動調査の調査対象となる事業所が搬出した物資が届けられる先の業種  {業種分類コード (搬出物資調査標、業種分類表より)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) ENUMERATED 内部表現形式 (データフォーマット) 999 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..999 データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 送り先業種 定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所が搬出した物資が届けられる先の業種 {業種分類コード (搬出物資調査標、業種分類表より)} ( 2 ) データ定義内容 物資流動調査の調査対象となる事業所が搬出した物資が届けられる先の業種 {業種分類コード (搬出物資調査標、業種分類表より)} ( 3 ) その他</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 (実時間性) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法</p>

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  統計情報 / 物資物流調査送り先施設                  statisticsGoodsDistributionSurveyFacilitiesAtSendingDestination                  ( 2 ) D E 識別コード 20080147</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  物資流動調査の調査対象となる事業所が搬出した物資が届けられる                  地点の施設の種類の種類                  {施設分類コード (搬出物資調査標、施設分類表より)}                  ( 2 ) データの表現                  外部表現形式 (データ型) ENUMERATED                  内部表現形式 (データフォーマット) 999                  データ表現形式 (実際の数値表現) 0..999                  データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted                  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/15                  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等)                  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ                  データ名 : 送り先施設                  定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所が搬出した物資が届けられる                  地点の施設の種類の種類                  {施設分類コード (搬出物資調査標、施設分類表より)}                  ( 2 ) データ定義内容                  物資流動調査の調査対象となる事業所が搬出した物資が届けられる                  地点の施設の種類の種類                  {施設分類コード (搬出物資調査標、施設分類表より)}                  ( 3 ) その他</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 (実時間性) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新                  ( 2 ) 数値的な精度                  ( 3 ) データ生成方法</p>

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物資物流調査伝票上の取引先 statisticsGoodsDistributionSurveyCustomerOnSlip ( 2 ) D E 識別コード 20080148
2 . データ定義	( 1 ) 定義 物資流動調査の調査対象となる事業所が調査日 1 日に搬出搬入した品 目別送り先別輸送手段別物資の輸送伝票に記載される取引先と物資 の送り先が異なるか否かを示すコード { 同じ(1)、違う(2)、不明(3)、無効データ(9) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{same(1),different(2),uncertain(3),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/21 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケ ージ データ名 : 伝票上の取引先 定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所が調査日 1 日に搬出搬入 した品目別送り先別輸送手段別物資の輸送伝票に記載される取引先 と物資の送り先が異なるか否かを示す { 同じ(1)、違う(2)、不明(3) } ( 2 ) データ定義内容 物資流動調査の調査対象となる事業所が調査日 1 日に搬出搬入した品 目別送り先別輸送手段別物資の輸送伝票に記載される取引先と物資 の送り先が異なるか否かを示すコード { 同じ(1)、違う(2)、不明(3) } ( 3 ) その他
7 . データ品質、機 能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更 新

	<p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のためコード ( ASN 型 ) を「{ 同じ(1)、違う(2)、不明(3) }」から「{ 同じ(1)、違う(2)、不明(3)、無効データ(9) }」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を「ENUMERATED{same(1),different(2),uncertain(3)}」から「ENUMERATED{same(1),different(2),uncertain(3),invalidData(9)}」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のためデータ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「1..3」から「1..9」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物資物流調査中継地 statisticsGoodsDistributionSurveyRelayPlace ( 2 ) D E 識別コード 20080149</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 物資流動調査の調査対象となる事業所が搬出した物資が送り先に届けられるまでに立ち寄る地点  { 到着地まで直送(1)、中継地まで(2),無効データ ( 9 ) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{directToDestination(1),toRelayPoint(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 中継地 定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所が搬出した物資が送り先に届けられるまでに立ち寄る地点 { 到着地まで直送(1)、中継地まで(2) } ( 2 ) データ定義内容 物資流動調査の調査対象となる事業所が搬出した物資が送り先に届けられるまでに立ち寄る地点 { 到着地まで直送(1)、中継地まで(2) } ( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度</p>

	<p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/01/31</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.lname) 統計情報 / 物資物流調査中継地種類 statisticsGoodsDistributionSurveyRelayPlaceKind</p> <p>( 2 ) D E 識別コード 20080150</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 物資流動調査の調査対象となる事業所が搬出した物資が送り先に届けられるまでに立ち寄る地点の種類</p> <p>{トラックターミナル(1)、鉄道貨物駅(2)、港湾(3)、空港(4)、無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) ENUMERATED{truckTerminal(1),railroadFreightStation(2),port(3),airport(4),invalidData(9)}</p> <p>内部表現形式 (データフォーマット) 9 データ表現形式(実際の数値表現) 1..9 データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted</p> <p>( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/14</p> <p>( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ</p> <p>データ名：中継地種類</p> <p>定義：物資流動調査の調査対象となる事業所が搬出した物資が送り先に届けられるまでに立ち寄る地点の種類</p> <p>{トラックターミナル(1)、鉄道貨物駅(2)、港湾(3)、空港(4)}</p> <p>( 2 ) データ定義内容 物資流動調査の調査対象となる事業所が搬出した物資が送り先に届けられるまでに立ち寄る地点の種類</p> <p>{トラックターミナル(1)、鉄道貨物駅(2)、港湾(3)、空港(4)}</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新

	<p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/01/31</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  統計情報 / 物資物流調査所要時間                  statisticsGoodsDistributionSurveyTimeRequired                  ( 2 ) D E 識別コード 20080151</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  物資流動調査の調査対象となる事業所が搬出した物資が送り先に届けられるまでに要する時間</p> <p>( 2 ) データの表現                  外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING ( size(0..64) )                  内部表現形式 ( データフォーマット ) -                  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) -                  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted                  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/14                  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )                  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ</p> <p>データ名 : 所要時間                  定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所が搬出した物資が送り先に届けられるまでに要する時間</p> <p>( 2 ) データ定義内容                  物資流動調査の調査対象となる事業所が搬出した物資が送り先に届けられるまでに要する時間</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新</p> <p>( 2 ) 数値的な精度                  ( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>

8 .データ定義変更 履歴（変更毎に追 記）	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・外部表現形式（データ型）を「OCTET STRING」から「OCTET STRING ( size(0..64) )」へ変更した。 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)  統計情報 / 物資物流調査車種  statisticsGoodsDistributionSurveyTypeOfCar  ( 2 ) D E 識別コード 20080152</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義  物資流動調査の調査対象となる事業所が所有している貨物車の分類  { 普通貨物車(1)、小型貨物車(2)、貨客車(3)、軽貨物(4)、特殊用途車(5)、無効データ(9) }  ( 2 ) データの表現  外部表現形式 ( データ型 )  ENUMERATED{ordinaryTruck(1),smallTruck(2),goodsAndPassengersVehicle(3),lightLoads(4),specialUsesVehicle(5),invalidData(9)}  内部表現形式 ( データフォーマット ) 9  データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9  データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/15  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ  データ名 : 車種  定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所が所有している貨物車の分類  { 普通貨物車(1)、小型貨物車(2)、貨客車(3)、軽貨物(4)、特殊用途車(5) }  ( 2 ) データ定義内容  物資流動調査の調査対象となる事業所が所有している貨物車の分類  { 普通貨物車(1)、小型貨物車(2)、貨客車(3)、軽貨物(4)、特殊用途車(5) }  ( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新</p>

	<p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/01/31</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物資物流調査ナンバー statisticsGoodsDistributionSurveyNumber ( 2 ) D E 識別コード 20080153
2 . データ定義	( 1 ) 定義 物資流動調査の調査対象となる事業所が調査日に保有している貨物車のナンバープレート番号  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING ( size(0..64) ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/13 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : ナンバー 定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所が調査日に保有している貨物車のプレート番号 ( 2 ) データ定義内容 物資流動調査の調査対象となる事業所が調査日に保有している貨物車のナンバープレート番号 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される

8 .データ定義変更 履歴（変更毎に追 記）	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・外部表現形式（データ型）を「OCTET STRING」から「OCTET STRING ( size(0..64) )」へ変更した。 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物資物流調査トレーラー statisticsGoodsDistributionSurveyTrailer ( 2 ) D E 識別コード 20080154
2 . データ定義	( 1 ) 定義 物資流動調査の調査対象となる事業所が調査日に保有している貨物車の車体形式を示すコード { 車体形式コード } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/21 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : トレーラー 定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所が調査日に保有している貨物車の車体形式を示すコード ( 2 ) データ定義内容 物資流動調査の調査対象となる事業所が調査日に保有している貨物車の車体形式を示すコード 車体形式コード ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補

	完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 （ 1 ）変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 .関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 道路交通センサス所有形態 statisticsRoadTrafficCensusPossessionForm ( 2 ) D E 識別コード 20080155
2 . データ定義	( 1 ) 定義 全国道路交通情勢調査の対象になる車両の所有形態を示す。  { 個人所有(1)、法人所有(2)、無効データ ( 9 ) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{ indivisualPossession(1), corporativePossetion(2), invalidData(9) } 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 所有形態 定義 : 全国道路交通情勢調査の対象になる車両の所有形態を示す。 { 個人所有(1)、法人所有(2) } ( 2 ) データ定義内容 全国道路交通情勢調査の対象になる車両の所有形態を示す。 { 個人所有(1)、法人所有(2) } ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 全国道路交通情勢調査が行われる毎に更新 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される

8 .データ定義変更 履歴（変更毎に追 記）	Ver0.10 2001/01/31 （１）変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。  Ver0.20 2002/03/15 （１）変更内容 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 .関連 D S	
10 .基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物資物流調査用途分類 statisticsGoodsDistributionSurveyUsageClassification ( 2 ) D E 識別コード 20080156
2 . データ定義	( 1 ) 定義 物資流動調査の調査対象となる事業所が調査日に保有している貨物車のうち、営業用車の用途を示すコード { 営業用貨物車の用途区分コード } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/21 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 用途分類 定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所が調査日に保有している貨物車のうち、営業用車の用途を示すコード ( 2 ) データ定義内容 物資流動調査の調査対象となる事業所が調査日に保有している貨物車のうち、営業用車の用途を示すコード 営業用貨物車の用途区分コード ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補

	完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 （ 1 ）変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 .関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物資物流調査運行・運休 statisticsGoodsDistributionSurveyOperationAndSuspension ( 2 ) D E 識別コード 20080157</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 物資流動調査の調査対象となる事業所が調査日に保有している貨物車の運行の有無  { 運行あり(1)、運行無し(2)、一日中構内運行(3),無効データ(9) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{inUse(1),notInUse(2),inUseOnThePremisesAllDay(3),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 運行・運休 定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所が調査日に保有している貨物車の運行の有無 { 運行あり(1)、運行無し(2)、一日中構内運行(3) } ( 2 ) データ定義内容 物資流動調査の調査対象となる事業所が調査日に保有している貨物車の運行の有無 { 運行あり(1)、運行無し(2)、一日中構内運行(3) } ( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度</p>

	<p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/01/31</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物資物流調査出発地 statisticsGoodsDistributionSurveyDeparturePlace ( 2 ) D E 識別コード 20080158
2 . データ定義	( 1 ) 定義 物資流動調査の調査対象となる事業所が物資を搬出した地点  {ゾ-ンコード } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ  データ名 : 出発地 定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所が物資を搬出した地点 {ゾ-ンコード } ( 2 ) データ定義内容 物資流動調査の調査対象となる事業所が物資を搬出した地点 {ゾ-ンコード } ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される

8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物資物流調査出発地の業種 statisticsGoodsDistributionSurveyBusinessTypeDeparturePlace ( 2 ) D E 識別コード 20080159
2 . データ定義	( 1 ) 定義 物資流動調査の調査対象となる事業所の業種  { 業種分類コード ( 貨物運行調査票、業務分類表より ) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 出発地の業種 定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所の業種 { 業種分類コード ( 貨物運行調査票、業務分類表より ) } ( 2 ) データ定義内容 物資流動調査の調査対象となる事業所の業種 { 業種分類コード ( 貨物運行調査票、業務分類表より ) } ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される

8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物資流動調査出発地の施設 statisticsGoodsDistributionSurveyDepartureFacilities</p> <p>( 2 ) D E 識別コード 20080160</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 物資流動調査の貨物車運行調査における出発地の施設を示す。 { 自然地(1)、農林漁作業地(2)、工事現場(3)、採掘場(4)、工場(5)、電気・ガス・水道供給施設(6)、廃棄物処理場・埋立地・ゴミ集積場(7)、卸売市場(8)、店舗(9)、飲食店・宿泊・娯楽施設(10)、事務所施設(11)、文教・厚生施設(12)、居住施設(13)、倉庫・保管庫・上屋(14)、冷凍・冷蔵倉庫(15)、貯蔵タンク・サイロ・油槽所(16)、野積場・資材置場・モータープール・貯木場(17)、集配送センター・荷捌き場(18)、トラックターミナル(19)、鉄道貨物駅(20)、岸壁・ふ頭・CFS(21)、空港(22)、郵便局(23)、車庫・駐車場(24)、その他郵送中継場(25)、不明(98)、無効データ(99) }</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) ENUMERATED 内部表現形式 (データフォーマット) 99 データ表現形式(実際の数値表現) 0..99 データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted</p> <p>( 2 ) 版数 0.31</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/28</p> <p>( 2 ) 最終更新日 2003/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ 物資流動調査の貨物車運行調査における出発地の施設を示す。</p> <p>( 2 ) データ定義内容 物資流動調査の貨物車運行調査における出発地の施設を示す。 物資流動調査の施設コード</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 (実時間性) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p>

	<p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
<p>8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )</p>	<p>Ver0.02 2000/01/28</p> <p>( 1 ) その他 ( 変更時の検討内容など )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物資流動調査 ( 東京都市圏 ) S57 調査分類を適用</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のためコード ( ASN 型 ) を「{ 自然地(01)、農林漁作業地(02)、工事現場(03)、採掘場(04)、工場(05)、電気・ガス・水道供給施設(06)、廃棄物処理場・埋立地・ゴミ集積場(07)、卸売市場(08)、店舗(09)、飲食店・宿泊・娯楽施設(10)、事務所施設(11)、文教・厚生施設(12)、居住施設(13)、倉庫・保管庫・上屋(14)、冷凍・冷蔵倉庫(15)、貯蔵タンク・サイロ・油槽所(16)、野積場・資材置場・モータープール・貯木場(17)、集配送センター・荷捌き場(18)、トラックターミナル(19)、鉄道貨物駅(20)、岸壁・ふ頭・CFS(21)、空港(22)、郵便局(23)、車庫・駐車場(24)、その他郵送中継場(25)、不明(99) }」から「{ 自然地(01)、農林漁作業地(02)、工事現場(03)、採掘場(04)、工場(05)、電気・ガス・水道供給施設(06)、廃棄物処理場・埋立地・ゴミ集積場(07)、卸売市場(08)、店舗(09)、飲食店・宿泊・娯楽施設(10)、事務所施設(11)、文教・厚生施設(12)、居住施設(13)、倉庫・保管庫・上屋(14)、冷凍・冷蔵倉庫(15)、貯蔵タンク・サイロ・油槽所(16)、野積場・資材置場・モータープール・貯木場(17)、集配送センター・荷捌き場(18)、トラックターミナル(19)、鉄道貨物駅(20)、岸壁・ふ頭・CFS(21)、空港(22)、郵便局(23)、車庫・駐車場(24)、その他郵送中継場(25)、不明(98)、無効データ(99) }」へ変更した。</li> <li>・誤記のため内部表現形式 ( データフォーマット ) を「999」から「99」へ変更した。</li> <li>・誤記のためデータ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「0..999」から「0..99」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.31 2003/03/15</p>

	( 1 ) 変更内容 ・コード番号が「01、02、・・・」と振られていたため、「1、2、・・・」のように降り直した。
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物資物流調査目的地 statisticsGoodsDistributionSurveyDestination ( 2 ) D E 識別コード 20080161
2 . データ定義	( 1 ) 定義 物資流動調査の調査対象となる事業所が物資を届ける先の地点  {ゾ-ンコード } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ  データ名 : 目的地 定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所が物資を届ける先の地点 {ゾ-ンコード } ( 2 ) データ定義内容 物資流動調査の調査対象となる事業所が物資を届ける先の地点 {ゾ-ンコード } ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される

8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物資物流調査目的地の業種 statisticsGoodsDistributionSurveyBusinessTypeDestination ( 2 ) D E 識別コード 20080162
2 . データ定義	( 1 ) 定義 物資流動調査の調査対象となる事業所の物資を届ける先の業種  { 業種分類コード ( 貨物運行調査票、業種分類表より ) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ  データ名 : 目的地の業種 定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所の物資を届ける先の業種 { 業種分類コード ( 貨物運行調査票、業種分類表より ) } ( 2 ) データ定義内容 物資流動調査の調査対象となる事業所の物資を届ける先の業種 { 業種分類コード ( 貨物運行調査票、業種分類表より ) } ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される

8 .データ定義変更 履歴（変更毎に追 記）	Ver0.20 2002/03/15 （ 1 ）変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物資流動調査目的地の施設 statisticsGoodsDistributionSurveyDestinationFacilities</p> <p>( 2 ) D E 識別コード 20080163</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 物資流動調査の貨物車運行調査における目的地の施設を示す。 { 自然地(1)、農林漁作業地(2)、工事現場(3)、採掘場(4)、工場(5)、電気・ガス・水道供給施設(6)、廃棄物処理場・埋立地・ゴミ集積場(7)、卸売市場(8)、店舗(9)、飲食店・宿泊・娯楽施設(10)、事務所施設(11)、文教・厚生施設(12)、居住施設(13)、倉庫・保管庫・上屋(14)、冷凍・冷蔵倉庫(15)、貯蔵タンク・サイロ・油槽所(16)、野積場・資材置場・モータープール・貯木場(17)、集配送センター・荷捌き場(18)、トラックターミナル(19)、鉄道貨物駅(20)、岸壁・ふ頭・CFS(21)、空港(22)、郵便局(23)、車庫・駐車場(24)、その他郵送中継場(25)、不明(98)、無効データ(99) }</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) ENUMERATED 内部表現形式 (データフォーマット) 99 データ表現形式(実際の数値表現) 0..99 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted</p> <p>( 2 ) 版数 0.31</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/28</p> <p>( 2 ) 最終更新日 2003/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ 物資流動調査の貨物車運行調査における目的地の施設を示す。</p> <p>( 2 ) データ定義内容 物資流動調査の貨物車運行調査における目的地の施設を示す。 物資流動調査の施設コード</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 (実時間性) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新</p> <p>( 2 ) 数値的な精度</p>

	<p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
<p>8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )</p>	<p>Ver0.02 2000/01/28</p> <p>( 1 ) その他 ( 変更時の検討内容など ) 物資流動調査 ( 東京都市圏 ) S57 調査分類を適用</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のためコード ( ASN 型 ) を「{ 自然地(01)、農林漁作業地(02)、工事現場(03)、採掘場(04)、工場(05)、電気・ガス・水道供給施設(06)、廃棄物処理場・埋立地・ゴミ集積場(07)、卸売市場(08)、店舗(09)、飲食店・宿泊・娯楽施設(10)、事務所施設(11)、文教・厚生施設(12)、居住施設(13)、倉庫・保管庫・上屋(14)、冷凍・冷蔵倉庫(15)、貯蔵タンク・サイロ・油槽所(16)、野積場・資材置場・モータープール・貯木場(17)、集配送センター・荷捌き場(18)、トラックターミナル(19)、鉄道貨物駅(20)、岸壁・ふ頭・CFS(21)、空港(22)、郵便局(23)、車庫・駐車場(24)、その他郵送中継場(25)、不明(99) }」から「{ 自然地(01)、農林漁作業地(02)、工事現場(03)、採掘場(04)、工場(05)、電気・ガス・水道供給施設(06)、廃棄物処理場・埋立地・ゴミ集積場(07)、卸売市場(08)、店舗(09)、飲食店・宿泊・娯楽施設(10)、事務所施設(11)、文教・厚生施設(12)、居住施設(13)、倉庫・保管庫・上屋(14)、冷凍・冷蔵倉庫(15)、貯蔵タンク・サイロ・油槽所(16)、野積場・資材置場・モータープール・貯木場(17)、集配送センター・荷捌き場(18)、トラックターミナル(19)、鉄道貨物駅(20)、岸壁・ふ頭・CFS(21)、空港(22)、郵便局(23)、車庫・駐車場(24)、その他郵送中継場(25)、不明(98)、無効データ(99) }」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため内部表現形式 ( データフォーマット ) を「999」から「99」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のためデータ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「0..999」から「0..99」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.31 2003/03/15</p>

	( 1 ) 変更内容 ・コード番号が「01、02、・・・」と振られていたため、「1、2、・・・」のように降り直した。
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物資物流調査出発時刻 statisticsGoodsDistributionSurveyDepartureTime ( 2 ) D E 識別コード 20080164
2 . データ定義	( 1 ) 定義 物資流動調査の調査対象となる事業所の物資を積載した車両が出発した時刻  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING ( size(0..64) ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 出発時刻 定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所の物資を積載した車両が出発した時刻 ( 2 ) データ定義内容 物資流動調査の調査対象となる事業所の物資を積載した車両が出発した時刻 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される

8 .データ定義変更 履歴（変更毎に追 記）	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・外部表現形式（データ型）を「OCTET STRING」から「OCTET STRING ( size(0..64) )」へ変更した。 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 統計情報 / 物資物流調査到着時刻 statisticsGoodsDistributionSurveyArrivalTime ( 2 ) D E 識別コード 20080165
2 . データ定義	( 1 ) 定義 物資流動調査の調査対象となる事業所の物資を積載した車両が目的地に到着した時刻  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING ( size(0..64) ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ データ名 : 到着時刻 定義 : 物資流動調査の調査対象となる事業所の物資を積載した車両が目的地に到着した時刻 ( 2 ) データ定義内容 物資流動調査の調査対象となる事業所の物資を積載した車両が目的地に到着した時刻 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される

8 .データ定義変更 履歴（変更毎に追 記）	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・外部表現形式（データ型）を「OCTET STRING」から「OCTET STRING ( size(0..64) )」へ変更した。 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)                  統計情報 / 物資流動調査運行目的                  statisticsGoodsDistributionSurveyDrivingPurpose</p> <p>( 2 ) D E 識別コード 20080166</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義                  物資流動調査の貨物車運行調査における主な目的を示す。                  { 販売、納品、配達に(1)、仕入、購入、集荷に(2)、その他物の運搬に伴う業務で(3)、物の運搬を伴わない業務で(4)、帰社(5)、出勤、登校(6)、家事、買物、娯楽等業務以外の目的で(7)、帰宅(8)、不明(9) }</p> <p>( 2 ) データの表現                  外部表現形式 (データ型) ENUMERATED                  内部表現形式 (データフォーマット) 9                  データ表現形式(実際の数値表現) 0..99                  データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted                  ( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/28                  ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)                  展開ガイドライン 北陸地方建設局 道路行政支援ソフトパッケージ</p> <p>物資流動調査の貨物車運行調査における主な目的を示す。</p> <p>( 2 ) データ定義内容                  物資流動調査の貨物車運行調査における主な目的を示す。                  物資流動調査の主な目的コード</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 (実時間性) 物資流動調査の調査が行われる毎に更新</p> <p>( 2 ) 数値的な精度                  ( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2 :                  データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>

<p>8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）</p>	<p>Ver0.02 2000/01/28  （１）その他（変更時の検討内容など）  物資流動調査（東京都市圏）S57 調査分類を適用</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  （１）変更内容  ・MS に対応しないDE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01  （１）変更内容  ・誤記のためコード（ASN 型）を「{ 販売、納品、配達に(1)、仕入、購入、集荷に(2)、その他物の運搬に伴う業務で(3)、物の運搬を伴わない業務で(4)、帰社(5)、出勤、登校(6)、家事、買物、娯楽等業務以外の目的で(7)、帰宅(8)、不明(9) }」から「{ 販売、納品、配達に(1)、仕入、購入、集荷に(2)、その他物の運搬に伴う業務で(3)、物の運搬を伴わない業務で(4)、帰社(5)、出勤、登校(6)、家事、買物、娯楽等業務以外の目的で(7)、帰宅(8)、不明(9) }」へ変更した。  ・誤記のため内部表現形式（データフォーマット）を「999」から「9」へ変更した。  ・誤記のためデータ表現形式( 実際の数値表現 )を「0..999」から「0..99」へ変更した。</p>
<p>9 . 関連 D S</p>	
<p>10 .基本 D S との対応関係</p>	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 公共交通情報 / 公共交通機関時刻表 publictrafficTimetableOfTransit ( 2 ) D E 識別コード 20100001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 P&R 駐車場での乗換交通機関の時刻表  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(0..65536)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/22 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 中部地方建設局 駐車場情報情報パッケージ データ名 : 時刻表 P&R 駐車場での乗換交通機関の時刻表 ( 2 ) データ定義内容 P&R 駐車場での乗換交通機関の時刻表 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・クラス名を「公共交通」から「公共交通情報」へ変更した。 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。

	・外部表現形式(データ型)を「UTF8String」から「UTF8String(size(0..65536))」へ変更した。
9 . 関連DS	
10 . 基本DSとの 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 公共交通情報 / 公共交通機関遅れ時間 publictrafficDelayOfTransit ( 2 ) D E 識別コード 20100002
2 . データ定義	( 1 ) 定義 時刻表に対する遅れ時間  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..59) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..59 データ単位 分
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/22 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 中部地方建設局 駐車場情報情報パッケージ データ名 : 遅れ時間 時刻表に対する遅れ時間 数値的な精度 : 1 分 ( 2 ) データ定義内容 時刻表に対する遅れ時間 数値的な精度 : 0 分 ~ 59 分、1 分 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・クラス名を「公共交通」から「公共交通情報」へ変更した。 ・データ単位を「1分」から「分」へ変更した。

	<p>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>・誤記のためデータ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「0...59 最小刻み値は 1 分」から「0..59 最小刻み値は 1 分」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 公共交通情報 / 警報区分 publictrafficWarningType ( 2 ) D E 識別コード 20100003
2 . データ定義	( 1 ) 定義 警報の区分を示す。 { 暴風雨(1)、大雨(2)、洪水(3)、暴風(4)、大雪(5)、波浪(6)、高潮(7)、 無効データ ( 9 ) } ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED { storm(1), heavyRain(2), flood(3), violentWind(4), he avySnow(5), waves(6), highTide(7), invalidData(9) } 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/29 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 北海道開発局 他主体との接続パッケージ データ名 : 警報区分 注意報・警報の区分を示す。 { 暴風雨(1)、大雨(2)、洪水(3)、暴風(4)、大雪(5)、波浪(6)、高潮(7) } ( 2 ) データ定義内容 注意報・警報の区分を示す。 { 暴風雨(1)、大雨(2)、洪水(3)、暴風(4)、大雪(5)、波浪(6)、高潮(7) } ( 3 ) その他
7 . データ品質、機 能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 随時  ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 . データ定義変更	Ver0.10 2001/01/31

履歴（変更毎に追記）	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに「無効データ」を追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス名を「公共交通」から「公共交通情報」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しないDE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 申請番号 specialtruckApplicationNumber ( 2 ) D E 識別コード 20120001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 申請を一意に識別する番号  サーバ番号 ( 2 桁 ) + 一連番号 ( 8 桁 )  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER ( 0..999999999 ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム 申請番号 申請を一意に識別する番号 サーバ番号 ( 2 桁 ) + 一連番号 ( 8 桁 ) CHAR(10) ( 2 ) データ定義内容 申請番号 申請を一意に識別する番号 サーバ番号 ( 2 桁 ) + 一連番号 ( 8 桁 ) CHAR(10) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	

10 .基本DSとの 対応関係	
--------------------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 申請区分 specialtruckApplicationClassification ( 2 ) D E 識別コード 20120002
2 . データ定義	( 1 ) 定義 申請の性質を区分するコード。新規、変更、更新いずれで申請されたかを識別する。 {新規申請の場合(1),更新申請の場合(2),変更申請の場合(3),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{new(1),renew(2),change(3),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム 申請区分 申請の性質を区分するコード。新規、変更、更新いずれで申請されたかを識別する。 {新規申請の場合(1),更新申請の場合(2),変更申請の場合(3)} CHAR(1) ( 2 ) データ定義内容 申請区分 申請の性質を区分するコード。新規、変更、更新いずれで申請されたかを識別する。 {新規申請の場合(1),更新申請の場合(2),変更申請の場合(3)} CHAR(1) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。

	Ver0.20 2002/03/15 (1) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 申請方法区分 specialtruckApplicationMethodClassification ( 2 ) D E 識別コード 20120003
2 . データ定義	( 1 ) 定義 申請者が申請する際の手段を表す。 {窓口での申請(1), F D での申請(2), インターネットでの申請(3), 無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{atWindow(1), byFD(2), byInternet(3), invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム 申請方法区分 申請者が申請する際の手段を表す。{窓口での申請(1), F D での申請(2), インターネットでの申請(3)} CHAR(1) ( 2 ) データ定義内容 申請方法区分 申請者が申請する際の手段を表す。{窓口での申請(1), F D での申請(2), インターネットでの申請(3)} CHAR(1) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。  Ver0.20 2002/03/15

	<p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 許可 / 認定区分 specialtruckPermissionCertificationClassification ( 2 ) D E 識別コード 20120004
2 . データ定義	( 1 ) 定義 申請目的を区分するコード。通行認可または通行認定を表す。 {通行許可のための申請(1),通行認定のための申請(2),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{permission(1),authorization(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム 許可 / 認定区分 申請目的を区分するコード。通行認可または通行認定を表す。 {通行許可のための申請(1),通行認定のための申請(2)}CHAR(1) ( 2 ) データ定義内容 許可 / 認定区分 申請目的を区分するコード。通行認可または通行認定を表す。 {通行許可のための申請(1),通行認定のための申請(2)}CHAR(1) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。  Ver0.20 2002/03/15

	<p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のため ASN.1name を「specialtruckPermission/CertificationClassification」から「specialtruckPermissionCertificationClassification」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 普通 / 包括区分 specialtruckOrdinaryPackageClassification ( 2 ) D E 識別コード 20120005
2 . データ定義	( 1 ) 定義 普通申請 ( 一台 ) かまたは包括申請 ( 複数台 ) かを表す区分。 {普通申請の場合(1),包括申請の場合(2),無効データ ( 9 )} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{individualApplication(1),blockApplication(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム 普通 / 包括区分 普通申請 ( 一台 ) かまたは包括申請 ( 複数台 ) かを表す区分。 {普通申請の場合(1),包括申請の場合(2)} CHAR(1) ( 2 ) データ定義内容 普通 / 包括区分 普通申請 ( 一台 ) かまたは包括申請 ( 複数台 ) かを表す区分。 {普通申請の場合(1),包括申請の場合(2)} CHAR(1) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。

	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のため ASN.1name を「specialtruckOrdinary/PackageClassification」から「specialtruckOrdinaryPackageClassification」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 経路申請方法区分 specialtruckRouteApplicationClassification ( 2 ) D E 識別コード 20120006
2 . データ定義	( 1 ) 定義 経路申請か基本路線申請かの区分 {経路申請(1),基本路線申請(2),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{toute(1),basicRoute(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム 経路申請方法区分 経路申請か基本路線申請かの区分 {経路申請(1),基本路線申請(2)} CHAR(1) ( 2 ) データ定義内容 経路申請方法区分 経路申請か基本路線申請かの区分 {経路申請(1),基本路線申請(2)} CHAR(1) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。  Ver0.20 2002/03/15

	( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 事業区分 specialtruckServiceClassification ( 2 ) D E 識別コード 20120007
2 . データ定義	( 1 ) 定義 申請者の事業区分。許可期間を限定する。 {路線運送業(1),旅客事業者(2),その他 A (3),その他 B (4) ,無効データ ( 9 )} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{transportBusiness(1),travelAgent(2),otherA(3),ot herB(4),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム 事業区分 申請者の事業区分。許可期間を限定する。{路線運送業(1),旅客事業 者(2),その他 A (3),その他 B (4)} CHAR(1) ( 2 ) データ定義内容 事業区分 申請者の事業区分。許可期間を限定する。{路線運送業(1),旅客事業 者(2),その他 A (3),その他 B (4)} CHAR(1) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機 能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.10 2001/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。

	Ver0.20 2002/03/15 (1) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 危険物積載有無区分 specialtruckWithWithoutHazardousCargoClassification ( 2 ) D E 識別コード 20120008
2 . データ定義	( 1 ) 定義 危険物の積載有無 {無し(0),有り(1),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{noCarryingExplosives(0),carryingExplosives(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム 危険物積載有無区分 危険物の積載有無 {無し(0),有り(1)} CHAR(1) ( 2 ) データ定義内容 危険物積載有無区分 危険物の積載有無 {無し(0),有り(1)} CHAR(1) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。

	<p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため ASN.1name を 「specialtruckWith/WithoutHazardousCargoClassification」から 「specialtruckWithWithoutHazardousCargoClassification」へ変更 した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 申請車輦区分 specialtruckVehicleTypeClassification ( 2 ) D E 識別コード 20120009
2 . データ定義	( 1 ) 定義 新規開発車両か否かの区分 {新規開発車両(1),新規格車(2),その他(3),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) ENUMERATED{newDevelopmentVehicle(1),newSpecificationVehicle(2),others(3),invalidData(9)} 内部表現形式 (データフォーマット) 9 データ表現形式(実際の数値表現) 1..9 データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム 申請車輦区分 新規開発車両か否かの区分 {新規開発車両(1),新規格車(2),その他(3)} CHAR(1) ( 2 ) データ定義内容 申請車輦区分 新規開発車両か否かの区分 {新規開発車両(1),新規格車(2),その他(3)} CHAR(1) ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 .データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	Ver0.10 2001/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

	・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 牽引区分 specialtruckTractionClassification ( 2 ) D E 識別コード 20120010
2 . データ定義	( 1 ) 定義 単車・トラクタ、トレーラの区分 {単車(1),トラクター(2),トレーラー(3),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) ENUMERATED{soloVehicle(1),tractor(2),trailer(3),invalidData(9)} 内部表現形式 (データフォーマット) 9 データ表現形式(実際の数値表現) 1..9 データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム 牽引区分 単車・トラクタ、トレーラの区分 {単車(1),トラクター(2),トレーラー(3)} CHAR(1) ( 2 ) データ定義内容 牽引区分 単車・トラクタ、トレーラの区分 {単車(1),トラクター(2),トレーラー(3)} CHAR(1) ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 .データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	Ver0.10 2001/01/31 ( 1 ) 変更内容 ・コードに「無効データ」を追加した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容

	・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 形式 specialtruckFormForAdaptation ( 2 ) D E 識別コード 20120011
2 . データ定義	( 1 ) 定義 車両が適合している排出ガス規制 + モデルのメーカー ( 社内 ) 記号。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム 型式 車両が適合している排出ガス規制 + モデルのメーカー ( 社内 ) 記号。 CHAR(20) ( 2 ) データ定義内容 型式 車両が適合している排出ガス規制 + モデルのメーカー ( 社内 ) 記号。 CHAR(20) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 乗員人数 specialtruckPersonsCapacity ( 2 ) D E 識別コード 20120012
2 . データ定義	( 1 ) 定義 車両に乗員することができる最大人数。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) NUMBER(3,0) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 人
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム 申請車両_乗員人数 車両に乗員することができる最大人数。 NUMBER(3,0) ( 2 ) データ定義内容 申請車両_乗員人数 車両に乗員することができる最大人数。 NUMBER(3,0) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ データ単位を「-」から「人」へ変更した。 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 最小回転半径 specialtruckMinimumRotaryRadius ( 2 ) D E 識別コード 20120013
2 . データ定義	( 1 ) 定義 車両の外側前輪接地面の中心の旋回円の直径の半分。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.99 データ単位 m
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム 申請車両__最小回転半径 車両の外側前輪接地面の中心の旋回円の直径の半分。 NUMBER(5,2) ( 2 ) データ定義内容 申請車両__最小回転半径 車両の外側前輪接地面の中心の旋回円の直径の半分。 NUMBER(5,2) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、外部表現形式 ( データ型 ) を「INTEGER(00..999.99)」から「INTEGER(0..99999)」へ変更した。 ・内部表現形式 ( データフォーマット ) を「99999」から「999v99」へ変更した。 ・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「0..99999」から「0..999.99」

	<p>へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ単位を「-」から「m」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 軸種 specialtruckAxleType ( 2 ) D E 識別コード 20120014
2 . データ定義	( 1 ) 定義 車両の軸構成を一意に示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) ENUMERATED 内部表現形式 (データフォーマット) - データ表現形式 (実際の数値表現) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム 申請車両_軸種 車両の軸構成を一意に示す CHAR(10) ( 2 ) データ定義内容 申請車両_軸種 車両の軸構成を一意に示す CHAR(10) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 . データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.lname) 特車管理情報 / 軸数 specialtruckAxleNumber ( 2 ) D E 識別コード 20120015
2 . データ定義	( 1 ) 定義 車両の軸数。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) NUMBER(2,0) 内部表現形式 (データフォーマット) データ表現形式 (実際の数値表現) データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム 申請車両__軸数 車両の軸数。 NUMBER(2,0) ( 2 ) データ定義内容 申請車両__軸数 車両の軸数。 NUMBER(2,0) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 . データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため登録ステータスを「recorded」から「restricted」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 軸重 ( 車軸 ) specialtruckAxleWeight(WithoutCargo) ( 2 ) D E 識別コード 20120016
2 . データ定義	( 1 ) 定義 軸に掛かる空車時の荷重  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 kg
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム 軸重 ( 車軸 ) 軸に掛かる空車時の荷重 NUMBER(6,0) ( 2 ) データ定義内容 軸重 ( 車軸 ) 軸に掛かる空車時の荷重 NUMBER(6,0) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ データ単位を 「 - 」 から 「 kg 」 へ変更した。 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを 「 Recorded 」 から 「 Restricted 」 へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 軸重 ( 積載貨物重量 ) specialtruckAxleWeight(WithCargo) ( 2 ) D E 識別コード 20120017
2 . データ定義	( 1 ) 定義 積載貨物のみ荷重の軸重  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999 データ単位 kg
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム 軸重 ( 積載貨物重量 ) 積載貨物のみ荷重の軸重 NUMBER(6,0) ( 2 ) データ定義内容 軸重 ( 積載貨物重量 ) 積載貨物のみ荷重の軸重 NUMBER(6,0) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ データ単位を「-」から「kg」へ変更した。 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.lname) 特車管理情報 / 輪数 specialtruckNumberOfWheelsPerAxle ( 2 ) D E 識別コード 20120018
2 . データ定義	( 1 ) 定義 軸当たりの車輪数  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) NUMBER(3,0) 内部表現形式 (データフォーマット) データ表現形式 (実際の数値表現) - データ単位 輪
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム 輪数 軸当たりの車輪数 NUMBER(3,0) ( 2 ) データ定義内容 輪数 軸当たりの車輪数 NUMBER(3,0) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 . データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・データ単位を「-」から「輪」へ変更した。 ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 最外輪中心距離 specialtruckOutsideWheelSpan ( 2 ) D E 識別コード 20120019
2 . データ定義	( 1 ) 定義 当軸の最外輪中心間の距離  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.99 データ単位 m
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム 最外輪中心距離 当軸の最外輪中心間の距離 NUMBER(5,2) ( 2 ) データ定義内容 最外輪中心距離 当軸の最外輪中心間の距離 NUMBER(5,2) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、外部表現形式 ( データ型 ) を「INTEGER(00..999.99)」から「INTEGER(0..99999)」へ変更した。 ・内部表現形式 ( データフォーマット ) を「99999」から「999v99」へ変更した。 ・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「00..99999」から「0..999.99」へ変更した。 ・データ単位を「-」から「m」へ変更した。

	<p>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を「INTEGER(0..999.99)」から「INTEGER(0..99999)」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 軸間距離 specialtruckAxleSpan ( 2 ) D E 識別コード 20120020
2 . データ定義	( 1 ) 定義 該当する軸間および荷重点からの距離。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.99 データ単位 m
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム 軸間距離 該当する軸間および荷重点からの距離。 NUMBER(5,2) ( 2 ) データ定義内容 軸間距離 該当する軸間および荷重点からの距離。 NUMBER(5,2) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、外部表現形式 ( データ型 ) を「INTEGER(00..999.99)」から「INTEGER(0..99999)」へ変更した。 ・内部表現形式 ( データフォーマット ) を「99999」から「999v99」へ変更した。 ・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「00..99999」から「0..999.99」へ変更した。 ・データ単位を「-」から「m」へ変更した。

	<p>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を「INTEGER(0..999.99)」から「INTEGER(0..99999)」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 貨物の品名称 specialtruckCargoName ( 2 ) D E 識別コード 20120021
2 . データ定義	( 1 ) 定義 品名コードがそのたの時の積載物名称及び、積載する危険物の名称を文字列で示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING(size(0..256)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム 積載物_漢字名 VARCHAR2(80) 品名コードがその他の時の積載物名称 危険物_漢字名 VARCHAR2(80) 積載する危険物の名称 ( 2 ) データ定義内容 積載物_漢字名 VARCHAR2(80) 品名コードがその他の時の積載物名称 危険物_漢字名 VARCHAR2(80) 積載する危険物の名称 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 (1) 変更内容 ・ M S に対応しない D E であるため、個別 D D に移動した。

	<p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のためコード ( ASN 型 ) を「未定義」から「( 削除 )」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を「OCTET STRING」から「OCTET STRING(size(0..256))」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため登録ステータスを「imcomplete」から「restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 貨物の分類コード specialtruckCargoCode ( 2 ) D E 識別コード 20120022
2 . データ定義	( 1 ) 定義 積載する貨物を分類するコード。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) OCTET STRING 内部表現形式 (データフォーマット) - データ表現形式 (実際の数値表現) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム 積載貨物分類コード 積載する貨物を分類するコード CHAR(2) ( 2 ) データ定義内容 積載貨物分類コード 積載する貨物を分類するコード CHAR(2) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 . データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	Ver0.20 2002/03/15 (1) 変更内容 ・ M S に対応しない D E であるため、個別 D D に移動した。  Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・ 誤記のためコード (ASN 型) を「未定義」から「(削除)」へ変更した。 ・ 誤記のため登録ステータスを「imcomplete」から「restricted」へ

	変更した。
9 . 関連DS	
10 . 基本DSとの 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 積載貨物はみ出し長さ specialtruckProjectedCargoLength ( 2 ) D E 識別コード 20120023
2 . データ定義	( 1 ) 定義 申請された積載物の荷台からのはみ出しながさ  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.99 データ単位 cm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム 積載貨物はみ出し長さ 申請された積載物の荷台からのはみ出しながさ NUMBER(5,2) ( 2 ) データ定義内容 積載貨物はみ出し長さ 申請された積載物の荷台からのはみ出しながさ NUMBER(5,2) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、外部表現形式 ( データ型 ) を「INTEGER( 00..999.99 )」から「INTEGER ( 0..99999 )」へ変更した。 ・内部表現形式 ( データフォーマット ) を「99999」から「999v99」へ変更した。 ・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「00.999.99」から「0...999.99」へ変更した。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・データ単位を「-」から「cm」へ変更した。</li> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を「INTEGER(0..999.99)」から「INTEGER(0..99999)」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)          特車管理情報 / 経路番号 : 申請          specialtruckRouteNumberApplication          ( 2 ) D E 識別コード 20120024</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義          特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、通行経路表に記載する、出発地と目的地を結ぶ各経路を規定する番号</p> <p>( 2 ) データの表現          外部表現形式 (データ型) NumericString          内部表現形式 (データフォーマット) -          データ表現形式 (実際の数値表現) -          データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted          ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/01/06          ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等)          特車管理情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 )          経路番号 : 申請          特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、通行経路表に記載する、出発地と目的地を結ぶ各経路を規定する番号          NumericString</p> <p>( 2 ) データ定義内容          特殊車両を通行させようとする運送者が、特殊車両通行許可の申請時に、通行経路表に記載する、出発地と目的地を結ぶ各経路を規定する番号</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 . データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 (実時間性) 特殊車両の申請時          ( 2 ) 数値的な精度          ( 3 ) データ生成方法 特殊車両を通行させようとする運送業者が記載する。          ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) 特になし</p>

8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 手数料 specialtruckApplicationFee ( 2 ) D E 識別コード 20120025
2 . データ定義	( 1 ) 定義 申請に関する手数料  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(00..9999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 00..9999999 データ単位 円
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方建設局 特車行政手続き対応システム 手数料 申請に関する手数料 NUMBER(7,0) ( 2 ) データ定義内容 手数料 申請に関する手数料 NUMBER(7,0) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特殊車両の申請時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 特になし ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ データ単位を「-」から「円」へ変更した。 ・ MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。  Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・ 誤記のため ASN.1name を「specialtruckApplication Fee」から「specialtruckApplicationFee」へ変更した。
9 . 関連 D S	

10 .基本DSとの 対応関係	
--------------------	--

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 全長 : 許可 specialtruckCargoLengthPermissionLc ( 2 ) D E 識別コード 20120026
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、許可時の積載貨物の全長  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(1..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99999 データ単位 cm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 特車管理情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 全長 : 許可 道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、許可時の積載貨物の全長 I N T E G E R ( 2 ) データ定義内容 許可時の積載貨物の全長 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特殊車両の許可時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 特になし ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/01/06 ( 1 ) 変更内容 ・以下の定義に変更した 「道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、許可時の積載貨物の全長」 ( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )

	<p>・タスクフォースによる定義の充足</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  ( 1 ) 変更内容  ・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01  ( 1 ) 変更内容  ・誤記のため ASN.1name を「specialtruckCargoLengthPermission」から「specialtruckCargoLengthPermissionLc」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 積載自重 : 許可 specialtruckCargoWeightPermission ( 2 ) D E 識別コード 20120027
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、許可時の積載貨物の積載自重  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(1..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99999 データ単位 kg
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 特車管理情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 積載自重 : 許可 許可時の積載貨物の積載自重 I N T E G E R ( 2 ) データ定義内容 許可時の積載貨物の積載自重 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特殊車両の許可時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 特になし ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/01/06 ( 1 ) 変更内容 ・以下の定義に変更した 「道路管理者が、特殊車両通行許可の交付時に、通行許可証に記載する、許可時の積載貨物の積載自重」 ( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )

	<p>・タスクフォースによる定義の充足</p> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <p>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</p>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_道路関連情報データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 特車管理情報 / 経路番号 : 許可 specialtruckRouteNumberPermission ( 2 ) D E 識別コード 20120028
2 . データ定義	( 1 ) 定義 道路管理者が、特殊車両通行許可の審査時に、通行経路の障害箇所を道路情報便覧から調査する際に用いる、出発地と目的地を結ぶ各経路を規定する番号  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) NumericString 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/01/06 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 特車管理情報 ( H 1 0 年度道路通信標準における検討成果 ) 経路番号 : 許可 道路管理者が、特殊車両通行許可の審査時に、通行経路の障害箇所を道路情報便覧から調査する際に用いる、出発地と目的地を結ぶ各経路を規定する番号 NumericString ( 2 ) データ定義内容 道路管理者が、特殊車両通行許可の審査時に、通行経路の障害箇所を道路情報便覧から調査する際に用いる、出発地と目的地を結ぶ各経路を規定する番号 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 特殊車両の許可時 ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 特になし ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 特になし
8 . データ定義変更	Ver0.20 2002/03/15

履歴（変更毎に追記）	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS に対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 共通ヘッダ情報 / メッセージ識別子 messageId ( 2 ) D E 識別コード 21000001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 セッション内のアプリケーションを一意に識別するコードがあるプロトコルの場合は不要。ない場合は、ここでアプリケーションを識別する。機関コード ( organizationOrganCode ) と組織コード ( organizationOrganizationCode ) とアプリケーション識別子 ( applicationId ) の組合せによりナンバリングを行う。 アプリケーション識別子は外部参照とする。 ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/08 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム 16. 歩行者支援システム 17. 突発事象検知システム

	<p>18.寒冷地用 AHS システム</p> <p>19.安全運転支援システム</p> <p>(2) データ定義内容</p> <p>セッション内のアプリケーションを一意に識別するコードがあるプロトコルの場合は不要。ない場合は、ここでアプリケーションを識別する。機関コード (organizationOrganCode) と組織コード (organizationOrganizationCode) とアプリケーション識別子 (applicationId) の組合せによりナンバリングを行う。</p> <p>(3) その他</p> <p>メッセージセットの組み合わせによって実行されるアプリケーションを区別する役割を果たす。なお、通常のプロトコルでは L7 のアプリケーションインターフェースでアプリケーション ID として登録できるので、その場合には不要となる。しかし、アプリケーション ID を送信するメッセージシーケンスを持たない簡易なプロトコルを活用した場合には必要となる。したがって、本標準案ではオプションと位置づけた。</p> <p>なお、「プロトコル標準」で取り扱っているプロトコルにおいては、アプリケーション ID を登録できるので不要である。</p> <p>また、メッセージ識別子のナンバリングについては、これまでの ISO の審議において大きく 2 つの方向性がある。</p> <p>ユニバーサルなアプリケーション ID を登録する考え方  例) DSRC L7 アプリケーションインターフェース  国番号、機関番号から指定し、ローカルで一意に識別する ID を登録する考え方  例) IC カードのアプリケーション ID 等</p> <p>なお、何れも ID の管理組織が設立していなければ役立たないものである。また、 の番号を に登録することで両者の要件を満たすことから、本標準案では何れかの管理組織が設立した場合にも対応できるように、機関番号以下の ID によりナンバリングを行うこととした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 機関コード</li> <li>・ 組織コード</li> <li>・ アプリケーション識別子</li> </ul>
7.データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能 (実時間性)</p> <p>(2) 数値的な精度</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)</p>
8.データ定義変更履歴 (変更毎に追	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p>

記)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、クラス名を「1 共通ヘッダ情報」から「共通ヘッダ情報」へ変更した。</li> <li>・登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別DDへ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_管理諸元データディクショナリ

1. DE名称	<p>(1) クラス名 / DE名 (ASN.1name)          共通ヘッダ情報 / メッセージセット識別子 messageSetId          (2) DE識別コード 21000002</p>
2. データ定義	<p>(1) 定義          メッセージセットの識別子。コンポーネント単位のメッセージセット識別子が入る。          { --1 収集系 msCollectTrafficVolumeData (101), --101 交通量データ収集コンポーネント trafficDataRequest (1010), --1010 データ要求 trafficDataResponse (1011), --1011 データ応答 msCollectEnvironmentData (102), --102 環境データ収集コンポーネント environmentDataRequest (1020), --1020 データ要求 environmentDataResponse (1021), --1021 データ応答 msCollectConstructionData (103), --103 構造物点検データ収集コンポーネント structureCheckDataRequest (1030), --1030 データ要求 structureCheckDataResponse (1031), --1031 データ応答 msCollectVehicleWeightData (104), --104 車重計測コンポーネント weightDataRequest (1040), --1040 データ要求 weightDataResponse (1041), --1041 データ応答 msCollectRoadEventData (105), --105 道路交通関連情報収集コンポーネント collectTrafficEventDataRequest (1050), --1050 データ要求 collectTrafficEventDataResponse (1051), --1051 データ応答 msCollectVehicleData (106), --106 路車間通信収集コンポーネント collectComRvDataRequest (1060), --1060 データ要求 collectComRvDataResponse (1061), --1061 データ応答 --107~199 予備 --2 提供系 msProvideRoadEventData (201), --201 道路交通関連情報提供コンポーネント provideTrafficEventDataRequest (2010), --2010 データ要求 provideTrafficEventDataResponse (2011), --2011 データ応答 msProvideVehicleData (202), --202 路車間通信提供コンポーネント provideComRvDataRequest (2020), --2020 データ要求 provideComRvDataResponse (2021), --2021 データ応答 --203~299 予備 --3 交換系 msExchangeRoadData (301), --301 道路管理者間情報交換コンポーネント roadExchangeDataRequest (3010), --3010 データ要求 roadExchangeDataResponse (3011), --3011 データ応答 msExchangeOtherData (302), --302 他主体との情報交換コンポーネント externalExchangeDataRequest (3020), --3020 データ要求 externalExchangeDataResponse (3021), --3021 データ応答 msExchangeSpecialTruckApplyData (303), --303 対物</p>

	<p>流事業者情報交換コンポーネント</p> <p>specialTruckApplicationDataTransmit (3031), --3031 データ送信 --304~399 予備 --4 装置管理系 --41 収集装置用</p> <p>msCollectDeviceOperationDefinition (411), --411 収集系装置運用定義情報 collectDeviceOperationDefineInfo (4111), --4111 定義情報更新 msCollectDeviceManagementInformation (412), --412 収集系装置管理情報送信 collectDeviceMngRequest (4120), --4120 情報要求 collectDeviceMngResponse (4121), --4121 情報応答 --413~419 予備 --42 提供系装置用</p> <p>msProvideDeviceOperationDefinition (421), --421 提供系装置運用定義情報 supplyDeviceOperationDefineInfo (4211), --4211 定義情報更新 msProvideDeviceManagementInformation (422), --422 提供系装置管理情報送信 supplyDeviceMngRequest (4120), --4220 情報要求 supplyDeviceMngResponse (4121), --4221 情報応答</p> <p>msProvideDeviceContestsConfirmation (423) --423 提供系装置提供内容情報収集 supplyInfoSend (4231) --4231 情報送信 --424~429 予備, --5 画像系 --51xx 画像交換制御 --511x 配信制御 --Distribution Control Component</p> <p>msDistributionControlRequest (5111), --5111 配信制御要求 msDistributionControlResponse (5112), --5112 配信制御応答 --512x 配信状況</p> <p>--Distribution Situation Component</p> <p>msDistributionSituationRequest (5121), --5121 配信状況要求 msDistributionSituationResponse (5122), --5122 配信状況応答 --513x 構成追加</p> <p>--Configuration Additional Component</p> <p>msConfigurationAdditionalRequest (5131), --5131 構成追加要求 msConfigurationAdditionalResponse (5132), --5132 構成追加応答 --514x 構成情報</p> <p>--Configuration Information Component</p> <p>msConfigurationInformationRequest (5141), --5141 構成情報要求 msConfigurationInformationResponse (5142), --5142 構成情報応答 --515x 障害通知 --Alarm Notification Component msAlarmNotificationRequest (5151), --5151 障害通知要求 msAlarmNotificationResponse (5152), --5152 障害通知応答}</p> <p>( 2 ) データの表現</p> <p>外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER ( 0..9999 )</p>
--	---

	<p>内部表現形式 (データフォーマット) 9999  データ表現形式(実際の数値表現) 0..9999  データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted  ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/08  ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.道路関連情報事前提供システム</li> <li>2.駐車場情報等事前提供システム</li> <li>3.他主体との接続システム</li> <li>4.商用車 EDI 対応システム</li> <li>5.特車行政手続きの対応システム</li> <li>6.過積載監視システム</li> <li>7.道路行政支援ソフトシステム</li> <li>8.道路環境情報把握システム</li> <li>9.災害対応システム</li> <li>10.道路関連情報提供システム</li> <li>11.最適経路情報システム</li> <li>12.交通管制システム</li> <li>13.事象対応交通管理システム</li> <li>14.自動料金収受システム</li> <li>15.公共交通運行支援システム</li> <li>16.歩行者支援システム</li> <li>17.突発事象検知システム</li> <li>18.寒冷地用 AHS システム</li> <li>19 . 安全運転支援システム</li> </ol> <p>( 2 ) データ定義内容  メッセージセットの識別子。コンポーネント単位のメッセージセット識別子が入る。</p> <p>( 3 ) その他  メッセージセット識別子は、本標準案で取り扱うコンポーネント単位メッセージセットを一意識別するためのデータであり、下記のような体系のもとで符番を管理する。なお、EDIFACT 等においてもメッセージセット識別子を 6 桁の英数字で管理しており、重複しないように管理機関が割り振っている。</p> <p>本標準案では、4 桁とし下図のように割り振ることし、予備を越えた場合は、適宜、上位 3 桁を 500X ~ 999X に割り付けることとする。</p>

7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/02/01 ( 1 ) 変更内容 ・ 次のシステムのデータ項目を共通化した。 関東地方整備局 画像交換システム メッセージセット I D 上記の共通化にともない、画像系 ( 5000 番台 ) および画像交換制御用メッセージセット ( 51xx ) を追加定義した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ 誤記のため、クラス名を「 1 共通ヘッダ情報」から「共通ヘッダ情報」へ変更した。 ・ 桁数が指定されていなかったため、外部表現形式 ( データ型 ) を「 INTEGER」から「 INTEGER ( 0..9999 )」へ変更した。 ・ 登録ステータスを「 Recorded」から「 Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。
9 .関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 共通ヘッダ情報 / タイムスタンプ messageTimeStamp ( 2 ) D E 識別コード 21000003
2 . データ定義	( 1 ) 定義 メッセージが発信された日付 / 時刻を示す。YYYYMMDDhhmmss 形式で示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER ( 0..999912311235959 ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999999999999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999912311235959 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/08 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム 16. 歩行者支援システム 17. 突発事象検知システム 18. 寒冷地用 AHS システム 19 . 安全運転支援システム ( 2 ) データ定義内容

	<p>メッセージが発信された日付 / 時刻 ( 3 ) その他</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、クラス名を「1 共通ヘッダ情報」から「共通ヘッダ情報」へ変更した。</li> <li>・JH からの「日付 / 時刻の指定方法が不明。」というご指摘をふまえ、定義を「メッセージが発信された日付 / 時刻」から「メッセージが発信された日付 / 時刻を示す。YYYYMMDDhhmmss 形式で示す。」へ変更した。</li> <li>・桁数が指定されていなかったため、外部表現形式 ( データ型 ) を「INTEGER」から「INTEGER ( 0..999912311235959 )」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式 ( データフォーマット ) を無表記から「9999999999999999」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を無表記から「999912311235959」へ変更した。</li> <li>・登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため内部表現形式 ( データフォーマット ) を「9999999999999999」から「9999999999999999」へ変更した。</li> <li>・誤記のためデータ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「999912311235959」から「0..999912311235959」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運営主体情報 / 業種 organizationCompanyType ( 2 ) D E 識別コード 21010001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 企業や職業を便宜上分類した名称をいう。業種種別コードで示す。 {農林漁業(01), 鉱業(02), 建設業(03), 製造業(04), 卸売業(05), 小売業(06), 金融保険不動産業(07), 運輸通信業(08), 電気ガス水道業(09), サービス業 (10), 公務(11), その他(12), 無効データ(99)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{agricultureAndFisheries(01), miningIndustry(02), constructionIndustry(03), manufacturingIndustry(04), wholesaleBu siness(05), retailBusiness(06), finance, InsuranceAndRealEstateBus iness(07), transportAndCommunicationBusiness(08), electricGasAn dWaterworksIndustry(09), serviceIndustry(10), officialBusiness(11), others(12), invalidDate(99)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 01..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 1999/12/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) ( 2 ) データ定義内容 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/01/14 ( 1 ) 変更内容 ・以下の定義に変更した。 「企業や職業を便宜上分類した名称をいう。業種種別コードで示す。」

	<p>( 2 ) その他 ( 変更時の検討内容など )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初期設定における表現では、簡単過ぎるため、表現を若干変更した。</li> </ul> <p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無効データの設定</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、クラス名を「3 運営主体情報」から「運営主体情報」へ変更した。</li> <li>・登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別 DD へ移行した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.lname) 装置情報 / システム名 deviceSystemName ( 2 ) D E 識別コード 21020001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 情報の管理システムコード 別途定義されている管理システムコードを外部参照する。 ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER ( 0..9999 ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容  ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度

	<p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )</p>
<p>8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )</p>	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス名を「装置管理者情報」から「装置情報」へ変更した。</li> <li>・クラス名の変更に伴い、ASN.1name を「informationboardSystemName」から「deviceManagementNumber」へ変更した。</li> <li>・桁数が指定されていなかったため、外部表現形式 ( データ型 ) を「INTEGER」から「INTEGER ( 0..9999 )」へ変更した。</li> <li>・桁数が指定されていなかったため、内部表現形式 ( データフォーマット ) を「-」から「9999」へ変更した。</li> <li>・桁数が指定されていなかったため、データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「-」から「0..9999」へ変更した。</li> <li>・登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更し、個別DDへ移行した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため ASN.1name を「deviceManagementNumber」から「deviceSystemName」へ変更した。</li> </ul>
<p>9 . 関連 D S</p>	
<p>10 . 基本 D S との対応関係</p>	

個別\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 関連識別情報 / 15118 データの識別コード relationLinkageFreeFormatControlNumber ( 2 ) D E 識別コード 21030001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 事象情報 1158 道路管理者からのフリーフォーマット情報を識別するためのコードを示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 茨城バスロケシステム ( 2 ) データ定義内容 事象情報 1158 道路管理者からのフリーフォーマット情報を識別するためのコードを示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) 無し ( 2 ) 数値的な精度 0..99999 ( 3 ) データ生成方法 システム側定義に従う ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 無し
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_管理諸元データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 関連識別情報 / フリースペース relationLinkageFreeSpace ( 2 ) D E 識別コード 21030002
2 . データ定義	( 1 ) 定義 フリースペースとなっている。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) OCTET STRING 内部表現形式 (データフォーマット) - データ表現形式 (実際の数値表現) - データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 茨城バスロケシステム ( 2 ) データ定義内容 フリースペースとなっている。 ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 .データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) トラカン / 機器日時 tcDevObsTime ( 2 ) D E 識別コード 22000001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 機器状態の計測日時または変化発生日時を西暦 4 桁年月日時分秒で現 す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING(size(8)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 機器状態の計測日時または変化発生日時を西暦 4 桁年月日時分秒で現 す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機 能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更した。  Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・ 誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を「OCTET STRING」から 「OCTETSTRING(size(8))」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) トラカン / 機器装置状況 tcDevDeviceStatus ( 2 ) D E 識別コード 22000002
2 . データ定義	( 1 ) 定義 装置の状態。 {正常(0),超音波異常(1),ループ異常(2),レーザー装置異常(3),カメラ異常(4),処理部異常(5)、無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{oK(0),ultrasonicAbnormal(1),loopAbnormal(2),laserAbnormal(3),imageAbnormal(4),prosessingUnitAbnormal(5),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 装置の状態。 {正常(0),超音波異常(1),ループ異常(2),レーザー装置異常(3),カメラ異常(4),処理部異常(5)} ( 3 ) その他

7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 9,1 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/02/01 (1)変更内容 ・コードに無効データを追加した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)          トラカン / 機器装置詳細状況パターン 1          tcDevAbnormalReasonPtn1          ( 2 ) D E 識別コード 22000003</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義          主に建設省用の装置異常の詳細を表す。0 なら正常。主に建設省向け          検知器の場合のみ適合とする。          {原因不明(0),上流側異常(1),下流側異常(2),両側異常(3),ヘッド断線(4),          ユニット断線(5),残響波異常(6),疑似データ送信中(7)、無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現          外部表現形式 ( データ型 )          ENUMERATED{unknown(0),upperAbnormal(1),lowerAbnormal(2)          ,bothSideAbnormal(3),brokenHeadWire(4),unitAbnormal(5),reverberationAbnormal(6),sendingDummyData(7),invalidData(9)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 9          データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9          データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted          ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/16          ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等)          1.道路関連情報事前提供システム          8.過積載監視システム          9.道路行政支援ソフトシステム          11.災害対応システム          12.寒冷地用 AHS          13.突発事象検知システム          14.道路関連情報提供システム          15.最適経路情報システム          16.交通管制システム          17.事象対応交通管理システム          18.自動料金収受システム          19.公共交通運行支援システム</p> <p>( 2 ) データ定義内容          主に建設省用の装置異常の詳細を表す。0 なら正常。主に建設省向け</p>

	<p>検知器の場合のみ適合とする。 {原因不明(0),上流側異常(1),下流側異常(2),両側異常(3),ヘッド断線(4),ユニット断線(5),残響波異常(6),疑似データ送信中(7)}</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度 0~9,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)          トラカン / 機器装置詳細状況パターン 2          tcDevAbnormalReasonPtn2          ( 2 ) D E 識別コード 22000004</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義          主に JH 用の装置異常の詳細を表す。0 なら正常。主に JH 向け検知器の場合のみ適合とする。          {原因不明(0),上流側異常(1),下流側異常(2),両側異常(3)、無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現          外部表現形式 ( データ型 )          ENUMERATED{unknown(0),upperAbnormal(1),lowerAbnormal(2),bothSideAbnormal(3),invalidData(9)}          内部表現形式 ( データフォーマット ) 9          データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9          データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted          ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/16          ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等)          1.道路関連情報事前提供システム          8.過積載監視システム          9.道路行政支援ソフトシステム          11.災害対応システム          12.寒冷地用 AHS          13.突発事象検知システム          14.道路関連情報提供システム          15.最適経路情報システム          16.交通管制システム          17.事象対応交通管理システム          18.自動料金収受システム          19.公共交通運行支援システム</p> <p>( 2 ) データ定義内容          主に JH 用の装置異常の詳細を表す。0 なら正常。主に JH 向け検知器の場合のみ適合とする。 {原因不明(0),上流側異常(1),下流側異常</p>

	(2),両側異常(3)} ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0~9,1 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/02/01 (1)変更内容 ・コードに無効データを追加した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)          トラカン / 機器装置詳細状況パターン 3          tcDevAbnormalReasonPtn3          ( 2 ) D E 識別コード 22000005</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義          主に MEX 用の装置異常の詳細を表す。0 なら正常。主に MEX 向け          検知器の場合のみ適合とする。          {原因不明(0),ヘッド断線(1),ユニット異常(2),残響波異常(3),疑似デー          タ送信中(4) 、無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現          外部表現形式 ( データ型 )          ENUMERATED{unknown(0),brokenHeadWire(1),unitAbnormal(2)          ,reverberationAbnormal(3),sendingDummyData(4),invalidData(9)}          内部表現形式 ( データフォーマット ) 9          データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9          データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted          ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終 更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/16          ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )          1. 道路関連情報事前提供システム          8. 過積載監視システム          9. 道路行政支援ソフトシステム          11. 災害対応システム          12. 寒冷地用 AHS          13. 突発事象検知システム          14. 道路関連情報提供システム          15. 最適経路情報システム          16. 交通管制システム          17. 事象対応交通管理システム          18. 自動料金収受システム          19. 公共交通運行支援システム          ( 2 ) データ定義内容          主に MEX 用の装置異常の詳細を表す。0 なら正常。主に MEX 向け          検知器の場合のみ適合とする。 {原因不明(0),ヘッド断線(1),ユニット</p>

	異常(2),残響波異常(3),疑似データ送信中(4)} (3)その他
7.データ品質、機能、作成方法など	(1)時間性能(実時間性) (2)数値的な精度 0~9,1 (3)データ生成方法 (4)信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8.データ定義変更履歴(変更毎に追記)	Ver0.10 2001/02/01 (1)変更内容 ・コードに無効データを追加した。  Ver0.20 2002/03/15 (1)変更内容 ・MSと対応しないDEのため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。
9.関連DS	
10.基本DSとの対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) トラカン / 処理装置異常詳細 tcDevProcessingAbnormalReason ( 2 ) D E 識別コード 22000006
2 . データ定義	( 1 ) 定義 処理装置の異常原因の詳細を表す。0 は正常。 {原因不明(0),バッテリー異常(1),メモリ異常(2),ディスク異常(3),オーバーフロー(4),温度異常(5),ドアロック異常(6),時計異常(7),送信異常(8),動作時間警告(9)、無効データ(99)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{unknown(0),batteryAbnormal(1),memoryAbnormal(2),diskAbnormal(3),flooded(4),temperatureAbnormal(5),doorLockAbnormal(6),clockAbnormal(7),transmissionAbnormal(8),workingTimeWarning(9),invalidData(99)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 処理装置の異常原因の詳細を表す。0 は正常。 {原因不明(0),バッテ

	リー異常(1),メモリ異常(2),ディスク異常(3),オーバーフロー(4),温度異常(5),ドアロック異常(6),時計異常(7),送信異常(8),動作時間警告(9)} (3) その他
7.データ品質、機能、作成方法など	(1) 時間性能(実時間性) (2) 数値的な精度 0~99,1 (3) データ生成方法 (4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2:データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8.データ定義変更履歴(変更毎に追記)	Ver0.10 2001/02/01 (1)変更内容 ・コードに無効データを追加した。  Ver0.20 2002/03/15 (1) 変更内容 ・MSと対応しないDEのため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。
9.関連DS	
10.基本DSとの対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) トラカン / 制御コマンド tcDevControlCommand ( 2 ) D E 識別コード 22000007
2 . データ定義	( 1 ) 定義 機器制御のための命令を表す。 {ハードウェアリセット(1),ソフトウェアリセット(2),フルセット診断(3),簡易診断(4),命令終了(255)、無効データ(999) }  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{hardReset(1),softReset(2),fullDiagnostics(3),shortDiagnostics(4),commandComplete(255),invalidData(999)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 1.道路関連情報事前提供システム 8.過積載監視システム 9.道路行政支援ソフトシステム 11.災害対応システム 12.寒冷地用 AHS 13.突発事象検知システム 14.道路関連情報提供システム 15.最適経路情報システム 16.交通管制システム 17.事象対応交通管理システム 18.自動料金収受システム 19.公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 機器制御のための命令を表す。 {ハードウェアリセット(1),ソフトウェアリセット(2),フルセット診断(3),簡易診断(4),命令終了(255) } ( 3 ) その他

7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 1 ~ 999,1 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/02/01 (1)変更内容 ・コードに無効データを追加した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 情報板 / 情報版日時 informationBoardDate ( 2 ) D E 識別コード 22010001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 VMS 制御に用いられる日時情報を西暦 4 桁年月日時分秒で現す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING(size(8)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 機器状態の計測日時または変化発生日時を西暦 4 桁年月日時分秒で現す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 :

	データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス名を「情報版」から「情報板」へ変更した。</li> <li>・クラス名の変更に伴い、ASN.1name を「vmsDate」から「informationBoardDate」へ変更した。</li> <li>・MS と対応しないDE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のためデータ項目名を「機器日時」から「情報版日時」へ変更した。</li> <li>・誤記のため外部表現形式（データ型）を「OCTET STRING」から「OCTETSTRING(size(8))」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)          情報板 / 表示制御命令 informationBoardIndicationControlOrder          ( 2 ) D E 識別コード 22010002</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義          情報板への情報表示命令          {表示制御(1),項目制御(2),ブロック制御(3),シンボル制御(4),フリーパターン制御(5),図形リンク制御(6) 、無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現          外部表現形式 ( データ型 )          ENUMERATED{indicationControl(1),itemControl(2),blockControl(3),symbolControl(4),freepatternControl(5),figureLinkControl(6),invalidData(9)}          内部表現形式 ( データフォーマット ) 9          データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9          データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted          ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/16          ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等)          1.道路関連情報事前提供システム          8.過積載監視システム          9.道路行政支援ソフトシステム          11.災害対応システム          12.寒冷地用 AHS          13.突発事象検知システム          14.道路関連情報提供システム          15.最適経路情報システム          16.交通管制システム          17.事象対応交通管理システム          18.自動料金収受システム          19.公共交通運行支援システム</p> <p>( 2 ) データ定義内容          情報板への情報表示命令 {表示制御(1),項目制御(2),ブロック制御(3),シンボル制御(4),フリーパターン制御(5),図形リンク制御(6) }</p> <p>( 3 ) その他</p>

7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度 1 ~ 9,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス名を「情報版」から「情報板」へ変更した。</li> <li>・クラス名の変更に伴い、ASN.1name を「vmsIndicationControlOrder」から「informationBoardIndicationControlOrder」へ変更した。</li> <li>・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)          情報板 / 表示監視命令 informationBoardIndicationWatchOrder          ( 2 ) D E 識別コード 22010003</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義          情報板への表示監視要求          {照合制御(1),項目監視 (2),ブロック監視(3),シンボル監視(4),フリーパターン監視(5),図形リンク監視(6),特殊表示監視(7),無効データ(9) }</p> <p>( 2 ) データの表現          外部表現形式 ( データ型 )          ENUMERATED{collationControl(1),itemWatch(2),blockWatch(3),symbolWatch(4),freepatternWatch(5),figureLinkWatch(6),specialIndicationWatch(7),invalidData(9)}          内部表現形式 ( データフォーマット ) 9          データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9          データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted          ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/16          ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等)          1.道路関連情報事前提供システム          8.過積載監視システム          9.道路行政支援ソフトシステム          11.災害対応システム          12.寒冷地用 AHS          13.突発事象検知システム          14.道路関連情報提供システム          15.最適経路情報システム          16.交通管制システム          17.事象対応交通管理システム          18.自動料金収受システム          19.公共交通運行支援システム</p> <p>( 2 ) データ定義内容          情報板への表示監視要求 {照合制御(1),項目監視 (2),ブロック監視(3),シンボル監視(4),フリーパターン監視(5),図形リンク監視(6) }</p> <p>( 3 ) その他</p>

7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度 1 ~ 9,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス名を「情報版」から「情報板」へ変更した。</li> <li>・クラス名の変更に伴い、ASN.1name を「 vmsIndicationWatchOrder 」から「 informationBoardIndicationWatchOrder 」へ変更した。</li> <li>・登録ステータスを「 invalid 」から「 Restricted 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)          情報板 / 編集制御命令 informationBoardEditingControlOrder          ( 2 ) D E 識別コード 22010004</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義          情報板への編集制御命令。          {登録制御(1),文字編集制御 (2),シンボル編集制御(3),フリーパターン編集制御(4),外字編集制御(5) 、無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現          外部表現形式 ( データ型 )          ENUMERATED{registrationControl(1),characterEditingControl(2)          ,symbolEditingControl(3),freepatternEditingControl(4),outsideCharacterEditingControl(5),invalidData(9)}          内部表現形式 ( データフォーマット ) 9          データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9          データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted          ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/16          ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等)          1.道路関連情報事前提供システム          8.過積載監視システム          9.道路行政支援ソフトシステム          11.災害対応システム          12.寒冷地用 AHS          13.突発事象検知システム          14.道路関連情報提供システム          15.最適経路情報システム          16.交通管制システム          17.事象対応交通管理システム          18.自動料金収受システム          19.公共交通運行支援システム</p> <p>( 2 ) データ定義内容          情報板への編集制御命令。 {登録制御(1),文字編集制御 (2),シンボル編集制御(3),フリーパターン編集制御(4),外字編集制御(5)}</p> <p>( 3 ) その他</p>

7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度 1 ~ 9,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス名を「情報版」から「情報板」へ変更した。</li> <li>・クラス名の変更に伴い、ASN.1name を「vmsEditingControlOrder」から「informationBoardEditingControlOrder」へ変更した。</li> <li>・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)          情報板 / 編集監視命令 informationBoardEditingWatchOrder          ( 2 ) D E 識別コード 22010005</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義          情報板への編集監視命令。          {参照制御(1),文字編集監視 (2),シンボル編集監視(3),フリーパターン編集監視(4),外字編集監視(5)、無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現          外部表現形式 ( データ型 )          ENUMERATED{referenceControl(1),characterEditingWatch(2),symbolEditingWatch(3),freepatternEditingWatch(4),outsideCharacterEditingWatch(5),invalidData(9)}          内部表現形式 ( データフォーマット ) 9          データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9          データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted          ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/16          ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等)          1.道路関連情報事前提供システム          8.過積載監視システム          9.道路行政支援ソフトシステム          11.災害対応システム          12.寒冷地用 AHS          13.突発事象検知システム          14.道路関連情報提供システム          15.最適経路情報システム          16.交通管制システム          17.事象対応交通管理システム          18.自動料金収受システム          19.公共交通運行支援システム</p> <p>( 2 ) データ定義内容          情報板への編集監視命令。 {参照制御(1),文字編集監視 (2),シンボル編集監視(3),フリーパターン編集監視(4),外字編集監視(5)}</p> <p>( 3 ) その他</p>

7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度 1 ~ 9,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス名を「情報版」から「情報板」へ変更した。</li> <li>・クラス名の変更に伴い、ASN.1name を「vmsEditingWatchOrder」から「informationBoardEditingWatchOrder」へ変更した。</li> <li>・登録ステータスを「invalid」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 情報板 / 試験制御 informationBoardTestControlOrder ( 2 ) D E 識別コード 22010006
2 . データ定義	( 1 ) 定義 表示を行わず制御テストを行う。 {試験 ON(1),試験 OFF (2)、無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{on(1),off(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1.道路関連情報事前提供システム 8.過積載監視システム 9.道路行政支援ソフトシステム 11.災害対応システム 12.寒冷地用 AHS 13.突発事象検知システム 14.道路関連情報提供システム 15.最適経路情報システム 16.交通管制システム 17.事象対応交通管理システム 18.自動料金収受システム 19.公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 表示を行わず制御テストを行う。 {試験 ON(1),試験 OFF (2)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 1 ~ 9,1 ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.10 2001/02/01 (1)変更内容 ・コードに無効データを追加した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・クラス名を「情報版」から「情報板」へ変更した。 ・クラス名の変更に伴い、ASN.1name を「vmsTestControlOrder」 から「informationBoardTestControlOrder」へ変更した。 ・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 情報板 / 表示方式 informationBoardIndicationForm ( 2 ) D E 識別コード 22010007
2 . データ定義	( 1 ) 定義 情報板で表示する情報の表示方法を表す。 {通常表示(1),点滅表示 (2),交互表示(3),動画表示(4),組み合わせ表示(5),消滅表示(6)、無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{usuallyIndication(1),flashingIndication(2),alternateIndication(3),animateCartoonIndication(4),combinationIndication(5),extinctionIndication(6),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 1.道路関連情報事前提供システム 8.過積載監視システム 9.道路行政支援ソフトシステム 11.災害対応システム 12.寒冷地用 AHS 13.突発事象検知システム 14.道路関連情報提供システム 15.最適経路情報システム 16.交通管制システム 17.事象対応交通管理システム 18.自動料金収受システム 19.公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 情報板で表示する情報の表示方法を表す。 {通常表示(1),点滅表示(2),交互表示(3),動画表示(4),組み合わせ表示(5),消滅表示(6)} ( 3 ) その他

7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 1 ~ 9,1 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/02/01 (1)変更内容 ・コードに無効データを追加した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・クラス名を「情報版」から「情報板」へ変更した。 ・クラス名の変更に伴い、ASN.1name を「vmsIndicationForm」から「informationBoardIndicationForm」へ変更した。 ・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 情報板 / 特定情報表示 informationBoardUniquelyIndication ( 2 ) D E 識別コード 22010008
2 . データ定義	( 1 ) 定義 情報板と他の施設との組み合わせにより表示される表示を表す。 {消滅(1),火災警報 (2),手動による警報(3),速度警告(4),車間警告(5),走行注意(6)、無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{extinction(1),fireAlarm(2),handOperatedAlarm(3),carSpeedWarning(4),carSpaceWarning(5),runningAttention(6),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 1.道路関連情報事前提供システム 8.過積載監視システム 9.道路行政支援ソフトシステム 11.災害対応システム 12.寒冷地用 AHS 13.突発事象検知システム 14.道路関連情報提供システム 15.最適経路情報システム 16.交通管制システム 17.事象対応交通管理システム 18.自動料金収受システム 19.公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 情報板と他の施設との組み合わせにより表示される表示を表す。 {消滅(1),火災警報 (2),手動による警報(3),速度警告(4),車間警告(5),走行注意(6)}

	( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 1 ~ 9,1 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/02/01 (1)変更内容 ・コードに無効データを追加した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・クラス名を「情報版」から「情報板」へ変更した。 ・クラス名の変更に伴い、ASN.1name を「vmsUniquelyIndication」から「informationBoardUniquelyIndication」へ変更した。 ・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 情報板 / 注意灯表示 informationBoardAttentionLampColor ( 2 ) D E 識別コード 22010009
2 . データ定義	( 1 ) 定義 表示する情報によって赤または黄ランプの点滅を行う。 {赤点灯(1),黄点灯 (2),消灯(3)、無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{redFlash(1),yellowFlash(2),lightsOut(3),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1.道路関連情報事前提供システム 8.過積載監視システム 9.道路行政支援ソフトシステム 11.災害対応システム 12.寒冷地用 AHS 13.突発事象検知システム 14.道路関連情報提供システム 15.最適経路情報システム 16.交通管制システム 17.事象対応交通管理システム 18.自動料金収受システム 19.公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 表示する情報によって赤または黄ランプの点滅を行う。 {赤点灯(1),黄点灯 (2),消灯(3)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度 1 ~ 9,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス名を「情報版」から「情報板」へ変更した。</li> <li>・クラス名の変更に伴い、ASN.1name を「vmsAttentionLampColor」から「informationBoardAttentionLampColor」へ変更した。</li> <li>・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 情報板 / サイレン状態 informationBoardSirenRumblingCondition ( 2 ) D E 識別コード 22010010
2 . データ定義	( 1 ) 定義 VMS に付加され表示情報によって動作するサイレンの状態を表す。 {サイレン ON(1),サイレン OFF (2) 、無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{on(1),off(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1.道路関連情報事前提供システム 8.過積載監視システム 9.道路行政支援ソフトシステム 11.災害対応システム 12.寒冷地用 AHS 13.突発事象検知システム 14.道路関連情報提供システム 15.最適経路情報システム 16.交通管制システム 17.事象対応交通管理システム 18.自動料金収受システム 19.公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 VMS に付加され表示情報によって動作するサイレンの状態を表す。 {サイレン ON(1),サイレン OFF (2)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 1 ~ 9,1

	<p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス名を「情報版」から「情報板」へ変更した。</li> <li>・クラス名の変更に伴い、ASN.1name を「vmsSirenRumblingCondition」から「informationBoardSirenRumblingCondition」へ変更した。</li> <li>・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 情報板 / 調光 informationBoardAdjustedLightCondition ( 2 ) D E 識別コード 22010011
2 . データ定義	( 1 ) 定義 表示板の表示素子の照度レベルを変更する。 {輝度高(1),輝度低 (2)、無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{high(1),low(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1.道路関連情報事前提供システム 8.過積載監視システム 9.道路行政支援ソフトシステム 11.災害対応システム 12.寒冷地用 AHS 13.突発事象検知システム 14.道路関連情報提供システム 15.最適経路情報システム 16.交通管制システム 17.事象対応交通管理システム 18.自動料金収受システム 19.公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 表示板の表示素子の照度レベルを変更する。 {輝度高(1),輝度低 (2)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 1 ~ 9,1 ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.10 2001/02/01 (1)変更内容 ・コードに無効データを追加した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・クラス名を「情報版」から「情報板」へ変更した。 ・クラス名の変更に伴い、ASN.1name を 「vmsAdjustedLightCondition」から 「informationBoardAdjustedLightCondition」へ変更した。 ・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 情報板 / 調整中 informationBoardAdjustedSignCondition ( 2 ) D E 識別コード 22010012
2 . データ定義	( 1 ) 定義 調整中看板を有効にする。 {調整中看板 ON(1),調整中看板 OFF(2)、無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{on(1),off(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1.道路関連情報事前提供システム 8.過積載監視システム 9.道路行政支援ソフトシステム 11.災害対応システム 12.寒冷地用 AHS 13.突発事象検知システム 14.道路関連情報提供システム 15.最適経路情報システム 16.交通管制システム 17.事象対応交通管理システム 18.自動料金収受システム 19.公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 調整中看板を有効にする。 {調整中看板 ON(1),調整中看板 OFF(2)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 1 ~ 9,1 ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.10 2001/02/01 (1)変更内容 ・コードに無効データを追加した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・クラス名を「情報版」から「情報板」へ変更した。 ・クラス名の変更に伴い、ASN.1name を 「vmsAdjustedSignCondition」から 「informationBoardAdjustedSignCondition」へ変更した。 ・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 情報板 / 加熱装置状態 informationBoardHeaterCondition ( 2 ) D E 識別コード 22010013
2 . データ定義	( 1 ) 定義 加熱装置の稼動状況を表す。加熱装置が情報板に付加されている場合、必要に応じて加熱装置を有効にする。 {加熱装置 ON(1),加熱装置 OFF(2)、無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{on(1),off(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 1.道路関連情報事前提供システム 8.過積載監視システム 9.道路行政支援ソフトシステム 11.災害対応システム 12.寒冷地用 AHS 13.突発事象検知システム 14.道路関連情報提供システム 15.最適経路情報システム 16.交通管制システム 17.事象対応交通管理システム 18.自動料金収受システム 19.公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 加熱装置の稼動状況を表す。加熱装置が情報板に付加されている場合、必要に応じて加熱装置を有効にする。 {加熱装置 ON(1),加熱装置 OFF(2)} ( 3 ) その他

7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 1 ~ 9,1 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/02/01 (1)変更内容 ・コードに無効データを追加した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・クラス名を「情報版」から「情報板」へ変更した。 ・クラス名の変更に伴い、ASN.1name を「vmsHeaterCondition」から「informationBoardHeaterCondition」へ変更した。 ・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 情報板 / 圧縮モード informationBoardCompressionOrder ( 2 ) D E 識別コード 22010014
2 . データ定義	( 1 ) 定義 フリーパターンなどのビットデータを圧縮する命令。 {有効(1),無効(2)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{effective(1),invalid(2)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 フリーパターンなどのビットデータを圧縮する命令。 {有効(1),無効(2)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 1 ~ 9.1

	<p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される</p>
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス名を「情報版」から「情報板」へ変更した。</li> <li>・クラス名の変更に伴い、ASN.1name を「vmsCompressionOrder」 から「informationBoardCompressionOrder」へ変更した。</li> <li>・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 情報板 / ビットパターンデータ informationBoardBitPatternData ( 2 ) D E 識別コード 22010015
2 . データ定義	( 1 ) 定義 フリー , シンボル , 外字パターン等のビットデータ  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING(size(0..65535)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/13 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路情報板表示装置関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 フリー , シンボル , 外字パターン等のビットデータ ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 情報板 / シンボル番号 informationBoardSignDisplayNumber ( 2 ) D E 識別コード 22010016
2 . データ定義	( 1 ) 定義 シンボルデータのシンボル番号を数字で表現  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/13 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路情報板表示装置関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 シンボルデータのシンボル番号を数字で表現 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 情報板 / 外字フォントコード番号 informationBoardSpecialCharacterCode ( 2 ) D E 識別コード 22010017
2 . データ定義	( 1 ) 定義 外字フォントのコード番号。 各システムにてコード番号の内容は取り決める。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..65535) 内部表現形式 (データフォーマット) 99999 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..65535 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/13 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 道路情報板表示装置関連システム (建設電気技術協会) ( 2 ) データ定義内容 外字フォントのコード番号。 各システムにてコード番号の内容は取り決める。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 . データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 情報板 / 文字表示列位置 informationBoardDisplayRowPosition ( 2 ) D E 識別コード 22010018
2 . データ定義	( 1 ) 定義 フォントを表示する時の表示列位置  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..672) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..672 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/13 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路情報板表示装置関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 フォントを表示する時の表示列位置 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 情報板 / 文字表示行位置 informationBoardDisplayLinePosition ( 2 ) D E 識別コード 22010019
2 . データ定義	( 1 ) 定義 フォントを表示する時の表示行位置  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..192) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..192 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/13 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路情報板表示装置関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 フォントを表示する時の表示行位置 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 情報板 / 文字表示色種別 informationBoardDisplayColor ( 2 ) D E 識別コード 22010020
2 . データ定義	( 1 ) 定義 フォントの表示色種別 {その他(1),赤(2),緑(3),橙(4),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{other(1),red(2),green(3),orange(4),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/13 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路情報板表示装置関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 フォントの表示色種別 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 情報板 / 文字のコード informationBoardDisplayCharacterCode ( 2 ) D E 識別コード 22010021
2 . データ定義	( 1 ) 定義 フォントのコード  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String(size(1)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/13 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路情報板表示装置関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 フォントのコード ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.lname) 情報板 / MC 番号 informationBoardMCNumber ( 2 ) D E 識別コード 22010022
2 . データ定義	( 1 ) 定義 制御操作の MC 番号  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..65535) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..65535 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/13 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路情報板表示装置関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 制御操作の MC 番号 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 情報板 / 機側時操作箇所 informationBoardLocalOperationPlace ( 2 ) D E 識別コード 22010023
2 . データ定義	( 1 ) 定義 機側時に操作した場所を示すコード {その他(1),MC による制御(2),SC による制御(3),トンネルによる制御 (4),気温センサによる制御(5),凍結センサによる制御(6),無効データ (9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{other(1),mCCControl(2),sCCControl(3),tunnelControl(4),temperatureControl(5),freezControl(6),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/13 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路情報板表示装置関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 機側時に操作した場所を示すコード ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 情報板 / 情報板メンテナンスデータ informationBoardMaintenanceData ( 2 ) D E 識別コード 22010024
2 . データ定義	( 1 ) 定義 情報板のメンテナンスデータを示すコード {トンネル警報表示中(1),発電機手動(2),発電機運転中(3),燃料低下(4), 発電機故障(5),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) BITSTRING{tunnelDisplayLigth(1),generatorManualOperation(2) ,generatorOperating(3),fuelDown(4),generatorBreakdown(5),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/13 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路情報板表示装置関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 情報板のメンテナンスデータを示すコード ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.lname) 情報板 / 画面番号 informationBoardScreenNumber ( 2 ) D E 識別コード 22010025
2 . データ定義	( 1 ) 定義 固定画面の画面番号  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/13 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路情報板表示装置関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 固定画面の画面番号 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 情報板 / 固定画面番号 informationBoardStaticPatternDisplayNumber ( 2 ) D E 識別コード 22010026
2 . データ定義	( 1 ) 定義 固定画面の項目番号  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INETGER(0..99) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/13 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路情報板表示装置関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 固定画面の項目番号 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 情報板 / 制御依頼受付可否 informationBoardAcceptReject ( 2 ) D E 識別コード 22010027
2 . データ定義	( 1 ) 定義 表示機の可否の状態を示す。 {その他(1),受付(2),拒否(3),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{other(1),accept(2),reject(3),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/13 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路情報板表示装置関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 表示機の可否の状態を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 情報板 / 受付可否詳細 informationBoardAcceptRejectDetails ( 2 ) D E 識別コード 22010028
2 . データ定義	( 1 ) 定義 表示機の可否の詳細状態を示す {アドレス不一致(1),セキュリティエラー(2),連動表示中(3),書き込み中(4)制御中(5),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) BITSTRING{addressDisagreement(1),securityError(2)interlocking Displayl(3),writeControl(4),displayManagemaint(5),invalidData(9) } 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/13 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路情報板表示装置関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 表示機の可否の詳細状態を示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 情報板 / 注意灯消滅制御 informationBoardAttentionLightOFF ( 2 ) D E 識別コード 22010029
2 . データ定義	( 1 ) 定義 注意灯の消灯制御 {その他(1),消灯制御(2),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{other(1),lightoff(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/13 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路情報板表示装置関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 注意灯の消灯制御 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 情報板 / 試験モード informationBoardTestMode ( 2 ) D E 識別コード 22010030
2 . データ定義	( 1 ) 定義 試験モード制御 {その他(1),試験モード(2),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{other(1),testmode(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/13 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路情報板表示装置関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 試験モード制御 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 情報板 / 照合制御依頼 informationBoardCheckControlRequest ( 2 ) D E 識別コード 22010031
2 . データ定義	( 1 ) 定義 照合制御の依頼 {その他(1),照合制御依頼(2),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{other(1),checkcontrolcode(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/13 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路情報板表示装置関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 照合制御の依頼 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 情報板 / 監視制御依頼 informationBoardWatchControlRequest ( 2 ) D E 識別コード 22010032
2 . データ定義	( 1 ) 定義 監視制御の依頼 {その他(1),監視制御依頼(2),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{other(1),watchControlCode(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/13 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路情報板表示装置関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 監視制御の依頼 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / カメラ ID cctvCameraID ( 2 ) D E 識別コード 22020001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 カメラを識別する番号  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..99) 内部表現形式 (データフォーマット) 99 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..99 データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.10
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2001/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 道路管理システム (栃木県大田原土木事務所) データ名 : カメラ ID 定義 : カメラを識別する番号 ( 2 ) データ定義内容 カメラを識別する番号 ( 3 ) その他 ・対象となる基本ディクショナリ 第 5 ID ・相違内容 当該データ項目は、おそらく事務所でカメラを一意に識別するための ID であると思われるため、第 5 ID 20000037 に該当するが、詳細が不明である
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 .データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	0
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との	

対応関係	
------	--

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 上下振り角度 cctvUpperAndLowerAppearanceAngle ( 2 ) D E 識別コード 22020002
2 . データ定義	( 1 ) 定義 カメラの垂直方向の可動角度 ( 水平から上を +、下を - )  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(-75..25) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) -75..25 データ単位 度
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路管理システム ( 栃木県大田原土木事務所 ) データ名 : 上下振り角度 定義 : カメラの垂直方向の可動角度 ( 水平から上を +、下を - ) ( 2 ) データ定義内容 カメラの垂直方向の可動角度 ( 水平から上を +、下を - ) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を「INTEGER(0.. 99)」から「INTEGER(-75..25)」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 左右振り角度 cctvRightAndLeftAppearanceAngle ( 2 ) D E 識別コード 22020003
2 . データ定義	( 1 ) 定義 カメラの水平方向の可動角度 (時計回りを +、反時計回りを - )  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(-180..180) 内部表現形式 (データフォーマット) 999 データ表現形式 (実際の数値表現) -180..180 データ単位 度
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 道路管理システム (栃木県大田原土木事務所) データ名 : 左右振り角度 定義 : カメラの水平方向の可動角度 (時計回りを +、反時計回りを - ) ( 2 ) データ定義内容 カメラの水平方向の可動角度 (時計回りを +、反時計回りを - ) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 . データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため外部表現形式 (データ型) を「INTEGER(0.. 999)」から「INTEGER(-180..180)」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / ズーム cctvZoom ( 2 ) D E 識別コード 22020004
2 . データ定義	( 1 ) 定義 カメラの焦点距離  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(8..120) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 8..120 データ単位 mm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 道路管理システム ( 栃木県大田原土木事務所 ) データ名 : ズーム 定義 : カメラの焦点距離 ( 2 ) データ定義内容 カメラの焦点距離 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を「INTEGER(0..999)」から「INTEGER(8..120)」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / プリセット登録可能数 cctvRangeMaximumPreset ( 2 ) D E 識別コード 22020005
2 . データ定義	( 1 ) 定義 プリセット登録可能数を示す。プリセットが一つであればカメラは固定となる。このデータは機器により規定されるプリセット可能な最大数である。0は機器がプリセットを持たないことを意味する。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..255) 内部表現形式 (データフォーマット) 999 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..255 データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 1.道路関連情報事前提供システム 8.過積載監視システム 9.道路行政支援ソフトシステム 11.災害対応システム 12.寒冷地用 AHS 13.突発事象検知システム 14.道路関連情報提供システム 15.最適経路情報システム 16.交通管制システム 17.事象対応交通管理システム 18.自動料金収受システム 19.公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 プリセット登録可能数を示す。プリセットが一つであればカメラは固定となる。このデータは機器により規定されるプリセット可能な最大数である。0は機器がプリセットを持たないことを意味する。 ( 3 ) その他
7 .データ品質、機	( 1 ) 時間性能 (実時間性)

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度 0~255,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「 rangeMaximumPreset 」から「 cctvRangeMaximumPreset 」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.lname) CCTV / 回転台上限界値 cctvRangeUpLimit ( 2 ) D E 識別コード 22020006
2 . データ定義	( 1 ) 定義 カメラ制御の限界値のうち、回転台の上限界値を 1/100 度単位で示す  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9000) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99v99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..90.00 データ単位 度
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 カメラ制御の限界値のうち、回転台の上限界値を 1/100 度単位で示す ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 9000, 0.01 度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補

	完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 （ 1 ）変更内容 ・ ASN.1name を「rangeUpLimit」から「cctvRangeUpLimit」へ変更した。 ・ 内部表現形式（データフォーマット）を「9999」から「99v99」へ変更した。 ・ データ表現形式（実際の数値表現）を「0..9000」から「0..90.00」へ変更した。 ・ データ単位を「1/100 度」から「度」へ変更した。 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 回転台下限界値 cctvRangeDownLimit ( 2 ) D E 識別コード 22020007
2 . データ定義	( 1 ) 定義 カメラ制御の限界値のうち、回転台の下限界値を 1/100 度単位で示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9000) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99v99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..90.00 データ単位 度
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. ET ( 2 ) データ定義内容 カメラ制御の限界値のうち、回転台の下限界値を 1/100 度単位で示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 9000, 0.01 度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される

8 .データ定義変更 履歴（変更毎に追 記）	Ver0.20 2002/03/15 （１）変更内容 ・ASN.1name を「rangeDownLimit」から「cctvRangeDownLimit」へ変更した。 ・内部表現形式（データフォーマット）を「9999」から「99v99」へ変更した。 ・データ表現形式（実際の数値表現）を「0..9000」から「0..90.00」へ変更した。 ・データ単位を「1/100 度」から「度」へ変更した。 ・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 回転台左限界値 cctvRangeLeftnLimit ( 2 ) D E 識別コード 22020008
2 . データ定義	( 1 ) 定義 カメラ制御の限界値のうち、回転台の左旋回の限界値を 1/100 度単位で示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..18000) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..180.00 データ単位 度
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 カメラ制御の限界値のうち、回転台の左旋回の限界値を 1/100 度単位で示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 18000, 0.01 度 ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「 rangeLeftnLimit 」から「 cctvRangeLeftnLimit 」 へ変更した。 ・ 内部表現形式 ( データフォーマット ) を「 99999 」から「 999v99 」 へ変更した。 ・ データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「 0..18000 」から「 0..180.00 」 へ変更した。 ・ データ単位を「 1/100 度 」から「 度 」へ変更した。 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から 「 Restricted 」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 回転台右限界値 cctvRangeRightnLimit ( 2 ) D E 識別コード 22020009
2 . データ定義	( 1 ) 定義 カメラ制御の限界値のうち、回転台の右旋回の限界値を 1/100 度単位で示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..18000) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..180.00 データ単位 度
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 カメラ制御の限界値のうち、回転台の右旋回の限界値を 1/100 度単位で示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 18000, 0.01 度 ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ASN.1name を「rangeRightnLimit」から「cctvRangeRightnLimit」 へ変更した。 ・内部表現形式 ( データフォーマット ) を「99999」から「999v99」 へ変更した。 ・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「0..18000」から「0..180.00」 へ変更した。 ・データ単位を「1/100 度」から「度」へ変更した。 ・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / ズーム広角限界値 cctvRangeWideLimit ( 2 ) D E 識別コード 22020010
2 . データ定義	( 1 ) 定義 カメラ制御の限界値のうち、広角ズームの限界値を 0.1mm 単位で示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..65535) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..6553.5 データ単位 mm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 カメラ制御の限界値のうち、広角ズームの限界値を 0.1mm 単位で示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 65535, 0.1mm ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「 rangeWideLimit 」から「 cctvRangeWideLimit 」 へ変更した。 ・ 内部表現形式 ( データフォーマット ) を「 99999 」から「 9999v9 」 へ変更した。 ・ データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「 0..65535 」から「 0..6553.5 」 へ変更した。 ・ データ単位を「 1/10mm 」から「 mm 」へ変更した。 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から 「 Restricted 」へ変更した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / ズーム望遠限界値 cctvRangeLongLimit ( 2 ) D E 識別コード 22020011
2 . データ定義	( 1 ) 定義 カメラ制御の限界値のうち、望遠ズームの限界値を 0.1mm 単位で示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..65535) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..6553.5 データ単位 mm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 カメラ制御の限界値のうち、望遠ズームの限界値を 0.1mm 単位で示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 65535, 0.1mm ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「 rangeLongLimi 」から「 cctvRangeLongLimit 」 へ変更した。 ・ 内部表現形式 ( データフォーマット ) を「 99999 」から「 9999v9 」 へ変更した。 ・ データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「 0..65535 」から「 0..6553.5 」 へ変更した。 ・ データ単位を「 1/10mm 」から「 mm 」へ変更した。 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から 「 Restricted 」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.lname) CCTV / フォーカス遠限界値 cctvRangeFarLimit ( 2 ) D E 識別コード 22020012
2 . データ定義	( 1 ) 定義 カメラ制御の限界値のうち、フォーカス遠の限界値を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..65535) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..65535 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 カメラ制御の限界値のうち、フォーカス遠の限界値を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 65535, 1 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補

	完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 （ 1 ）変更内容 ・ ASN.1name を「 rangeFarLimit 」から「 cctvRangeFarLimit 」へ変更した。 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.lname) CCTV / フォーカス近限界値 cctvRangeNearLimit ( 2 ) D E 識別コード 22020013
2 . データ定義	( 1 ) 定義 カメラ制御の限界値のうち、フォーカス近の限界値を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..65535) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..65535 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 カメラ制御の限界値のうち、フォーカス近の限界値を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 65535,1 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補

	完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 （ 1 ）変更内容 ・ ASN.1name を「 rangeNearLimit 」から「 cctvRangeNearLimit 」へ変更した。 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 北方向オフセット cctvRangeTrueNorthOffset ( 2 ) D E 識別コード 22020014
2 . データ定義	( 1 ) 定義 正北方向からの水平方向のオフセット値であり、1/100 度単位で示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..36000) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..360.00 データ単位 度
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 正北方向からの水平方向のオフセット値であり、1/100 度単位で示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 36000, 0.01 度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補

	完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 （ 1 ）変更内容 ・ ASN.1name を「 rangeTrueNorthOffset 」から「 cctvRangeTrueNorthOffset 」へ変更した。 ・ 内部表現形式（データフォーマット）を「 99999 」から「 999v99 」へ変更した。 ・ データ表現形式（実際の数値表現）を「 0..36000 」から「 0..360.00 」へ変更した。 ・ データ単位を「 1/100 度 」から「 度 」へ変更した。 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 第 1ID cctvRangeFirstID ( 2 ) D E 識別コード 22020015
2 . データ定義	( 1 ) 定義 機器を特定するための ID ( 第 1ID ~ 第 5ID ) のうち第 1ID。次のように機器が属する組織を特定する。具体的なコードについては、それぞれの組織コード資料を外部参照するものとする。 ・国土交通省：地方整備局レベル ( 組織コードブックを参照 ) ・JH：本社、局レベル ( 技術システムコード一覧を参照 )  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..255) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..255 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 カメラを特定するための ID のうち第 1ID ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度 0~99,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次のシステムのデータ項目を共通化した。 関東地方整備局 画像交換システム 第 1ID</li> <li>・ 上記の共通化にともない、次のように DE 名を変更した。ASN.1 名称は変更なし。 「カメラ第 1ID」 「第 1ID」</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「rangeFirstID」から「cctvRangeFirstID」へ変更した。</li> <li>・ JH からの「第 1ID,第 2ID,第 3ID,第 4ID,第 5ID の定義が不明。」というご指摘をふまえ、定義を「カメラを特定するための ID のうち第 1ID」から「機器を特定するための ID( 第 1ID ~ 第 5ID )のうち第 1ID。次のように機器が属する組織を特定する。具体的なコードについては、それぞれの組織コード資料を外部参照するものとする。 国土交通省：地方整備局レベル ( 組織コードブックを参照 ) JH：本社、局レベル ( 技術システムコード一覧を参照 )」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1. DE 名称	( 1 ) クラス名 / DE 名 (ASN.1name) CCTV / 第 2 ID cctvRangeSecondID ( 2 ) DE 識別コード 22020016
2. データ定義	( 1 ) 定義 機器を特定するための ID ( 第 1ID ~ 第 5ID ) のうち第 2ID。次のように機器が属する組織を特定する。具体的なコードについては、それぞれの組織コード資料を外部参照するものとする。 ・国土交通省：工事事務所レベル ( 組織コードブックを参照 ) ・JH：事務所レベル ( 技術システム  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..255) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..255 データ単位 -
3. 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4. 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5. 最終設定者	HIDO
6. 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 カメラを特定するための ID のうち第 2 ID ( 3 ) その他
7. データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>(2) 数値的な精度 0~255,1</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次のシステムのデータ項目を共通化した。 関東地方整備局 画像交換システム 第2ID</li> <li>・上記の共通化にともない、次のようにDE名を変更した。ASN.1名称は変更なし。 「カメラ第2ID」 「第2ID」</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASN.1nameを「rangeSecondID」から「cctvRangeSecondID」へ変更した。</li> <li>・JHからの「第1ID,第2ID,第3ID,第4ID,第5IDの定義が不明。」というご指摘をふまえ、定義を「カメラを特定するためのIDのうち第2ID」から「機器を特定するためのID(第1ID~第5ID)のうち第2ID。次のように機器が属する組織を特定する。具体的なコードについては、それぞれの組織コード資料を外部参照するものとする。 国土交通省:工事事務所レベル(組織コードブックを参照) JH:事務所レベル(技術システムコード一覧を参照)」へ変更した。</li> <li>・MSと対応しないDEのため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 第 3 ID cctvRangeThirdID ( 2 ) D E 識別コード 22020017
2 . データ定義	( 1 ) 定義 機器を特定するための ID ( 第 1ID ~ 第 5ID ) のうち第 3ID。次のように機器が属する組織を特定する。具体的なコードについては、それぞれの組織コード資料を外部参照するものとする。 ・国土交通省：出張所レベル ( 組織コードブックを参照 ) ・ JH : - ( 00 とする )  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..255) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..255 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 カメラを特定するための ID のうち第 3 ID ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>(2) 数値的な精度 0~255,1</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次のシステムのデータ項目を共通化した。 関東地方整備局 画像交換システム 第3ID</li> <li>・上記の共通化にともない、次のようにDE名を変更した。ASN.1名称は変更なし。 「カメラ第3ID」 「第3ID」</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASN.1nameを「rangeThirdID」から「cctvRangeThirdID」へ変更した。</li> <li>・JHからの「第1ID,第2ID,第3ID,第4ID,第5IDの定義が不明。」というご指摘をふまえ、定義を「カメラを特定するためのIDのうち第3ID」から「機器を特定するためのID(第1ID~第5ID)のうち第3ID。次のように機器が属する組織を特定する。具体的なコードについては、それぞれの組織コード資料を外部参照するものとする。 国土交通省:出張所レベル(組織コードブックを参照) JH:-(00とする)」へ変更した。</li> <li>・MSと対応しないDEのため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 第 4 ID cctvRangeFourthID ( 2 ) D E 識別コード 22020018
2 . データ定義	( 1 ) 定義 機器を特定するための ID ( 第 1ID ~ 第 5ID ) のうち第 4ID。機器が属する組織を特定するための拡張用の予備。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..255) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..255 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 カメラを特定するための ID のうち第 4 ID ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 255,1 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 :

	データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次のシステムのデータ項目を共通化した。 関東地方整備局 画像交換システム 第4ID</li> <li>・上記の共通化にともない、次のようにDE名を変更した。ASN.1名称は変更なし。 「カメラ第4ID」 「第4ID」</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASN.1nameを「rangeFourthID」から「cctvRangeFourthID」へ変更した。</li> <li>・JHからの「第1ID,第2ID,第3ID,第4ID,第5IDの定義が不明。」というご指摘をふまえ、定義を「カメラを特定するためのIDのうち第4ID」から「機器を特定するためのID(第1ID~第5ID)のうち第4ID。機器が属する組織を特定するための拡張用の予備。」へ変更した。</li> <li>・MSと対応しないDEのため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 第 5 ID cctvRangeFifthID ( 2 ) D E 識別コード 22020019
2 . データ定義	( 1 ) 定義 機器を特定するための ID ( 第 1ID ~ 第 5ID ) のうち第 5ID。組織の末端の機関内で機器を一意に識別するための番号。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..255) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..255 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 カメラを特定するための ID のうち第 5 ID ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 255,1 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 :

	データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次のシステムのデータ項目を共通化した。 関東地方整備局 画像交換システム 第5ID</li> <li>・上記の共通化にともない、次のようにDE名を変更した。ASN.1名称は変更なし。 「カメラ第5ID」 「第5ID」</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASN.1nameを「rangeFifthID」から「cctvRangeFifthID」へ変更した。</li> <li>・JHからの「第1ID,第2ID,第3ID,第4ID,第5IDの定義が不明。」というご指摘をふまえ、定義を「カメラを特定するためのIDのうち第5ID」から「機器を特定するためのID(第1ID~第5ID)のうち第5ID。組織の末端の機関内で機器を一意に識別するための番号。」へ変更した。</li> <li>・MSと対応しないDEのため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / CCD の縦サイズ cctvRangeCCDHight ( 2 ) D E 識別コード 22020020
2 . データ定義	( 1 ) 定義 C C D カメラの縦サイズで単位は 0.1mm。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..255) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..25.5 データ単位 mm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 C C D カメラの縦サイズで単位は 0.1mm。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 255, 0.1mm ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補

	完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 （１）変更内容 ・ASN.1name を「rangeCCDHight」から「cctvRangeCCDHight」へ変更した。 ・内部表現形式（データフォーマット）を無表記から「99v9」へ変更した。 ・データ表現形式（実際の数値表現）を「0..255」から「0..25.5」へ変更した。 ・データ単位を「0.1mm」から「mm」へ変更した。 ・MS と対応しないDE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / CCD の横サイズ cctvRangeCCDWidth ( 2 ) D E 識別コード 22020021
2 . データ定義	( 1 ) 定義 C C D カメラの横サイズで単位は 0.1mm。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..255) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..25.5 データ単位 mm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 C C D カメラの横サイズで単位は 0.1mm。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 255, 0.1mm ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補

	完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 （1）変更内容 ・ASN.1name を「rangeCCDWidth」から「cctvRangeCCDWidth」へ変更した。 ・内部表現形式（データフォーマット）を無表記から「99v9」へ変更した。 ・データ表現形式（実際の数値表現）を「0..255」から「0..25.5」へ変更した。 ・データ単位を「0.1mm」から「mm」へ変更した。 ・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / カメラ名称 cctvRangeCameraName ( 2 ) D E 識別コード 22020022
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラの名称。SHIFT-JIS2Byte コードを使用する。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) OCTET STRING ( size(0..64) ) 内部表現形式 (データフォーマット) - データ表現形式 (実際の数値表現) - データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 1.道路関連情報事前提供システム 8.過積載監視システム 9.道路行政支援ソフトシステム 11.災害対応システム 12.寒冷地用 AHS 13.突発事象検知システム 14.道路関連情報提供システム 15.最適経路情報システム 16.交通管制システム 17.事象対応交通管理システム 18.自動料金収受システム 19.公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラの名称。SHIFT-JIS2Byte コードを使用する。 ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補

	完される
8 .データ定義変更履歴（変更毎に追記）	Ver0.20 2002/03/15 （ 1 ）変更内容 ・ ASN.1name を「 rangeCameraName 」から「 cctvRangeCameraName 」へ変更した。 ・ 誤記のため、外部表現形式（データ型）を「 OCTET STRING(0..64byte) 」から「 OCTET STRING ( size(0..64) ) 」へ変更した。 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更した。
9 .関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / カメラ設置緯度 ( 度 ) cctvRangeLatitudeDegree ( 2 ) D E 識別コード 22020023
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラ設置位置のうち、カメラ設置緯度の度を示す。ここでの緯度は北緯。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..90) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..90 データ単位 度
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラ設置位置のうち、カメラ設置緯度の度を示す。ここでの緯度は北緯。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 90, 1 度 ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「 rangeLatitude_degree 」から 「 cctvRangeLatitudeDegree 」へ変更した。 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から 「 Restricted 」へ変更した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / カメラ設置緯度 (分) cctvRangeLatitudeMinute ( 2 ) D E 識別コード 22020024
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラ設置位置のうち、カメラ設置緯度の分を示す。ここでの緯度は北緯。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..59) 内部表現形式 (データフォーマット) 99 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..59  データ単位 分
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラ設置位置のうち、カメラ設置緯度の分を示す。ここでの緯度は北緯。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 59, 1 分

	<p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「 rangeLatitude_minute 」から「 cctvRangeLatitudeMinute 」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / カメラ設置緯度 (秒) cctvRangeLatitudeSecond ( 2 ) D E 識別コード 22020025
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラ設置位置のうち、カメラ設置緯度の秒を示す。ここでの緯度は北緯。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..59) 内部表現形式 (データフォーマット) 99 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..59 データ単位 秒
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラ設置位置のうち、カメラ設置緯度の秒を示す。ここでの緯度は北緯。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 59, 1 秒 ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「 rangeLatitude_second 」から 「 cctvRangeLatitudeSecond 」へ変更した。 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から 「 Restricted 」へ変更した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / カメラ設置経度 ( 度 ) cctvRangeLongitudeDegree ( 2 ) D E 識別コード 22020026
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラ設置位置のうち、カメラ設置経度の度を示す。なおここでの経度は東経。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..180) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..180 データ単位 度
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラ設置位置のうち、カメラ設置経度の度を示す。なおここでの経度は東経。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 90, 1 度 ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「 rangeLongitude_degree 」から 「 cctvRangeLongitudeDegree 」へ変更した。 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から 「 Restricted 」へ変更した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / カメラ設置経度 (分) cctvRangeLongitudeMinute ( 2 ) D E 識別コード 22020027
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラ設置位置のうち、カメラ設置経度の分を示す。なおここでの経度は東経。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..59) 内部表現形式 (データフォーマット) 99 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..59 データ単位 分
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 1.道路関連情報事前提供システム 8.過積載監視システム 9.道路行政支援ソフトシステム 11.災害対応システム 12.寒冷地用 AHS 13.突発事象検知システム 14.道路関連情報提供システム 15.最適経路情報システム 16.交通管制システム 17.事象対応交通管理システム 18.自動料金収受システム 19.公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラ設置位置のうち、カメラ設置経度の分を示す。なおここでの経度は東経。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 59, 1 分 ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「 rangeLongitude_minute 」から 「 cctvRangeLongitudeMinute 」へ変更した。 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から 「 Restricted 」へ変更した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / カメラ設置経度 (秒) cctvRangeLongitudeSecond ( 2 ) D E 識別コード 22020028
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラ設置位置のうち、カメラ設置経度の秒を示す。なおここでの経度は東経。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..59) 内部表現形式 (データフォーマット) 99 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..59 データ単位 秒
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラ設置位置のうち、カメラ設置経度の秒を示す。なおここでの経度は東経。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 59, 1 秒 ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「 rangeLongitude_second 」から 「 cctvRangeLongitudeSecond 」へ変更した。 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から 「 Restricted 」へ変更した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 制御プリセット番号 cctvPresetGotoPosition ( 2 ) D E 識別コード 22020029
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラのプリセット視野制御の設定・制御を行う際に使用される制御プリセットの番号。0 はプリセット位置外を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..255) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..255 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラのプリセット視野制御の設定・制御を行う際に使用される制御プリセットの番号。0 はプリセット位置外を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 255,1 ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ASN.1name を「 presetGotoPosition 」から「 cctvPresetGotoPosition 」 へ変更した。 ・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から 「 Restricted 」へ変更した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 登録プリセット番号 cctvPresetStorePosition ( 2 ) D E 識別コード 22020030
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラのプリセット視野制御の視野登録制御を行う際に使用されるプリセット番号。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(1..255) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..255 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラのプリセット視野制御の視野登録制御を行う際に使用されるプリセット番号。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 1 ~ 255,1 ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「 presetStorePosition 」から 「 cctvPresetStorePosition 」へ変更した。 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から 「 Restricted 」へ変更した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 垂直制御の方向 cctvPositionCameraTiltControl ( 2 ) D E 識別コード 22020031
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラのズーム旋回装置の制御のうち、垂直制御の方向を示す。 {停止(0),上(1),下(2) 、無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{stop(0),up(1),down(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1.道路関連情報事前提供システム 8.過積載監視システム 9.道路行政支援ソフトシステム 11.災害対応システム 12.寒冷地用 AHS 13.突発事象検知システム 14.道路関連情報提供システム 15.最適経路情報システム 16.交通管制システム 17.事象対応交通管理システム 18.自動料金収受システム 19.公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラのズーム旋回装置の制御のうち、垂直制御の方向を示す。 {停止(0),上(1),下(2)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0~9,1

	<p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASN.1name を「 positionCamera_Tilt_Control 」から「 cctvPositionCameraTiltControl 」へ変更した。</li> <li>・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 垂直制御の速度 cctvPositionCameraTiltSpeed ( 2 ) D E 識別コード 22020032
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラのズーム旋回装置の制御のうち、垂直制御の速度を示す。 単位は 1/100 度/秒  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..36000) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..360.00 データ単位 度/秒
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラのズーム旋回装置の制御のうち、垂直制御の速度を示す。 単位は 1/100 度/秒 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 36000, 0.01 度/秒 ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「 positionCamera_Tilt_Speed 」から 「 cctvPositionCameraTiltSpeed 」へ変更した。 ・ 内部表現形式 ( データフォーマット ) を無表記から「 999v99 」へ変 更した。 ・ データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を無表記から「 0..360.00 」へ変 更した。 ・ データ単位を「 1/100 度/秒 」から「 度/秒 」へ変更した。 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から 「 Restricted 」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 水平制御の方向 cctvPositionCameraPanControl ( 2 ) D E 識別コード 22020033
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラのズーム旋回装置の制御のうち、水平制御の方向を示す。 {停止(0),左(1),右(2)、無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{stop(0),left(1),right(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラのズーム旋回装置の制御のうち、水平制御の方向を示す。 {停止(0),左(1),右(2)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0~9,1

	<p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASN.1name を「 positionCamera_Pan_Control 」から「 cctvPositionCameraPanControl 」へ変更した。</li> <li>・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 水平制御の速度 cctvPositionCameraPanSpeed ( 2 ) D E 識別コード 22020034
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラのズーム旋回装置の制御のうち、水平制御の速度を示す。 単位は 1/100 度/秒  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..36000) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..360.00 データ単位 度/秒
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラのズーム旋回装置の制御のうち、水平制御の速度を示す。 単位は 1/100 度/秒 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 36000, 0.01 度/秒 ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「 positionCamera_Pan_Speed 」から 「 cctvPositionCameraPanSpeed 」へ変更した。 ・ 内部表現形式 ( データフォーマット ) を無表記から「 999v99 」へ変 更した。 ・ データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を無表記から「 0..360.00 」へ変 更した。 ・ データ単位を「 1/100 度/秒 」から「 度/秒 」へ変更した。 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から 「 Restricted 」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / ズーム制御の方向 cctvPositionCameraZoomControl ( 2 ) D E 識別コード 22020035
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラのズーム旋回装置の制御のうち、ズーム制御の方向を示す。 {停止(0),望遠(1),広角(2)、無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{stop(0),long(1),short(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラのズーム旋回装置の制御のうち、ズーム制御の方向を示す。 { 停止(0), 望遠(1), 広角(2) } ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>(2) 数値的な精度 0~9,1</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASN.1name を「positionCamera_Zoom_Control」から「cctvPositionCameraZoomControl」へ変更した。</li> <li>・MS と対応しないDE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / フォーカス制御の方向 cctvPositionCameraFocusControl ( 2 ) D E 識別コード 22020036
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラのズーム旋回装置の制御のうち、フォーカス制御の方向を示す。 {停止(0),近方(1),遠方(2),自動(3) 、無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{stop(0),near(1),far(2),auto(3),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラのズーム旋回装置の制御のうち、フォーカス制御の方向を示す。 {停止(0),近方(1),遠方(2),自動(3)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>(2) 数値的な精度 0~9,1</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、DE名を「ズーム制御の方向」から「フォーカス制御の方向」へ変更した。</li> <li>・ASN.1nameを「positionCamera_Focus_Control」から「cctvPositionCameraFocusControl」へ変更した。</li> <li>・MSと対応しないDEのため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / レンズフィルタの制御 cctvPositionLensFilterControl ( 2 ) D E 識別コード 22020037</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 CCD カメラのレンズのオプション機能を制御を行う際に使用されるパラメータであり、レンズフィルタの制御を示す。各フィルタの定義は、機器の仕様において別途定めるものとする。 {OFF(0),フィルタ 1 (1),フィルタ 2 (2),フィルタ 3 (3),フィルタ 4 (4)、無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{off(0),filter1(1),filter2(2),filter3(3),filter4(4),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラのレンズのオプション機能を制御を行う際に使用されるパラメータであり、レンズフィルタの制御を示す。{OFF(0),フィルタ</p>

	1 (1),フィルタ 2 (2),フィルタ 3 (3),フィルタ 4 (4)} ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0~9,1 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/02/01 (1)変更内容 ・コードに無効データを追加した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ASN.1name を「 positionLens_Filter_Control 」から「 cctvPositionLensFilterControl 」へ変更した。 ・ JH からの「フィルタ 1、フィルタ 2、フィルタ 3、フィルタ 4 の定義が不明。」というご指摘をふまえ、定義を「 CCD カメラのレンズのオプション機能を制御を行う際に使用されるパラメータであり、レンズフィルタの制御を示す。 {OFF(0),フィルタ 1 (1),フィルタ 2 (2),フィルタ 3 (3),フィルタ 4 (4)、無効データ(9)} 」から「 CCD カメラのレンズのオプション機能を制御を行う際に使用されるパラメータであり、レンズフィルタの制御を示す。各フィルタの定義は、機器の仕様において別途定めるものとする。 {OFF(0),フィルタ 1 (1),フィルタ 2 (2),フィルタ 3 (3),フィルタ 4 (4)、無効データ(9)} 」へ変更した。 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更した。
9 .関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / レンズアイリスの制御 cctvPositionLensIrisControl ( 2 ) D E 識別コード 22020038
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラのレンズのオプション機能を制御を行う際に使用されるパラメータであり、レンズアイリスの制御を示す。 {OFF(0),開(1),閉(2),リセット(3) 、無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{off(0),open(1),close(2),reset(3),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラのレンズのオプション機能を制御を行う際に使用されるパラメータであり、レンズアイリスの制御を示す。{OFF(0),開(1),閉(2),リセット(3)} ( 3 ) その他

7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 9,1 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/02/01 (1)変更内容 ・コードに無効データを追加した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「 positionLens_Iris_Control 」から 「 cctvPositionLensIrisControl 」へ変更した。 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から 「 Restricted 」へ変更した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / エクステンダ ON/OFF cctvPositionLensExtenderControl ( 2 ) D E 識別コード 22020039
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラのレンズのオプション機能を制御を行う際に使用されるパラメータであり、エクステンダの ON・OFF を示す。 {OFF(0),ON(1)、無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{off(0),on(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラのレンズのオプション機能を制御を行う際に使用されるパラメータであり、エクステンダの ON・OFF を示す。{OFF(0),ON(1)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度 0~9,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「 positionLens_Extender_Control 」から「 cctvPositionLensExtenderControl 」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / オートパン ON/OFF cctvPositionAutoPan ( 2 ) D E 識別コード 22020040
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラの旋回装置のオートパン制御を行うためのパラメータであり、オートパンの ON・OFF を示す {OFF(0),ON(1) 、無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{off(0),on(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラの旋回装置のオートパン制御を行うためのパラメータであり、オートパンの ON・OFF を示す。 {OFF(0),ON(1)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>(2) 数値的な精度 0~9,1</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASN.1name を「positionAutoPan」から「cctvPositionAutoPan」へ変更した。</li> <li>・MS と対応しないDE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / ホームポジション ON/OFF cctvPositionHomeposition ( 2 ) D E 識別コード 22020041
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラ装置のホームポジション制御を行うためのパラメータであり、ホームポジションの ON/OFF を示す。 {OFF(0),ON(1),無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{off(0),on(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラ装置のホームポジション制御を行うためのパラメータであり、ホームポジションの ON/OFF を示す。 {OFF(0),ON(1)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度 0~9,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「 positionHomeposition 」から「 cctvPositionHomeposition 」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 強制停止の ON/OFF cctvPositionStop ( 2 ) D E 識別コード 22020042
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラ装置旋回動作中の強制停止を行うためのパラメータであり、強制停止の ON/OFF を示す。 {OFF(0),ON(1),無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{off(0),on(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラ装置旋回動作中の強制停止を行うためのパラメータであり、強制停止の ON/OFF を示す。 {OFF(0),ON(1)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度 0~9,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASN.1name を「 positionStop 」から「 cctvPositionStop 」へ変更した。</li> <li>・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 相対位置制御_水平の移動方向 cctvPositionRelativePanControl ( 2 ) D E 識別コード 22020043</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 CCD カメラの現在位置からの相対位置制御を行うためのパラメータであり、水平方向の移動方向を示す。 {停止(0),左(1),右(2),無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{stop(0),left(1),right(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 道路関連情報事前提供システム</li> <li>8. 過積載監視システム</li> <li>9. 道路行政支援ソフトシステム</li> <li>11. 災害対応システム</li> <li>12. 寒冷地用 AHS</li> <li>13. 突発事象検知システム</li> <li>14. 道路関連情報提供システム</li> <li>15. 最適経路情報システム</li> <li>16. 交通管制システム</li> <li>17. 事象対応交通管理システム</li> <li>18. 自動料金収受システム</li> <li>19. 公共交通運行支援システム</li> </ul> <p>( 2 ) データ定義内容 CCD カメラの現在位置からの相対位置制御を行うためのパラメータであり、水平方向の移動方向を示す。{停止(0),左(1),右(2)}</p> <p>( 3 ) その他</p>

7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 9,1 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/02/01 (1)変更内容 ・コードに無効データを追加した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「 PositionRelative_Pan_Control 」から 「 cctvPositionRelativePanControl 」へ変更した。 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から 「 Restricted 」へ変更した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.lname) CCTV / 相対位置制御_水平の相対角度 cctvPositionRelativePanValue ( 2 ) D E 識別コード 22020044
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラの現在位置からの相対位置制御を行うためのパラメータであり、水平の相対角度を 1/100 単位で示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..36000) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..360.00 データ単位 度
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラの現在位置からの相対位置制御を行うためのパラメータであり、水平の相対角度を 1/100 単位で示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 36000, 0.01 度

	<p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を 「 positionRelative_Pan_Value 」 から 「 cctvPositionRelativePanValue 」 へ変更した。</li> <li>・ 内部表現形式 ( データフォーマット ) を 「 99999 」 から 「 999v99 」 へ変更した。</li> <li>・ データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を 「 0..36000 」 から 「 0..360.00 」 へ変更した。</li> <li>・ データ単位を 「 1/100 度 」 から 「 度 」 へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを 「 Recorded 」 から 「 Restricted 」 へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 相対位置制御_垂直の移動方向 cctvPositionRelativeTiltControl ( 2 ) D E 識別コード 22020045
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラの現在位置からの相対位置制御を行うためのパラメータ であり、垂直方向の移動方向を示す。 {停止(0),上(1),下(2),無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{stop(0),up(1),down(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 1.道路関連情報事前提供システム 8.過積載監視システム 9.道路行政支援ソフトシステム 11.災害対応システム 12.寒冷地用 AHS 13.突発事象検知システム 14.道路関連情報提供システム 15.最適経路情報システム 16.交通管制システム 17.事象対応交通管理システム 18.自動料金収受システム 19.公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラの現在位置からの相対位置制御を行うためのパラメータ であり、垂直方向の移動方向を示す。{停止(0),上(1),下(2)} ( 3 ) その他

7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 9,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「 positionRelative_Tilt_Control 」から「 cctvPositionRelativeTiltControl 」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.lname) CCTV / 相対位置制御_垂直の相対角度 cctvPositionRelativeTiltValue ( 2 ) D E 識別コード 22020046
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラの現在位置からの相対位置制御を行うためのパラメータであり、垂直の相対角度を 1/100 単位で示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..36000) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..360.00 データ単位 度
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラの現在位置からの相対位置制御を行うためのパラメータであり、垂直の相対角度を 1/100 単位で示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 36000, 0.01 度

	<p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「 positionRelative_Tilt_Value 」から「 cctvPositionRelativeTiltValue 」へ変更した。</li> <li>・ 内部表現形式 ( データフォーマット ) を「 99999 」から「 999v99 」へ変更した。</li> <li>・ データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「 0..36000 」から「 0..360.00 」へ変更した。</li> <li>・ データ単位を「 1/100 度 」から「 度 」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 相対位置制御_ズームの移動方向 cctvPositionRelativeZoomControl ( 2 ) D E 識別コード 22020047</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 CCD カメラの現在位置からの相対位置制御を行うためのパラメータであり、ズームの移動方向を示す。 {停止(0),望遠(1),広角(2),無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{stop(0),long(1),short(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 1.道路関連情報事前提供システム 8.過積載監視システム 9.道路行政支援ソフトシステム 11.災害対応システム 12.寒冷地用 AHS 13.突発事象検知システム 14.道路関連情報提供システム 15.最適経路情報システム 16.交通管制システム 17.事象対応交通管理システム 18.自動料金収受システム 19.公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラの現在位置からの相対位置制御を行うためのパラメータであり、ズームの移動方向を示す。{停止(0),望遠(1),広角(2)} ( 3 ) その他</p>

7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 9,1 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/02/01 (1)変更内容 ・コードに無効データを追加した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「 positionRelative_Zoom_Control 」から 「 cctvPositionRelativeZoomControl 」へ変更した。 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から 「 Restricted 」へ変更した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 相対位置制御_ズーム現在値からの倍率 cctvPositionRelativeZoomValue ( 2 ) D E 識別コード 22020048
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラの現在位置からの相対位置制御を行うためのパラメータであり、ズームの現在からの倍率を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99v99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99.99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラの現在位置からの相対位置制御を行うためのパラメータであり、ズームの現在からの倍率を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 値の範囲 0 ~ 99.99

	<p>最小刻み値 0.01</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「 positionRelative_Zoom_Value 」から「 cctvPositionRelativeZoomValue 」へ変更した。</li> <li>・ JH からの「 拡大する方の倍率の指定だけでよいのか。」というご指摘をふまえ、縮小方向の倍率を指定可能とするために外部表現形式 (データ型) を「 INTEGER(0..10) 」から「 INTEGER(0..9999) 」へ変更した。</li> <li>・ 外部表現形式の変更に伴い、内部表現形式 (データフォーマット) を「 99 」から「 99v99 」へ変更した。</li> <li>・ データ表現形式 (実際の数値表現) を「 0..10 」から「 0..99.99 」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更した。</li> </ul>
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 相対位置制御_フォーカスの移動方向 cctvPositionRelativeFocusControl ( 2 ) D E 識別コード 22020049</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 CCD カメラの現在位置からの相対位置制御を行うためのパラメータであり、フォーカスの移動方向を示す。 {停止(0),近方(1),遠方(2),無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{stop(0),near(1),far(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 道路関連情報事前提供システム</li> <li>8. 過積載監視システム</li> <li>9. 道路行政支援ソフトシステム</li> <li>11. 災害対応システム</li> <li>12. 寒冷地用 AHS</li> <li>13. 突発事象検知システム</li> <li>14. 道路関連情報提供システム</li> <li>15. 最適経路情報システム</li> <li>16. 交通管制システム</li> <li>17. 事象対応交通管理システム</li> <li>18. 自動料金収受システム</li> <li>19. 公共交通運行支援システム</li> </ul> <p>( 2 ) データ定義内容 CCD カメラの現在位置からの相対位置制御を行うためのパラメータであり、フォーカスの移動方向を示す。{停止(0),近方(1),遠方(2)}</p> <p>( 3 ) その他</p>

7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 9,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「 positionRelative_Focus_Control 」から「 cctvPositionRelativeFocusControl 」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 相対位置制御_フォーカスの相対位置 cctvPositionRelativeFocusValue ( 2 ) D E 識別コード 22020050
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラの現在位置からの相対位置制御を行うためのパラメータであり、フォーカスの相対位置を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..65535) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..65535 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラの現在位置からの相対位置制御を行うためのパラメータであり、フォーカスの相対位置を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 65535,1

	<p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を 「 positionRelative_Focus_Value 」 から 「 cctvPositionRelativeFocusValue 」 へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを 「 Recorded 」 から 「 Restricted 」 へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 絶対位置制御_水平の移動方向 cctvPositionAbsolutePanControl ( 2 ) D E 識別コード 22020051</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 CCD カメラの原点位置からの絶対位置制御を行うためのパラメータであり、水平方向の移動方向を示す。 {停止(0),左(1),右(2),無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{stop(0),left(1),right(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1.道路関連情報事前提供システム</li> <li>8.過積載監視システム</li> <li>9.道路行政支援ソフトシステム</li> <li>11.災害対応システム</li> <li>12.寒冷地用 AHS</li> <li>13.突発事象検知システム</li> <li>14.道路関連情報提供システム</li> <li>15.最適経路情報システム</li> <li>16.交通管制システム</li> <li>17.事象対応交通管理システム</li> <li>18.自動料金収受システム</li> <li>19.公共交通運行支援システム</li> </ul> <p>( 2 ) データ定義内容 CCD カメラの原点位置からの絶対位置制御を行うためのパラメータであり、水平方向の移動方向を示す。{停止(0),左(1),右(2)}</p> <p>( 3 ) その他</p>

7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 9,1 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/02/01 (1)変更内容 ・コードに無効データを追加した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「 positionAbsolute_Pan_Control 」から 「 cctvPositionAbsolutePanControl 」へ変更した。 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から 「 Restricted 」へ変更した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 絶対位置制御_水平の絶対角度 cctvPositionAbsolutePanValue ( 2 ) D E 識別コード 22020052
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラの原点位置からの絶対位置制御を行うためのパラメータであり、水平の絶対角度を 1/100 単位で示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..36000) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..360.00 データ単位 度
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラの原点位置からの絶対位置制御を行うためのパラメータであり、水平の絶対角度を 1/100 単位で示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 36000, 0.01 度

	<p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「 positionAbsolute_Pan_Value 」から「 cctvPositionAbsolutePanValue 」へ変更した。</li> <li>・ 内部表現形式 ( データフォーマット ) を「 99999 」から「 999v99 」へ変更した。</li> <li>・ データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「 0..36000 」から「 0..360.00 」へ変更した。</li> <li>・ データ単位を「 1/100 度 」から「 度 」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 絶対位置制御_垂直の移動方向 cctvPositionAbsoluteTiltControl ( 2 ) D E 識別コード 22020053
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラの原点位置からの絶対位置制御を行うためのパラメータ であり、垂直方向の移動方向を示す。 {停止(0),上(1),下(2),無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{stop(0),up(1),down(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラの原点位置からの絶対位置制御を行うためのパラメータ であり、垂直方向の移動方向を示す。{停止(0),上(1),下(2)} ( 3 ) その他

7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 9,1 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/02/01 (1)変更内容 ・コードに無効データを追加した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「 positionAbsolute_Tilt_Control 」から 「 cctvPositionAbsoluteTiltControl 」へ変更した。 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から 「 Restricted 」へ変更した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 絶対位置制御_垂直の絶対角度 cctvPositionAbsoluteTiltValue ( 2 ) D E 識別コード 22020054
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラの原点位置からの絶対位置制御を行うためのパラメータであり、垂直の絶対角度を 1/100 単位で示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..36000) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..360.00 データ単位 度
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラの原点位置からの絶対位置制御を行うためのパラメータであり、垂直の絶対角度を 1/100 単位で示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 36000, 0.01 度

	<p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「 positionAbsolute_Tilt_Value 」から「 cctvPositionAbsoluteTiltValue 」へ変更した。</li> <li>・ 内部表現形式 ( データフォーマット ) を無表記から「 999v99 」へ変更した。</li> <li>・ データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を無表記から「 0..36000 」へ変更した。</li> <li>・ データ単位を「 1/100 度 」から「 度 」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のためデータ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「 0..36000 最小刻み値は 0.01 度 」から「 0..360.00 最小刻み値は 0.01 度 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 絶対位置制御_ズームの移動方向 cctvPositionAbsoluteZoomControl ( 2 ) D E 識別コード 22020055</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 CCD カメラの原点位置からの絶対位置制御を行うためのパラメータであり、ズームの移動方向を示す。 {停止(0),望遠(1),広角(2),無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{stop(0),long(1),short(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム</p> <p>( 2 ) データ定義内容 CCD カメラの原点位置からの絶対位置制御を行うためのパラメータであり、ズームの移動方向を示す。{停止(0),望遠(1),広角(2)}</p> <p>( 3 ) その他</p>

7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 9,1 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/02/01 (1)変更内容 ・コードに無効データを追加した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「 positionAbsolute_Zoom_Control 」から「 cctvPositionAbsoluteZoomControl 」へ変更した。 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 絶対位置制御_ズームの絶対位置 cctvPositionAbsoluteZoomValue ( 2 ) D E 識別コード 22020056
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラの原点位置からの絶対位置制御を行うためのパラメータ であり、ズームの現在からの倍率を 0.1mm 単位で示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..65535) 内部表現形式 (データフォーマット) 9999v9 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..6553.5 データ単位 mm
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 1.道路関連情報事前提供システム 8.過積載監視システム 9.道路行政支援ソフトシステム 11.災害対応システム 12.寒冷地用 AHS 13.突発事象検知システム 14.道路関連情報提供システム 15.最適経路情報システム 16.交通管制システム 17.事象対応交通管理システム 18.自動料金収受システム 19.公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラの原点位置からの絶対位置制御を行うためのパラメータ であり、ズームの現在からの倍率を 0.1mm 単位で示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機 能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 0~65535, 0.1mm

	<p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「 positionAbsolute_Zoom_Value 」から「 cctvPositionAbsoluteZoomValue 」へ変更した。</li> <li>・ 内部表現形式 ( データフォーマット ) を無表記から「 9999 v 9 」へ変更した。</li> <li>・ データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を無表記から「 0.65535 」へ変更した。</li> <li>・ データ単位を「 0.1mm 単位 」から「 mm 」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のためデータ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「 0.65535 最小刻み値は 0.01mm 」から「 0.6553.5 最小刻み値は 0.1mm 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 絶対位置制御_フォーカスの移動方向 cctvPositionAbsoluteFocusControl ( 2 ) D E 識別コード 22020057</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 CCD カメラの原点位置からの絶対位置制御を行うためのパラメータであり、フォーカスの移動方向を示す。 {停止(0),近方(1),遠方(2),無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{stop(0),near(1),far(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 1.道路関連情報事前提供システム 8.過積載監視システム 9.道路行政支援ソフトシステム 11.災害対応システム 12.寒冷地用 AHS 13.突発事象検知システム 14.道路関連情報提供システム 15.最適経路情報システム 16.交通管制システム 17.事象対応交通管理システム 18.自動料金収受システム 19.公共交通運行支援システム</p> <p>( 2 ) データ定義内容 CCD カメラの原点位置からの絶対位置制御を行うためのパラメータであり、フォーカスの移動方向を示す。{停止(0),近方(1),遠方(2)}</p> <p>( 3 ) その他</p>

7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 9,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「 positionAbsolute_Focus_Control 」から「 cctvPositionAbsoluteFocusControl 」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 絶対位置_フォーカスの絶対位置 cctvPositionAbsoluteFocusValue ( 2 ) D E 識別コード 22020058
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラの原点位置からの絶対位置制御を行うためのパラメータであり、フォーカスの絶対位置を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..65535) 内部表現形式 (データフォーマット) 99999 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..65535 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 1.道路関連情報事前提供システム 8.過積載監視システム 9.道路行政支援ソフトシステム 11.災害対応システム 12.寒冷地用 AHS 13.突発事象検知システム 14.道路関連情報提供システム 15.最適経路情報システム 16.交通管制システム 17.事象対応交通管理システム 18.自動料金収受システム 19.公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラの原点位置からの絶対位置制御を行うためのパラメータであり、フォーカスの絶対位置を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 65535, 1

	<p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「 positionAbsolute_Focus_Value 」から「 cctvPositionAbsoluteFocusValue 」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 照明の ON/OFF cctvSystemCameraLightControl ( 2 ) D E 識別コード 22020059
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラ端末設備の各種機能への設定制御を行うためのパラメータであり、照明の ON/OFF を示す。 {OFF(0),ON(1),無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{off(0),on(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラ端末設備の各種機能への設定制御を行うためのパラメータであり、照明の ON/OFF を示す。 {OFF(0),ON(1)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度 0~9,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「systemCamera_Light_Control」から「cctvSystemCameraLightControl」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 電源の ON/OFF cctvSystemCameraPowerControl ( 2 ) D E 識別コード 22020060
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラ端末設備の各種機能への設定制御を行うためのパラメータであり、電源の ON/OFF を示す。 {OFF(0),ON(1),無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{off(0),on(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラ端末設備の各種機能への設定制御を行うためのパラメータであり、電源の ON/OFF を示す。 {OFF(0),ON(1)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度 0~9,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「systemCamera_Power_Control」から「cctvSystemCameraPowerControl」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / ウォッシャの ON/OFF cctvSystemCameraWasherControl ( 2 ) D E 識別コード 22020061
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラ端末設備の各種機能への設定制御を行うためのパラメータであり、ウォッシャの ON/OFF を示す。 {OFF(0),ON(1),無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{off(0),on(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラ端末設備の各種機能への設定制御を行うためのパラメータであり、ウォッシャの ON/OFF を示す。 {OFF(0),ON(1)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度 0~9,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「systemCamera_Washer_Control」から「cctvSystemCameraWasherControl」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / ワイパの ON/OFF cctvSystemCameraWiperControl ( 2 ) D E 識別コード 22020062
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラ端末設備の各種機能への設定制御を行うためのパラメータであり、ワイパの ON/OFF を示す。 {OFF(0),ON(1),無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{off(0),on(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラ端末設備の各種機能への設定制御を行うためのパラメータであり、ワイパの ON/OFF を示す。 {OFF(0),ON(1)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度 0~9,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「systemCamera_Wiper_Control」から「cctvSystemCameraWiperControl」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / ファンの ON/OFF cctvSystemCameraFanControl ( 2 ) D E 識別コード 22020063
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラ端末設備の各種機能への設定制御を行うためのパラメータであり、ファンの ON/OFF を示す。 {OFF(0),ON(1),無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{off(0),on(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラ端末設備の各種機能への設定制御を行うためのパラメータであり、ファンの ON/OFF を示す。{OFF(0),ON(1)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度 0~9,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「systemCamera_Fan_Control」から「cctvSystemCameraFanControl」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / デフロスタの ON/OFF cctvSystemCameraDefrosterControl ( 2 ) D E 識別コード 22020064
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラ端末設備の各種機能への設定制御を行うためのパラメータであり、デフロスタの ON/OFF を示す。 {OFF(0),ON(1),無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{off(0),on(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラ端末設備の各種機能への設定制御を行うためのパラメータであり、デフロスタの ON/OFF を示す。 {OFF(0),ON(1)} ( 3 ) その他

7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 9,1 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/02/01 (1)変更内容 ・コードに無効データを追加した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「systemCamera_Defroster_Control」から「cctvSystemCameraDefrosterControl」へ変更した。 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / ドア施錠の ON/OFF cctvSystemCameraDoorControl ( 2 ) D E 識別コード 22020065
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラ端末設備の各種機能への設定制御を行うためのパラメータであり、ドア施錠の ON/OFF を示す。 {OFF(0),ON(1),無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{off(0),on(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラ端末設備の各種機能への設定制御を行うためのパラメータであり、ドア施錠の ON/OFF を示す。{OFF(0),ON(1)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度 0~9,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「systemCamera_Door_Control」から「cctvSystemCameraDoorControl」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / ヒータの ON/OFF cctvSystemCameraHeaterControl ( 2 ) D E 識別コード 22020066
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラ端末設備の各種機能への設定制御を行うためのパラメータであり、ヒータの ON/OFF を示す。 {OFF(0),ON(1),無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{off(0),on(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラ端末設備の各種機能への設定制御を行うためのパラメータであり、ヒータの ON/OFF を示す。{OFF(0),ON(1)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>(2) 数値的な精度 0~9,1</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASN.1name を「systemCamera_Heater_Control」から「cctvSystemCameraHeaterControl」へ変更した。</li> <li>・MS と対応しないDE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 集音の ON/OFF cctvSystemAudioMicControl ( 2 ) D E 識別コード 22020067
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラ端末設備の各種機能への設定制御を行うためのパラメータであり、集音マイクの ON/OFF を示す。 {OFF(0),ON(1),無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{off(0),on(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラ端末設備の各種機能への設定制御を行うためのパラメータであり、集音マイクの ON/OFF を示す。 {OFF(0),ON(1)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度 0~9,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「systemAudio_Mic_Control」から「cctvSystemAudioMicControl」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 拡声器の ON/OFF cctvSystemAudioSpeakerControl ( 2 ) D E 識別コード 22020068
2 . データ定義	( 1 ) 定義 CCD カメラ端末設備の各種機能への設定制御を行うためのパラメータであり、拡声器の ON/OFF を示す。 {OFF(0),ON(1),無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{off(0),on(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 CCD カメラ端末設備の各種機能への設定制御を行うためのパラメータであり、拡声器の ON/OFF を示す。{OFF(0),ON(1)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度 0~9,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「systemAudio_Speaker_Control」から「cctvSystemAudioSpeakerControl」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / キャリブレーションの ON/OFF cctvSystemCaribration ( 2 ) D E 識別コード 22020069
2 . データ定義	( 1 ) 定義 赤外線カメラなどのキャリブレーション制御を行うためのパラメータであり、キャリブレーションの ON/OFF を示す。 {OFF(0),ON(1),無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{off(0),on(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 赤外線カメラなどのキャリブレーション制御を行うためのパラメータであり、キャリブレーションの ON/OFF を示す。 {OFF(0),ON(1)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度 0~9,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASN.1name を「systemCaribration」から「cctvSystemCaribration」へ変更した。</li> <li>・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / シャッタースピード値 cctvSystemShutter ( 2 ) D E 識別コード 22020070
2 . データ定義	( 1 ) 定義 カメラのシャッタースピード制御を行うためのパラメータであり、シャッタースピードを示す。 {1/60(0),1/100(1),1/250(2),1/500(3),無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{oneSixtieths(0),oneOverOneHundredths(1),oneOverTwoHandredFiftieths(2),oneOverFiveHandredths(3),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 カメラのシャッタースピード制御を行うためのパラメータであり、シャッタースピードを示す。{1/60(0),1/100(1),1/250(2),1/500(3)} ( 3 ) その他

7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 9,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASN.1name を「systemShutter」から「cctvSystemShutter」へ変更した。</li> <li>・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を「ENUMERATED{one-sixtieths(0),oneOverOneHandredths(1),oneOverTwoHandred-fiftieths(2),oneOverFiveHandredths(3),invalidData(9) }」から「ENUMERATED{oneSixtieths(0),oneOverOneHandredths(1),oneOverTwoHandredFiftieths(2),oneOverFiveHandredths(3),invalidData(9) }」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 電子感度アップ制御_倍率指定 cctvSystemGainUp ( 2 ) D E 識別コード 22020071
2 . データ定義	( 1 ) 定義 カメラの電子感度アップの倍率制御を行うためのパラメータであり、倍率指定を示す。0は自動、1はOFFを表す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..255) 内部表現形式 (データフォーマット) 999 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..255 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 1.道路関連情報事前提供システム 8.過積載監視システム 9.道路行政支援ソフトシステム 11.災害対応システム 12.寒冷地用 AHS 13.突発事象検知システム 14.道路関連情報提供システム 15.最適経路情報システム 16.交通管制システム 17.事象対応交通管理システム 18.自動料金収受システム 19.公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 カメラの電子感度アップの倍率制御を行うためのパラメータであり、倍率指定を示す。0は自動、1はOFFを表す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 0~255,1 ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「systemGainUp」から「cctvSystemGainUp」へ 変更した。 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 電子ズーム値 cctvSystemElectricZoom ( 2 ) D E 識別コード 22020072
2 . データ定義	( 1 ) 定義 カメラ本体での電子ズーム制御を行うためのパラメータであり、電子ズームの値を表す。 {OFF(0),2倍(1),4倍(2),無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{off(0),double(1),quadruple(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 カメラ本体での電子ズーム制御を行うためのパラメータであり、電子ズームの値を表す。 {OFF(0),2倍(1),4倍(2)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度 0~9,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASN.1name を「systemElectricZoom」から「cctvSystemElectricZoom」へ変更した。</li> <li>・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / バックライト値 cctvSystemBackLight ( 2 ) D E 識別コード 22020073
2 . データ定義	( 1 ) 定義 カメラのバックライト ( 測光 ) の設定制御を行うためのパラメータであり、バックライト値を表す。 {OFF(0),ON(1),自動(2),レベルダウン(3),レベルアップ(4),無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{off(0),on(1),auto(2),levelDown(3),levelUp(4),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 カメラのバックライト ( 測光 ) の設定制御を行うためのパラメータであり、バックライト値を表す。{OFF(0),ON(1),自動(2),レベルダウン(3),レベルアップ(4)}

	( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0~9,1 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/02/01 (1)変更内容 ・コードに無効データを追加した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ASN.1name を「systemBackLight」から「cctvSystemBackLight」へ変更した。 ・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / ホワイトバランス値 cctvSystemWhitebalance ( 2 ) D E 識別コード 22020074
2 . データ定義	( 1 ) 定義 カメラ本体のホワイトバランス制御を行うためのパラメータであり、 ホワイトバランス値を表す。 {手動(0),自動(1),起動(2),青 - (3),青 + (4),赤 - (5),赤 + (6),無効データ (9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{manual(0),auto(1),start(2),blueUp(3),blueDown(4 ),redUp(5),redDown(6),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 カメラ本体のホワイトバランス制御を行うためのパラメータであり、 ホワイトバランス値を表す。{手動(0),自動(1),起動(2),青 - (3),青 + (4), 赤 - (5),赤 + (6)}

	( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0~9,1 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/02/01 (1)変更内容 ・コードに無効データを追加した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ASN.1name を「systemWhitebalance」から「cctvSystemWhitebalance」へ変更した。 ・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / ノイズリダクション値 cctvSystemNoisereduction ( 2 ) D E 識別コード 22020075
2 . データ定義	( 1 ) 定義 カメラ本体のノイズリダクション制御を行うためのパラメータであり、ノイズリダクション値を表す。 {OFF(0),ON(1),ダウン(2),アップ(3),無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{off(0),on(1),down(2),up(3),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 カメラ本体のノイズリダクション制御を行うためのパラメータであり、ノイズリダクション値を表す。{OFF(0),ON(1),ダウン(2),アップ(3)} ( 3 ) その他

7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 9,1 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/02/01 (1)変更内容 ・コードに無効データを追加した。  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ASN.1name を「systemNoisereduction」から「cctvSystemNoisereduction」へ変更した。 ・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / ゆれ補正 ON/OFF cctvSystemStabilizer ( 2 ) D E 識別コード 22020076
2 . データ定義	( 1 ) 定義 カメラ装置のゆれ補正制御を行うためのパラメータであり、ゆれ補正の ON/OFF を表す {OFF(0),ON(1),無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{off(0),on(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 カメラ装置のゆれ補正制御を行うためのパラメータであり、ゆれ補正の ON/OFF を表す {OFF(0),ON(1)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度 0~9,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「 systemStabilizer 」から「 cctvSystemStabilizer 」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 端末のローカル/リモート状態 cctvSystemStatusLocalRemote ( 2 ) D E 識別コード 22020077</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 カメラ装置の状態取得を行うためのパラメータであり、端末のローカル/リモート状態を表す。 {リモート(0),ローカル(1),無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{remote(0),local(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1.道路関連情報事前提供システム</li> <li>8.過積載監視システム</li> <li>9.道路行政支援ソフトシステム</li> <li>11.災害対応システム</li> <li>12.寒冷地用 AHS</li> <li>13.突発事象検知システム</li> <li>14.道路関連情報提供システム</li> <li>15.最適経路情報システム</li> <li>16.交通管制システム</li> <li>17.事象対応交通管理システム</li> <li>18.自動料金収受システム</li> <li>19.公共交通運行支援システム</li> </ul> <p>( 2 ) データ定義内容 カメラ装置の状態取得を行うためのパラメータであり、端末のローカル/リモート状態を表す。{リモート(0),ローカル(1)}</p> <p>( 3 ) その他</p>

7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 9,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「systemStatus_LocalRemote」から「cctvSystemStatusLocalRemote」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / PAN 動作状態 cctvSystemStatusPanAction ( 2 ) D E 識別コード 22020078
2 . データ定義	( 1 ) 定義 カメラ装置の状態取得を行うためのパラメータであり、カメラの水平方向動作状態を表す。 {停止(0),動作中(1),無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{stop(0),action(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 カメラ装置の状態取得を行うためのパラメータであり、カメラの水平方向動作状態を表す。{停止(0),動作中(1)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度 0~9,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「systemStatus_PanAction」から「cctvSystemStatusPanAction」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / TILT 動作状態 cctvSystemStatusTiltAction ( 2 ) D E 識別コード 22020079
2 . データ定義	( 1 ) 定義 カメラ装置の状態取得を行うためのパラメータであり、カメラの垂直方向動作状態を表す。 {停止(0),動作中(1),無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{stop(0),action(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 1.道路関連情報事前提供システム 8.過積載監視システム 9.道路行政支援ソフトシステム 11.災害対応システム 12.寒冷地用 AHS 13.突発事象検知システム 14.道路関連情報提供システム 15.最適経路情報システム 16.交通管制システム 17.事象対応交通管理システム 18.自動料金収受システム 19.公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 カメラ装置の状態取得を行うためのパラメータであり、カメラの垂直方向動作状態を表す。{停止(0),動作中(1)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度 0~9,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「systemStatus_TiltAction」から「cctvSystemStatusTiltAction」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / ズーム動作状態 cctvSystemStatusZoomAction ( 2 ) D E 識別コード 22020080
2 . データ定義	( 1 ) 定義 カメラ装置の状態取得を行うためのパラメータであり、カメラのズーム動作状態を表す。 {停止(0),動作中(1),無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{stop(0),action(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 カメラ装置の状態取得を行うためのパラメータであり、カメラのズーム動作状態を表す。{停止(0),動作中(1)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度 0~9,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「systemStatus_ZoomAction」から「cctvSystemStatusZoomAction」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / フォーカス動作状態 cctvSystemStatusFocusAction ( 2 ) D E 識別コード 22020081
2 . データ定義	( 1 ) 定義 カメラ装置の状態取得を行うためのパラメータであり、カメラのフォーカス動作状態を表す。 {停止(0),動作中(1),無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{stop(0),action(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 カメラ装置の状態取得を行うためのパラメータであり、カメラのフォーカス動作状態を表す。 { 停止(0), 動作中(1) } ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度 0~9,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「systemStatus_FocusAction」から「cctvSystemStatusFocusAction」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / アラーム情報 cctvAlarmStatus ( 2 ) D E 識別コード 22020082</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 各種アラーム情報を表示するためのパラメータであり、アラームの情報を表す。 BIT7 : 装置異常 {OFF(0),ON(1)} BIT6 : 予備 BIT5 : 映像断異常 {OFF(0),ON(1)} BIT4 : 温度異常 {OFF(0),ON(1)} BIT3 : 予備 BIT2 : 予備 BIT1 : ウォッシュ液異常 {OFF(0),ON(1)} BIT0 : 予備</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) OCTET STRING(1) 内部表現形式 (データフォーマット) - データ表現形式 (実際の数値表現) - データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 道路関連情報事前提供システム</li> <li>8. 過積載監視システム</li> <li>9. 道路行政支援ソフトシステム</li> <li>11. 災害対応システム</li> <li>12. 寒冷地用 AHS</li> <li>13. 突発事象検知システム</li> <li>14. 道路関連情報提供システム</li> <li>15. 最適経路情報システム</li> <li>16. 交通管制システム</li> <li>17. 事象対応交通管理システム</li> <li>18. 自動料金収受システム</li> <li>19. 公共交通運行支援システム</li> </ul> <p>( 2 ) データ定義内容 各種アラーム情報を表示するためのパラメータであり、アラームの情報を表す。 BIT7 : 装置異常 {OFF(0),ON(1)} BIT6 : 予備 BIT5 : 映像断異常 {OFF(0),ON(1)} BIT4 : 温度異常 {OFF(0),ON(1)} BIT3 : 予備 BIT2 : 予備 BIT1 : ウォッシュ液異常 {OFF(0),ON(1)}</p>

	BIT0：予備 (3)その他
7.データ品質、機能、作成方法など	(1)時間性能(実時間性) (2)数値的な精度 (3)データ生成方法 (4)信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8.データ定義変更履歴(変更毎に追記)	Ver0.20 2002/03/15 (1)変更内容 ・ASN.1nameを「alarmStatus」から「cctvAlarmStatus」へ変更した。 ・誤記のため、外部表現形式(データ型)を「OCTET STRING(1)」から「OCTET STRING(size(1))」へ変更した。 ・MSと対応しないDEのため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。
9.関連DS	
10.基本DSとの対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / ラッチ情報 cctvAlarmLatchStatus ( 2 ) D E 識別コード 22020083
2 . データ定義	( 1 ) 定義 各種アラームの設定を行うためのパラメータであり、アラームラッチの情報を表す。 BIT7 : 装置異常 {OFF(0),ON(1)} BIT6 : 予備 BIT5 : 映像断異常 {OFF(0),ON(1)} BIT4 : 温度異常 {OFF(0),ON(1)} BIT3 : 予備 BIT2 : 予備 BIT1 : ウォッシュ液異常 {OFF(0),ON(1)} BIT0 : 予備  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) OCTET STRING(1) 内部表現形式 (データフォーマット) - データ表現形式 (実際の数値表現) - データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 1.道路関連情報事前提供システム 8.過積載監視システム 9.道路行政支援ソフトシステム 11.災害対応システム 12.寒冷地用 AHS 13.突発事象検知システム 14.道路関連情報提供システム 15.最適経路情報システム 16.交通管制システム 17.事象対応交通管理システム 18.自動料金収受システム 19.公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 各種アラームの設定を行うためのパラメータであり、アラームラッチの情報を表す。 BIT7 : 装置異常 {OFF(0),ON(1)} BIT6 : 予備 BIT5 : 映像断異常 {OFF(0),ON(1)} BIT4 : 温度異常 {OFF(0),ON(1)} BIT3 : 予備 BIT2 : 予備 BIT1 : ウォッシュ液異常 {OFF(0),ON(1)}

	BIT0：予備 (3)その他
7.データ品質、機能、作成方法など	(1)時間性能(実時間性) (2)数値的な精度 (3)データ生成方法 (4)信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2：データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8.データ定義変更履歴(変更毎に追記)	Ver0.20 2002/03/15 (1)変更内容 ・ASN.1nameを「alarmLatchStatus」から「cctvAlarmLatchStatus」へ変更した。 ・誤記のため、外部表現形式(データ型)を「OCTET STRING(1)」から「OCTET STRING(size(1))」へ変更した。 ・MSと対応しないDEのため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。
9.関連DS	
10.基本DSとの対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / ラッチクリア設定 cctvAlarmLatchClear ( 2 ) D E 識別コード 22020084</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 ラッチされたアラームのクリアを行うためのパラメータであり、ラッチクリアの設定を表す。 BIT7 : 装置異常 {OFF(0),ON(1)} BIT6 : 予備 BIT5 : 映像断異常 {OFF(0),ON(1)} BIT4 : 温度異常 {OFF(0),ON(1)} BIT3 : 予備 BIT2 : 予備 BIT1 : ウォッシュ液異常 {OFF(0),ON(1)} BIT</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) OCTET STRING(1) 内部表現形式 (データフォーマット) - データ表現形式 (実際の数値表現) - データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1. 道路関連情報事前提供システム</li> <li>8. 過積載監視システム</li> <li>9. 道路行政支援ソフトシステム</li> <li>11. 災害対応システム</li> <li>12. 寒冷地用 AHS</li> <li>13. 突発事象検知システム</li> <li>14. 道路関連情報提供システム</li> <li>15. 最適経路情報システム</li> <li>16. 交通管制システム</li> <li>17. 事象対応交通管理システム</li> <li>18. 自動料金収受システム</li> <li>19. 公共交通運行支援システム</li> </ul> <p>( 2 ) データ定義内容 ラッチされたアラームのクリアを行うためのパラメータであり、ラッチクリアの設定を表す。 BIT7 : 装置異常 {OFF(0),ON(1)} BIT6 : 予備 BIT5 : 映像断異常 {OFF(0),ON(1)} BIT4 : 温度異常 {OFF(0),ON(1)} BIT3 : 予備 BIT2 : 予備 BIT1 : ウォッシュ液異</p>

	<p>常{OFF(0),ON(1)} BIT0：予備  (3)その他</p>
7.データ品質、機能、作成方法など	<p>(1)時間性能(実時間性)  (2)数値的な精度  (3)データ生成方法  (4)信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2：データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8.データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.20 2002/03/15  (1)変更内容  ・ASN.1nameを「alarmLatchClear」から「cctvAlarmLatchClear」へ変更した。  ・誤記のため、外部表現形式(データ型)を「OCTET STRING(1)」から「OCTET STRING(size(1))」へ変更した。  ・MSと対応しないDEのため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</p>
9.関連DS	
10.基本DSとの対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 機器立ち上がり状態 cctvAlarmEquipmentInitialize ( 2 ) D E 識別コード 22020085
2 . データ定義	( 1 ) 定義 機器の立ち上がり状態を通知するためのパラメータであり、機器の立ち上がり状態を表す。 {OFF(0),ON(1),無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{off(0),on(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 機器の立ち上がり状態を通知するためのパラメータであり、機器の立ち上がり状態を表す。 {OFF(0),ON(1)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度 0~9,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「 alarmEquipmentInitialize 」から「 cctvAlarmEquipmentInitialize 」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 各ビットのラッチ/ステート設定 cctvInputLatchStatus ( 2 ) D E 識別コード 22020086
2 . データ定義	( 1 ) 定義 外部入力の動作設定を行うためのパラメータであり、各ビットのラッチ/ステートの設定を行う。 BIT31 : 入力 32 (MSB) BIT30 : 入力 31 - BIT2 : 入力 3 BIT1 : 入力 2 BIT0 : 入力 1 (LSB)  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) OCTET STRING(4) 内部表現形式 (データフォーマット) - データ表現形式 (実際の数値表現) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 外部入力の動作設定を行うためのパラメータであり、各ビットのラッチ/ステートの設定を行う。 BIT31 : 入力 32 (MSB) BIT30 : 入力 31 - BIT2 : 入力 3 BIT1 : 入力 2 BIT0 : 入力 1 (LSB) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 (実時間性)

能、作成方法など	( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「 InputLatchStatus 」から「 cctvInputLatchStatus 」へ変更した。 ・ 誤記のため、外部表現形式 ( データ型 ) を「 OCTET STRING(4) 」から「 OCTET STRING(size(4)) 」へ変更した。 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 入力ビットの ON/OFF cctvInputStatus ( 2 ) D E 識別コード 22020087
2 . データ定義	( 1 ) 定義 外部入力の状態取得のためのパラメータであり、入力ビットの ON/OFF を表す。 BIT31 : 入力 32 (MSB) BIT30 : 入力 31 BIT2 : 入力 3 BIT1 : 入力 2 BIT0 : 入力 1 (LSB)  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING (4) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 外部入力の状態取得のためのパラメータであり、入力ビットの ON/OFF を表す。 BIT31 : 入力 32 (MSB) BIT30 : 入力 31 BIT2 : 入力 3 BIT1 : 入力 2 BIT0 : 入力 1 (LSB) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )   レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20   2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「 InputStatus 」から「 cctvInputStatus 」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため、外部表現形式 ( データ型 ) を「 OCTET STRING(4) 」から「 OCTET STRING(size(4)) 」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / ラッチクリア情報 cctvInputLatchClear ( 2 ) D E 識別コード 22020088
2 . データ定義	( 1 ) 定義 外部制御のラッチクリアを行うためのパラメータであり、ラッチクリア情報を表す。 BIT31 : 入力 32 (MSB) BIT30 : 入力 31 - BIT2 : 入力 3 BIT1 : 入力 2 BIT0 : 入力 1 (LSB)  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING (4) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 外部制御のラッチクリアを行うためのパラメータであり、ラッチクリア情報を表す。 BIT31 : 入力 32 (MSB) BIT30 : 入力 31 - BIT2 : 入力 3 BIT1 : 入力 2 BIT0 : 入力 1 (LSB) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「 InputLatchClear 」から「 cctvInputLatchClear 」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため、外部表現形式 ( データ型 ) を「 OCTET STRING(4) 」から「 OCTET STRING(size(4)) 」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 出力ビットの ON/OFF cctvOutputStatus ( 2 ) D E 識別コード 22020089
2 . データ定義	( 1 ) 定義 外部制御出力のためのビット制御に使用するパラメータであり、出力ビットの ON/OFF を表す。 BIT31 : 入力 32 (MSB) BIT30 : 入力 31 - BIT2 : 入力 3 BIT1 : 入力 2 BIT0 : 入力 1 (LSB)  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING (4) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 外部制御出力のためのビット制御に使用するパラメータであり、出力ビットの ON/OFF を表す。 BIT31 : 入力 32 (MSB) BIT30 : 入力 31 - BIT2 : 入力 3 BIT1 : 入力 2 BIT0 : 入力 1 (LSB) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「outputStatus」から「cctvOutputStatus」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため、外部表現形式 ( データ型 ) を「OCTET STRING(4)」から「OCTET STRING(size(4))」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / パターン最大数 cctvLabelMaximum ( 2 ) D E 識別コード 22020090
2 . データ定義	( 1 ) 定義 映像にスーパーインポーズする文字制御を行う際の文字表示パターンの最大数を表示するためのパラメータであり、文字表示パターンの最大数を表す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..255) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..255 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 映像にスーパーインポーズする文字制御を行う際の文字表示パターンの最大数を表示するためのパラメータであり、文字表示パターンの最大数を表す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度 0~255,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「labelMaximum」から「cctvLabelMaximum」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 表示文字列番号 cctvLabelIndex ( 2 ) D E 識別コード 22020091
2 . データ定義	( 1 ) 定義 映像にスーパーインポーズする文字制御を行う際の表示文字列番号を表す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..255) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..255 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 映像にスーパーインポーズする文字制御を行う際の表示文字列番号を表す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 255,1 ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「 labelIndex 」から「 cctvLabelIndex 」へ変更した。 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から 「 Restricted 」へ変更した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 設定文字列 cctvLabelText ( 2 ) D E 識別コード 22020092
2 . データ定義	( 1 ) 定義 映像にスーパーインポーズする文字制御を行う際の文字列テーブルにセットする文字列を指定するパラメータ。設定文字列はSHIFT-JIS2Byte コードを利用する。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING(0..64byte) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 映像にスーパーインポーズする文字制御を行う際の文字列テーブルにセットする文字列を指定するパラメータ。設定文字列はSHIFT-JIS2Byte コードを利用する。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「 labelText 」から「 cctvLabelText 」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため、外部表現形式 ( データ型 ) を「 OCTET STRING(0..64byte) 」から「 OCTET STRING ( size(0..64)) 」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 文字表示色 cctvLabelColor ( 2 ) D E 識別コード 22020093
2 . データ定義	( 1 ) 定義 映像にスーパーインポーズする文字制御を行う際の文字表示色を表す。 {青(1),緑(2),シアン(3),赤(4),マゼンダ(5),茶(6),白(7),グレー(8),明るい青(9),明るい緑(10),明るいシアン(11),明るい赤(12),明るいマゼンダ(13),黄(14),明るい白(15),黒(16),無効データ(99)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{blue(1),green(2),cyan(3),red(4),magenta(5),brown(6),white(7),grey(8),lightBlue(9),lightGreen(10),lightCyan(11),lightRed(12),lightMagenta(13),yellow(14),brightWhite(15),black(16),invalidData(99)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 1.道路関連情報事前提供システム 8.過積載監視システム 9.道路行政支援ソフトシステム 11.災害対応システム 12.寒冷地用 AHS 13.突発事象検知システム 14.道路関連情報提供システム 15.最適経路情報システム 16.交通管制システム 17.事象対応交通管理システム 18.自動料金収受システム 19.公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容

	<p>映像にスーパーインポーズする文字制御を行う際の文字表示色を表す。{青(1),緑(2),シアン(3),赤(4),マゼンダ(5),茶(6),白(7),グレー(8),明るい青(9),明るい緑(10),明るいシアン(11),明るい赤(12),明るいマゼンダ(13),黄(14),明るい白(15),黒(16)}</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度 1 ~ 99,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASN.1name を「labelColor」から「cctvLabelColor」へ変更した。</li> <li>・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 表示先頭行 cctvLabelStartRow ( 2 ) D E 識別コード 22020094
2 . データ定義	( 1 ) 定義 映像にスーパーインポーズする文字制御を行う際の文字表示の先頭行を制御するためのパラメータ。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..255) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..255 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 映像にスーパーインポーズする文字制御を行う際の文字表示の先頭行を制御するためのパラメータ。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 255,1 ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「 labelStartRow 」から「 cctvLabelStartRow 」へ変 更した。 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から 「 Restricted 」へ変更した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 表示先頭列 cctvLabelStartColum ( 2 ) D E 識別コード 22020095
2 . データ定義	( 1 ) 定義 映像にスーパーインポーズする文字制御を行う際の文字表示の先頭列を制御するためのパラメータ。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..255) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..255 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 映像にスーパーインポーズする文字制御を行う際の文字表示の先頭列を制御するためのパラメータ。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 255,1 ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「 labelStartColum 」から「 cctvLabelStartColum 」 へ変更した。 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から 「 Restricted 」へ変更した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 表示フラグ cctvLabelActive ( 2 ) D E 識別コード 22020096
2 . データ定義	( 1 ) 定義 映像にスーパーインポーズする文字制御を行う際の文字表示を制御するためのパラメータであり、表示フラグを表す。 {OFF(0),ON(1),無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{off(0),on(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 映像にスーパーインポーズする文字制御を行う際の文字表示を制御するためのパラメータであり、表示フラグを表す。{OFF(0),ON(1)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>(2) 数値的な精度 0~9,1</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴(変更毎に追記)	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASN.1name を「labelActive」から「cctvLabelActive」へ変更した。</li> <li>・MS と対応しないDE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / メニュー表示時間 cctvMenuActive ( 2 ) D E 識別コード 22020097
2 . データ定義	( 1 ) 定義 カメラのメニュー制御を行うための設定メニューの表示時間を秒で表す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..255) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..255 データ単位 秒
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 カメラのメニュー制御を行うための設定メニューの表示時間を秒で表す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 255, 1 秒 ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「 menuActive 」から「 cctvMenuActive 」へ変更し た。 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から 「 Restricted 」へ変更した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / メニュー制御 cctvMenuCntrol ( 2 ) D E 識別コード 22020098
2 . データ定義	( 1 ) 定義 カメラのメニュー制御を行うための設定メニューの制御のためのパラメータ。 {ページ上(1),ページ下(2),カーソル上(3),カーソル下(4),カーソル右(5),カーソル左(6),インクリメント値(7),デクリメント値(8),エンタ値(9),無効データ(99)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{pageDown(1),pageUp(2),cursorUp(3),cursorDown(4),cursorRight(5),cursorLeft(6),incrementValue(7),decrementValue(8),enterValue(9),invalidData(99)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..99 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 カメラのメニュー制御を行うための設定メニューの制御のためのパ

	<p>ラメータ。{ページ上(1),ページ下(2),カーソル上(3),カーソル下(4),カーソル右(5),カーソル左(6),インクリメント値(7),デクリメント値(8),エンタ値(9)}</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度 1 ~ 99,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASN.1name を「 menuCntrol 」から「 cctvMenuCntrol 」へ変更した。</li> <li>・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を「 ENUMERATED{pageDown(1),pageUp(2),cursorUp3),cursorDown(4),cursorRight(5),cursorLeft(6),incrementValue(7),decrementValue(8),enterValue(9),invalidData(99) }」から「 ENUMERATED{pageDown(1),pageUp(2),cursorUp(3),cursorDown(4),cursorRight(5),cursorLeft(6),incrementValue(7),decrementValue(8),enterValue(9),invalidData(99) }」へ変更した。</li> <li>・誤記のため内部表現形式 ( データフォーマット ) を「 9 」から「 99 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 録画制御 cctvVideorecordRecordControl ( 2 ) D E 識別コード 22020099
2 . データ定義	( 1 ) 定義 蓄積映像の録画処理を行うためのパラメータであり、録画の制御を行う。 {録画停止(0),録画開始(1),無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{stop(0),start(1),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1.道路関連情報事前提供システム 8.過積載監視システム 9.道路行政支援ソフトシステム 11.災害対応システム 12.寒冷地用 AHS 13.突発事象検知システム 14.道路関連情報提供システム 15.最適経路情報システム 16.交通管制システム 17.事象対応交通管理システム 18.自動料金収受システム 19.公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 蓄積映像の録画処理を行うためのパラメータであり、録画の制御を行う。{録画停止(0),録画開始(1)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度 0~9,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「 videorecordRecordContro 」から「 cctvVideorecordRecordControl 」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 再生の方向制御 cctvVideorecordPlayParameter ( 2 ) D E 識別コード 22020100
2 . データ定義	( 1 ) 定義 蓄積映像の再生制御を行うためのパラメータであり、再生の方向制御を表す。 {停止(0),順再生(1),逆再生(2),一時停止(3),無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{stop(0),play(1),reverse(2),pause(3),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 蓄積映像の再生制御を行うためのパラメータであり、再生の方向制御を表す。 {停止(0),順再生(1),逆再生(2),一時停止(3)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度 0~9,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASN.1name を「videorecordPlayParameter」から「cctvVideorecordPlayParameter」へ変更した。</li> <li>・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を「ENUMERATED{stop(0),play(1),reverse(2),pause(3)}」から「ENUMERATED{stop(0),play(1),reverse(2),pause(3),invalidData(9)}」へ変更した</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 再生の速度制御 cctvVideorecordPlaySpeed ( 2 ) D E 識別コード 22020101
2 . データ定義	( 1 ) 定義 蓄積映像の再生制御を行うためのパラメータであり、再生の速度を指定する。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..65535) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..65535 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 蓄積映像の再生制御を行うためのパラメータであり、再生の速度を指定する。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 65535,1 ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.10 2001/02/01 ( 1 ) 変更内容 ・ D E 名称の定義ミスがあったため、次のように名称変更した。ただ し、ASN.1 名称は変更なし。 「 CCTV / 再生の方向制御 」 「 CCTV / 再生の速度制御 」  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を 「 videorecordPlaySpeed 」 から 「 cctvVideorecordPlaySpeed 」 へ変更した。 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを 「 Recorded 」 から 「 Restricted 」 へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 再生先頭ラベル指定 cctvVideorecordPlayLabel ( 2 ) D E 識別コード 22020102
2 . データ定義	( 1 ) 定義 再生する蓄積映像の先頭ラベルの指定を行うためのパラメータ。ただし、0:現在位置、1 ~ :再生先頭ラベル。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..65535) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..65535 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/16 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 8. 過積載監視システム 9. 道路行政支援ソフトシステム 11. 災害対応システム 12. 寒冷地用 AHS 13. 突発事象検知システム 14. 道路関連情報提供システム 15. 最適経路情報システム 16. 交通管制システム 17. 事象対応交通管理システム 18. 自動料金収受システム 19. 公共交通運行支援システム ( 2 ) データ定義内容 再生する蓄積映像の先頭ラベルの指定を行うためのパラメータ。ただし、0:現在位置、1 ~ :再生先頭ラベル。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 65535,1 ( 3 ) データ生成方法

	( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 .データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「videorecordPlayLabel」から 「cctvVideorecordPlayLabel」へ変更した。 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更した。
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / プリセットシーケンス番号 cctvPresetSequenceNo ( 2 ) D E 識別コード 22020103
2 . データ定義	( 1 ) 定義 カメラのプリセット連続視野制御の設定・制御を行う際に使用される制御プリセットシーケンスの番号。0 はシーケンス停止を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..255) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..255 データ単位
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/20 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) CCTV 設備関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 カメラのプリセット連続視野制御の設定・制御を行う際に使用される制御プリセットシーケンスの番号。0 はシーケンス停止を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 映像入出力選択制御 cctvVideoInOutSelect ( 2 ) D E 識別コード 22020104
2 . データ定義	( 1 ) 定義 映像入力と出力を指定して映像切換を行う際に使用される。 BIT15 ~ BIT8 : 映像入力番号 BIT7 ~ BIT0 : 映像出力番号  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) OCTET STRING(2) 内部表現形式 (データフォーマット) データ表現形式 (実際の数値表現) データ単位
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/20 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) CCTV 設備関連システム (建設電気技術協会) ( 2 ) データ定義内容 映像入力と出力を指定して映像切換を行う際に使用される。 BIT15 ~ BIT8 : 映像入力番号 BIT7 ~ BIT0 : 映像出力番号 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。
8 . データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 映像自動切換シーケンス番号 cctvVideoSelectSequenceNo ( 2 ) D E 識別コード 22020105
2 . データ定義	( 1 ) 定義 自動切換パターンと映像出力を指定して映像自動切換を行う際に使用される。 BIT15 ~ BIT8 : 自動切換番号 BIT7 ~ BIT0 : 映像出力番号  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING(2) 内部表現形式 ( データフォーマット ) データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) データ単位
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/20 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) CCTV 設備関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 自動切換パターンと映像出力を指定して映像自動切換を行う際に使用される。 BIT15 ~ BIT8 : 自動切換番号 BIT7 ~ BIT0 : 映像出力番号 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される。
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	

10 .基本DSとの 対応関係	
--------------------	--

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) CCTV / 端末の異常状態 cctvSystemStatusError ( 2 ) D E 識別コード 22020106
2 . データ定義	( 1 ) 定義 カメラ装置の状態取得を行うパラメータであり、端末の異常状態を表す。 {通常(1),エラー(2),無効データ(9)} ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{nomal(1),error(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.50
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2005/01/29 ( 2 ) 最終更新日 2005/03/04
5 . 最終設定者	JICE
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) CCTV 設備関連システム ( 建設電気技術協会 ) ( 2 ) データ定義内容 カメラ装置の状態取得を行うパラメータであり、端末の異常状態を表す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)          運用定義情報 / 対象機能 investDefinition T argetFunction          ( 2 ) D E 識別コード 22030001</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義          収集系装置における運用定義情報の更新に使われる処理機能設定内容の情報である。複数処理が可能な装置について対象となる機能の選択設定を行う。(複数同時処理設定も可能である。) 対象機能のコードは外部参照する。</p> <p>( 2 ) データの表現          外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER          内部表現形式 ( データフォーマット ) -          データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) -          データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス incomplete          ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/08          ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 道路関連情報事前提供システム</li> <li>2. 駐車場情報等事前提供システム</li> <li>3. 他主体との接続システム</li> <li>4. 商用車 EDI 対応システム</li> <li>5. 特車行政手続きの対応システム</li> <li>6. 過積載監視システム</li> <li>7. 道路行政支援ソフトシステム</li> <li>8. 道路環境情報把握システム</li> <li>9. 災害対応システム</li> <li>10. 道路関連情報提供システム</li> <li>11. 最適経路情報システム</li> <li>12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム</li> <li>14. 自動料金収受システム</li> <li>15. 公共交通運行支援システム</li> <li>16. 歩行者支援システム</li> <li>17. 突発事象検知システム</li> <li>18. 寒冷地用 AHS システム</li> <li>19. 安全運転支援システム</li> </ol>

	<p>( 2 ) データ定義内容 対象機能 ( 3 ) その他</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「targetFunction」から「investDefinitionTargetFunction」へ変更した。</p>
9 . 関連 DS	
10 .基本 DS との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運用定義情報 / 設定コード investDefinitionFunctionSetting ( 2 ) D E 識別コード 22030002
2 . データ定義	( 1 ) 定義 収集系装置における運用定義情報の更新に使われる情報である。複数処理が可能な装置について対象となる設定コードの選択設定を行う。 (複数同時処理設定も可能である。) 設定コードは外部参照する。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER 内部表現形式 (データフォーマット) - データ表現形式 (実際の数値表現) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス incomplete ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/08 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム 16. 歩行者支援システム 17. 突発事象検知システム 18. 寒冷地用 AHS システム 19 . 安全運転支援システム ( 2 ) データ定義内容

	設定コード ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「functionSetting」から 「investDefinitionFunctionSetting」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運用定義情報 / トリガー設定 investDefinitionCollectTriger ( 2 ) D E 識別コード 22030003
2 . データ定義	( 1 ) 定義 収集系装置における運用定義情報の更新に使われる収集時間設定内容情報の一つ。トリガー設定。 {自己送信(101),他装置要求応答(102),無効データ(999)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{selfTransmission(101),anotherEquipmentRequestResponse(102),invalidData(999)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 101..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/08 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム 16. 歩行者支援システム 17. 突発事象検知システム 18. 寒冷地用 AHS システム

	<p>19. 安全運転支援システム</p> <p>(2) データ定義内容</p> <p>トリガー設定</p> <p>(3) その他</p>
7. データ品質、機能、作成方法など	<p>(1) 時間性能 (実時間性)</p> <p>(2) 数値的な精度 101 ~ 999,1</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8. データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASN.1name を「collectTriger」から「investDefinitionCollectTriger」へ変更した。</li> <li>・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため外部表現形式 (データ型) を「ENUMERATED{self-transmission(101),anotherEquipmentRequest-response(102),invalidData(999)}」から「ENUMERATED{selfTransmission(101),anotherEquipmentRequestResponse(102),invalidData(999)}」へ変更した。</li> </ul>
9. 関連DS	
10. 基本DSとの対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運用定義情報 / 収集間隔 investDefinitionCollectInterval ( 2 ) D E 識別コード 22030004
2 . データ定義	( 1 ) 定義 収集系装置における運用定義情報の更新に使われる収集時間設定内容情報の一つ。データ毎の収集間隔を設定する。時分秒の6桁でBCDで表す。また、日時情報 DS を参照して示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) - 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/08 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム 16. 歩行者支援システム 17. 突発事象検知システム 18. 寒冷地用 AHS システム 19. 安全運転支援システム

	<p>( 2 ) データ定義内容  収集間隔  ( 3 ) その他</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )  ( 2 ) 数値的な精度 000000 ~ 995959  ( 3 ) データ生成方法  ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 :  データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20 2002/03/15  ( 1 ) 変更内容  ・ ASN.1name を「 collectInterval 」から  「 investDefinitionCollectInterval 」へ変更した。  ・ JH からの「 単位なしでは収集間隔が分からない。 」というご指摘をふまえ、定義を「 収集系装置における運用定義情報の更新に使われる収集時間設定内容情報の一つ。データ毎の収集間隔を設定する。 」から「 収集系装置における運用定義情報の更新に使われる収集時間設定内容情報の一つ。データ毎の収集間隔を設定する。時分秒の 6 桁で BCD で表す。また、日時情報 DS を参照して示す。 」へ変更した。  ・ 日時参照 DS を参照させるため、外部表現形式 ( データ型 ) を「 INTEGER 」から「 - 」へ変更した。  ・ 登録ステータスを「 imcomplete 」から「 Restricted 」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運用定義情報 / 対象データ investDefinitionTargetData ( 2 ) D E 識別コード 22030005
2 . データ定義	( 1 ) 定義 収集系装置における運用定義情報の更新に使われる情報である。対照データ 対照データは外部参照とする。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス incomplete ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/08 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム 16. 歩行者支援システム 17. 突発事象検知システム 18. 寒冷地用 AHS システム 19 . 安全運転支援システム ( 2 ) データ定義内容 対象データ

	( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「targetData」から「investDefinitionTargetData」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運用定義情報 / 送信トリガー investDefinitionTransmitTarget ( 2 ) D E 識別コード 22030006
2 . データ定義	( 1 ) 定義 収集系装置における運用定義情報の更新に使われる情報である。 {定周期送信(101), イベント発生時送信(102), 無効データ(999)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{periodicalTransmission(101), eventDrivenTransmission(102), invalidData(999)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 101..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/08 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム 16. 歩行者支援システム 17. 突発事象検知システム 18. 寒冷地用 AHS システム 19. 安全運転支援システム

	<p>( 2 ) データ定義内容 送信トリガー ( 3 ) その他</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 101 ~ 999,1 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01 (1)変更内容 ・コードに無効データを追加した。</p> <p>Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ASN.1name を「transmitTarget」から 「investDefinitionTransmitTarget」へ変更した。 ・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から 「Restricted」へ変更した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を 「ENUMERATED{periodicalTransmission(101),eventDriven-transmission(102),invalidData(999)}」から 「ENUMERATED{periodicalTransmission(101),eventDrivenTransmission(102),invalidData(999)}」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運用定義情報 / 送信時間 investDefinitionTransmitTime ( 2 ) D E 識別コード 22030007
2 . データ定義	( 1 ) 定義 収集系装置における運用定義情報の更新に使われる情報である。 {未設定(101),定時(201),日替わり時(301),週替わり時(302),月替わり時(303),年替わり時(304),無効データ(999)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{notSetUp(101),periodical(201),beginningOfEvrey day(301),beginningOfEveryWeek(302),beginningOfEveryMonth(303),beginningOfEveryYear(304),invalidData(999)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 101..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/08 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム 16. 歩行者支援システム 17. 突発事象検知システム

	<p>18.寒冷地用 AHS システム</p> <p>19 . 安全運転支援システム</p> <p>( 2 ) データ定義内容</p> <p>送信時間</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度 101 ~ 999,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「 transmitTime 」から「 investDefinitionTransmitTime 」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運用定義情報 / 送信形式 investDefinitionTransmitFormat ( 2 ) D E 識別コード 22030008
2 . データ定義	( 1 ) 定義 収集系装置における運用定義情報の更新に使われる情報である。送信形式 送信形式は外部参照とする。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス incomplete ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/08 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム 16. 歩行者支援システム 17. 突発事象検知システム 18. 寒冷地用 AHS システム 19 . 安全運転支援システム ( 2 ) データ定義内容 送信形式

	( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「 transmitFormat 」から 「 investDefinitionTransmitFormat 」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運用定義情報 / 蓄積データ項目 investDefinitionStoreData ( 2 ) D E 識別コード 22030009
2 . データ定義	( 1 ) 定義 収集系装置における運用定義情報の更新に使われる情報である。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) - 内部表現形式 (データフォーマット) データ表現形式 (実際の数値表現) データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス incomplete ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/08 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム 16. 歩行者支援システム 17. 突発事象検知システム 18. 寒冷地用 AHS システム 19. 安全運転支援システム ( 2 ) データ定義内容 蓄積データ項目 ( 3 ) その他

7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「storeData」から「investDefinitionStoreData」へ変更した。 ・ 定義を「収集系装置における運用定義情報の更新に使われる情報である。蓄積データ項目 蓄積データ項目は外部参照とする。」から「収集系装置における運用定義情報の更新に使われる情報である。」へ変更した。
9 .関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運用定義情報 / 蓄積量 investDefinitionStoreVolume ( 2 ) D E 識別コード 22030010
2 . データ定義	( 1 ) 定義 収集系装置における運用定義情報の更新に使われる情報である。蓄積量されたデータ量を表す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999999v999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999999.999 データ単位 KB
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/08 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム 16. 歩行者支援システム 17. 突発事象検知システム 18. 寒冷地用 AHS システム 19 . 安全運転支援システム ( 2 ) データ定義内容 蓄積量

	( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 999999.999 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ASN.1name を「storeVolume」から「investDefinitionStoreVolume」へ変更した。 ・JH からの「蓄積量の定義が不明。件数が容量か。」というご指摘をふまえ、定義を「収集系装置における運用定義情報の更新に使われる情報である。蓄積量」から「収集系装置における運用定義情報の更新に使われる情報である。蓄積量されたデータ量を表す。」へ変更した。 ・桁数が指定されていなかったため、外部表現形式 ( データ型 ) を「INTEGER」から「INTEGER(0..999999999)」へ変更した。 ・内部表現形式 ( データフォーマット ) を無表記から「999999v999」へ変更した。 ・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を無表記から「0..999999.999」へ変更した。 ・JH からの「蓄積量の定義が不明。件数が容量か。」というご指摘をふまえ、データ単位を「-」から「KB」へ変更した。  Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため登録ステータスを「imcomplete」から「restricted」へ変更した。
9 .関連DS	
10 .基本DSとの対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 運用定義情報 / データ要求種別 investDefinitionDataDemandType ( 2 ) D E 識別コード 22030011
2 . データ定義	( 1 ) 定義 計測データの種別を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) BitString 内部表現形式 (データフォーマット) データ表現形式 (実際の数値表現) データ単位
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス incomplete ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等)  ( 2 ) データ定義内容 計測データの種別を示す。 ( 3 ) その他 MS との調整により DE を追加した。
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 . データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・ 誤記のため ASN.1name を「investDefinitionTransmitDataType」から「investDefinitionDataDemandType」へ変更した。 ・ 当該 DE は要求データ種別と同一内容の DE であるため、基本 DD から個別 DD へ移行し、識別番号を「12030022」から「22030011」へ変更した。 ・ 当該 DE は要求データ種別と同一内容の DE であるため、登録ステータスを「recorded」から「invalid」へ変更した。
9 . 関連 D S	運用定義情報 DS_収集、処理データ送信対象設定 DS
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置制御応答情報 / 対象電源 deviceContolAnswerTargetPowerSupply ( 2 ) D E 識別コード 22050001</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義 収集系装置における管理情報の送信情報。 {外部 A C 電源(101),外部 D C 電源(201),バッテリー電源(301),無効データ(999)}</p> <p>( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{externalACPowerSupply(101),externalDCPowerSupply(201),batteryPowerSupply(301),invalidData(999)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 101..999 データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/03/08 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 )</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 道路関連情報事前提供システム</li> <li>2. 駐車場情報等事前提供システム</li> <li>3. 他主体との接続システム</li> <li>4. 商用車 EDI 対応システム</li> <li>5. 特車行政手続きの対応システム</li> <li>6. 過積載監視システム</li> <li>7. 道路行政支援ソフトシステム</li> <li>8. 道路環境情報把握システム</li> <li>9. 災害対応システム</li> <li>10. 道路関連情報提供システム</li> <li>11. 最適経路情報システム</li> <li>12. 交通管制システム</li> <li>13. 事象対応交通管理システム</li> <li>14. 自動料金収受システム</li> <li>15. 公共交通運行支援システム</li> <li>16. 歩行者支援システム</li> <li>17. 突発事象検知システム</li> </ol>

	<p>18.寒冷地用 AHS システム</p> <p>19 . 安全運転支援システム</p> <p>( 2 ) データ定義内容</p> <p>対象電源</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度 101 ~ 999,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「 targetPowerSupply 」から「 deviceContolAnswerTargetPowerSupply 」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置制御応答情報 / 電源ステータス deviceContolAnswerPowerSupplyStatus ( 2 ) D E 識別コード 22050002
2 . データ定義	( 1 ) 定義 収集系装置における管理情報の送信情報。電源ステータス BIT0:停電復旧・BIT1:停電・BIT3:電圧低下  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) BitString 内部表現形式 (データフォーマット) 9 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..3 データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/08 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 1.道路関連情報事前提供システム 2.駐車場情報等事前提供システム 3.他主体との接続システム 4.商用車 EDI 対応システム 5.特車行政手続きの対応システム 6.過積載監視システム 7.道路行政支援ソフトシステム 8.道路環境情報把握システム 9.災害対応システム 10.道路関連情報提供システム 11.最適経路情報システム 12.交通管制システム 13.事象対応交通管理システム 14.自動料金収受システム 15.公共交通運行支援システム 16.歩行者支援システム 17.突発事象検知システム 18.寒冷地用 AHS システム 19 . 安全運転支援システム ( 2 ) データ定義内容

	電源ステータス (3) その他
7. データ品質、機能、作成方法など	(1) 時間性能 (実時間性) (2) 数値的な精度 0~3,1 (3) データ生成方法 (4) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8. データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	Ver0.20 2002/03/15 (1) 変更内容 ・ ASN.1name を「powerSupplyStatus」から「deviceContolAnswerPowerSupplyStatus」へ変更した。  Ver0.30 2002/07/01 (1) 変更内容 ・ 誤記のため登録ステータスを「imcomplete」から「restricted」へ変更した。
9. 関連DS	
10. 基本DSとの対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置制御応答情報 / 電圧値 deviceContolAnswerPowerSupplyVoltage ( 2 ) D E 識別コード 22050003
2 . データ定義	( 1 ) 定義 収集系装置における管理情報の送信情報。電圧値 ( V ) を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..9999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999v99 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99999.99 データ単位 V
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/08 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム 16. 歩行者支援システム 17. 突発事象検知システム 18. 寒冷地用 AHS システム 19 . 安全運転支援システム ( 2 ) データ定義内容 電圧値

	( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 99999.99V 0.01V ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「 powerSupplyVoltage 」から「 deviceContolAnswerPowerSupplyVoltage 」へ変更した。 ・ JH からの「 単位なしでは電圧値が分からない。 」というご指摘をふまえ、定義を「 収集系装置における管理情報の送信情報。電圧値 」から「 収集系装置における管理情報の送信情報。電圧値 ( V ) を示す。 」へ変更した。 ・ 桁数が指定されていなかったため、外部表現形式 ( データ型 ) を「 INTEGER 」から「 INTEGER(0..9999999) 」へ変更した。 ・ 内部表現形式 ( データフォーマット ) を無表記から「 99999v99 」へ変更した。 ・ データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を無表記から「 0..99999.99 」へ変更した。 ・ JH からの「 単位なしでは電圧値が分からない。 」というご指摘をふまえ、データ単位を「 - 」から「 V 」へ変更した。  Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・ 誤記のため登録ステータスを「 imcomplete 」から「 restricted 」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置制御応答情報 / 電流値 deviceContolAnswerPowerSupplyCurrent ( 2 ) D E 識別コード 22050004
2 . データ定義	( 1 ) 定義 収集系装置における管理情報の送信情報。電流値 ( A ) を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999v999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999.999 データ単位 A
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/08 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム 16. 歩行者支援システム 17. 突発事象検知システム 18. 寒冷地用 AHS システム 19 . 安全運転支援システム ( 2 ) データ定義内容 電流値

	( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度 0 ~ 999.999A 0.001A</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「 powerSupplyCurrent 」から「 deviceContolAnswerPowerSupplyCurrent 」へ変更した。</li> <li>・ JH からの「 単位なしでは電流値が分からない。 」というご指摘をふまえ、定義を「 収集系装置における管理情報の送信情報。電流値 」から「 収集系装置における管理情報の送信情報。電流値 ( A ) を示す。 」へ変更した。</li> <li>・ 桁数が指定されていなかったため、外部表現形式 ( データ型 ) を「 INTEGER 」から「 INTEGER(0..999999) 」へ変更した。</li> <li>・ 内部表現形式 ( データフォーマット ) を無表記から「 999v999 」へ変更した。</li> <li>・ データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を無表記から「 0..999.999 」へ変更した。</li> <li>・ JH からの「 単位なしでは電流値が分からない。 」というご指摘をふまえ、データ単位を「 - 」から「 A 」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のためデータ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「 0..999.999 最小刻み値は 0.01A 」から「 0..999.999 最小刻み値は 0.001A 」へ変更した。</li> <li>・ 誤記のため登録ステータスを「 imcomplete 」から「 restricted 」へ変更した。</li> </ul>
9 .関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置制御応答情報 / 対象処理部 deviceContolAnswerTargetProcessor ( 2 ) D E 識別コード 22050005
2 . データ定義	( 1 ) 定義 収集系装置における管理情報の送信情報。 {CPU(101),メモリ(201),ディスク(301),通信処理部(401),電源部(501),無効データ(999)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{cpu(101),memory(201),disc(301),communicationProcessor(401),powerSpplier(501),invalidData(999)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 101..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/08 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム 16. 歩行者支援システム 17. 突発事象検知システム

	<p>18.寒冷地用 AHS システム</p> <p>19 . 安全運転支援システム</p> <p>( 2 ) データ定義内容</p> <p>対象処理部</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度 101 ~ 999,1</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス名を「装置制御応答情報データセット」から「装置制御応答情報」へ変更した。</li> <li>・クラス名の変更に伴い、ASN.1name を「targetProcessor」から「deviceContolAnswerTargetProcessor」へ変更した。</li> <li>・JH からの「何の対象か不明。」というご指摘をふまえ、定義を「収集系装置における管理情報の送信情報。対象処理部 {CPU(101),メモリ(201),ディスク(301),通信処理部(401),電源部(501),無効データ(999)}」から「収集系装置における管理情報の送信情報。制御の対象となる処理部を示す。 {CPU(101),メモリ(201),ディスク(301),通信処理部(401),電源部(501),無効データ(999)}」へ変更した。</li> <li>・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置制御応答情報 / 処理部ステータス deviceContolAnswerProcessorStatus ( 2 ) D E 識別コード 22050006
2 . データ定義	( 1 ) 定義 収集系装置における管理情報の送信情報。処理部ステータス BIT0: 異常・BIT1:予備電源異常・BIT2:メモリ異常・BIT3:ディスク異常・ BIT4:浸水・BIT5:温度異常・BIT6:扉施錠異常・BIT7:時刻異常・BIT8: 通信異常・BIT9:運用時間異常  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) BitString 内部表現形式 (データフォーマット) 9 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..9 データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/08 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 1.道路関連情報事前提供システム 2.駐車場情報等事前提供システム 3.他主体との接続システム 4.商用車 EDI 対応システム 5.特車行政手続きの対応システム 6.過積載監視システム 7.道路行政支援ソフトシステム 8.道路環境情報把握システム 9.災害対応システム 10.道路関連情報提供システム 11.最適経路情報システム 12.交通管制システム 13.事象対応交通管理システム 14.自動料金収受システム 15.公共交通運行支援システム 16.歩行者支援システム 17.突発事象検知システム 18.寒冷地用 AHS システム

	<p>19. 安全運転支援システム</p> <p>(2) データ定義内容</p> <p>処理部ステータス</p> <p>(3) その他</p>
<p>7. データ品質、機能、作成方法など</p>	<p>(1) 時間性能(実時間性)</p> <p>(2) 数値的な精度 0~9,1</p> <p>(3) データ生成方法</p> <p>(4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
<p>8. データ定義変更履歴(変更毎に追記)</p>	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>(1) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ASN.1name を「processorStatus」から「deviceContolAnswerProcessorStatus」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
<p>9. 関連DS</p>	
<p>10. 基本DSとの対応関係</p>	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置制御応答情報 / 対象センサ deviceContolAnswerTargetSenser ( 2 ) D E 識別コード 22050007
2 . データ定義	( 1 ) 定義 収集系装置における管理情報の送信情報。対象センサ  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス incomplete ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/08 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム 16. 歩行者支援システム 17. 突発事象検知システム 18. 寒冷地用 AHS システム 19. 安全運転支援システム ( 2 ) データ定義内容 対象センサ ( 3 ) その他

7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「 targetSenser 」から 「 deviceContolAnswerTargetSenser 」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置制御応答情報 / センサステータス deviceContolAnswerSenserStatus ( 2 ) D E 識別コード 22050008
2 . データ定義	( 1 ) 定義 収集系装置における管理情報の送信情報。センサステータス  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス incomplete ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/08 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 1. 道路関連情報事前提供システム 2. 駐車場情報等事前提供システム 3. 他主体との接続システム 4. 商用車 EDI 対応システム 5. 特車行政手続きの対応システム 6. 過積載監視システム 7. 道路行政支援ソフトシステム 8. 道路環境情報把握システム 9. 災害対応システム 10. 道路関連情報提供システム 11. 最適経路情報システム 12. 交通管制システム 13. 事象対応交通管理システム 14. 自動料金収受システム 15. 公共交通運行支援システム 16. 歩行者支援システム 17. 突発事象検知システム 18. 寒冷地用 AHS システム 19. 安全運転支援システム ( 2 ) データ定義内容 センサステータス

	( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ ASN.1name を「 sensorStatus 」から 「 deviceContolAnswerSensorStatus 」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置状態情報 / SW-BOX 状態 deviceStatepurobeStatus ( 2 ) D E 識別コード 22060001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 SW-BOX 状態を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) OCTET STRING(size(0..256)) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 茨城バスロケシステム ( 2 ) データ定義内容 SW-BOX 状態を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため外部表現形式 ( データ型 ) を「OCTETSTRING」から「OCTETSTRING(size(0..256))」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置状態情報 / 停止情報 deviceStateprobeStopStatus ( 2 ) D E 識別コード 22060002
2 . データ定義	( 1 ) 定義 停止情報を示す。 {不明(0),走行(1),停止(2),予備 1(3),予備 2(4),予備 3(5),予備 4(6),予備 5(7),予備 6(8),予備 7(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..9) 内部表現形式 (データフォーマット) 9 データ表現形式(実際の数値表現) 0..9 データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 茨城バスロケシステム ( 2 ) データ定義内容 停止情報を示す。 ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 .データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	0
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置状態情報 / 障害ステータス deviceStateAlarmStatus ( 2 ) D E 識別コード 22060003
2 . データ定義	( 1 ) 定義 障害の有無と障害レベルを表す {アラーム無し(0),軽故障(1),重故障(2),無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{non(0),lightBreakdown(1),heavyBreakdown(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/02/01 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 関東地方整備局 画像交換システム 装置状態情報 / 障害ステータス (alarmStatus)  ( 2 ) データ定義内容 障害の有無と障害レベルを表す {アラーム無し(0),軽故障(1),重故障(2),無効データ(9)}  ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を 「 (alarmStatus) 」 から 「 deviceStateAlarmStatus 」 へ変更した。 ・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを 「 Recorded 」 から

	「Restricted」へ変更した。
9 . 関連DS	
10 . 基本DSとの 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)          突発事象検知情報 / 検出事象 accPhenomenonDetection          ( 2 ) D E 識別コード 22080001</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義          検知器や観測器で検出された様々な事象          {停止車(1)、低速車(2)、高速車(3)、障害物あり(4)、障害物なし(5)、対向車あり(6)、対向車なし(7)、乾燥(8)、湿潤(9)、水膜(10)、積雪(11)、凍結(12)、無効データ(99)}</p> <p>( 2 ) データの表現          外部表現形式 ( データ型 )          ENUMERATED{stationaryVehicle(1),slowVehicle(2),fastVehicle(3),obstruction(4),noObstruction(5),oncomingTraffic(6),noOncomingTraffic(7),dry(8),wet(9),waterFilm(10),accumulatedSnow(11),ice(12),invalidData(99)}</p> <p>内部表現形式 (データフォーマット) 99          データ表現形式(実際の数値表現) 1..99          データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted          ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/02/09          ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)          展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ          データ名 : 検出事象          検知器や観測器で検出された様々な事象          {停止車(1)、低速車(2)、高速車(3)、障害物あり(4)、障害物なし(5)、対向車あり(6)、対向車なし(7)、乾燥(8)、湿潤(9)、水膜(10)、積雪(11)、凍結(12)}</p> <p>( 2 ) データ定義内容          検知器や観測器で検出された様々な事象          {停止車(1)、低速車(2)、高速車(3)、障害物あり(4)、障害物なし(5)、対向車あり(6)、対向車なし(7)、乾燥(8)、湿潤(9)、水膜(10)、積雪(11)、凍結(12)}</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 .データ品質、機	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p>

能、作成方法など	<p>( 2 ) 数値的な精度 1 ~ 99</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.02 2000/04/19</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路関連情報から機器制御 D D へ変更</li> </ul> <p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「AccPhenomenonDetection」から「accPhenomenonDetection」へ変更した。</li> <li>・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1. DE名称	<p>(1) クラス名 / DE名 (ASN.1name)          突発事象検知情報 / サービス設定 accServiceSetup          (2) DE識別コード 22080002</p>
2. データ定義	<p>(1) 定義          実施されるサービスの内容            {障害物情報提供サービスあり(1)、障害物情報提供サービスなし(2)対向車情報提供サービスあり(3)、対向車情報提供サービスなし(4)、道路構造等の危険警告サービスあり(5)、道路構造等の危険警告サービスなし(6)、無効データ(9)}</p> <p>(2) データの表現          外部表現形式 (データ型)          BITSTRING{informationAboutObstructionsProvided(1),          informationAboutObstructionsNotProvided(2),          informationAboutOncomingTrafficProvided(3),          informationAboutOncomingTrafficNotProvided(4), warningsAbout          RoadConstructionEtcProvided(5), warningsAboutRoadConstruction          EtcNotProvided (6), invalidData(9)}          内部表現形式 (データフォーマット) 9          データ表現形式(実際の数値表現) 1..9          データ単位 -</p>
3. 登録ステータス	<p>(1) 登録ステータス restricted          (2) 版数 0.20</p>
4. 初期設定・最終更新日	<p>(1) 初期設定日 2000/02/09          (2) 最終更新日 2002/03/15</p>
5. 最終設定者	<p>HIDO</p>
6. 初期データ定義内容	<p>(1) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)          展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ          データ名 : サービス設定          実施サービスの内容          {障害物情報提供サービスあり(1)、障害物情報提供サービスなし(2)対向車情報提供サービスあり(3)、対向車情報提供サービスなし(4)、道路構造等の危険警告サービスあり(5)、道路構造等の危険警告サービスなし(6)}</p> <p>(2) データ定義内容          実施サービスの内容          {障害物情報提供サービスあり(1)、障害物情報提供サービスなし(2)対</p>

	<p>向車情報提供サービスあり(3)、対向車情報提供サービスなし(4)、道路構造等の危険警告サービスあり(5)、道路構造等の危険警告サービスなし(6)}</p> <p>( 3 ) その他</p>
7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度 1 ~ 9</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.02 2000/02/23</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の定義に変更した。 「実施されるサービスの内容」</li> </ul> <p>Ver0.02 2000/04/19</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路関連情報から機器制御 D D へ変更</li> </ul> <p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「AccServiceSetup」から「accServiceSetup」へ変更した。</li> <li>・JH からの「ENUMERATED ではどれか一つしか選択できないので、どれかのサービスを選択するとその他のサービスは不定になる。BIT STRING を使うかサービス毎に項目を分けた方がよい。」というご指摘をふまえ、外部表現形式 ( データ型 ) を 「ENUMERATED{informationAboutObstructionsProvided(1), informationAboutObstructionsNotProvided(2), informationAboutOncomingTrafficProvided(3), informationAboutOncomingTrafficNotProvided(4), warningsAboutRoadConstructionEtcProvided(5), warningsAboutRoadConstructionEtcNotProvided (6), invalidData(9)」から</li> </ul>

	<p>「 BITSTRING{informationAboutObstructionsProvided(1), informationAboutObstructionsNotProvided(2), informationAboutOncomingTrafficProvided(3), informationAboutOncomingTrafficNotProvided(4), warningsAboutRoadConstructionEtcProvided(5), warningsAboutRoadConstructionEtcNotProvided (6), invalidData(9)} 」へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)          突発事象検知情報 / オプション設定 accOptionSetup          ( 2 ) D E 識別コード 22080003</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義          実施されるサービスに対して任意に選択してサービスを拡充する機能の内容</p> <p>{大型車検知オプションあり(1)、大型車検知オプションなし(2)、車線逸脱車検知オプションなし(3)、車線逸脱車検知オプションあり(4)、無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現          外部表現形式 ( データ型 )          BITSTRING{largeVehicleDetectionOption(1),          noOptionForDetectionOfLargeVehicle(2),noOptionForDetectionOfAVehicleDeviatingFromTheLane(3),          optionalDetectionOfAVehicleDeviatingFromTheLane(4),invalidData(9)}</p> <p>内部表現形式 ( データフォーマット ) 9          データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9          データ単位 -</p>
3 . 登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted          ( 2 ) 版数 0.20</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/02/09          ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 . 初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等)          展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ          データ名 : オプション設定          実施オプションの内容          {大型車検知オプションあり(1)、大型車検知オプションなし(2)、車線逸脱車検知オプションなし(3)、車線逸脱車検知オプションあり(4)}</p> <p>( 2 ) データ定義内容          実施オプションの内容          {大型車検知オプションあり(1)、大型車検知オプションなし(2)、車線逸脱車検知オプションなし(3)、車線逸脱車検知オプションあり(4)}</p> <p>( 3 ) その他</p>

7 .データ品質、機能、作成方法など	<p>( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 )</p> <p>( 2 ) 数値的な精度 1 ~ 9</p> <p>( 3 ) データ生成方法</p> <p>( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される</p>
8 .データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	<p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.02 2000/02/23</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の定義に変更した。</li> </ul> <p>「実施されるサービスに対して任意に選択してサービスを拡充する機能の内容」</p> <p>Ver0.02 2000/04/19</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路関連情報から機器制御 D D へ変更</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「AccOptionSetup」から「accOptionSetup」へ変更した。</li> <li>・外部表現形式 ( データ型 ) を「ENUMERATED{largeVehicleDetectionOption(1), noOptionForDetectionOfLargeVehicle(2), noOptionForDetectionOfAVehicleDeviatingFromTheLane(3), optionalDetectionOfAVehicleDeviatingFromTheLane(4), invalidData(9)}」から「BITSTRING{largeVehicleDetectionOption(1), noOptionForDetectionOfLargeVehicle(2), noOptionForDetectionOfAVehicleDeviatingFromTheLane(3), optionalDetectionOfAVehicleDeviatingFromTheLane(4), invalidData(9)}」へ変更した。</li> <li>・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	

10 .基本DSとの 対応関係	
--------------------	--

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 突発事象検知情報 / カーブ区間 ( 開始点 ) accStartCurveSection ( 2 ) D E 識別コード 22080004
2 . データ定義	( 1 ) 定義 システムにより定められる基準の点から、道路が直線部から曲線部に 変わり始める地点までの距離  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999.9 データ単位 m
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ データ名 : カーブ区間 ( 開始点 ) システム原点からカーブ区間開始点までの距離 数値的な精度 : 0.1m ( 2 ) データ定義内容 システム原点からカーブ区間開始点までの距離 数値的な精度 : 0m ~ 9999.9m、0.1m ( 3 ) その他
7 . データ品質、機 能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0m ~ 9999.9m、0.1m ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 . データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.02 2000/02/23 ( 1 ) 変更内容 ・以下の定義に変更した。 「システムにより定められる基準の点から、道路が直線部から曲線部 に変わり始める地点までの距離」

	<p>Ver0.02 2000/04/19  ( 1 ) 変更内容  ・道路関連情報から機器制御 D D へ変更</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  ( 1 ) 変更内容  ・誤記のため、ASN.1name を「AccStartCurveSection」から「accStartCurveSection」へ変更した。  ・内部表現形式(データフォーマット)を無表記から「9999v9」へ変更した。  ・データ表現形式(実際の数値表現)を「0..99999」から「0..9999.9」へ変更した。  ・データ単位を「0.1m」から「m」へ変更した。  ・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 突発事象検知情報 / カーブ区間 ( 終了点 ) accEndCurveSection ( 2 ) D E 識別コード 22080005
2 . データ定義	( 1 ) 定義 システムにより定められる基準の点から、道路の曲線部が終わる地点までの距離  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999.9 データ単位 m
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ データ名 : カーブ区間 ( 終了点 ) システム原点からカーブ区間終了点までの距離 数値的な精度 : 0.1m ( 2 ) データ定義内容 システム原点からカーブ区間終了点までの距離 数値的な精度 : 0m ~ 9999.9m、0.1m - ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0m ~ 9999.9m、0.1m ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/02/23 ( 1 ) 変更内容 ・以下の定義に変更した。 「システムにより定められる基準の点から、道路の曲線部が終わる地

	<p>点までの距離」</p> <p>Ver0.02 2000/04/19  ( 1 ) 変更内容  ・道路関連情報から機器制御DDへ変更</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  ( 1 ) 変更内容  ・誤記のため、ASN.1name を「AccEndCurveSection」から「accEndCurveSection」へ変更した。  ・内部表現形式(データフォーマット)を無表記から「9999v9」へ変更した。  ・データ表現形式(実際の数値表現)を「0..99999」から「0..9999.9」へ変更した。  ・データ単位を「0.1m」から「m」へ変更した。  ・MS と対応しないDE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 突発事象検知情報 / 表示板点灯所要時間 accNecessaryTimeTurnOnDisplay ( 2 ) D E 識別コード 22080006
2 . データ定義	( 1 ) 定義 表示板への表示指示から実際に表示されるまでにかかる時間  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99.9 データ単位 s
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ データ名 : 表示板点灯所要時間 表示指示から実際に表示されるまでの時間 数値的な精度 : 0.1s ( 2 ) データ定義内容 表示指示から実際に表示されるまでの時間 数値的な精度 : 0s ~ 99.9s、0.1s - ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0s ~ 99.9s、0.1s ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/02/23 ( 1 ) 変更内容 ・以下の定義に変更した。 「表示板への表示指示から実際に表示されるまでにかかる時間」

	<p>Ver0.02 2000/04/19  ( 1 ) 変更内容  ・ 道路関連情報から機器制御 D D へ変更</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  ( 1 ) 変更内容  ・ 誤記のため、ASN.1name を「 AccNecessaryTimeTurnOnDisplay 」から「 accNecessaryTimeTurnOnDisplay 」へ変更した。  ・ 内部表現形式 ( データフォーマット ) を無表記から「 99v9 」へ変更した。  ・ データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「 0..999 」から「 0..99.9 」へ変更した。  ・ データ単位を「 0.1s 」から「 s 」へ変更した。  ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 突発事象検知情報 / センサヘッド 番号 accSensorHeadNumber ( 2 ) D E 識別コード 22080007
2 . データ定義	( 1 ) 定義 センサを区別し、見分けるための番号 {1~n} (0=無効、1~n : センサヘッド番号)  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) NumericString 内部表現形式 (データフォーマット) - データ表現形式 (実際の数値表現) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ データ名 : センサヘッド 番号 センサを識別する番号 {1~n} (0=無効、1~n : センサヘッド番号) ( 2 ) データ定義内容 センサを識別する番号 {1~n} (0=無効、1~n : センサヘッド番号) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 1~n ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	Ver0.02 2000/02/23 ( 1 ) 変更内容 ・以下の定義に変更した。 「センサを区別し、見分けるための番号」

	<p>Ver0.02 2000/04/19  ( 1 ) 変更内容  ・道路関連情報から機器制御 D D へ変更</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  ( 1 ) 変更内容  ・誤記のため、ASN.1name を「AccSensorHeadNumber」から「accSensorHeadNumber」へ変更した。  ・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「1..n」から「 - 」へ変更した。  ・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 突発事象検知情報 / センシング 地点 accSensingPoint ( 2 ) D E 識別コード 22080008
2 . データ定義	( 1 ) 定義 センサが計測している場所 {上り直線部(1)、カーブ区間(2)、下り直線部(3)、無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{straightUpSection(1),curvedSection(2),straightDownSection(3),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ データ名 : センシング 地点 センサが計測している場所 {上り直線部(1)、カーブ区間(2)、下り直線部(3)} ( 2 ) データ定義内容 センサが計測している場所 {上り直線部(1)、カーブ区間(2)、下り直線部(3)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 1 ~ 9 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.10 2001/02/01 (1)変更内容 ・コードに無効データを追加した。

	<p>Ver0.02 2000/04/19</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路関連情報から機器制御 D D へ変更</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「AccSensingPoint」から「accSensingPoint」へ変更した。</li> <li>・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 突発事象検知情報 / センサ種別個別 accSensorType ( 2 ) D E 識別コード 22080009
2 . データ定義	( 1 ) 定義 センサ番号に対応してセンサを測定方式により区分したもの {可視(1)、赤外(2)、ミリ波(3)、超音波(4)、ループコイル(5)、無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{visible(1),infrared(2),millimeterWaves(3),ultrasonicWaves(4),loopCoil(5),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ データ名 : センサ種別 センサ番号に対応したセンサの種別 数値的な精度 : {可視(1)、赤外(2)、ミリ波(3)、超音波(4)、ループコイル(5)} ( 2 ) データ定義内容 センサ番号に対応したセンサの種別 {可視(1)、赤外(2)、ミリ波(3)、超音波(4)、ループコイル(5)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 1 ~ 9 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更	Ver0.02 2000/02/23

<p>履歴（変更毎に追記）</p>	<p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以下の定義に変更した。</li> <li>「センサ番号に対応してセンサを測定方式により区分したもの」</li> </ul> <p>Ver0.02 2000/04/19</p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路関連情報から機器制御DDへ変更</li> </ul> <p>Ver0.10 2001/02/01</p> <p>(1)変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コードに無効データを追加した。</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「 AccSensorType 」から「 accSensorType 」へ変更した。</li> <li>・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「 Recorded 」から「 Restricted 」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>（１）変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のためデータ項目名を「 センサ種別 」から「 センサ種別個別 」へ変更した。</li> </ul>
<p>9 . 関連 D S</p>	
<p>10 . 基本 D S との 対応関係</p>	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 突発事象検知情報 / センサ毎の計測区間 (開始点) accStartMeasurementSectionEachSensor ( 2 ) D E 識別コード 22080010
2 . データ定義	( 1 ) 定義 センサから得られる情報が有効であると判断される地点に入るときの のセンサからの距離  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..999) 内部表現形式 (データフォーマット) 999 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..999 データ単位 m
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ データ名 : センサ毎の計測区間 (開始点) センサからの情報が有効であると判断する開始距離 数値的な精度 : 1m ( 2 ) データ定義内容 センサからの情報が有効であると判断する開始距離 数値的な精度 : 0m ~ 999m、1m - ( 3 ) その他
7 . データ品質、機 能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 0m ~ 999m、1m ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 . データ定義変更 履歴 (変更毎に追 記)	Ver0.02 2000/02/23 ( 1 ) 変更内容 ・以下の定義に変更した。

	<p>「センサから得られる情報が有効であると判断される地点に入るときのセンサからの距離」</p> <p>Ver0.02 2000/04/19  ( 1 ) 変更内容  ・道路関連情報から機器制御DDへ変更</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  ( 1 ) 変更内容  ・誤記のため、ASN.1name を  「AccStartMeasurementSectionEachSensor」から  「accStartMeasurementSectionEachSensor」へ変更した。  ・データ単位を「1m」から「m」へ変更した。  ・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から  「Restricted」へ変更した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01  ( 1 ) 変更内容  ・誤記のため定義文を「センサから得られる情報が有効であると判断される地点に入るときのセンサからの距離  {可視(1)、赤外(2)、ミリ波(3)、超音波(4)、ループコイル(5)、無効データ(9)}」から「センサから得られる情報が有効であると判断される地点に入るときのセンサからの距離」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 突発事象検知情報 / センサ毎の計測区間 ( 終了点 ) accEndtMeasurementSectionEachSensor ( 2 ) D E 識別コード 22080011
2 . データ定義	( 1 ) 定義 センサから得られる情報が有効であると判断される地点から出る ときのセンサからの距離  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 m
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ データ名 : センサ毎の計測区間 ( 終了点 ) センサからの情報が有効であると判断する終了距離 数値的な精度 : 1m ( 2 ) データ定義内容 センサからの情報が有効であると判断する終了距離 数値的な精度 : 0m ~ 999m、1m ( 3 ) その他
7 . データ品質、機 能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0m ~ 999m、1m ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 . データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追 記 )	Ver0.02 2000/02/23 ( 1 ) 変更内容 ・以下の定義に変更した。 「センサから得られる情報が有効であると判断される地点から出る

	<p>ときのセンサからの距離」</p> <p>Ver0.02 2000/04/19  ( 1 ) 変更内容  ・道路関連情報から機器制御DDへ変更</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  ( 1 ) 変更内容  ・誤記のため、ASN.1name を  「AccEndtMeasurementSectionEachSensor」から  「accEndtMeasurementSectionEachSensor」へ変更した。  ・データ単位を「1m」から「m」へ変更した。  ・MS と対応しないDE のため、登録ステータスを「Recorded」から  「Restricted」へ変更した。</p>
9 . 関連DS	
10 .基本DSとの 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 突発事象検知情報 / センサ毎の設置座標 accSetupCoordinatesEachSensor ( 2 ) D E 識別コード 22080012
2 . データ定義	( 1 ) 定義 システムの定める基準の地点からセンサがある地点までの距離  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9999v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9999.9 データ単位 m
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ データ名 : センサ毎の設置座標 システム原点からセンサまでの距離 数値的な精度 : 0.1m ( 2 ) データ定義内容 システム原点からセンサまでの距離 数値的な精度 : 0m ~ 9999.9m、0.1m ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0m ~ 9999.9m、0.1m ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/02/23 ( 1 ) 変更内容 ・以下の定義に変更した。 「システムの定める基準の地点からセンサがある地点までの距離」

	<p>Ver0.02 2000/04/19  ( 1 ) 変更内容  ・道路関連情報から機器制御 D D へ変更</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  ( 1 ) 変更内容  ・誤記のため、ASN.1name を「AccSetupCoordinatesEachSensor」から「accSetupCoordinatesEachSensor」へ変更した。  ・内部表現形式(データフォーマット)を無表記から「9999v9」へ変更した。  ・データ表現形式(実際の数値表現)を無表記から「0..9999.9」へ変更した。  ・データ単位を「0.1m」から「m」へ変更した。  ・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 突発事象検知情報 / 表示板 No. accDisplayNumber ( 2 ) D E 識別コード 22080013
2 . データ定義	( 1 ) 定義 表示装置を区別して見分けるための番号 {1 ~ n} ( 0=無効、1 ~ n : 表示板番号 )  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) NumericString 内部表現形式 ( データフォーマット ) データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ データ名 : 表示板 No. 表示装置を識別する番号 {1 ~ n} ( 0=無効、1 ~ n : 表示板番号 ) ( 2 ) データ定義内容 表示装置を識別する番号 {1 ~ n} ( 0=無効、1 ~ n : 表示板番号 ) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 1 ~ n ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/02/23 ( 1 ) 変更内容 ・以下の定義に変更した。 「表示装置を区別して見分けるための番号」

	<p>Ver0.02 2000/04/19  ( 1 ) 変更内容  ・道路関連情報から機器制御 D D へ変更</p> <p>Ver0.20 2002/03/15  ( 1 ) 変更内容  ・誤記のため、ASN.1name を「AccDisplayNumber」から「accDisplayNumber」へ変更した。  ・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を「1..n」から「 - 」へ変更した。  ・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 突発事象検知情報 / 表示対象地点 accDisplayPoint ( 2 ) D E 識別コード 22080014
2 . データ定義	( 1 ) 定義 表示板番号に対応して表示板毎の対象となる道路を示す。 {上り直線部(1)、上りカーブ部(2)、下り直線部(3)、下りカーブ部(4)、 無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{upStraightSection(1),upCurvedSection(2),downSt raightSection(3),downCurvedSection(4),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 1..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終 更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義 内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ データ名 : 表示対象地点 表示板番号に対応して表示板毎の対象となる道路を示す。 {上り直線部(1)、上りカーブ部(2)、下り直線部(3)、下りカーブ部(4)} ( 2 ) データ定義内容 表示板番号に対応して表示板毎の対象となる道路を示す。 {上り直線部(1)、上りカーブ部(2)、下り直線部(3)、下りカーブ部(4)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機 能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 1 ~ 9 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補 完される
8 . データ定義変更 履歴 ( 変更毎に追	Ver0.02 2000/04/19 ( 1 ) 変更内容

記)	<p>・道路関連情報から機器制御DDへ変更</p> <p>Ver0.10 2001/02/01 (1)変更内容 ・コードに無効データを追加した。</p> <p>Ver0.20 2002/03/15 (1)変更内容 ・誤記のため、ASN.1nameを「AccDisplayPoint」から「accDisplayPoint」へ変更した。 ・MSと対応しないDEのため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</p> <p>Ver0.30 2002/07/01 (1)変更内容 ・誤記のためコード(ASN型)を「」から「{上り直線部(1)、上りカーブ部(2)、下り直線部(3)、下りカーブ部(4)、無効データ(9)}」へ変更した。</p>
9.関連DS	
10.基本DSとの対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 突発事象検知情報 / 固定表示復帰タイマー accRestoreToFixedIndicationTimer ( 2 ) D E 識別コード 22080015
2 . データ定義	( 1 ) 定義 交互表示、点滅表示、色彩による強調等の強調表示から固定表示に変更するまでにかかる時間  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99v9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99.9 データ単位 s
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ データ名 : 固定表示復帰タイマー 強調表示から固定表示に変更するまでにかかる時間 数値的な精度 : 0.1s ( 2 ) データ定義内容 強調表示から固定表示に変更するまでにかかる時間 数値的な精度 : 0s ~ 99.9s、0.1s ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0s ~ 99.9s、0.1s ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/04/19 ( 1 ) 変更内容 ・道路関連情報から機器制御 D D へ変更

	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「 AccRestoreToFixedIndicationTimer 」から「 accRestoreToFixedIndicationTimer 」へ変更した。</li> <li>・JH からの「強調表示とは何か。」というご指摘をふまえ、定義を「強調表示から固定表示に変更するまでにかかる時間」から「交互表示、点滅表示、色彩による強調等の強調表示から固定表示に変更するまでにかかる時間」へ変更した。</li> <li>・内部表現形式(データフォーマット)を無表記から「99v9」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式(実際の数値表現)を無表記から「0..99.9」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「0.1s」から「s」へ変更した。</li> <li>・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため定義文を「交互表示、点滅表示、色彩による強調等の強調表示から固定表示に変更するまでにかかる時間 {上り直線部(1)、上りカーブ部(2)、下り直線部(3)、下りカーブ部(4)、無効データ(9)}」から「交互表示、点滅表示、色彩による強調等の強調表示から固定表示に変更するまでにかかる時間」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	<p>( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name)          突発事象検知情報 / 対象サービス accSubjectOfService          ( 2 ) D E 識別コード 22080016</p>
2 . データ定義	<p>( 1 ) 定義          表示板番号に対応した表示板毎に提供されるサービス          {障害物情報提供(1)、対向車情報提供(2)、道路構造等危険警告(3)、障害物情報提供と対向車情報提供(4)、障害物情報提供と道路構造等危険警告(5)、対向車情報提供と道路構造等危険警告(6)、障害物情報提供と対向車情報提供と道路構造等危険警告(7),無効データ(9)}</p> <p>( 2 ) データの表現          外部表現形式 ( データ型 )          ENUMERATED{provisionOfInformationAboutObstructions(1),provisionOfInformationAboutOncomingTraffic(2),warningAboutRoadConstruction(3),provisionOfInformationAboutObstructionsAndOncomingTraffic(4),provisionOfInformationAboutObstructionsAndWarningAboutRoadConstruction(5),provisionOfInformationAboutOncomingTrafficAndWarningAboutRoadConstruction(6),provisionOfInformationAboutObstructionsAndOncomingTrafficAndWarningAboutRoadConstruction(7),invalidData(9)}</p> <p>内部表現形式 (データフォーマット) 9          データ表現形式(実際の数値表現) 1..9          データ単位 -</p>
3 .登録ステータス	<p>( 1 ) 登録ステータス restricted          ( 2 ) 版数 0.30</p>
4 . 初期設定・最終更新日	<p>( 1 ) 初期設定日 2000/02/09          ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01</p>
5 . 最終設定者	<p>HIDO</p>
6 .初期データ定義内容	<p>( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等)          展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ          データ名 : 対象サービス          表示板番号に対応した表示板毎に提供されるサービス          {障害物情報提供(1)、対向車情報提供(2)、道路構造等危険警告(3)、障害物情報提供と対向車情報提供(4)、障害物情報提供と道路構造等危険警告(5)、対向車情報提供と道路構造等危険警告(6)、障害物情報提供と対向車情報提供と道路構造等危険警告(7)}</p> <p>( 2 ) データ定義内容          表示板番号に対応した表示板毎に提供されるサービス</p>

	{障害物情報提供(1)、対向車情報提供(2)、道路構造等危険警告(3)、障害物情報提供と対向車情報提供(4)、障害物情報提供と道路構造等危険警告(5)、対向車情報提供と道路構造等危険警告(6)、障害物情報提供と対向車情報提供と道路構造等危険警告(7)} (3) その他
7.データ品質、機能、作成方法など	(1) 時間性能(実時間性) (2) 数値的な精度 1~9 (3) データ生成方法 (4) 信頼性(データの欠落の発生に対する許容段階) レベル2: データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8.データ定義変更履歴(変更毎に追記)	Ver0.02 2000/04/19 (1) 変更内容 ・道路関連情報から機器制御DDへ変更  Ver0.10 2001/02/01 (1)変更内容 ・コードに無効データを追加した。  Ver0.20 2002/03/15 (1) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1nameを「AccSubjectOfService」から「accSubjectOfService」へ変更した。 ・MSと対応しないDEのため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。  Ver0.30 2002/07/01 (1) 変更内容 ・誤記のためコード(ASN型)を「」から「{障害物情報提供(1)、対向車情報提供(2)、道路構造等危険警告(3)、障害物情報提供と対向車情報提供(4)、障害物情報提供と道路構造等危険警告(5)、対向車情報提供と道路構造等危険警告(6)、障害物情報提供と対向車情報提供と道路構造等危険警告(7)、無効データ(9)}」へ変更した。
9.関連DS	
10.基本DSとの対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 突発事象検知情報 / 高速車速度 accDeterminationSpeedOfFastVehicles ( 2 ) D E 識別コード 22080017
2 . データ定義	( 1 ) 定義 高速車両と判定する速度の閾値  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 km/h
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ データ名 : 高速車速度 高速車両と判定する速度の閾値 数値的な精度 : 1km/h ( 2 ) データ定義内容 高速車両と判定する速度の閾値 数値的な精度 : 0km/h ~ 999km/h、1km/h - ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 0km/h ~ 999km/h、1km/h ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.02 2000/04/19 ( 1 ) 変更内容 ・道路関連情報から機器制御 D D へ変更

	<p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のため、ASN.1name を「AccDeterminationSpeedOfFastVehicles」から「accDeterminationSpeedOfFastVehicles」へ変更した。</li> <li>・ データ単位を「1km/h」から「km/h」へ変更した。</li> <li>・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誤記のため定義文を「高速車両と判定する速度の閾値 {障害物情報提供(1)、対向車情報提供(2)、道路構造等危険警告(3)、障害物情報提供と対向車情報提供(4)、障害物情報提供と道路構造等危険警告(5)、対向車情報提供と道路構造等危険警告(6)、障害物情報提供と対向車情報提供と道路構造等危険警告(7),無効データ(9)}」から「高速車両と判定する速度の閾値」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 .基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 突発事象検知情報 / 時刻変更 accTimeToChange ( 2 ) D E 識別コード 22080018
2 . データ定義	( 1 ) 定義 システムの時刻を手動で強制的に変更すること  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) OCTET STRING 内部表現形式 (データフォーマット) - データ表現形式 (実際の数値表現) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ データ名 : 時刻変更 システムの時刻を手動で強制的に変更すること ( 2 ) データ定義内容 システムの時刻を手動で強制的に変更すること - ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 - ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	Ver0.02 2000/04/19 ( 1 ) 変更内容 ・道路関連情報から機器制御 D D へ変更  Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を「AccTimeToChange」から

	<p>「accTimeToChange」へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS と対応しないDE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 突発事象検知情報 / 固定表示要求 accDemandFixedIndication ( 2 ) D E 識別コード 22080019
2 . データ定義	( 1 ) 定義 事象に関わらず固定表示メッセージを提供するときに対象となる表示メッセージの番号 固定表示要求コード{1~}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) NumericString 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/02/09 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ データ名 : 固定表示要求 事象に関わらず固定表示メッセージを提供するときに対象となる表示メッセージの番号 固定表示要求コード{1~} ( 2 ) データ定義内容 事象に関わらず固定表示メッセージを提供するときに対象となる表示メッセージの番号 固定表示要求コード{1~} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 1 ~ n ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追	Ver0.02 2000/04/19 ( 1 ) 変更内容

記)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路関連情報から機器制御D Dへ変更</li> </ul> <p>Ver0.20 2002/03/15</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のため、ASN.1name を「AccDemandFixedIndication」から「accDemandFixedIndication」へ変更した。</li> <li>・MS と対応しないDE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 突発事象検知情報 / システム原点 KP (開始点) accStartSystemDatumPointKP ( 2 ) D E 識別コード 22080020
2 . データ定義	( 1 ) 定義 表示エリアの基準点 (開始点)  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 (データフォーマット) 9999v9 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..9999.9 データ単位 km
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ データ名 : システム原点 KP (開始点) 表示エリアの基準点 (開始点) 数値的な精度 : 0.1 km ( 2 ) データ定義内容 表示エリアの基準点 (開始点) 数値的な精度 : 0 km ~ 9999.9 km、0.1 km - ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 0 km ~ 9999.9 km、0.1 km ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を「AccStartSystemDatumPointKP」から「accStartSystemDatumPointKP」へ変更した。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内部表現形式（データフォーマット）を無表記から「9999v9」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式（実際の数値表現）を無表記から「0.9999.9」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「0.1km」から「km」へ変更した。</li> <li>・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 突発事象検知情報 / システム原点 KP (終了点) accEndSystemDatumPointKP ( 2 ) D E 識別コード 22080021
2 . データ定義	( 1 ) 定義 表示エリアの基準点 (終了点)  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 (データフォーマット) 9999v9 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..9999.9 データ単位 km
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2000/03/14 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム (名称、構成、概要等) 展開ガイドライン 建設省土木研究所 突発事象検知パッケージ データ名 : システム原点 KP (終了点) 表示エリアの基準点 (終了点) 数値的な精度 : 0.1 km ( 2 ) データ定義内容 表示エリアの基準点 (終了点) 数値的な精度 : 0 km ~ 9999.9 km、±0.1 km - ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 0 km ~ 9999.9 km、0.1 km ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階) レベル 2 : データの欠落は認めるが、欠落データについては補正データにより補完される
8 . データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を「AccEndSystemDatumPointKP」から「accEndSystemDatumPointKP」へ変更した。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内部表現形式（データフォーマット）を無表記から「9999v9」へ変更した。</li> <li>・データ表現形式（実際の数値表現）を無表記から「0.9999.9」へ変更した。</li> <li>・データ単位を「0.1km」から「km」へ変更した。</li> <li>・MS と対応しないDE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 画像交換情報 / 配信制御情報 (visualDeviceControlInfo) imageExchangeVisualDeviceControlInfo ( 2 ) D E 識別コード 22090001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 配信の開始、停止用フラグ {開始(0),停止(1),無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 (データ型) ENUMERATED{start(0),stop(1),invalidData(9)} 内部表現形式 (データフォーマット) 9 データ表現形式 (実際の数値表現) 0..9 データ単位 -
3 .登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/02/01 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 .初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム(名称、構成、概要等) 関東地方整備局 画像交換システム画像交換情報 / 配信制御情報 (visualDeviceControlInfo) ( 2 ) データ定義内容 配信の開始、停止用フラグ {開始(0),停止(1),無効データ(9)} ( 3 ) その他
7 .データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 (実時間性) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 (データの欠落の発生に対する許容段階)
8 .データ定義変更履歴 (変更毎に追記)	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を「(visualDeviceControlInfo)」から「imageExchangeVisualDeviceControlInfo」へ変更した。 ・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。  Ver0.30 2002/07/01

	<p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のためコード ( ASN 型 ) を 「 」 から 「 {開始(0),停止(1),無効データ(9)} 」 へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 画像交換情報 / 優先情報 imageExchangePriorityInfo ( 2 ) D E 識別コード 22090002
2 . データ定義	( 1 ) 定義 配信の優先権の指定 {無し(0),優先(1),最優先(2),無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{non(0),priority(1),highPriority(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/02/01 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方整備局 画像交換システム画像交換情報 / 優先情報 (priorityInfo) ( 2 ) データ定義内容 配信の優先権の指定 {無し(0),優先(1),再優先(2),無効データ(9)} ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を 「 (priorityInfo) 」 から 「 imageExchangePriorityInfo 」 へ変更した。 ・誤記のため、定義を 「 配信の優先権の指定 {無し(0),優先(1),再優先(2),無効データ(9)} 」 から 「 配信の優先権の指定 {無し(0),優先(1),最優先(2),無効データ(9)} 」 へ変更した。 ・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを 「 Recorded 」 から 「 Restricted 」 へ変更した。

	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・ 誤記のためコード ( ASN 型 ) を 「 { 開始(0), 停止(1), 無効データ(9) } 」 から 「 { 無し(0), 優先(1), 最優先(2), 無効データ(9) } 」 へ変更した。
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 画像交換情報 / 変更情報 imageExchangeAddDeleteStatus ( 2 ) D E 識別コード 22090003
2 . データ定義	( 1 ) 定義 機器の追加、削除、更新時に使用する { 追加(0),削除(1),更新(2),無効データ(9)}  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{add(0),delete(1),update(2),invalidData(9)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 9 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..9 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/02/01 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方整備局 画像交換システム 画像交換情報 / 変更情報 ( addDeleteStatus ) ( 2 ) データ定義内容 機器の追加、削除、更新時に使用する { 追加(0),削除(1),更新(2),無効データ(9) } ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を 「 ( addDeleteStatus ) 」 から 「 imageExchangeAddDeleteStatus 」 へ変更した。 ・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを 「 Recorded 」 から 「 Restricted 」 へ変更した。  Ver0.30 2002/07/01

	<p>( 1 ) 変更内容</p> <p>・誤記のためコード ( ASN 型 ) を「{ 無し(0),優先(1),最優先(2),無効データ(9) }」から「{ 追加(0),削除(1),更新(2),無効データ(9) }」へ変更した。</p>
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置識別情報 / プロブシステム番号 deviceDistinctionprobeSystemNumber ( 2 ) D E 識別コード 22100001
2 . データ定義	( 1 ) 定義 プロブシステム番号を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER(0..99999) 内部表現形式 ( データフォーマット ) 99999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..99999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2002/03/15 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 茨城バスロケシステム ( 2 ) データ定義内容 プロブシステム番号を示す。 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) システムにおける設定による ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 システム側定義に従う ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 ) 無し
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.30 2002/07/01 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため定義文を「プロブシステム番号を示す。 { 追加(0), 削除(1), 更新(2), 無効データ(9) }」から「プロブシステム番号を示す。」へ変更した。
9 . 関連 D S	
10 . 基本 D S との対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置識別情報 / 装置タイプ deviceDistinctionDeviceType ( 2 ) D E 識別コード 22100002
2 . データ定義	( 1 ) 定義 機種コードを示す。 {カメラ(0), モニタ(1), ビデオスイッチャ(10), マルチビューワ(11), エンコーダ(20), デコーダ(21), 画像操作端末(30), 画像交換サーバ(31), ネットワーク管理サーバ(32), 無効データ(999) }  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) ENUMERATED{camera(0),monitor(1),vsw(10),mv(11),encoder(20),decoder(21),videoOperationTerminal(30),videoExchangeServer(31),networkManagementServer(32),invalidData(999)} 内部表現形式 ( データフォーマット ) 999 データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) 0..999 データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.30
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/02/01 ( 2 ) 最終更新日 2002/07/01
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方整備局 画像交換システム 装置識別情報 / 装置タイプ (deviceType) ( 2 ) データ定義内容 機種コードを示す。{カメラ(0), モニタ(1), ビデオスイッチャ(10), マルチビューワ(11), エンコーダ(20), デコーダ(21), 画像操作端末(30), 画像交換サーバ(31), ネットワーク管理サーバ(32), 無効データ(999) } ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を 「 (deviceType) 」 から

	<p>「deviceDistinctionDeviceType」へ変更した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・MS と対応しないDE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。</li> </ul> <p>Ver0.30 2002/07/01</p> <p>( 1 ) 変更内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誤記のためコード( ASN 型 )を「-」から「{ カメラ(0), モニタ(1), ビデオスイッチャ(10), マルチビューワ(11), エンコーダ(20), デコーダ(21), 画像操作端末(30), 画像交換サーバ(31), ネットワーク管理サーバ(32), 無効データ(999) }」へ変更した。</li> </ul>
9 . 関連 D S	
1 0 .基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置識別情報 / ホスト名 deviceDistinctionHostName ( 2 ) D E 識別コード 22100003
2 . データ定義	( 1 ) 定義 ホスト名 ( DNS 名 ) を示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String ( size(128) ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/02/01 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方整備局 画像交換システム装置識別情報 / ホスト名 ( hostName ) ( 2 ) データ定義内容 ホスト名 ( DNS 名 ) を示す。 hostName ::= UTF8String(128) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を 「 ( hostName ) 」 から 「 deviceDistinctionHostName 」 へ変更した。 ・誤記のため、外部表現形式 ( データ型 ) を 「 UTF8String(128) 」 から 「 UTF8String ( size(128) ) 」 へ変更した。 ・内部表現形式 ( データフォーマット ) を 「 (128) 」 から 「 - 」 へ変更した。 ・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を 「 (128) 」 から 「 - 」 へ変更した。 ・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを 「 Recorded 」 から

	「Restricted」へ変更した。
9 . 関連DS	
10 . 基本DSとの 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置識別情報 / IP アドレス deviceDistinctionIpAddress ( 2 ) D E 識別コード 22100004
2 . データ定義	( 1 ) 定義 IP アドレス / サブネットマスクを示す。  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) UTF8String ( size(20) ) 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/02/01 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方整備局 画像交換システム 装置識別情報 / IP アドレス ( ipAddress ) ( 2 ) データ定義内容 IP アドレス / サブネットマスクを示す。 ipAddress ::= UTF8String(20) ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を 「 ( ipAddress ) 」 から 「 deviceDistinctionIpAddress 」 へ変更した。 ・誤記のため、外部表現形式 ( データ型 ) を 「 UTF8String(20) 」 から 「 UTF8String ( size(20) ) 」 へ変更した。 ・内部表現形式 ( データフォーマット ) を 「 "xxx.xxx.xxx.xxx/xxx" 」 から 「 - 」 へ変更した。 ・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を 「 (20) 」 から 「 - 」 へ変更した。

	・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを「Recorded」から「Restricted」へ変更した。
9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置識別情報 / 入力ポート番号 deviceDistinctionInputPortNumber ( 2 ) D E 識別コード 22100005
2 . データ定義	( 1 ) 定義 機器の入力ポート番号  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/02/01 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方整備局 画像交換システム 装置識別情報 / 入力ポート番号 (inputPortNumber) ( 2 ) データ定義内容 機器の入力ポート番号 ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・ 誤記のため、ASN.1name を 「 (inputPortNumber) 」 から 「 deviceDistinctionInputPortNumber 」 へ変更した。 ・ 内部表現形式 ( データフォーマット ) を 「 unlimited 」 から 「 - 」 へ変更した。 ・ データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を 「 unlimited 」 から 「 - 」 へ変更した。 ・ MS と対応しない DE のため、登録ステータスを 「 Recorded 」 から 「 Restricted 」 へ変更した。

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	

個別\_機器制御データディクショナリ

1 . D E 名称	( 1 ) クラス名 / D E 名 (ASN.1name) 装置識別情報 / 出力ポート番号 deviceDistinctionOutputPortNumber ( 2 ) D E 識別コード 22100006
2 . データ定義	( 1 ) 定義 機器の出力ポート番号  ( 2 ) データの表現 外部表現形式 ( データ型 ) INTEGER 内部表現形式 ( データフォーマット ) - データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) - データ単位 -
3 . 登録ステータス	( 1 ) 登録ステータス restricted ( 2 ) 版数 0.20
4 . 初期設定・最終更新日	( 1 ) 初期設定日 2001/02/01 ( 2 ) 最終更新日 2002/03/15
5 . 最終設定者	HIDO
6 . 初期データ定義内容	( 1 ) 対象サービス、システム ( 名称、構成、概要等 ) 関東地方整備局 画像交換システム 装置識別情報 / 出力ポート番号 (outputPortNumber) ( 2 ) データ定義内容 機器の出力ポート番号 outputPortNumber ::= INTEGER ( 3 ) その他
7 . データ品質、機能、作成方法など	( 1 ) 時間性能 ( 実時間性 ) ( 2 ) 数値的な精度 ( 3 ) データ生成方法 ( 4 ) 信頼性 ( データの欠落の発生に対する許容段階 )
8 . データ定義変更履歴 ( 変更毎に追記 )	Ver0.20 2002/03/15 ( 1 ) 変更内容 ・誤記のため、ASN.1name を 「 (outputPortNumber) 」 から 「 deviceDistinctionOutputPortNumber 」 へ変更した。 ・内部表現形式 ( データフォーマット ) を 「 unlimited 」 から 「 - 」 へ変更した。 ・データ表現形式 ( 実際の数値表現 ) を 「 unlimited 」 から 「 - 」 へ変更した。 ・MS と対応しない DE のため、登録ステータスを 「 Recorded 」 から 「 Restricted 」 へ変更した。

9 . 関連 D S	
1 0 . 基本 D S との 対応関係	